

コロナ禍大学生の友人関係構築プロセス

友人づくりは マーケティング

コロナ禍大学生にきいた
「大学生の友人関係構築プロセス」に関する意識調査
結果報告書

2022年12月
大学生意識調査プロジェクト (FUTURE2022)
公益社団法人 東京広告協会

ごあいさつ

私たち「大学生意識調査プロジェクト(FUTURE2022)」は首都圏5つの大学(青山学院、江戸川、駒澤、専修、千葉商科)で構成され、広告やマーケティングを学ぶ学生が集まって今年4月に発足した有志団体です。

今回、私たちは調査テーマを、『コロナ禍入学大学生の友人関係構築プロセス』としました。私たち大学3年生は新型コロナウイルスの感染拡大で大学に入学し、オンライン環境で新たなコミュニティを築かざるを得ない状況に置かれました。そんな環境下で、現在の大学生の友人関係の構築の仕方とはどんなものなのか、コロナ禍大学生ならではの友人関係構築法の実態と意識を、多様な視点から明らかにしたいと考えました。

今年の7～8月に参加5大学の1～4年生の男女1,379人を対象にアンケート調査を実施し、4ヶ月にわたる集計・分析を経て、この調査報告書が完成いたしました。未熟な点が多々あるかとは思いますが、私たち自身で調査・分析した『コロナ禍入学大学生の友人関係構築プロセス』の実態や意識が、少しでも皆様のお役に立つことを願っております。

また、この調査を通して、他のメンバーとの交流を深められたことや、実際にマーケティングリサーチを実践し学べたことは、私達にとって大変貴重でかけがえのない経験となりました。

このプロジェクトを進めていくにあたりご支援してくださった各大学のゼミの先生方、公益社団法人 東京広告協会の高堀大介氏、ご多忙の中、アドバイザーとしてご指導してくださいました(株)博報堂の古賀晋氏、小池健人氏、宮島達則氏、児島真菜氏ならびに(株)マーケティングアンドアソシエイツをはじめ、ご支援くださいました全ての皆様に心より御礼申し上げます。

2022年12月
大学生意識調査プロジェクト(FUTURE2022) 一同

この「大学生意識調査プロジェクト」は実践的にマーケティングリサーチを学びたいという大学生有志の要請に応じて協賛・指導してきたもので、今回で第28弾となります。例年に引き続き、調査企画の立案と調査設計、調査票の作成と実査、さらには集計から分析にいたるまで、一連の作業全ては、東京広告協会指導のもと大学生自らの手で行いました。

今回の調査では、『コロナ禍入学大学生の友人関係構築プロセス』に対する意識や実態に焦点を当てています。設問については、大学生ならではの発案がみられ、回答にも大学生の正直な意識が浮かび上がるなど、大変興味深い分析が得られたものと自負しております。この結果が皆様の日ごろの活動の一助となれば、誠に幸いです。

最後になりましたが、昨年に引き続いて一連の作業にご指導・ご協力頂いた、(株)博報堂の古賀晋氏、小池健人氏、宮島達則氏、児島真菜氏ならびに(株)マーケティングアンドアソシエイツをはじめ、ご支援くださいました全ての皆様に心より御礼申し上げます。

2022年12月
公益社団法人 東京広告協会 広報委員会

もくじ

ごあいさつ	2
発刊に寄せて ~参加大学のゼミナール指導担当教授より~	4
調査設計	6
調査結果の概略	7
寄稿 ~調査結果を読んで~ (千葉商科大学 サービス創造学部教授 松本大吾)	19
定点観測	20
調査結果の詳細 ~全設問の結果一覧~	21
付)調査票	103

発刊に寄せて

～参加大学のゼミナール指導担当教授より～

初対面の人に会う時には事前に情報収集をする。いいねやスタンプで自分を認知させる。興味を持ってもらうためにSNS上で自分を演出する。演出の裏に潜む本当の姿を洞察する。最終目的は「私がいないと寂しい」と思わせる。まともにも書かれているが、本報告書を読んでいて思ったのは、「友人づくりはマーケティングなのか」ということである。

高校生までの交友範囲はクラスと部活がそのほとんどを占める。これに対して、大学生になると、語学のクラスを基礎としつつ、専門科目のクラス、サークルやゼミ、学外でもアルバイトやインターンなど一気に交友関係が広がる。そのため、高校までは偶然に依拠して友人づくりをしなければならなかったのが、大学では友人を選べるようになるのだらう。そしてDXがこの友人選り手を加速させる。そして、今の大学生が繰り広げているのが、選んだ相手ターゲットーに選ばれるための努力である。これをマーケティングと言わずして何と言おう。

こうした現状に触れて、マーケティング研究・教育に携わる者としてなぜか複雑な心境になった。マーケティングは企業経営のみならず個人の生活にも役立つというのは喜ぶべきことのように思う一方で、自分自身をマーケティングの対象にしても良いのか、友人を市場や顧客になぞらえても良いのかという疑問も拭えない。こうしてつくられる友人関係がどのようなものなのかを見守りたい。

ただ、友人づくりへのアプローチが変化する中でも、同じゼミ生と仲が良い、今後も仲良くしたいと思う学生が少なくないことには安心した。FUTUREなどのゼミ活動が貴重なオフライン接触の場として機能しているということだろう。厳しいながらも学生たちのオアシスにもなるゼミを目指していきたい。

最後に、先の見えないコロナ渦中にありながら、長期間にわたって熱心かつ親身にご指導くださった博報堂のアドバイザーの皆様、東京広告協会の皆様に心から感謝申し上げます。

青山学院大学 経営学部 芳賀康浩

今年度から新たに参加させて頂くことになりました江戸川大学の井上一郎です。毎週月曜日の夜にお仕事の後に学生をご指導くださっている博報堂の皆さま、東京広告協会の関係者の皆さまには、心より感謝を申し上げます。千葉県や埼玉県に住んでいるゼミ生にとって毎週月曜日の夜に1時間半以上かけて赤坂まで通うこと、また、別日には学生たちだけでオンラインで深夜に及ぶミーティングもあると聞いていますが、参加したゼミ生全員が、毎週生き生きと報告してくれる様子を見るにつけ、心から本プロジェクトに参加させて頂けたことに改めて御礼を申し上げます。

さて、今年度にテーマは「コロナ禍における大学生の友人関係構築法」というテーマであったが、コロナ禍において大学生の友人関係のプロセスに大きな変化があったことを明らかにしたことは大きな成果であったと考える。

従来、「友人」といえる関係を構築するプロセスの出発点は「対面での出会い」が主流であった。ところが、本プロジェクトの調査結果によると、コロナ禍にあって対面での学生と会う機会が激減したことにより、SNSを使って同じ大学の学生を探し、そのコメント内容をチェックしながら、気が合いそうな友人候補を発見することがファーストステップなのだという。そして、「友人候補」が見つかったら、その人のSNSアカウントに対して「いいね」や「リツイート」などの反応を返すことで、関係構築のファーストステップを踏む。さらに、その後、直接的なメッセージ(DM)のやりとりで発展させ、友人関係を築いていく。

一方、この友人関係構築法は、同じ大学の学生だけでなく、趣味など何かしらの共通性がある全ての大学生、いや、SNSユーザーに対してでも実践できるはずである。また、コロナ後においても実践可能であり、国境も容易に超えられる(今日のオンラインの翻訳機能は優秀である)。そうだとすると、コロナ禍において身につけたSNS上での友人関係構築法は、従来の対面のみでの友人関係構築法よりも、広く、深い関係を築ける可能性を示唆している。このことは、私自身にとっても大変な驚きであり発見であった。

今年度はコロナ禍のなか、なんとか学生調査ができるようになった。まずは指導して下さった博報堂の皆さまへ心よりお礼申し上げます。同時に、オンライン授業で大学に学生が少なく、苦勞して調査をしたFUTUREメンバーへはお疲れさまと伝えたい。前半はオンラインでの打ち合わせのためメンバー間でコミュニケーションをとるのが難しく、最後は対面でリハーサルを行うなど、多くの苦勞の結果、まとめた報告書だと思ふ。

今年度はコロナ禍で大学生の友人観がどう変わったのかを扱っており、重要なテーマ設定である。対面で友人と会えなくなったことで、多くの変化が分析されており、興味深い。例えば、友人と認める人の対象が、コロナ禍前と比べ、全体的に減少している。特に、表面的な付き合いだった友人とは交友関係が途絶えているという。つまり、友人の対象が狭まってきたということだ。実際、今後の友人との付き合い方を見ると、「狭く深く付き合いたい」が60.7%と多い。過去の報告書と比べてみると、2012年の調査では「狭く深く付き合いたい」との回答が49.4%であり、10ポイント以上増加していることがわかる。こういった過去の調査結果との比較は、FUTUREが行っている過去の資産をもっと活用してほしい。また、1年・2年生はコロナ禍後に入学し、その前に入学している3年・4年生とは傾向が異なると思われる。ぜひ、そのあたりも分析できると良かったらう。

その他、SNSとの付き合い方も面白かった。初対面で交換するのはLINEでなくInstagramであり、その理由も相手の情報を知りたいためだという。今の学生の情報収集の傾向とドライな雰囲気伝わってくる。SNSの使い方も変化し、リアルで人と会う際にはSNSを見ないように心がける、SNSのフォロー一数を気にしなくなった、などがコロナ禍前と比べて増加しており興味深い。

最後に、コロナ禍で状況が変化するなか、多くの工夫をしてくださり、同時に丁寧な指導をして頂きました博報堂の皆さま、および東京広告協会の皆さまへ心よりお礼申し上げます。

江戸川大学メディアコミュニケーション学部教授 井上一郎

発刊に寄せて

～参加大学のゼミナール指導担当教授より～

今年度は昨年のテーマ「コロナ禍大学生の友人観」の続きとして、コロナ禍における友人関係の構築プロセスを詳しく扱っている。今の大学3年生は2020年4月入学であり、コロナウイルスで混乱状態のなか、1年次はほとんどオンライン授業を強いられた学年である。2年生になって初めてキャンパスに行ったという学生も多い。サークル活動もほとんどできず、学内での友人は少ない。そんな学年だからこそ、対面での友人関係への期待と不安が大きく、実感を持ってこのテーマに取り組んだのだろう。

特に面白かった点は二つある。一つは、現在仲が良い人の内容である。現在仲が良いのは中学・高校の同期と地元の友人であり、大学やバイトの友人でないことが意外だった。2021年の調査では、「コロナ禍になってから関係が深まった友人」として中学・高校の同期、地元の友人の順に挙がっていたが、現在の友人のトップ2になるとは……。私の担当する授業(マーケティング・コミュニケーション論)の授業では、「弱い紐帯」の例として「地元の友人」(幼なじみや小学校の友人)を紹介していたが、今の学生にとってはそうではなく、地元の友人が「強い紐帯」であることに驚きを感じた。今の学生にとっての弱い紐帯が誰なのか、仲が良い人のランキング下位が気になる。また、コロナ禍前とは変化していると思われるが、過去の調査ではどうだったのだろうか。

もう一つは、メッセージ形態とコミュニケーション相手との関係である。友人関係による、LINEのメッセージ形態の違いを見ており、興味深い。「親友」と「友達」のメッセージ形態の上位は短文、中文であり、簡潔な傾向であった。最近では中高年世代による「おじさん構文」と呼ばれるメッセージ形態(長い、絵文字を多用など)が話題になっているが、改めて若者との違いがわかる。だからこそ、学生同士のリアルなメッセージ形態の具体的な表現を、もう少し見たいと感じた。なお、「親友」と「友達」の間に大きな違いは見られなかったため、より「関係の浅い友達」とのメッセージ形態が知りたい。

報告書で気になった点としては、昨年のテーマとの比較がないことである。昨年の続きと言える内容であるだけに、昨年との調査結果の比較や言及があるとより良かっただろう。昨年の調査でも、友人と「狭く深く付き合いたい」傾向が指摘されていただけに、今年の調査はどこに特徴があるのか、どこをより深掘りしたのか、が強調されていると良かった。

最後になりましたが、今年はようやく、対面でのミーティングや日帰り合宿ができるようになり、本当にありがとうございました。どんなミーティング形態が可能なのかを手探りで進めて頂き、指導して下さった博報堂の皆さま、および東京広告協会の皆さまへ心よりお礼申し上げます。

駒澤大学 経営学部 中野香織

今年のテーマは「コロナ禍入学大学生の友人関係構築プロセス」である。昨年度に引き続き「友人関係」に関するテーマとなった。これまで類似のテーマが2年続けて設けられることはなく、数年たってから同じようなテーマが設定され、経年変化を見るということはある。今回、友人関係のテーマが続いたのは、参加学生による強い意志と希望があったと聞いた。

今年の3年生は、2020年度入学で、多くの大学で入学式が中止となり、本学でもガイダンスや授業の開始が5月の連休以降になった。始まった授業はいきなり全面オンライン。サークル勧誘も活動もなく、1年生対象の入門ゼミもオンライン会議システムを使った。対面授業もなく、大学に入構することすらできなかった。3年生に聞いてみると、少なくとも夏休み前までは全く友人を作ることでできなかったとのことである。

それがためか、3年生のゼミ生同士はとても仲が良い。当たり前のことが突然できなくなったことに対して、大学生はどのように対応していったのだろうか。生の声を聞くことができる今回の結果はとても興味深い。

今年も半年間にわたり学生諸君はよくがんばったし、オンラインと対面を交えての議論では多くのことを学んだと思う。

そして、貴重な時間を削ってまでご指導をいただいたスタッフの皆様、ならびにご協力いただいた東京広告協会様に衷心よりお礼申し上げます。

専修大学 経営学部 石崎峻

「コロナ禍入学大学生の友人関係構築プロセス」というテーマには、コロナ禍とともに大学生活を過ごしてきたメンバー自身の切実な思いが反映されているように感じた。調査結果を読むとSNSを巧みに使い分けながら友人関係を構築する様子が想起される。しかし、そうした姿は本意ではなく、本当はコロナ禍によって奪われたリアルなコミュニケーションをこそ希求していたのかもしれない。今年の報告書は、客観的なデータに基づきながらも、彼らが彼ら自身の思いを吐露しているような印象であった。

コロナ禍による制約がある中で、貴重な「オフライン」の活動機会も交えて学生たちをご指導いただいたこと、多大な苦勞があったことと思います。おかげで学生たちは大いに成長できました。東京広告協会の皆様、博報堂のアドバイザーの皆様へ心から感謝申し上げます。

千葉商科大学 サービス創造学部 松本大吾

調査設計

- 調査目的 : 現在の大学3年生をはじめ、多くの大学生が、新型コロナウイルスの感染拡大下で大学に入学し、オンライン環境で新たなコミュニティを築かざるを得ない状況に置かれた。そのような環境下で、大学生はどのように友人関係を構築するようになったのか、コロナ禍大学生ならではの友人関係構築法の実態と意識を探ることを本調査の目的とする。
- 調査期間 : 2022年7月13日～8月18日
- 調査方法 : WEBアンケート方式
- 調査対象者 : 首都圏の大学に在籍する1～4年の男女
- 調査対象大学 : 青山学院大学
江戸川大学
駒澤大学
専修大学
千葉商科大学
- 集計数 : 1,379 サンプル (割り付けは以下の通り)

★ウェイトバック前

		青学	江戸川	駒澤	専修	千葉	計
男性	1年生	74	11	18	18	17	138
	2年生	118	7	13	21	32	191
	3年生	45	20	10	37	35	147
	4年生	22	8	10	16	20	76
女性	1年生	184	12	23	12	18	249
	2年生	168	10	13	3	35	229
	3年生	72	44	19	25	55	215
	4年生	29	9	10	22	23	93
不明・ 回答なし	1年生	8	1	0	1	2	12
	2年生	11	0	2	1	0	14
	3年生	4	2	1	3	0	10
	4年生	3	0	1	1	0	5
計		738	124	120	160	237	1379

★ウェイトバック後

		青学	江戸川	駒澤	専修	千葉	計
男性	1年生	31	31	34	31	31	159
	2年生	31	34	31	31	34	162
	3年生	31	31	31	31	34	159
	4年生	31	34	31	31	34	162
女性	1年生	31	31	34	31	31	159
	2年生	31	34	31	31	34	162
	3年生	31	31	31	31	34	159
	4年生	31	34	31	31	34	162
不明・ 回答なし	1年生	7	7	0	7	7	28
	2年生	7	0	7	7	0	21
	3年生	7	7	7	7	0	28
	4年生	7	0	7	7	0	21
計		276	276	276	276	276	1379

- 調査主体 : 大学生意識調査プロジェクト (FUTURE2022: Five Universities in Tokyo, Uni-REsearch)
- 指導 : 公益社団法人 東京広告協会
- 集計・分析協力 : 株式会社 マーケティングアンドアソシエイツ

調査結果：概略編

第1章

オアシスを求めるコロナ禍大学生

～孤独になった不安から安心できる場所を求めるように～

新型コロナウイルスは、我々の生活に大きな影響を与えた。大学生の生活もその例外では無い。実際に大学へ“毎日通う”ことが当たり前であったことは、既に過去の慣習となっている。

現在の大学はオンライン授業が主流となり、大学へ行く必要すらなくなり始めている。その結果として、オフラインで友人と会話をする機会が激減した。こうしたオフラインでのコミュニケーション不足に起因する大学生の孤独感の高まりも度々ニュースで取り上げられている。こうした環境の変化を経験した現在の大学生は、友人関係を何を求めているのだろうか。

本章では、コロナ禍によって変化した、現在の大学生の友人関係に対する意識についてみていく。

はじめに、大学生に現在仲が良い人の種類を聞いたところ、最も多い回答は「中学・高校時代の同期」で76.8%、次いで「地元が同じ人(幼馴染や小学校の友人など)」で56.0%であった(図表1)。

加えて、現在仲が良い人のうち、今後も付き合いしていきたい友人の種類を聞いたところ、「中学・高校時代の同期」が87.2%、「地元が同じ人(幼馴染や小学校の友人など)」が71.5%であった(図表2)。

そして、オフラインで会う頻度を増やしたい友人の種類を聞いたところ、56.9%が「高校の友人」、46.6%が「中学の友人」と回答した(図表3)。

また、今後の友人との理想の付き合い方を聞いたところ、最も多い回答は「狭く深く付き合いたい」で66.5%、次いで「広く深く付き合いたい」で25.7%であった。これらを足し合わせると、92.2%の大学生が今後の友人との付き合い方において深さを重視していることがわかった(図表4)。

これらのことから、友人関係において孤独を感じた現在の大学生は、コロナ禍以前からの友人との関係性をこれまで以上に深めるようになったといえる。

その結果、現在の大学生にとっての友人関係は、新たに広げるものではなく、「既に築かれた関係をより濃く、密にしていくもの」と考えられる。

【図表1】 今後の付き合いしていきたい友人の種類(Q3.2) <上位3項目>

現在仲が良い人		
1位	中学・高校時代の同期	76.8%
2位	地元が同じ人(幼馴染や小学校の友人など)	56.0%
3位	大学で同じゼミに所属している人	36.3%

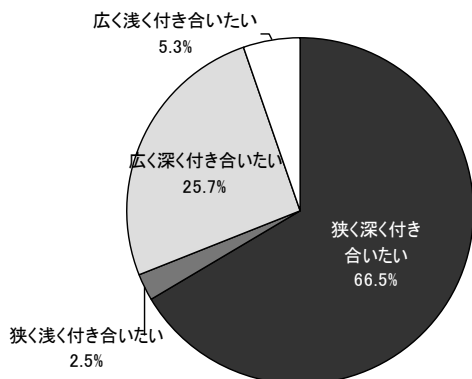
【図表2】 今後の付き合いしていきたい友人の種類(Q3.1) <上位3項目>

現在交友関係がある人		
1位	中学・高校時代の同期	87.2%
2位	地元が同じ人(幼馴染や小学校の友人など)	71.5%
3位	大学で同じゼミに所属している人	49.6%

【図表3】 今後リアル(オフライン)で会う頻度(Q20)

今後リアル(オフライン)で会う頻度		増やしたい計
1位	高校の友人(先輩/後輩含む)	56.9%
2位	中学校の友人(先輩/後輩含む)	46.6%
3位	大学で取っている授業が同じ友人	44.5%
4位	大学のゼミの友人(先輩/後輩含む)	38.8%
5位	大学のサークル・部活の友人(先輩/後輩含む)	34.2%
6位	アルバイト・インターン先の同僚	29.4%
7位	SNSのみで繋がっている人	25.7%
8位	学外の活動の友人	23.1%

【図表4】 今後の友人との付き合い方(Q4)



狭く付き合いたい計:	69.0%
広く付き合いたい計:	31.0%
深く付き合いたい計:	92.2%
浅く付き合いたい計:	7.8%

では、現在の大学生は、既存の関係ではない、コロナ禍での新たな友人関係を構築する際にはどのような意識を持つのだろうか。

はじめに、現在の大学生に初対面の人とのコミュニケーションにおいて不安に思うことを聞いたところ、最も多い回答は「初対面の人に好印象を持ってもらえるか不安に思う」で63.0%であった。次いで「初対面の人にメッセージを送るときにハードルを感じる」で62.0%、「初対面の人と会話を続けられるか不安に思う」で58.7%となった(図表5)。

現在の大学生のうち、1・2・3年生は入学当初からコロナ禍であったため、以前の大学生に比べて新たな友人を作る機会が激減した。そのため、このデータからは、コロナ禍で出会った初対面の人との関係構築に慎重になっている大学生の姿が伺える。さらに、初対面の人と関係を始める時だけでなく、関係性を持続しようとする時にも不安を抱いていると推測できる。

次に、現在の大学生にオフラインコミュニケーションの意識を聞いたところ、約2人に1人(48.6%)の大学生が「自分は同世代と比較して友だちが多くない」と回答した(図表6)。

さらに、現在の大学生にオフラインコミュニケーションの実態を聞いたところ、「大学に行っても常に同じ友人と行動していることが多い」と回答した人は75.2%であった。加えて「コロナ禍で限られたリアルな出会いを大事にするためゼミなど限定的な空間の人と仲が良い」と回答した人は52.6%であった(図表7)。

これらのことから、現在の大学生は初対面の人と関係性を持続することにこれまで以上に不安を感じていることが伺える。そのため、大学においても既に自分の居場所が確立されている「狭く深い」コミュニティの友人と仲良くし、その友人を手離したくないと考えていることがわかった。

では「狭く深い」コミュニティで友人関係を築きたいと考える現在の大学生は、友人に対して何を求めているのだろうか。

現在の大学生にオンラインコミュニケーションの意識を聞いたところ、「チャットでは文の長さではなくやりとりの頻度を重視する」と回答した人は40.1%であった(図表8)。

さらに、オンラインコミュニケーションの実態として、「仲のいい人と長時間電話(3時間以上)をしたことがある」と回答した人は83.0%であった(図表9)。

つまり現在の大学生は、オンライン上でもオフラインのように、いつでも気軽に会話ができる環境を作っていることがわかる。

また、前述のデータ(図表7)より、オフラインコミュニケーションの実態として「友達歴が長い人と最近出会った人では自分の見せる顔は違う」と回答した人は67.0%であった。

これらのことから現在の大学生は、より深い関係性を築いた友人に対し、素の自分を見せていることがわかる。つまり、孤独による不安が払拭されるような安心感を友人に求めていると考えられる。

以上のことから、現在の大学生はコロナ禍によってオフラインで友人と会話をする機会が激減し、友人関係において孤独を感じた結果、「既存の関係を起点とした密で濃い」コミュニティを築くようになったと考えられる。そのコミュニティに対して、現在の大学生は安心できる場、いわば砂漠における「オアシス」のような機能を新たに求めていると考えられる。

【図表5】 初対面の人とのコミュニケーション(Q6) <上位3項目>

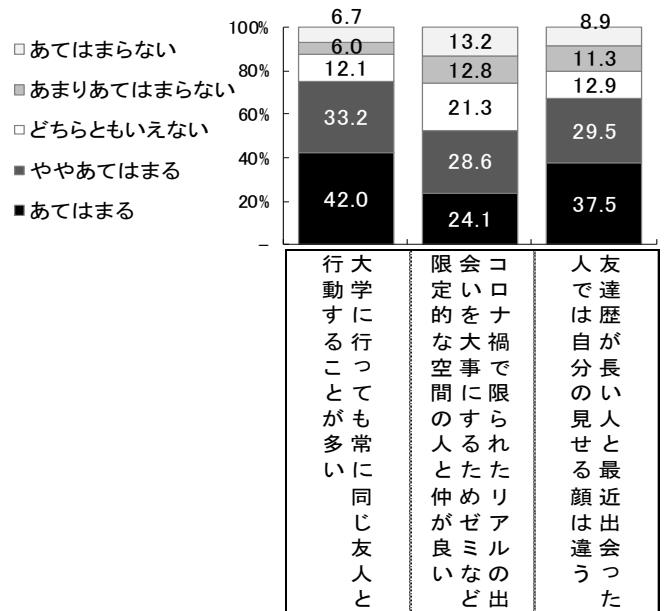
初対面の人とのコミュニケーション(不安・ハードル)		
1位	初対面の人に好印象を持ってもらえるか不安に思う	63.0%
2位	初対面の人にメッセージを送るときにハードルを感じる	62.0%
3位	初対面の人と会話を続けられるか不安に思う	58.7%

【図表6】 リアル(オフライン)コミュニケーション関連 意識の検証(Q22)

Q22_14	サンプル数	自分は同世代と比較して友人が多いと思う							
		あてはまる	ややあてはまる	どちらでもない	あまりあてはまらない	あてはまらない	あてはまる計	あてはまらない計	
全体	1379	11.6	14.2	25.6	24.6	24.0	25.7	48.6	

(%)

【図表7】 リアル(オフライン)コミュニケーション関連 実体の検証(Q21)



あてはまる計	75.2	52.6	67.0
あてはまらない計	12.7	26.0	20.1

(%)

【図表8】 オンラインコミュニケーション関連 意識の検証(Q17)

Q17_6	サンプル数	チャットでは文の長さではなくやりとりの頻度を重視する							
		あてはまる	ややあてはまる	どちらでもない	あまりあてはまらない	あてはまらない	あてはまる計	あてはまらない計	
全体	1379	15.8	24.2	27.0	17.6	15.3	40.1	32.9	

(%)

【図表9】 オンラインコミュニケーション関連 実態の検証(Q16)

Q16_1	サンプル数	仲の良い人と長時間電話(3時間以上)をしたことがある							
		あてはまる	ややあてはまる	どちらでもない	あまりあてはまらない	あてはまらない	あてはまる計	あてはまらない計	
全体	1379	70.7	12.3	4.7	4.6	7.6	83.0	12.2	

(%)

第2章

2ステップで相手を知る大学生

～“アカウント認知”と“リアル認知”～

前章では、現在の大学生が友人関係に対して安心できる場、すなわち「オアシス」のような機能を求めていることがわかった。

では、現在の大学生は、そんな「オアシス」のような友人関係をどのように構築しているのだろうか。

本章では、コロナ禍ならではの友人関係構築の仕方を、大学生のオフライン・オンラインのコミュニケーションに対する意識と実態を通してみていく。

はじめに、現在の大学生にオフラインコミュニケーションの意識であてはまるものを聞いたところ、最も多い回答は「顔を合わせることで人との仲は深まる」で82.2%であった。次いで「コミュニケーションはビデオ通話よりもリアルの方が取りやすい」で77.9%、「顔を合わせてのグループワークの方がオンラインと比較して効率が良いと思う」で73.7%となった(図表10)。

一方で、「初対面の人とリアルで会うのにハードルを感じる」と回答した大学生は52.6%であった(図表11)。

さらに、初対面の人とのコミュニケーションの方法に関してハードルを感じるものを聞いたところ、最も多い回答は「LINEビデオ通話」で83.1%、「Zoomなどオンライン会議ツールに常時画面ONで参加すること」で68.3%、「対面での会話」で46.5%であった(図表12)。

これらのことから、現在の大学生はコロナ禍によって、オンライン上でのコミュニケーションを強いられたいものの、オフラインコミュニケーションを望んでいることがわかる。しかし、オフラインで交流する機会が激減したため、オフラインにおける友人関係の構築に高いハードルを感じていると考えられる。

【図表10】リアル(オフライン)コミュニケーション関連意識の検証(Q22)

	あてはまる計	あてはまらない計
顔を合わせることで人との仲は深まると思う	82.2	5.3
コミュニケーションはビデオ通話よりもリアルのほうが取りやすい	77.9	7.1
顔を合わせてのグループワークの方がオンラインと比較して効率が良いと思う	73.7	10.2
コミュニケーションはテキストよりもリアルのほうが取りやすい	69.7	11.3
無言の状態でも一緒にいても苦に感じない方だ	61.4	21.1
SNSで出会った人とリアルで会うのは躊躇する	56.3	24.0
大人数で集まって会話することにハードルを感じる	52.1	33.6
リアルの場で友人がいなくてもハードルなく過ごせる	50.3	31.4
自分はリアル(オフライン)でのコミュニケーションが得意だと思う	48.2	28.2
SNS上で対面したときの印象に違和感を感じる	46.3	24.9
オンライン上で話していた会話の続きを行うようにしている	39.7	36.2
オフラインで会うのは、SNSの上でのコミュニケーションの延長線上である	36.6	35.3
自分は同世代と比較して友人が多いと思う	25.7	48.6
どんなに仲のいい人とでも直接対面で話すことにハードルを感じる	20.7	64.4

(%)

【図表11】初対面の人とのコミュニケーション(Q6)

サンプル数	初対面の人とリアルで会うのにハードルを感じる							
	あてはまる	あてはまる	いぢえち	なあ	なあ	あてはまる	あてはまる	あてはまる
全体	1379	26.0	26.5	12.7	20.1	14.6	52.6	34.7

(%)

【図表12】初対面の人とのコミュニケーション手段のハードル(Q7)

	あてはまる計	あてはまらない計
LINEビデオ通話	83.1	10.1
LINE電話	73.2	19.2
Zoomなどオンライン会議ツールに常時画面ONで参加すること	68.3	20.9
Instagramのインスタライブへのコメント	60.7	26.2
Zoomなどオンライン会議ツールに常時マイクONで参加すること	58.6	29.1
Instagramのストーリーへのコメントや反応	50.5	36.0
Twitterのツイートへのリプライ(返信コメント)	50.1	32.0
LINEの個人チャット	49.9	37.8
LINEのグループチャット	48.9	37.8
InstagramのDM(ダイレクトメッセージ)	48.4	38.9
対面での会話	46.5	39.7
TwitterのDM(ダイレクトメッセージ)	46.3	36.3
LINEの友だち申請	45.0	39.2
Twitterのツイートのリツイート	35.0	46.2
Instagramのフォロー	32.2	53.3
Instagramの投稿へのコメントやいいね	25.3	62.6
Twitterのフォロー	25.2	56.7
Zoomなどオンライン会議ツールに常時画面OFFで参加すること	19.2	68.6
Twitterのツイートへのいいね	15.1	71.4
Zoomなどオンライン会議ツールに常時マイクOFFで参加すること	13.1	76.4

(%)

では、オフラインにおける友人関係の構築に高いハードルを感じる大学生は、どのような工夫をして友人関係構築の起点を作っているのだろうか。

はじめに、現在の大学生に初対面の人とのコミュニケーションの意識を聞いたところ、約3人に1人(33.6%)が、「初対面の人と会う前にSNSで人となりを把握しておかないと不安に思う」と回答した(図表13)。
次に、現在の大学生にオンラインコミュニケーションの使い方としてあてはまるものを聞いたところ「チャットは、リアルタイムで会話と同じ感覚で行っている」で65.7%、「チャットのやり取りの中で、『うんうん』など相槌の言葉を挟んでいる」で61.3%、「ストーリーズで気になる事柄があれば親しくない人でも反応する」で33.3%、「SNSの投稿やストーリーズをきっかけにオンラインの場で初対面の人に話しかけたことがある」で43.4%であった(図表14)。

SNSの中でも、特にInstagramに関する意識を詳しくみていくと、現在の大学生の68.7%は「Instagramのストーリーズにスタンプやいいねを押すのは、自分がその情報に対して関心があることの証である」と回答した(図表15)。

これらのことから、現在の大学生は、オフラインで交流する前からオンライン上で相手の情報を探索し、相手の特徴や嗜好などを事前に把握することで友人関係構築のハードルを下げる努力をしていることがわかる。

以上のことから、現在の大学生の友人関係構築法を捉えると、オフラインにおける友人関係の構築にハードルを感じるようになった結果、友人関係構築の準備となるステップを新たに踏むようになったと考えられる。具体的には「オフラインで交流する前に、オンライン上で相手の人物像を把握する」という「アカウント認知」のステップである。

コロナ禍以前までの、一般的な友人関係の構築の流れは「実際に会ってその場でSNSを交換し、相手を知る」というステップだった。そのため、実際に相手と会うことは、関係構築への一歩を踏み出すことを意味した。

しかし、「アカウント認知」のステップが増えたことで、実際に会うという行動は「オフラインで交流する際に、オンラインとオフラインの両方の人物像を一致させる」という「リアル認知」のステップとなり、友人関係構築において新たな意味を持つようになっていく。コロナ禍で「リアル認知」の機会すら難しくなった現在の大学生にとっては、特に「アカウント認知」が相手のことを知る上で重要になっていると考えられる。

【図表13】 初対面の人とのコミュニケーション(Q6)

サンプル数	初対面の人と会う前にSNSで人となりを把握しておかないと不安に思う							
	あてはまる	あてはまる	いぢえちないとも	なはいあまり	あはいあまり	なはいあまり	あてはまる計	ない計
全体	1379	12.0	21.5	14.5	23.4	28.6	33.6	52.0

(%)

【図表14】 オンラインコミュニケーション関連 実態の検証(Q16)

	あてはまる計	あてはまらない計
既読をつけたくないのであえて既読をつけない形でメッセージを読んだことがある	85.3	8.1
仲の良い人と長時間電話(3時間以上)をしたことがある	83.0	12.2
常時携帯を触っていても、数時間空けての返信は日常茶飯事である	69.9	21.2
友達に対して長文を打つときは一文が長くなりすぎないよう、何回かに分けて送る	67.7	18.7
電話を繋いだが、気づいたら会話以外の行動(SNSや宿題、食事など)をしていたことがある	67.3	24.3
チャットは、リアルタイムで会話と同じ感覚で行っている	65.7	20.7
チャットのやり取りの中で、「うんうん」など相槌の言葉を挟んでいる	61.3	29.1
親しい友人機能などを使い、見せる顔を使い分けている	53.8	34.8
親しい友人とのビデオ通話は基本的に画面オフである	49.3	28.3
ボイスメッセージでやり取りをしたことがある	44.1	48.0
SNSの投稿やストーリーをきっかけにオンラインの場で初対面の人に話しかけたことがある	43.4	46.7
SNSの投稿やストーリーをきっかけにリアルタイムの場で初対面の人に話しかけたことがある	39.5	50.6
ストーリーで気になる事柄があれば親しくない人でも反応する	33.3	52.7
ビデオ通話では対面のときよりも身振り手振りを大きくして話している	23.2	56.3
チャットなどで相手の感情を読み間違えて喧嘩になったことがある	20.2	68.0

(%)

【図表15】 オンラインコミュニケーション関連 意識の検証(Q17)

Q17_19

サンプル数	Instagramのストーリーにスタンプやいいねを押すのは自分がその情報に対して関心があることの証である							
	あてはまる	あてはまる	いぢえちないとも	なはいあまり	あはいあまり	なはいあまり	あてはまる計	ない計
全体	1379	34.6	34.2	16.3	5.8	9.2	68.7	15.0

(%)

第3章

オンライン上での絞り込み！

～「情報収集」と「自己演出」の繰り返し～

前章では、現在の大学生が友人関係の構築において、オフラインで交流する前に、オンライン上で相手の人物像を把握する「アカウント認知」という新たなステップを踏むようになったことがわかった。

では、オンライン上で相手の人物像を把握する上で、現在の大学生は具体的にどのような行動しているのだろうか。

本章では、オンラインコミュニケーションの中でも、現在の大学生にとって最も身近なSNSに関する実態や意識に注目し、友人関係構築の初期における大学生の振る舞いについてみていく。

はじめに、現在の大学生にオンラインコミュニケーションの実態を聞いたところ「SNSの投稿やストーリーをきっかけにオンラインの場で初対面の人に話しかけたことがある」と回答した人は43.4%であった(図表16)。

さらに、約3人に1人(33.3%)の大学生は「ストーリーで気になる事柄があれば親しくない人でも反応する」と回答した(図表17)。

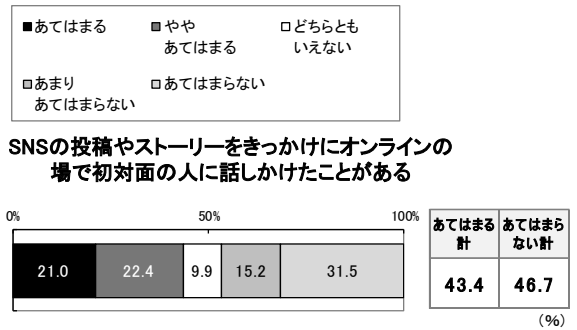
つまり、現在の大学生はSNS上にある相手の情報をもとに、今後仲良くなりたい人を探し、SNS上で交流を図っているといえる。

また、大学生の53.8%は「親しい友人機能などを使い、見せる顔を使い分けている」と回答した(図表18)。

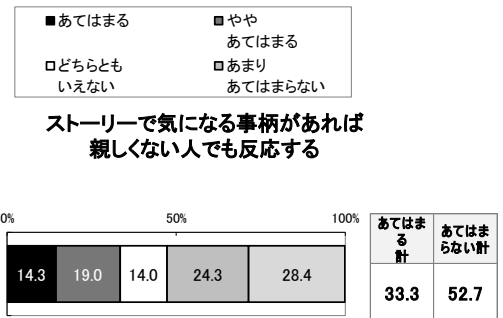
さらに、この回答者のInstagramのSNS利用理由に注目すると、大学生全体と比較して「自分の趣味や好きなことを発信することで友達作りのきっかけにできるから」が36.6%で+5.4pt、「その人の趣味や好きなことを知ることで友達作りのきっかけにできるから」が35.6%で+5.1ptと高い結果であった(図表19)。

これらのことから、現在の大学生は「アカウント認知」のステップを経ることで、今後仲良くなりたい人を探し、その人たちとの共通点を探り、興味を持ってもらえるように自分を演出していると考えられる。

【図表16】 オンラインコミュニケーション関連_実態の検証(Q16)



【図表17】 オンラインコミュニケーション関連_実態の検証(Q16)



【図表18】 オンラインコミュニケーション関連_実態の検証(Q16)

サンプル数	親しい友人機能などを使い、見せる顔を使い分けている							
	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまる計	あてはまらない計	割合 (%)	
全体	1379	31.7	22.1	11.4	11.8	23.0	53.8	34.8

【図表19】 SNSの利用理由/Instagram(Q10,3)

<全体：N=1,292>

サンプル数	「自分の趣味や好きなことを発信することで友達作りのきっかけにできるから」		「その人の趣味や好きなことを知ることで友達作りのきっかけにできるから」	
	割合 (%)	ポイント	割合 (%)	ポイント
全体	31.2	31.2	30.5	30.5
『親しい友人機能などを使い、見せる顔を使い分けている』回答者	36.6	+5.4	35.6	+5.1

では、現在の大学生は、今後仲良くなりたいたい人に興味を持ってもらうために、具体的にどのようにSNS上での自分を演出しているのだろうか。

まず、現在の大学生が各SNS(LINE、Instagram、Twitter)で使用しているプロフィール画像について聞いてみたところ、「自分の後ろ姿」という回答がLINEで18.1%、Instagramで19.1%と、それぞれで最も多い回答となった。一方、Twitterで最も多い回答は「キャラクター」で21.6%、次いで「絵」で16.9%であった(図表20)。

このことから、現在の大学生は各SNSでプロフィール画像を使い分けしており、それぞれのSNSで異なる顔を見せようとしていることがわかる。

次に、各SNSのプロフィール画像の設定理由について見てみると、平均して最も多いのが「自分と趣味が同じ人に興味を持ってもらいたい」で22.8%、次いで「自分が持っている世界観を知ってもらいたい」で18.6%であった(図表21)。

さらに、SNS別に最も多かった回答を見てみると、LINEでは「顔と名前を一致してもらいたい」が26.8%、Twitter・Instagramでは「自分と趣味が同じ人に興味を持ってもらいたい」が、それぞれ29.2%、24.3%という回答であった。

これらのことから、現在の大学生はコミュニケーションのきっかけをつくるために、アカウント認知を前提とし、SNSのプロフィール画像で自分の人柄や雰囲気表現していることがわかる。また、特にLINEに関する意識からは、「リアル認知」も見据えたSNS上の行動を取っていることも伺える。

以上のことから、現在の大学生はSNS上で、相手との共通点を探る「情報収集」と、相手に興味を持ってもらうために異なる顔を使い分ける「自己演出」を行っていると考えられる。

オフラインでの交流が激減した大学生は、相手のSNS上での振る舞いからその人の価値観や嗜好などを「情報収集」することで、自分との相性を確認している。それと並行して、相手が自分に対して興味をもって「情報収集」してくれるような「自己演出」も欠かさないようにしているといえる。

これらの行動が繰り返されることで、大学生は仲良くなりたいた人を絞り込み、オフラインの友人関係の構築につなげていると考えられる。

【図表20】プロフィール画像の設定(Q12)

	L I N E	T w i t t e r	I n s t a g r a m	平均
＜※各SNS利用経験者ベース＞				
自分の後ろ姿	18.1	8.1	19.1	15.1
キャラクター	14.5	21.6	9.0	15.0
絵	9.5	16.9	7.8	11.4
風景	11.3	11.8	9.1	10.7
上記に当てはまらない人物	10.0	13.4	7.9	10.4
自分の顔マスクあり(正面・横顔)	10.2	3.9	14.8	9.6
自分の顔マスクなし(正面・横顔)	10.9	3.3	11.2	8.4
自分の身体の一部	7.9	4.4	9.6	7.3
設定していない	4.2	11.6	4.4	6.7
その他	3.6	4.2	5.0	4.3
友人	5.0	1.5	5.5	4.0
ペット	4.8	3.3	2.4	3.5
テキスト・ロゴ	2.4	5.4	2.2	3.3
料理	3.3	2.8	1.6	2.6
動物(ペット以外)	3.2	1.7	2.2	2.4
幼少期の写真	2.2	1.4	1.1	1.6
恋人	2.2	0.2	1.0	1.2
アバター	0.4	1.7	1.0	1.1

(%)

【図表21】SNSプロフィール設定時の意識(Q11)

	L I N E の ル	I n s t a g r a m の M u s i c	T w i t t e r の ル	I n s t a g r a m の I m p e r i a l	平均
＜※各SNS利用経験者ベース＞					
自分と趣味が同じ人に興味を持ってもらいたい	14.8	22.7	29.2	24.3	22.8
自分が持っている世界観を知ってもらいたい	18.7	14.6	18.2	22.6	18.6
顔と名前が一致してもらいたい	26.8	2.3	8.9	23.9	15.5
友人に対する自分のイメージを確立したい	16.0	6.7	10.4	18.7	12.9
呼んでもらいたい名前を知ってもらいたい	10.1	0.8	5.7	7.7	6.1
自分のバックグラウンドを知ってもらいたい	4.3	4.5	7.0	8.0	6.0
自分の生活の充実度をアピールしている	3.4	2.0	2.8	7.5	3.9
自分の不安な気持ちに気づいてもらいたい	1.5	1.6	2.2	1.9	1.8
自分には友人が多いことを知ってもらいたい	1.3	1.1	1.2	3.0	1.6

(%)

第4章

“わたしロス”にさせたい友人づくり

～考え抜いた行動と気配りで仲良くなりたい～

前章では、現在の大学生が「情報収集」と「自己演出」をSNS上で繰り返すことで、仲良くなりたい人を絞り込み、オフラインの友人関係の構築につなげていることがわかった。

では、友人関係構築のきっかけを掴んだ大学生は、どのようなことを意識して友人との関係性を深めているのだろうか。

本章では、オンライン上で絞り込んだ仲良くなりたい人に対して、オフライン・オンラインを問わずどのようなことを意識して行動し、関係性を深めていくのかについてみていく。

はじめに、現在の大学生にオフラインコミュニケーションの実態を聞いたところ、「会話の内容はSNS上で知り得た内容について話すことが多い」と回答した人は48.9%であった(図表22-1)。

また前述p.10のデータ(図表10)より、現在の大学生にオフラインコミュニケーションの意識であてはまるものを聞いたところ、最も多い回答は「顔を合わせることで人との仲は深まる」で82.2%であった。次いで「コミュニケーションはビデオ通話よりもリアルの方が取りやすい」で77.9%、「顔を合わせてのグループワークの方がオンラインと比較して効率が良いと思う」で73.7%となった。

これらのことから、現在の大学生は、SNS上で行った「情報収集」で掴んだ会話のネタや相手の嗜好をオフラインの場で活用し、仲良くなりたい人と急速に関係性を深めていると考えられる。

では、現在の大学生は実際にどのような点に気を配ることで、仲良くなりたい人との関係性を深めているのだろうか。

はじめに、オフラインコミュニケーションの実態においてあてはまるものを聞いたところ、「友人が身に着けている服やバック、髪型などにまつわる話をする」と回答した大学生は63.8%であった(図表22-2)。

加えて、現在の大学生にオンラインコミュニケーションの意識であてはまるものを聞いたところ、「友人とコミュニケーションを取る際にスタンプや絵文字から相手の感情を読み取ることが重要である」と回答した人は60.9%であった(図表23)。

よって、現在の大学生は直接交わす言葉以外の、外見やスタンプが醸し出す雰囲気からも、相手の嗜好や意図を汲み取っていることがわかる。

また、現在の大学生にオンラインコミュニケーションの実態について聞いたところ、約3人に2人(67.7%)が「友人に対して長文を打つときは一文が長くなりすぎないよう、何回かに分けて送る」と回答した(図表24)。

このことから、現在の大学生は相手が見やすいように短文・中文で何回かに分けて送信することで、コミュニケーションを円滑に行おうとしていることがわかる。

さらに、友人づくりや友人とのコミュニケーションで心がけていることを聞いたところ、最も多い回答は「相手を思いやる」で25.7%であった。次いで「話しやすい雰囲気づくり」で22.5%、「話題を考える」で10.9%となった(図表25)。

これらのことから、現在の大学生はコミュニケーションを取る際に、相手の行動に対して細やかに気を配り、相手の人間性や伝えたいことを読み取ろうとしていると考えられる。

つまり、相手との関係性を深める上で、相手の「自己演出」を顔面通訳捉えるのではなく、その裏に潜む「本当の相手」を読み取る洞察力を身につけようとしているといえる。

【図表22】リアル(オフライン)コミュニケーション関連_実態の検証(Q21)

サンプル数	会話の内容は、SNS上で知り得た内容について話すことが多い							
	あてはまる	あてはまる	いえないとも	なあいては	なあいては	あてはまる計	なあいては	あてはまる計
全体	1379	13.6	35.3	21.8	17.7	11.6	48.9	29.3

(%)

サンプル数	友人が身に付けている服やバック、髪型などにまつわる話をする							
	あてはまる	あてはまる	いえないとも	なあいては	なあいては	あてはまる計	なあいては	あてはまる計
全体	1379	27.2	36.6	16.2	11.1	8.9	63.8	20.0

(%)

【図表23】オンラインコミュニケーション関連_意識の検証(Q17)

サンプル数	スタンプや絵文字などから相手の感情を読み取ることが重要である							
	あてはまる	あてはまる	いえないとも	なあいては	なあいては	あてはまる計	なあいては	あてはまる計
全体	1379	24.7	36.2	18.1	11.9	9.1	60.9	21.0

(%)

【図表24】オンラインコミュニケーション関連_実態の検証(Q16)

サンプル数	友達に対して長文を打つときは一文が長くなりすぎないよう、何回かに分けて送る							
	あてはまる	あてはまる	いえないとも	なあいては	なあいては	あてはまる計	なあいては	あてはまる計
全体	1379	32.1	35.6	13.6	11.4	7.4	67.7	18.7

(%)

【図表25】友人コミュニケーション観(Q250A) <上位3項目>

友人とのコミュニケーションにおいて心がけていること		
1位	相手を思いやる	25.7%
2位	話しやすい雰囲気づくり	22.5%
3位	話題を考える	10.9%

では、「本当の相手」を読み取ろうとする現在の大学生は仲良くなりた
い人と関係性を深めていく際、具体的にどのような行動をしているのだ
ろうか。

はじめに、現在の大学生に友人と今後どのように付き合っていきたい
かを聞いたところ、最も多い回答は「深い交友関係を築きたい」で26.6%、
次いで「限られた友人を大切にしたい」で21.8%であった(図表26)。

また、「仲の良い人と長時間電話(3時間以上)をしたことがある」と回
答した大学生は83.0%であった(図表27)。

加えて、「狭く深く」の交友関係を望んでいる人は「仲の良い人と
長時間電話であれば無言の時間があっても気にならない」と54.1%が回答
し、「広く浅く」の交友関係を望んでいる人よりも14.5pt高い結果となった
(図表28)。

つまり、狭く深い交友関係を望んでいる大学生ほど、無言の時間
があっても、長時間相手と繋がりたいと考えていることがわかる。

さらに、前述p.9のデータ(図表7)より、現在の大学生のオフライン
コミュニケーションの実態についてあてはまるものを聞いたところ、最も
多い回答は「大学に行っても常に同じ友人と行動することが多い」で75.2%
であった。

これらのことから、現在の大学生は一緒に過ごす時間の長さを重視し、
仲良くなりた人の時間を、できるだけ占有するように行動していると考え
られる。相手と過ごす時間を長くすることで、本当の相手を知るととも
に本当の自分を知ってもらい、互いにかげがえのない存在になろうとす
る大学生の姿が伺える。

以上のことから、現在の大学生は仲良くなりた人と、確実に関係性
を深めるために、相手の行動の機微にも気を配り「本当の相手」を読み
取るための努力を重ねていることがわかる。

また、一緒に過ごす時間の長さを重要視し、できるだけ相手の時間を
占有するように行動している。それによって、相手に「“わたし”がない
と寂しい」と思われるような“わたしロス”の状態にさせていると考えられ
る。

【図表26】 今後の友人との付き合い方 理由(Q50A) <上位3項目>

今後の友人との付き合い方 回答理由		
1位	深い交友関係を築きたい	26.6%
2位	限られた友人を大切にしたい	21.8%
3位	沢山のひとと付き合いたい	19.7%

【図表27】 オンラインコミュニケーション関連_実態の検証(Q16)

	あてはまる計	あてはまらない計
既読をつけないのであえて既読をつけない形でメッセージを読んだことがある	85.3	8.1
仲の良い人と長時間電話(3時間以上)をしたことがある	83.0	12.2
常時携帯を触っていても、数時間空けての返信は日常茶飯事である	69.9	21.2
友達に対して長文を打つときは一文が長くなりすぎないよう、何回かに分けて送る	67.7	18.7
電話を繋いだが、気づいたら会話以外の行動(SNSや宿題、食事など)をしていたことがある	67.3	24.3
チャットは、リアルタイムで会話と同じ感覚で行っている	65.7	20.7
チャットのやり取りの中で、「うんうん」など相槌の言葉を挟んでいる	61.3	29.1
親しい友人機能などを使い、見せる顔を使い分けている	53.8	34.8
親しい友人とのビデオ通話は基本的に画面オフである	49.3	28.3
ボイスメッセージでやり取りをしたことがある	44.1	48.0
SNSの投稿やストーリーをきっかけにオンラインの場で初対面の人に話しかけたことがある	43.4	46.7
SNSの投稿やストーリーをきっかけにリアルで初対面の人に話しかけたことがある	39.5	50.6
ストーリーで気になる事柄があれば親しくない人でも反応する	33.3	52.7
ビデオ通話では対面のときよりも身振り手振りを大きくして話している	23.2	56.3
チャットなどで相手の感情を読み間違えて喧嘩になったことがある	20.2	68.0

(%)

【図表28】 オンラインコミュニケーション関連_意識の検証(Q17)

Q17_10

	サ ン プ ル 数	仲のいい人との長時間電話であれば無言の時間があっても気にならない						
		あ て は ま る	あ や は ま る	い ど え な い と も	な あ い て ま ら	あ あ い て ま ら	な あ い て ま ら	あ て は ま る 計
全体	1379	52.5	22.4	11.3	7.8	6.1	74.8	13.9
狭く深く付き合いたい	917	54.1	22.7	10.0	7.5	5.8	76.7	13.3
狭く浅く付き合いたい	35	47.8	8.5	27.8	3.2	12.6	56.3	15.8
広く深く付き合いたい	355	51.5	23.7	11.8	7.6	5.4	75.2	13.0
広く浅く付き合いたい	73	39.6	18.7	16.9	13.7	11.2	58.2	24.9

(%)

第5章

“楽”を追い求める大学生

～友人関係は“たのしい”+“らく”へ～

前章では、現在の大学生はできるだけ仲良くなりたい相手の時間を占有するように行動し、相手に「わたし」がいないと寂しいと思われるような「わたしロス」の状態にさせていることがわかった。

では、長い時間をともにすることで仲良くなりたい人と関係性を深めた後、その人との付き合い方はどのように変化していくのだろうか。

本章では、現在の大学生が友人との関係性を深めた後、その人との付き合い方がどのように変化していくのかを実態と意識の両面からみていく。

はじめに、現在の大学生にオンラインコミュニケーションの実態を聞いたところ、「既読をつけたくないのであえて既読をつけない形でメッセージを読んだことがある」が85.3%（図表29-1）、「常時携帯を触っていても数時間空けての返信は日常茶飯事である」が69.9%であった（図表29-2）。

つまり現在の大学生は、自分のタイミングでメッセージの既読や返信をしていることがわかる。

また、オンラインコミュニケーションにおける意識について聞いたところ、「日常的にチャットを行っている人数を気にしない」と回答した大学生は74.2%であった（図表30-1）。

さらに、大学生の約2人に1人（49.9%）が「InstagramのDMはストーリーズを起点に会話を行うため、話を継続する必要が無い」と回答した（図表30-2）。

これらのことから、現在の大学生はオンラインコミュニケーションにおいて相手と関わりたいときに関わられる、つまり「オン」と「オフ」を自分主導で切り替えられる友人関係を望んでいると考えられる。

【図表29】 オンラインコミュニケーション関連_実態の検証(Q16)

【図表29-1】

Q16_2	サンプル数	既読をつけたくないのであえて既読をつけない形でメッセージを読んだことがある						
		あてはまる	あてはまる	いぢえちならいとも	なああ	ああ	なあ	あてはまる計
全体	1379	70.7	14.7	6.6	3.6	4.6	85.3	8.1

(%)

【図表29-2】

Q16_10	サンプル数	常時携帯を触っていても、数時間開けての返信は日常茶飯事である						
		あてはまる	あてはまる	いぢえちならいとも	なああ	ああ	なあ	計あてはまる
全体	1379	43.5	26.4	8.8	12.2	9.0	69.9	21.2

(%)

【図表30】 オンラインコミュニケーション関連_意識の検証(Q17)

【図表30.1】

Q17_12	サンプル数	日常的にチャットを行っている人数を気にする						
		あてはまる	あてはまる	いぢえちならいとも	なああ	ああ	なあ	あてはまる計
全体	1379	3.6	8.2	14.0	19.8	54.4	11.8	74.2

(%)

【図表30.2】

Q17.4	サンプル数	InstagramのDMはストーリーなどを起点に会話を行うため、話を継続する必要がない						
		あてはまる	あてはまる	いぢえちならいとも	なああ	ああ	なあ	あてはまる計
全体	1379	22.1	27.8	27.9	11.7	10.5	49.9	22.2

(%)

ここからは、現在の大学生が何をもって、仲良くなりたい人と仲良くなったと認識するのかをみていく。
現在の大学生は相手とどのような関係性を築くことで、仲良くなったと認識するのだろうか。

はじめに、LINEの「スタンプのみ」・「短文」・「中文」・「長文」の4つの会話パターンを右図(図表31)のように提示し、LINEの相手が友達と親友それぞれの場合で、トーク画面としてもっとも近いものを聞いた。

コミュニケーション相手が友達の場合、最も多い回答は「短文」で81.4%であった。次いで「中文」で12.8%、「長文」で2.4%となった(図表32)。

一方、コミュニケーション相手が親友の場合、最も多い回答は「短文」で78.8%であった。次いで「中文」で13.1%、「スタンプのみ」で3.5%となった(図表33)。

友人、親友の上位2つの回答は同様だが、3位では友人に「長文」、親友に「スタンプのみ」を使用しているという違いがみられる。

このことから、現在の大学生は仲良くなった人に対して、スタンプなどで会話を簡略化させていることがわかる。

また、オンラインコミュニケーションの意識を聞いたところ、「仲の良い人との長時間電話であれば、無言の時間があっても気にならない」と回答した大学生は74.8%であった(図表34)。

これらのことから、現在の大学生は仲良くなった人に対しては、コミュニケーションにおける労力を割いていないことがわかる。よって、労力を割かない・割られない関係性は仲が深まった証であると、現在の大学生は認識している。

以上のことから現在の大学生は、相手と関わりたいときに関わられる、つまり「オン」と「オフ」を自分主導で切り替えられる友人関係を望んだ結果、仲良くなった相手に対しては労力を割かなくなる傾向があると考えられる。

友人関係を構築するために相手の行動の機微に気を配り、「本当の相手」を読み取るための努力を重ねてきたことに対し、一度仲良くなった人には労力を割きつづけるのではなく、あえて労力を割かない関係性を持つようとしている。つまり、現在の大学生にとって、友人関係は単に“楽(たの)しい”関係というだけではなく、“楽(らく)な”関係であることが重要になっているといえる。

【図表31】 調査票内で使用した文章例



【図表32】 メッセージ形態とコミュニケーション相手(Q13_6) <上位3項目>

【友達】とのメッセージ形態		
1位	短文	81.4%
2位	中文	12.8%
3位	長文	2.4%

【図表33】 メッセージ形態とコミュニケーション相手(Q13_7) <上位3項目>

【親友】とのメッセージ形態		
1位	短文	78.8%
2位	中文	13.1%
3位	スタンプのみ	3.5%

【図表34】 オンラインコミュニケーション関連_意識の検証(Q17)

Q17_10	サンプル数	仲のいい人との長時間電話であれば無言の時間があっても気にならない						
		あてはまる	あややあはまる	いどえちないとも	なああいてまはりま	なああいてはまら	あてはまる計	なあいてはまら計
全体	1379	52.5	22.4	11.3	7.8	6.1	74.8	13.9

まとめ

コロナ禍大学生の友人関係構築プロセス ～友人づくりはマーケティング～

ここまでみてきた大学生の友人関係構築プロセスに関する意識をまとめていきたい。

これまでに述べた1-5章を振り返ると、現代の大学生の友達作りは、緻密に戦略立てられたマーケティング活動である、と捉えられるのではないかと私たちは考える。

現在の大学生はコロナ禍に大学生活を経験している世代である。これは、小中高時代のようなリアルで会うことが前提である友人づくりの方法では、大学に友人を作ることが難しいということの意味する。結果として、多くの大学生が孤独や不安を感じるようになっていく。特に1・2・3年生は入学当初からコロナ禍であったため、とりわけ初対面の人との関係構築に慎重になっている。結果、現在の大学生は、中高の同級生のような既存の友人関係を必然的に重視し、深い関係性が築かれている友人に対し、素の自分を見せるという行動をとるようになった。こうした環境から現在の大学生は、孤独による不安が払拭されるような安心感、すなわち“オアシス”のような役割を友人に求めていると考えられる。

この環境の変化によって、コロナ禍前までの友人と会って話して仲良くなるというステップよりも、さらに緻密な戦略を立てる必要性が生まれ、マーケティング的とも言える友達作りをしなければならない状況となったと言えるのではないかと捉えられる。

友達作りのプロセスにおける象徴的な変化として、現在の大学生の「友人の作り方」のステップに変化が生まれた。オフラインで会うことが制限されていたことや、オンライン上で社会が回っていくことが当たり前となったことで、オフラインで交流する前に、オンライン上で相手の人物像を把握する「アカウント認知」という、友人関係構築の準備となるステップを新たに踏むようになったのだ。コロナ禍以前の一般的な友人関係の構築の流れは「実際に会ってその場でSNSを交換し、相手を知る」というステップだった。そのため、実際に相手と会うことは、関係構築への一歩を踏み出すことを意味した。しかし、「アカウント認知」のステップが増えたことで、実際に会うという行動は「オフラインで交流する際に、オンラインとオフラインの両方の人物像を一致させる」という「リアル認知」のステップとなり、友人関係構築において新たな意味を持つようになった。コロナ禍で「リアル認知」の機会の獲得が難しくなった現在の大学生にとっては、特に「アカウント認知」が相手のことを知る上で重要な意味を持つ。

これはマーケティングの観点から捉えると、友達作りの最も浅いフェーズである認知のフェーズがオンラインに移行したことで、より自身の見せ方を客観的かつ戦略的に考えなければいけなくなっていると捉えられる。また「アカウント認知」という新たな認知フェーズが生まれたことによって、自分のオアシスとなってくれるであろう友達候補を戦略的に見定めていく、いわば“セグメンテーション”が行われることにもつながる。

「アカウント認知」に紐づくオンライン上の行動を見ると、現在の大学生はSNS上で、相手との共通点を探る「情報収集」と、相手に興味を持ってもらうために異なる顔を使い分ける「自己演出」を行っていることがわかる。これらの「情報収集」と「自己演出」が繰り返されることで、大学生は仲良くなりたい人を絞り込み、オフラインの友人関係の構築につなげていると考えられる。

これは、マーケティングにおける“ターゲティング”と“ポジショニング”であると捉えられるのではないだろうか。大学生は、自分に興味を持ってくれる友達候補を見定めることで“ターゲティング”を行い、情報を吸い上げることでネクストステップに向けて相手のイメージを精緻化し、その上で友達候補に興味を持ってくれそうな自分自身のイメージを構築する“ポジショニング”を行っているのだ。

そして、オンライン上で絞り込んだ仲良くなりたい人に対し、確実に関係を深めるために、相手の行動の機微にも気を配り「本当の相手」を読み取るための努力を重ねる。一緒に過ごす時間の長さを重要視し、できるだけ相手の時間を占有するように行動している。それによって、相手に“わたし”がいなくて寂しいと思われるような“わたしロス”の状態にさせているとも捉えられる。

時間という有限な資産を奪い合うように戦略立てて動く現代の大学生の姿は、今日、多くのSNSや動画プラットフォームが可処分時間を奪い合っていること、重なる部分があるのではないかと捉えられる。そうした時間占有戦略のもとで、ターゲティングした相手に対して、インサイトを探り、1to1コミュニケーションによって関係を深めていく様子はまさしくマーケティングコミュニケーションと言えるのではないだろうか。

このようにして友人関係を構築した現在の大学生は、仲を深めた相手に対しては接し方を変えていく。現在の大学生は相手と関わりたいときに関われる、つまり「オン」と「オフ」を自分主導で切り替えられる友人関係を望んでおり、仲良くなった相手に対しては労力を割かなくなる傾向があると捉えられる。一度仲良くなった人には労力を割きつづけるのではなく、あえて労力を割かない関係性を持つようとしているのだ。つまり、現在の大学生にとって、友人関係は単に“楽(たの)しい”関係というだけではなく、“楽(らく)な”関係であることが重要になっているといえる。

昨今のマーケティング業界でもCRMの重要性が叫ばれているが、長期的な視点でサステナブルな関係を築くことが大切なのは、顧客関係も大学生にとっての友人関係も一緒なのかもしれない。長い付き合いにおける友人関係の価値、すなわちLTV(ライフタイムバリュー)の最大化が現代の大学生の友人関係にとって最も大切なポイントであるとも捉えられるのではないだろうか。かつ、楽(らく)な関係を重視するという、費用対効果を最適化しながらLTV最大化を目指しているという点も、企業のマーケティング活動の実態に酷似しているといえる。

セグメンテーション→ターゲティング・ポジショニング→インサイト分析からの1to1コミュニケーション→CRMという一連の流れになぞらえたが、このように現代の大学生は本能的にマーケティング的なプロセスを踏んで、友達づくりをしているのではないだろうか。

寄稿 ～調査結果を読んで～

千葉商科大学 サービス創造学部 松本大吾

今年のテーマは「コロナ禍入学大学生の友人関係構築プロセス」である。昨年も、コロナ禍における友人関係がテーマであったが、今年は特にコロナ禍における「友人の作り方」に注目したのだという。概略編を読んだ際の第一印象は、昨年の報告内容との共通性であった。

昨年の報告において、SNS、特にInstagramを通じて友達候補者を吟味する「友達オーディション」という事実には驚きがあった。SNSのなかでもInstagramが初めて交換する連絡手段であること、そのInstagramの投稿内容を通じて趣味や価値観が合うのかを確認し、コミュニケーションの糸口にすることは、大学生よりもだいぶ年長の自分にとってまさに発見であった。今年の報告書の第2章「アカウント認知」や第3章「オンライン上での絞り込み！」は、昨年の「友達オーディション」と同様の傾向を新たなデータに基づいて示しているようだ。今年の報告は、昨年の報告の確からしさを改めて示した点に価値があるのだと考える。

むしろ、2年連続で「コロナ禍の友人関係」をテーマに選んだこと自体に、コロナ禍における大学生たちの切実な思いを感じた。彼らが大学生として生きるにあたり友人関係は何よりも重要なテーマであるのだろう。願わくは、自分が自然体でいられる「オアシス」のような友人を希求しているのだろう。しかし、コロナ禍がそうした思いを阻んでしまう。この報告書は、自分たちが設計・収集したデータを通じて、「友人」という存在に対して抱く彼ら自身の思いや願いを表現したもののように感じた。

おそらく、いつの時代も若者にとって真の友人を得ることは何より大切であっただろうし、多大な困難を伴うものであっただろう。しかし、2020年代に生きる若者にはそれ以上の困難があった。コロナ禍によって唐突にオンライン・コミュニケーションの比重が高まったからだ。中高生だったときから複数のSNSを使いこなしてきた彼らであっても、リアルな接点が急に失われたことは友人関係の構築に大きく影響したのだろう。彼らは今、友人関係に、とても苦労しているし、苦悩している。深い関係をすでに構築している中高生時代の友人と過ごしつつも、本当は大学でも、そうした関係を求めているのではないかと感じる。

調査結果のなかで、最も興味深かったのは【図表12】の「初対面の人とのコミュニケーション手段のハードル(Q7)」であった。第2章の報告では、【図表12】の初対面の人とのコミュニケーション手段として「対面での会話」に46.5%がハードルを感じることを回答していること、また【図表11】「初対面の人とリアルで会うのにハードルを感じる」に対して52.6%があてはまると回答していることに基づき、「オフラインで交流する機会が激減したため、オフラインにおける友人関係の構築に高いハードルを感じている」と結論付けている。ただ、もう少し違う解釈もできるのではと感じた。

まず、いずれの回答も50%前後であるため、オフラインにおける友人関係構築に「高いハードルを感じている」とも言えるし、「感じていない」とも言えそうである。そのうえで、【図表12】を詳しく見ると、初対面の人とのコミュニケーション手段としてハードルを感じる手段の中で「対面での会話」はちょうど真ん中あたりに位置している。つまり、相対的に見ると、初対面の人との「対面での会話」は、ハードルはそこそこ高いが、すごく高いわけではない、と言えそうだ。

【図表10】ではオフラインコミュニケーションに関連する意識として「顔を合わせることで人の中は深まると思う」に82.2%、「コミュニケーションはビデオ通話よりもリアルの方が取りやすい」に77.9%があてはまると回答するように、対面コミュニケーションの優位性が示されている。

これらのデータを組み合わせれば、初対面の人との対面コミュニケーションは、そこそこハードルは高いけれど乗り越えられないほどではなく、その他の手段よりも友人関係構築に大きく貢献しそうだ、ということが言えそうである。言い換えれば、対面コミュニケーションは、友人関係構築に対してコストパフォーマンスの良い(＝そこそこの労力で、多大な効果を発揮する)手段だったのではないか。そして、この点にこそ、コロナ禍の不幸があるのだと考える。コロナ禍は大学生にとってコストパフォーマンスの良い関係構築手段である、対面コミュニケーションを奪ってしまったのだ。コロナ禍の大学生が、友人関係構築に苦労し、苦悩しているのは、SNSのようなコストパフォーマンスの悪い手段しか残されていないからではないだろうか。

2022年11月現在、日本においては「第8波」が始まったとも報道されている。とはいえ、昨年や一昨年に比べて、コロナ禍に対する見方は大きく変わってきている。大学の講義も本学においては7割以上が対面で実施されている。少しずつではあるが、大学生にとってコストパフォーマンスの良い友人関係構築の手段を使用できる機会は増えていっているように思う。FUTUREのメンバーの皆さんは3年生である。あと1年、大学生活は残されている。マスク越しかもしれないが、ぜひ「そこそこのハードル」を乗り越えて、対面コミュニケーションを有効活用してほしいと思う。

定点観測

～大学生の好きな広告・今年の日本の顔～

1年ぶりに「KDDI/au/『三太郎』シリーズ」が振り返り咲き！

昨年度1位を獲得した「大塚製薬/ポカリスエット」は今年は5位に。2位に続くのは「日清食品/カップヌードル」で昨年に引き続き2位をキープ。また、3位には、昨年度はランキング外であった「Apple/iPhone」が1年ぶりにランクイン。

<全体: N=1379>

1位: KDDI/au/『三太郎』シリーズ	43人 (3.1%)	(男性 14人 : 女性 29人 : 無回答 0人)
2位: 日清食品/カップヌードル	35人 (2.5%)	(男性 9人 : 女性 26人 : 無回答 0人)
3位: Apple/iPhone	27人 (2.0%)	(男性 17人 : 女性 10人 : 無回答 0人)
4位: ニトリ/Nクール、Nウォーム	23人 (1.7%)	(男性 7人 : 女性 16人 : 無回答 0人)
5位: 大塚製薬/ポカリスエット	18人 (1.3%)	(男性 6人 : 女性 12人 : 無回答 0人)
6位: ゼスプリ	14人 (1.0%)	(男性 1人 : 女性 12人 : 無回答 1人)
7位: Amazon/Amazon Prime	12人 (0.9%)	(男性 7人 : 女性 5人 : 無回答 0人)
7位: SUNTORY/ほろよい	12人 (0.9%)	(男性 3人 : 女性 9人 : 無回答 0人)
9位: マクドナルド/ハンバーガー	11人 (0.8%)	(男性 4人 : 女性 7人 : 無回答 0人)
9位: アイフル	11人 (0.8%)	(男性 5人 : 女性 6人 : 無回答 0人)

▼参考: '21年度結果 (全体: n=648)

1 大塚製薬/ポカリスエット	28人
2 日清食品/カップヌードル	22人
3 KDDI/au/『三太郎』シリーズ	19人
4 大塚製薬/カローラ-メイト	11人
5 コカコーラ/コカコーラ	9人
6 KDDI/UQモバイル	9人
7 Amazon/Amazon Prime	8人
7 Zespri/キウイブラザーズ	8人
7 KDDI/「意識高すぎ! 高杉くん」シリーズ	7人
10 アサヒ/カルピス	6人
7 ハーゲンダッツジャパン/ハーゲンダッツ	6人
10 ロッテ/キシリトール/BTS	6人

▼参考: '19年度結果 (全体: n=1000)

1 KDDI/au/三太郎シリーズ	52人
2 Amazon/Amazon Prime	15人
3 大塚製薬/ポカリスエット	13人
4 Apple/iPhone	11人
5 ソフトバンク/スマートフォン・携帯電話	10人
6 日清食品/カップヌードル	9人
7 BOOKOFF/本だけじゃないブックオフ!	7人
7 Zespri/アゲリシャスシリーズ	7人
7 オリエンタルランド/東京ディズニーリゾート	7人
10 suntory/pepsi	6人

▼参考: '18年度結果 (全体: n=1000)

1 KDDI/au/『三太郎』シリーズ	65人
2 大塚製薬/ポカリスエット	17人
3 Amazon/アマゾンプライム	15人
4 KDDI/au	9人
5 HONDA/ホンダジェット	8人
6 docomo/iPhone	7人
6 コカ・コーラ/コカ・コーラ	7人
9 mouse/ノートパソコン	6人
10 ByteDance/Tik Tok	5人
10 KDDI/au/「意識高すぎ! 高杉くん」シリーズ	5人

▼参考: '17年度結果 (全体: n=1008)

1 KDDI/au/『三太郎』シリーズ	116人
2 Amazon/アマゾンプライム	19人
3 大塚製薬/ポカリスエット/鬼ガチダンスシリーズ	16人
4 住友生命保険相互会社/1UP	7人
4 NTTドコモ/25周年OM!いつか、あたりまえになることを。	7人
4 ルミネ/キャッチコピー(毎月)	7人
7 カルピス株式会社/カルピス	6人
7 マウスコンピューター/「マウスダンス」篇	6人
9 NTTドコモ/dTV/「ふたりをつなぐ物語」篇	5人
9 リクルート/じゃらん	5人
9 リクルート/ゼクシィ	5人
9 東京メトロ/「Find my Tokyo」シリーズ	5人
9 ソフトバンクモバイル/白戸家シリーズ	5人

最近1年間の日本の顔は、銃撃事件にて他界された安倍晋三氏に。

今年の「日本の顔」は「安倍晋三」元総理大臣が533票を獲得し1位。

次いで、「大谷翔平」が287票を獲得し、昨年度に引き続き上位にランクイン。3位は「岸田文雄」が133票という結果に。

<全体: N=1379>

1位: 安倍晋三	533人 (38.7%)	(男性 190人 : 女性 329人 : 無回答 14人)
2位: 大谷翔平	287人 (20.8%)	(男性 152人 : 女性 128人 : 無回答 7人)
3位: 岸田文雄	133人 (9.6%)	(男性 48人 : 女性 82人 : 無回答 3人)
4位: 羽生結弦	19人 (1.4%)	(男性 6人 : 女性 13人 : 無回答 0人)
5位: フワちゃん	16人 (1.2%)	(男性 0人 : 女性 16人 : 無回答 0人)
6位: 菅義偉	14人 (1.0%)	(男性 9人 : 女性 5人 : 無回答 0人)
7位: ひろゆき	12人 (0.9%)	(男性 5人 : 女性 7人 : 無回答 0人)
7位: やまと(コムドット)	12人 (0.9%)	(男性 5人 : 女性 7人 : 無回答 0人)
9位: 道枝駿佑	11人 (0.8%)	(男性 0人 : 女性 11人 : 無回答 0人)
10位: ガーシー	9人 (0.7%)	(男性 9人 : 女性 0人 : 無回答 0人)

▼参考: 2021年の今年の顔

<全体: N=648>

1位: 小池百合子	151人 (23.3%)	(男性 40人 : 女性 104人 : 無回答 7人)
2位: 菅義偉	130人 (20.1%)	(男性 42人 : 女性 82人 : 無回答 6人)
3位: 大谷翔平	85人 (13.1%)	(男性 65人 : 女性 19人 : 無回答 1人)
4位: 尾身茂	20人 (3.1%)	(男性 3人 : 女性 17人 : 無回答 0人)
5位: フワちゃん	20人 (3.1%)	(男性 4人 : 女性 16人 : 無回答 0人)
6位: 安倍晋三	18人 (2.8%)	(男性 9人 : 女性 9人 : 無回答 0人)
7位: 大坂なおみ	14人 (2.2%)	(男性 6人 : 女性 8人 : 無回答 0人)
8位: 志村けん	14人 (2.2%)	(男性 4人 : 女性 9人 : 無回答 1人)
9位: 西村博之	12人 (1.9%)	(男性 10人 : 女性 2人 : 無回答 0人)
10位: 久保健英	11人 (1.7%)	(男性 9人 : 女性 2人 : 無回答 0人)

調査結果：詳細編

I 友人との付き合い方について

今後付き合っていきたい友人の種類	24
今後の友人の付き合い方	26
今後の友人の付き合い方の理由	27
初対面の人とのコミュニケーション	28
初対面の人とのコミュニケーション手段のハードル	31
仲の良い人とのコミュニケーション手段のハードル	36

II オンラインコミュニケーション・SNSの利用について

SNS利用実態	42
SNSの利用理由	44
プロフィールにおける意識	48
プロフィール画像における意識	53
会話形態とコミュニケーション相手	57
文章量と会話の頻度の重視度【対等な人】	60
文章量と会話の頻度の重視度【目上の人】	63
オンラインコミュニケーション関連実態の検証	65
オンラインコミュニケーション関連意識の検証	70

III リアル(オフライン)コミュニケーションについて

リアルコミュニケーションにおける会話のきっかけ	77
リアルコミュニケーションの頻度	78
リアルコミュニケーションの欲求	81
リアルコミュニケーション関連実態の検証	84
リアルコミュニケーション関連意識の検証	89
友人コミュニケーション観	94

IV 定点観測

大学生が選ぶ最近1年間の日本の顔	96
好きな広告	97
広告関心度	99
広告に対する意見	101

I 友人との付き合い方について

※数表中の数値につけられた記号
○印=全体より5ポイント以上高い数値
▼印=全体より5ポイント以上低い数値

※30ssを下回る軸には未反映

今後付き合い合っていきたい友人の種類

- ◆ 大学生の今後付き合い合っていきたい友人の種類のうち、現在交友関係がある人は、1位：中学・高校時代の同期(87.2%)、2位：地元が同じ人(幼馴染や小学校の友人など)(71.5%)、3位：大学で同じゼミに所属している人(49.6%)である。
- ◆ 現在仲が良い人は、1位：中学・高校時代の同期(76.8%)、2位：地元が同じ人(幼馴染や小学校の友人など)(56.0%)、3位：大学で同じゼミに所属している人(36.3%)である。
- ◆ 今後(も)、仲良くしたいと思う人は、1位：中学・高校時代の同期(83.9%)、2位：地元が同じ人(幼馴染や小学校の友人など)(66.7%)、3位：大学で同じゼミに所属している人(44.0%)である。

<全ベース>

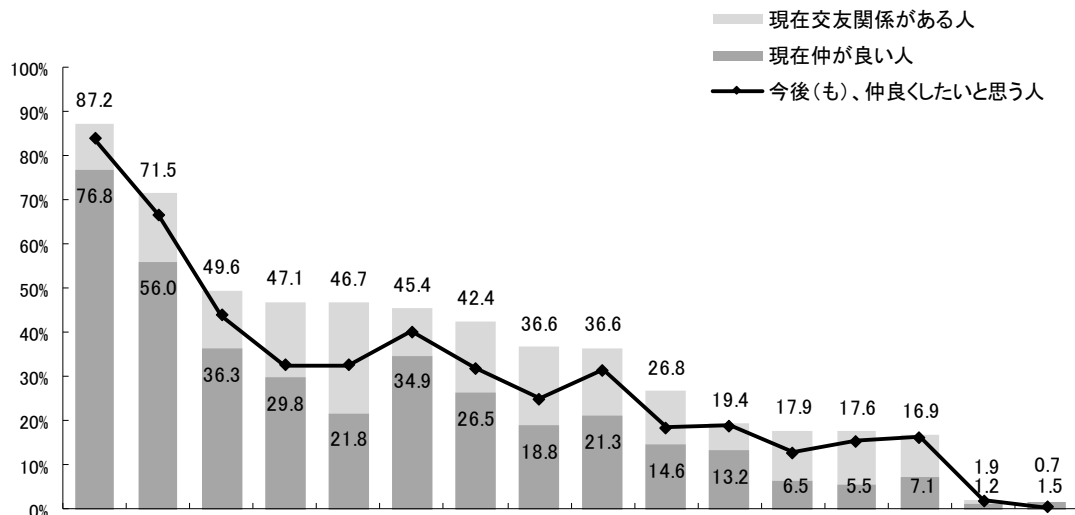
問3

あなたの交友関係について、それぞれの項目にあてはまる人をすべてお選びください。

- 1) 現在交友関係がある人
- 2) 現在仲が良い人
- 3) 今後(も)、仲良くしたいと思う人

※「現在交友関係がある人」のスコアで降順ソート

<全体：N=1,379>



	サンプル数	中学・高校時代の同期	地元が同じ人(幼馴染や小学校の友人など)	大学で同じゼミに所属している人	大学で授業のときだけ一緒にいる人(ゼミを除く)	大学の先輩/後輩	大学で同じサークルや部活に所属している人	アルバイト・インターン先の同僚	アルバイト・インターン先の先輩/後輩	中学・高校時代の先輩/後輩	SNSのみで繋がっている人	学外で同じ趣味を持つ人	アルバイト・インターン先の上司(社員)	大学の先生	中学・高校時代の先生	その他	あてはまる人はいない
現在交友関係がある人	1379	87.2	71.5	49.6	47.1	46.7	45.4	42.4	36.6	36.6	26.8	19.4	17.9	17.6	16.9	1.9	0.7
現在仲が良い人	1379	76.8	56.0	36.3	29.8	21.8	34.9	26.5	18.8	21.3	14.6	13.2	6.5	5.5	7.1	1.2	1.5
今後(も)、仲良くしたいと思う人	1379	83.9	66.7	44.0	32.6	32.7	40.1	32.1	25.0	31.5	18.5	18.9	12.8	15.5	16.2	1.9	0.4

(%)

今後付き合いしていきたい友人の種類 (数表編)

<全ベース>

問3 あなたの交友関係について、それぞれの項目にあてはまる人をすべてお選びください。

- 1) 現在交友関係がある人
- 2) 現在仲が良い人
- 3) 今後(も)、仲良くしたいと思う人

<全体:N=1,379>

※「現在交友関係がある人」のスコアで降順ソート

1. 現在交友関係がある人

		サンプル数	中学・高校時代の同期	地元が同じ人(幼稚園や小学校の友人など)	大学で同じゼミに所属している人	大学で授業のときだけ一緒にいる人(ゼミを除く)	大学の先輩/後輩	大学で同じサークルや部活に所属している人	アルバイト・インター先の同僚	アルバイト・インター先の先輩/後輩	中学・高校時代の先輩/後輩	SNSのみで繋がっている人	学外で同じ趣味を持つ人	アルバイト・インター先の上司(社員)	大学の先生	中学・高校時代の先生	その他	あてはまる人はいない
全体		1379	87.2	71.5	49.6	47.1	46.7	45.4	42.4	36.6	36.6	26.8	19.4	17.9	17.6	16.9	1.9	0.7
性別	男性	641	84.7	70.8	48.4	▼40.8	48.5	42.6	42.1	35.6	39.6	26.4	21.3	15.6	16.9	16.8	1.9	0.5
	女性	641	91.0	75.4	53.3	○54.4	45.1	48.2	46.0	39.1	33.7	28.9	19.2	20.0	17.7	16.8	1.6	0.0
	無回答	97	▼78.6	▼49.8	▼33.3	▼39.8	45.5	46.0	▼20.9	▼26.9	36.9	▼14.9	▼8.4	19.2	21.4	18.9	4.2	○6.6
学年	1年生	345	87.3	73.2	▼21.7	○55.4	42.3	○57.2	▼26.6	▼28.6	○51.6	24.4	20.8	▼11.9	▼10.5	○24.5	-	0.9
	2年生	345	86.6	73.3	▼33.0	○61.0	50.1	44.7	42.8	36.3	33.6	27.8	19.1	17.6	▼11.5	17.0	4.1	0.3
	3年生	345	87.8	71.4	○70.7	▼39.5	▼39.9	▼34.3	44.4	40.7	▼29.5	26.7	17.2	19.2	20.6	12.9	0.8	1.0
	4年生	345	87.2	68.0	○73.1	▼32.5	○54.6	45.5	○55.8	40.9	32.0	28.1	20.7	22.9	○27.7	13.3	2.9	0.7

2. 現在仲が良い人

		サンプル数	中学・高校時代の同期	地元が同じ人(幼稚園や小学校の友人など)	大学で同じゼミに所属している人	大学で授業のときだけ一緒にいる人(ゼミを除く)	大学の先輩/後輩	大学で同じサークルや部活に所属している人	アルバイト・インター先の同僚	アルバイト・インター先の先輩/後輩	中学・高校時代の先輩/後輩	SNSのみで繋がっている人	学外で同じ趣味を持つ人	アルバイト・インター先の上司(社員)	大学の先生	中学・高校時代の先生	その他	あてはまる人はいない
全体		1379	76.8	56.0	36.3	29.8	21.8	34.9	26.5	18.8	21.3	14.6	13.2	6.5	5.5	7.1	1.2	1.5
性別	男性	641	78.3	54.2	38.0	27.5	26.3	35.3	26.9	19.6	25.3	15.4	13.4	7.7	8.4	6.2	1.6	1.3
	女性	641	76.8	59.8	36.6	33.0	▼16.6	35.8	27.1	18.6	16.8	16.0	14.8	5.6	2.4	7.6	0.5	1.0
	無回答	97	▼67.2	▼42.6	▼22.6	▼24.0	26.1	▼26.8	▼20.0	15.6	24.3	▼0.6	▼1.3	4.9	7.1	10.2	4.2	○6.6
学年	1年生	345	79.5	○62.7	▼15.3	○38.3	17.2	38.3	▼14.1	▼11.7	○31.7	9.7	11.4	3.8	4.9	7.4	-	3.2
	2年生	345	75.3	53.1	▼20.1	○35.6	26.2	37.7	28.7	19.4	17.0	16.6	11.9	8.7	2.9	8.2	2.7	0.3
	3年生	345	77.9	54.8	○55.7	27.5	▼16.0	▼29.0	27.8	19.4	20.2	14.4	12.0	6.2	6.1	4.2	0.8	1.0
	4年生	345	74.6	53.4	○54.0	▼17.9	○27.7	34.7	○35.3	○24.9	▼16.2	17.9	17.5	7.3	8.2	8.7	1.5	1.6

3. 今後(も)、仲良くしたいと思う人

		サンプル数	中学・高校時代の同期	地元が同じ人(幼稚園や小学校の友人など)	大学で同じゼミに所属している人	大学で授業のときだけ一緒にいる人(ゼミを除く)	大学の先輩/後輩	大学で同じサークルや部活に所属している人	アルバイト・インター先の同僚	アルバイト・インター先の先輩/後輩	中学・高校時代の先輩/後輩	SNSのみで繋がっている人	学外で同じ趣味を持つ人	アルバイト・インター先の上司(社員)	大学の先生	中学・高校時代の先生	その他	あてはまる人はいない
全体		1379	83.9	66.7	44.0	32.6	32.7	40.1	32.1	25.0	31.5	18.5	18.9	12.8	15.5	16.2	1.9	0.4
性別	男性	641	84.9	66.2	47.5	27.8	33.1	41.3	31.6	24.3	36.2	20.9	20.7	12.8	17.1	16.4	1.9	0.1
	女性	641	85.7	70.2	43.9	○37.7	30.9	38.9	33.3	26.9	▼25.2	16.8	18.4	11.5	13.5	15.1	0.5	0.5
	無回答	97	▼65.2	▼46.8	▼21.5	31.4	○41.6	41.1	27.2	▼16.5	○41.8	▼13.1	▼10.2	○21.5	17.3	○23.0	○11.4	2.4
学年	1年生	345	87.6	○75.4	▼25.9	○38.8	36.5	○48.1	▼22.5	21.8	○43.5	▼13.4	20.6	11.9	11.8	○24.0	-	0.8
	2年生	345	85.9	68.9	▼37.4	○43.1	○37.9	42.2	36.3	27.6	29.8	20.2	19.6	12.6	15.7	15.7	3.0	0.4
	3年生	345	82.9	65.6	○56.2	27.8	▼25.7	▼34.6	32.4	24.8	27.5	17.7	16.0	12.8	15.9	12.5	0.6	0.5
	4年生	345	79.2	▼56.9	○56.6	▼20.9	30.7	35.5	37.1	25.7	▼25.2	22.6	19.3	13.9	18.5	12.8	4.0	-

(%)

今後の友人の付き合い方

◆ 大学生の今後していきたい友人の付き合い方の

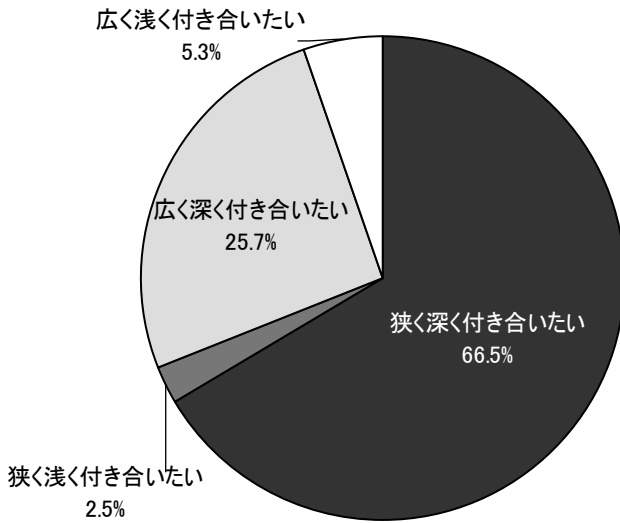
- 1位は「狭く深く付き合いたい」(66.5%)、
- 2位は「広く深く付き合いたい」(25.7%)、
- 3位は「広く浅く付き合いたい」(5.3%)である。

<全ベース>

問4

あなたは、今後どのように友人と付き合いしていきたいと思いますか。

<全体:N=1,379>



狭く付き合いたい計	69.0%
広く付き合いたい計	31.0%
深く付き合いたい計	92.2%
浅く付き合いたい計	7.8%

		サンプル数	狭く深く付き合いたい	狭く浅く付き合いたい	広く深く付き合いたい	広く浅く付き合いたい	狭く付き合いたい計	広く付き合いたい計	深く付き合いたい計	浅く付き合いたい計
全体		1379	66.5	2.5	25.7	5.3	69.0	31.0	92.2	7.8
性別	男性	641	67.1	2.3	26.0	4.7	69.4	30.6	93.1	6.9
	女性	641	69.0	3.1	21.9	5.9	72.2	27.8	91.0	9.0
	無回答	97	▼ 45.0	-	○ 49.2	5.8	▼ 45.0	○ 55.0	94.2	5.8
学年	1年生	345	▼ 56.9	2.1	○ 34.6	6.3	▼ 59.1	○ 40.9	91.5	8.5
	2年生	345	65.2	2.0	27.3	5.4	67.3	32.7	92.6	7.4
	3年生	345	○ 73.1	4.2	▼ 17.9	4.9	○ 77.2	▼ 22.8	91.0	9.0
	4年生	345	70.6	1.7	23.1	4.6	72.4	27.6	93.7	6.3

(%)

今後の友人の付き合い方の理由

- ◆ 大学生の今後の友人の付き合い方に対する理由については、
 1位「深い交友関係を築きたい」(26.6%)、
 2位「限られた友人を大切にしたい」(21.8%)、
 3位「たくさんの人と付き合いたい」(19.7%)
 である。

<全ベース>

問5 あなたが前問で(Q4:回答内容)とお答えになった理由は何ですか。
 できるだけ具体的にお答えください。

【今後の友人の付き合い方】

<全体:N=1,379>

1位: 深い交友関係を築きたい	367人 (26.6%) (男性 134人 : 女性 223人 : 無回答 10人)
2位: 限られた友人を大切にしたい	300人 (21.8%) (男性 106人 : 女性 189人 : 無回答 5人)
3位: 沢山のひとと付き合いたい	272人 (19.7%) (男性 120人 : 女性 144人 : 無回答 8人)
4位: 信頼できる友人を大切にしたい	236人 (17.1%) (男性 94人 : 女性 140人 : 無回答 2人)
5位: 素を出せる関係でいたい	151人 (10.9%) (男性 48人 : 女性 101人 : 無回答 2人)
6位: 自分の利益になる	144人 (10.4%) (男性 53人 : 女性 84人 : 無回答 7人)
7位: 人付き合いが苦手	107人 (7.8%) (男性 46人 : 女性 60人 : 無回答 1人)
8位: 1人の時間を大切にしたい	47人 (3.4%) (男性 23人 : 女性 22人 : 無回答 2人)
9位: 今の付き合い方が自分に合っている	37人 (2.7%) (男性 11人 : 女性 23人 : 無回答 3人)

初対面の人とのコミュニケーション(数表編)①

<全ベース>

問6

以下のコミュニケーションに関する事柄のそれぞれについて、あなたのお気持ちに最も近いものをお選びください。

<全体: N=1,379>

	サンプル数	初対面の人とリアルで会うのにハードルを感じる							初対面の人とオンライン上で繋がることにハードルを感じる							
		あてはまる	あややはまる	いぢちえならとも	ないはまら	あまはまら	ないはまら	あてはまる計	ないはまら計	あてはまる	あややはまる	いぢちえならとも	ないはまら	あまはまら	ないはまら	あてはまる計
全体	1379	26.0	26.5	12.7	20.1	14.6	52.6	34.7	22.2	23.1	11.9	25.4	17.4	45.3	42.8	
性別	男性	641	21.9	21.8	15.1	23.5	17.7	▼43.7	○41.2	17.5	22.7	12.4	27.4	19.9	▼40.2	47.3
	女性	641	30.2	30.8	10.1	18.2	10.7	○61.0	▼29.0	26.3	24.2	12.0	23.6	13.9	○50.5	▼37.6
	無回答	97	26.0	29.8	14.6	▼10.5	19.2	55.8	▼29.7	26.2	18.3	8.1	23.0	○24.3	44.5	47.3
学年	1年生	345	23.8	29.6	15.3	17.8	13.6	53.4	31.3	20.9	25.0	14.5	21.6	18.1	45.9	39.7
	2年生	345	25.0	22.5	14.6	22.4	15.6	▼47.5	37.9	21.6	23.1	13.3	25.0	17.0	44.7	42.0
	3年生	345	29.9	27.0	11.5	18.2	13.4	56.9	31.6	22.2	24.6	11.4	25.5	16.4	46.8	41.9
	4年生	345	25.5	26.9	9.6	22.2	15.8	52.4	37.9	24.2	19.6	8.6	29.3	18.3	43.8	47.6

(%)

	サンプル数	初対面の人と会う前にSNSで人となり把握しておかないと不安に思う							初対面の人と話し始める時に何を話せばいいのかわからない							
		あてはまる	あややはまる	いぢちえならとも	ないはまら	あまはまら	ないはまら	あてはまる計	ないはまら計	あてはまる	あややはまる	いぢちえならとも	ないはまら	あまはまら	ないはまら	あてはまる計
全体	1379	12.0	21.5	14.5	23.4	28.6	33.6	52.0	24.3	27.0	12.6	20.7	15.4	51.3	36.1	
性別	男性	641	10.8	22.7	14.7	24.9	26.9	33.4	51.9	20.5	23.3	16.3	22.6	17.3	▼43.9	39.9
	女性	641	12.9	22.0	14.4	22.9	27.9	34.8	50.8	29.0	31.5	8.1	19.4	11.9	○60.5	31.4
	無回答	97	14.7	▼11.4	13.2	▼16.2	○44.5	▼26.1	○60.7	▼17.6	▼21.5	○18.6	16.5	○25.8	▼39.1	○42.3
学年	1年生	345	12.7	21.0	18.1	20.5	27.7	33.7	48.2	26.5	31.3	12.2	15.7	14.2	○57.8	▼30.0
	2年生	345	8.4	26.0	▼9.4	23.5	32.7	34.5	56.1	27.6	24.8	13.2	18.4	16.0	52.4	34.4
	3年生	345	14.4	21.6	15.4	22.8	25.8	36.0	48.6	22.0	28.2	12.2	23.8	13.9	50.2	37.7
	4年生	345	12.6	17.5	14.9	26.7	28.3	30.1	55.0	21.0	23.8	12.9	24.8	17.4	▼44.8	○42.3

(%)

	サンプル数	初対面の人と会話を続けられるか不安に思う							初対面の人に興味を持ってもらえるか不安に思う							
		あてはまる	あややはまる	いぢちえならとも	ないはまら	あまはまら	ないはまら	あてはまる計	ないはまら計	あてはまる	あややはまる	いぢちえならとも	ないはまら	あまはまら	ないはまら	あてはまる計
全体	1379	30.4	28.4	9.1	19.5	12.6	58.7	32.1	25.3	28.7	14.6	17.8	13.6	54.1	31.4	
性別	男性	641	25.4	28.4	9.3	22.4	14.5	53.8	36.9	22.9	29.9	15.3	17.6	14.4	52.7	32.0
	女性	641	34.9	29.3	8.3	18.1	9.4	○64.2	27.5	27.4	27.8	13.7	19.4	11.6	55.3	31.0
	無回答	97	32.8	▼22.4	13.9	▼9.6	○21.3	55.2	30.9	27.5	27.1	15.6	▼8.4	○21.3	54.6	29.7
学年	1年生	345	32.1	28.0	12.9	15.4	11.5	60.2	▼26.9	24.5	32.6	18.3	▼10.2	14.3	57.2	▼24.5
	2年生	345	31.2	28.9	8.7	15.8	15.3	60.1	31.1	24.7	32.8	9.6	17.7	15.2	57.6	32.8
	3年生	345	31.7	27.7	9.3	20.6	10.7	59.4	31.3	25.0	25.5	17.4	19.7	12.3	50.5	32.0
	4年生	345	26.4	28.9	5.6	○26.3	12.9	55.3	○39.1	27.0	24.0	12.9	○23.7	12.4	51.0	36.1

(%)

初対面の人とのコミュニケーション(数表編)②

<全ベース>

問6

以下のコミュニケーションに関する事柄のそれぞれについて、あなたのお気持ちに最も近いものをお選びください。

<全体: N=1,379>

	サンプル数	初対面の人に好印象を持ってもらえるか不安に思う							初対面の人にSNSのフォローを送るときにハードルを感じる								
		あてはまる	あややはまる	いぢえならとも	ない	あてはまら	あまりはまら	ない	あてはまら	あてはまる計	ない計	あてはまる	あややはまる	いぢえならとも	ない	あてはまら	あてはまる計
全体	1379	31.2	31.8	12.6	12.6	11.8	63.0	24.4	18.9	25.1	14.9	19.5	21.6	44.0	41.1		
性別	男性	641	29.9	28.9	15.6	11.3	14.2	58.8	25.5	17.2	20.3	15.5	23.7	23.3	▼37.5	○47.0	
	女性	641	33.2	34.4	8.9	15.1	8.4	67.6	23.5	20.2	○31.4	13.8	16.8	17.9	○51.6	▼34.6	
	無回答	97	26.8	34.0	16.8	▼4.6	○17.8	60.9	22.3	21.2	▼15.5	18.0	▼9.9	○35.3	▼36.7	45.3	
学年	1年生	345	31.9	35.7	14.1	7.8	10.6	67.5	▼18.4	16.0	23.5	19.7	15.8	24.8	39.6	40.7	
	2年生	345	33.5	30.9	11.2	14.3	10.2	64.3	24.5	17.1	29.2	10.2	19.2	24.4	46.2	43.6	
	3年生	345	30.0	32.3	14.5	12.5	10.7	62.3	23.2	15.6	27.4	15.3	24.3	17.3	43.0	41.7	
	4年生	345	29.6	28.5	10.6	15.8	15.5	▼58.0	○31.4	○26.7	20.4	14.3	18.7	19.9	47.1	38.6	

(%)

	サンプル数	初対面の人にメッセージを送るときにハードルを感じる									
		あてはまる	あややはまる	いぢえならとも	ない	あてはまら	あまりはまら	ない	あてはまら	あてはまる計	ない計
全体	1379	30.5	31.5	11.7	14.3	12.1	62.0	26.4			
性別	男性	641	27.0	28.9	14.6	18.1	11.4	▼55.9	29.5		
	女性	641	34.0	36.0	8.6	11.8	9.6	○70.0	21.4		
	無回答	97	30.5	▼18.2	13.0	▼5.8	○32.6	▼48.7	○38.4		
学年	1年生	345	31.6	30.3	15.0	▼9.0	14.2	61.9	23.2		
	2年生	345	28.7	32.0	10.1	15.6	13.5	60.8	29.1		
	3年生	345	29.7	32.4	10.3	17.3	10.2	62.1	27.5		
	4年生	345	31.9	31.2	11.3	15.3	10.3	63.1	25.6		

(%)

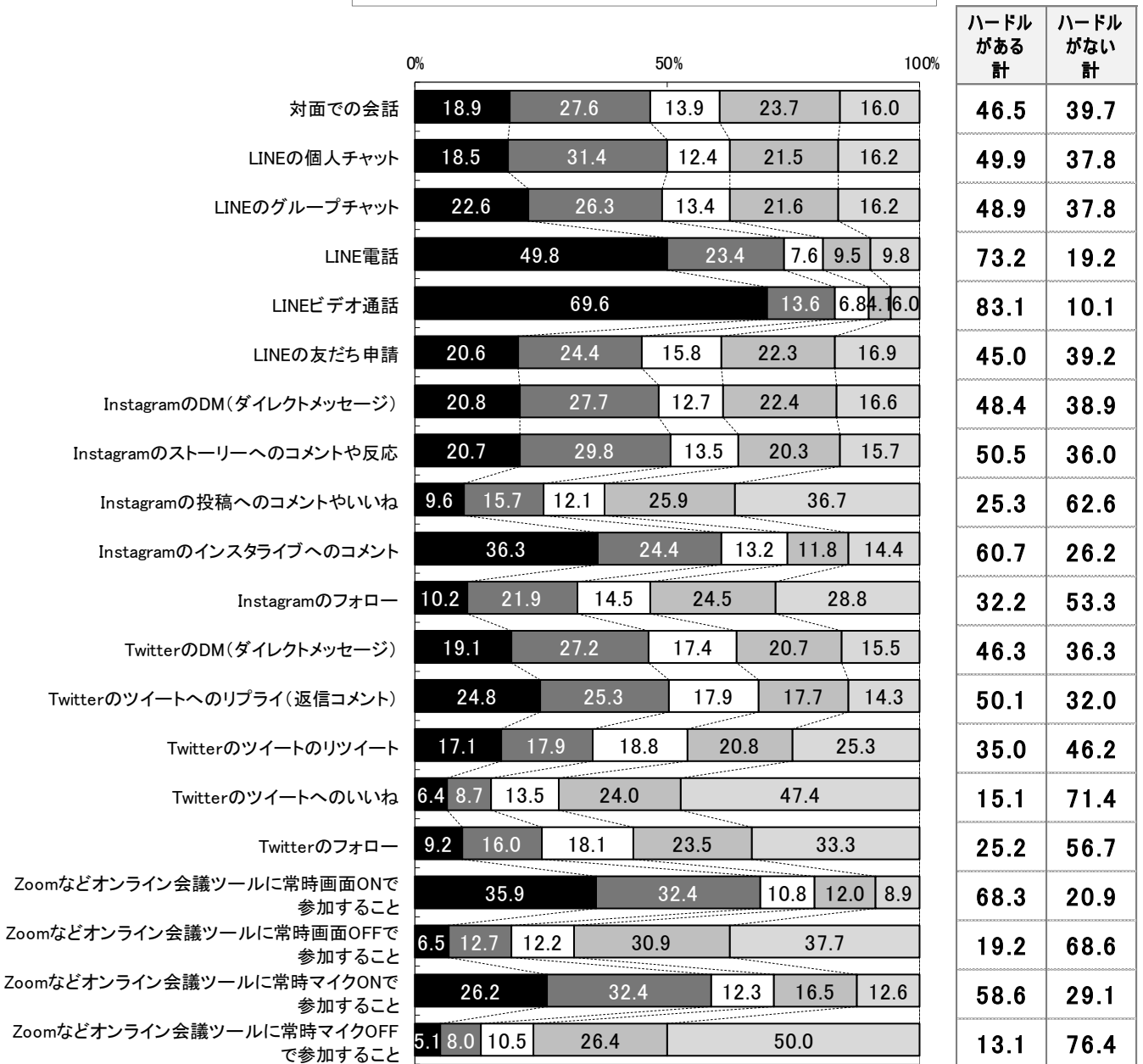
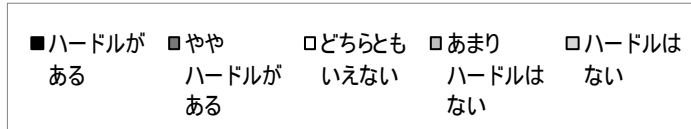
初対面の人とのコミュニケーション手段のハードル

- ◆ 大学生が、初対面の人とのコミュニケーションにおいて一番ハードルが高く感じるのは、
1位「LINEビデオ通話」(83.1%)、
2位「LINE電話」(73.2%)、
3位「Zoomなどオンライン会議ツールに常時画面ONで参加すること」(68.3%)
である。

<全ベース>

問7 あなたは**初対面の人**とコミュニケーションを取る(会話をする)際に、以下の項目に対してどの程度ハードルを感じますか。それぞれの項目に対してあてはまるものを1つお選びください。

<全体：N=1,379>



(%)

初対面の人とのコミュニケーション手段のハードル(数表編)①

<全ベース>

問7 あなたは**初対面の人**とコミュニケーションを取る(会話をする)際に、以下の項目に対してどの程度ハードルを感じますか。それぞれの項目に対してあてはまるものを1つお選びください。

<全体: N=1,379>

	サンプル数	対面での会話						LINEの個人チャット								
		あ ハ ド ル が	あ ハ や ド ル が	い ど ち え な ら い と も	な い ド リ は	あ ま り ド リ は	な い ド リ は	あ ハ ド ル が	あ ハ や ド ル が	い ど ち え な ら い と も	な い ド リ は	あ ま り ド リ は	な い ド リ は	あ ハ ド ル が	な い ド リ は	
全体	1379	18.9	27.6	13.9	23.7	16.0	46.5	39.7	18.5	31.4	12.4	21.5	16.2	49.9	37.8	
性別	男性	641	15.0	24.1	13.9	25.3	○ 21.8	▼ 39.0	○ 47.1	▼ 13.1	30.1	13.7	23.0	20.1	▼ 43.2	○ 43.1
	女性	641	23.2	31.4	13.3	22.6	▼ 9.5	○ 54.6	▼ 32.1	22.6	35.3	9.2	22.2	▼ 10.8	○ 57.9	33.0
	無回答	97	17.0	24.8	17.4	20.3	20.5	41.8	40.8	○ 26.8	▼ 14.6	○ 24.7	▼ 7.3	○ 26.7	▼ 41.4	34.0
学年	1年生	345	14.9	○ 33.4	17.1	▼ 16.7	17.9	48.3	▼ 34.6	19.5	▼ 25.9	11.5	23.4	19.7	45.4	○ 43.1
	2年生	345	○ 24.3	▼ 21.2	13.0	28.1	13.3	45.5	41.5	17.8	35.2	10.5	20.4	16.1	53.0	36.5
	3年生	345	18.1	31.7	12.3	24.5	13.3	49.9	37.8	13.8	34.1	15.6	23.2	13.3	47.9	36.5
	4年生	345	18.3	23.9	13.1	25.5	19.3	42.1	○ 44.8	22.8	30.4	11.9	19.0	15.9	53.2	34.9

(%)

	サンプル数	LINEのグループチャット						LINE電話								
		あ ハ ド ル が	あ ハ や ド ル が	い ど ち え な ら い と も	な い ド リ は	あ ま り ド リ は	な い ド リ は	あ ハ ド ル が	あ ハ や ド ル が	い ど ち え な ら い と も	な い ド リ は	あ ま り ド リ は	な い ド リ は	あ ハ ド ル が	な い ド リ は	
全体	1379	22.6	26.3	13.4	21.6	16.2	48.9	37.8	49.8	23.4	7.6	9.5	9.8	73.2	19.2	
性別	男性	641	18.3	24.4	12.7	25.8	18.9	▼ 42.7	○ 44.7	▼ 38.7	27.8	8.9	11.7	13.0	▼ 66.4	○ 24.7
	女性	641	26.9	29.6	12.3	19.1	12.1	○ 56.5	▼ 31.2	○ 61.3	21.8	4.6	7.3	5.0	○ 83.1	▼ 12.3
	無回答	97	22.7	▼ 16.7	○ 25.2	▼ 10.3	○ 25.1	▼ 39.4	35.4	47.4	▼ 5.2	○ 18.6	9.0	○ 19.8	▼ 52.6	○ 28.8
学年	1年生	345	24.8	28.3	12.1	▼ 16.2	18.6	53.1	34.8	▼ 43.8	21.9	9.2	12.7	12.4	▼ 65.7	○ 25.1
	2年生	345	21.0	22.9	16.6	23.6	15.8	44.0	39.5	○ 56.2	19.1	7.1	10.0	7.5	75.3	17.6
	3年生	345	▼ 17.6	28.0	14.8	25.5	14.1	45.6	39.6	44.8	25.5	11.4	8.7	9.6	70.3	18.4
	4年生	345	27.0	25.9	9.9	21.1	16.1	52.9	37.2	54.3	27.3	2.6	6.3	9.5	○ 81.5	15.8

(%)

	サンプル数	LINEビデオ通話						LINEの友だち申請								
		あ ハ ド ル が	あ ハ や ド ル が	い ど ち え な ら い と も	な い ド リ は	あ ま り ド リ は	な い ド リ は	あ ハ ド ル が	あ ハ や ド ル が	い ど ち え な ら い と も	な い ド リ は	あ ま り ド リ は	な い ド リ は	あ ハ ド ル が	な い ド リ は	
全体	1379	69.6	13.6	6.8	4.1	6.0	83.1	10.1	20.6	24.4	15.8	22.3	16.9	45.0	39.2	
性別	男性	641	▼ 61.9	16.2	8.3	6.4	7.2	78.1	13.6	▼ 14.4	21.2	16.3	24.8	○ 23.2	▼ 35.6	○ 48.1
	女性	641	○ 79.8	11.6	4.1	1.8	2.7	○ 91.3	▼ 4.5	24.6	○ 29.9	13.9	21.3	▼ 10.4	○ 54.5	▼ 31.6
	無回答	97	▼ 52.5	9.3	○ 14.7	3.7	○ 19.8	▼ 61.8	○ 23.5	○ 34.8	▼ 9.1	○ 25.2	▼ 12.3	18.6	43.9	▼ 30.9
学年	1年生	345	▼ 61.7	15.3	10.0	5.6	7.5	▼ 77.0	13.1	20.6	23.6	17.4	19.5	18.8	44.2	38.3
	2年生	345	72.1	15.0	5.2	3.4	4.3	87.2	7.7	20.4	23.2	17.3	23.9	15.1	43.6	39.1
	3年生	345	70.2	13.9	6.8	3.9	5.3	84.0	9.2	16.7	24.7	15.6	25.4	17.6	41.4	43.0
	4年生	345	74.2	10.2	5.3	3.5	6.9	84.4	10.3	24.6	26.1	12.8	20.3	16.2	○ 50.7	36.6

(%)

初対面の人とのコミュニケーション手段のハードル(数表編)②

<全ベース>

問7

あなたは初対面の人とコミュニケーションを取る(会話をする)際に、以下の項目に対してどの程度ハードルを感じますか。それぞれの項目に対してあてはまるものを1つお選びください。

<全体: N=1,379>

	サンプル数	InstagramのDM(ダイレクトメッセージ)						Instagramのストーリーへのコメントや反応								
		あ る ド ル が	あ ハ や ド ル が	い ど え ち な ら い と も	な い ド ル は	あ ま り ド ル は	な い ド ル は	あ る 計 ド ル が	な い 計 ド ル が	あ る ド ル が	あ ハ や ド ル が	い ど え ち な ら い と も	な い ド ル は	あ ま り ド ル は	な い ド ル は	あ る 計 ド ル が
全体	1379	20.8	27.7	12.7	22.4	16.6	48.4	38.9	20.7	29.8	13.5	20.3	15.7	50.5	36.0	
性別	男性	641	19.0	24.4	15.5	21.0	20.1	▼43.4	41.1	18.8	27.5	16.3	20.0	17.3	46.3	37.3
	女性	641	21.4	31.6	10.5	25.1	▼11.4	53.0	36.5	22.7	33.8	10.1	20.8	12.6	○56.5	33.4
	無回答	97	○28.3	22.7	8.7	▼13.0	○27.3	51.0	40.3	20.5	▼17.4	16.8	18.9	○26.4	▼37.9	○45.3
学年	1年生	345	16.8	25.3	15.6	22.5	19.8	▼42.1	42.3	▼15.1	31.1	11.8	22.3	19.7	46.2	○42.0
	2年生	345	22.3	23.6	11.3	24.8	18.0	45.9	42.8	22.3	30.6	8.9	20.1	18.0	53.0	38.1
	3年生	345	18.3	31.6	12.5	24.7	12.9	49.9	37.6	21.6	26.8	18.0	21.6	12.0	48.4	33.6
	4年生	345	25.6	30.2	11.2	17.4	15.6	○55.8	▼33.0	23.9	30.5	15.1	17.2	13.2	54.4	▼30.5

(%)

	サンプル数	Instagramの投稿へのコメントやいいね						Instagramのインスタライブへのコメント								
		あ る ド ル が	あ ハ や ド ル が	い ど え ち な ら い と も	な い ド ル は	あ ま り ド ル は	な い ド ル は	あ る 計 ド ル が	な い 計 ド ル が	あ る ド ル が	あ ハ や ド ル が	い ど え ち な ら い と も	な い ド ル は	あ ま り ド ル は	な い ド ル は	あ る 計 ド ル が
全体	1379	9.6	15.7	12.1	25.9	36.7	25.3	62.6	36.3	24.4	13.2	11.8	14.4	60.7	26.2	
性別	男性	641	7.7	14.5	12.7	25.0	40.1	22.2	65.0	▼27.4	23.5	16.7	15.5	16.9	▼50.9	○32.4
	女性	641	10.2	17.6	12.0	27.0	33.2	27.8	60.2	○46.5	26.9	8.8	7.3	10.5	○73.4	▼17.9
	無回答	97	○18.8	▼10.5	7.8	24.9	38.0	29.2	62.9	▼27.4	▼13.8	○18.8	○17.2	○22.8	▼41.2	○40.0
学年	1年生	345	7.4	16.8	9.9	23.8	○42.1	24.2	65.8	▼28.4	22.2	15.8	14.2	○19.4	▼50.6	○33.6
	2年生	345	9.6	○20.9	11.9	▼19.5	38.0	○30.6	▼57.5	36.9	○30.4	10.2	10.3	12.2	○67.3	22.5
	3年生	345	9.8	11.3	11.5	○33.1	34.2	21.2	67.3	35.0	23.9	13.5	15.1	12.5	58.9	27.5
	4年生	345	11.6	13.7	14.8	27.3	32.5	25.3	59.8	○44.8	21.1	13.0	7.7	13.4	○65.9	▼21.1

(%)

	サンプル数	Instagramのフォロー							
		あ る ド ル が	あ ハ や ド ル が	い ど え ち な ら い と も	な い ド ル は	あ ま り ド ル は	な い ド ル は	あ る 計 ド ル が	な い 計 ド ル が
全体	1379	10.2	21.9	14.5	24.5	28.8	32.2	53.3	
性別	男性	641	7.2	17.0	16.0	22.7	○37.2	▼24.1	○59.9
	女性	641	11.0	○28.0	13.5	27.3	▼20.2	○39.0	▼47.5
	無回答	97	○25.9	▼14.6	11.7	▼18.3	29.5	○40.5	▼47.8
学年	1年生	345	7.6	20.2	12.9	25.4	○34.0	27.8	○59.4
	2年生	345	11.4	25.7	10.2	24.4	28.3	37.1	52.7
	3年生	345	7.8	19.7	18.7	25.1	28.7	27.5	53.8
	4年生	345	14.1	22.2	16.4	23.2	24.1	36.3	▼47.3

(%)

初対面の人とのコミュニケーション手段のハードル(数表編)③

<全ベース>

問7

あなたは初対面の人とコミュニケーションを取る(会話をする)際に、以下の項目に対してどの程度ハードルを感じますか。それぞれの項目に対してあてはまるものを1つお選びください。

<全体: N=1,379>

	サンプル数	TwitterのDM(ダイレクトメッセージ)						Twitterのツイートへのリプライ(返信コメント)								
		あるハードルが	あるハードルが	いやいやならとも	いやいやならとも	あまりドリルは	あまりドリルは	あるハードルが	あるハードルが	いやいやならとも	いやいやならとも	あまりドリルは	あまりドリルは	あるハードルが	あるハードルが	
全体	1379	19.1	27.2	17.4	20.7	15.5	46.3	36.3	24.8	25.3	17.9	17.7	14.3	50.1	32.0	
性別	男性	641	17.7	23.5	20.3	20.8	17.7	▼41.2	38.5	20.7	21.3	20.7	21.7	15.7	▼41.9	○37.3
	女性	641	19.5	○32.4	13.3	22.3	12.6	○51.9	34.9	26.7	○31.5	14.5	15.0	12.2	○58.2	27.2
	無回答	97	○25.9	▼17.5	○26.2	▼9.6	○20.7	43.4	▼30.3	○39.3	▼11.3	20.9	▼9.0	○19.5	50.6	28.5
学年	1年生	345	17.1	24.4	○22.6	▼15.1	○20.7	41.5	35.8	22.0	▼19.5	22.5	16.1	○19.9	▼41.5	36.0
	2年生	345	20.3	25.6	15.7	22.5	15.9	45.9	38.4	○31.3	24.1	15.8	13.1	15.7	○55.3	28.8
	3年生	345	18.4	30.3	14.7	23.4	13.2	48.7	36.6	22.6	28.6	14.5	22.2	12.0	51.3	34.2
	4年生	345	20.5	28.6	16.7	21.8	12.4	49.1	34.2	23.2	29.2	18.6	19.3	9.7	52.4	29.0

(%)

	サンプル数	Twitterのツイートのリツイート						Twitterのツイートへのいいね								
		あるハードルが	あるハードルが	いやいやならとも	いやいやならとも	あまりドリルは	あまりドリルは	あるハードルが	あるハードルが	いやいやならとも	いやいやならとも	あまりドリルは	あまりドリルは	あるハードルが	あるハードルが	
全体	1379	17.1	17.9	18.8	20.8	25.3	35.0	46.2	6.4	8.7	13.5	24.0	47.4	15.1	71.4	
性別	男性	641	13.6	14.1	20.1	22.2	30.1	▼27.6	○52.3	6.1	8.7	15.0	20.4	49.8	14.8	70.3
	女性	641	19.7	○23.1	17.5	18.7	20.9	○42.8	▼39.7	6.0	9.5	11.1	27.6	45.8	15.5	73.4
	無回答	97	○23.2	▼9.1	18.9	25.8	23.1	32.3	48.8	○11.6	▼3.1	○19.8	23.3	▼42.2	14.7	▼65.5
学年	1年生	345	15.9	18.5	21.6	▼13.3	○30.7	34.4	44.0	5.8	9.6	17.8	20.2	46.6	15.5	66.7
	2年生	345	○24.7	18.3	19.5	▼15.2	22.3	○43.0	▼37.6	9.3	8.5	13.2	23.6	45.5	17.7	69.1
	3年生	345	13.8	17.6	16.8	○26.0	25.8	31.4	○51.8	5.4	9.9	11.0	22.0	51.7	15.3	73.7
	4年生	345	14.0	17.4	17.3	○28.9	22.4	31.4	○51.3	5.2	6.8	12.0	○30.0	46.0	12.0	76.0

(%)

	サンプル数	Twitterのフォロー							
		あるハードルが	あるハードルが	いやいやならとも	いやいやならとも	あまりドリルは	あまりドリルは	あるハードルが	あるハードルが
全体	1379	9.2	16.0	18.1	23.5	33.3	25.2	56.7	
性別	男性	641	6.3	12.1	19.5	21.4	○40.7	▼18.4	○62.1
	女性	641	10.6	○21.7	15.9	25.2	▼26.6	○32.3	51.8
	無回答	97	○19.6	▼4.2	22.4	25.3	28.4	23.9	53.7
学年	1年生	345	5.8	16.5	19.5	19.6	○38.6	22.3	58.1
	2年生	345	12.9	14.1	18.1	19.9	35.0	27.0	54.9
	3年生	345	9.0	14.1	17.7	26.4	32.8	23.1	59.2
	4年生	345	9.2	19.2	16.9	27.9	▼26.7	28.4	54.7

(%)

初対面の人とのコミュニケーション手段のハードル(数表編)④

<全ベース>

問7

あなたは初対面の人とコミュニケーションを取る(会話をする)際に、以下の項目に対してどの程度ハードルを感じますか。それぞれの項目に対してあてはまるものを1つお選びください。

<全体: N=1,379>

	サンプル数	Zoomなどオンライン会議ツールに 常時画面ONで参加すること							Zoomなどオンライン会議ツールに 常時画面OFFで参加すること							
		あ る ド ル が	あ ハ や る ド ル が	い ど え ち な ら い と も	な い ド ル は	あ ま り ド ル は	な い ド ル は	あ る 計 ド ル が	な い 計 ド ル が	あ る ド ル が	あ ハ や る ド ル が	い ど え ち な ら い と も	な い ド ル は	あ ま り ド ル は	な い ド ル は	あ る 計 ド ル が
全体	1379	35.9	32.4	10.8	12.0	8.9	68.3	20.9	6.5	12.7	12.2	30.9	37.7	19.2	68.6	
性別	男性	641	▼28.0	35.0	12.5	14.5	10.1	▼62.9	24.5	6.6	11.3	11.2	33.1	37.8	17.9	70.9
	女性	641	○43.3	32.8	8.3	9.5	6.2	○76.1	▼15.7	5.7	14.5	9.5	31.5	38.8	20.1	70.3
	無回答	97	40.0	▼12.5	○16.3	11.9	○19.3	▼52.5	○31.2	○11.6	10.2	○36.5	▼12.0	▼29.7	21.8	▼41.6
学年	1年生	345	40.8	29.2	12.8	8.4	8.8	70.0	17.2	4.5	10.9	16.7	28.5	39.5	15.4	68.0
	2年生	345	38.6	30.4	7.2	12.4	11.4	69.0	23.8	7.9	○18.0	▼4.9	31.1	38.1	○25.9	69.2
	3年生	345	34.2	○37.4	9.0	11.1	8.3	71.6	19.4	4.6	11.3	13.9	32.2	38.1	15.9	70.3
	4年生	345	▼30.1	32.5	14.2	16.0	7.1	▼62.6	23.1	9.1	10.7	13.4	31.8	35.1	19.7	66.9

(%)

	サンプル数	Zoomなどオンライン会議ツールに 常時マイクONで参加すること							Zoomなどオンライン会議ツールに 常時マイクOFFで参加すること							
		あ る ド ル が	あ ハ や る ド ル が	い ど え ち な ら い と も	な い ド ル は	あ ま り ド ル は	な い ド ル は	あ る 計 ド ル が	な い 計 ド ル が	あ る ド ル が	あ ハ や る ド ル が	い ど え ち な ら い と も	な い ド ル は	あ ま り ド ル は	な い ド ル は	あ る 計 ド ル が
全体	1379	26.2	32.4	12.3	16.5	12.6	58.6	29.1	5.1	8.0	10.5	26.4	50.0	13.1	76.4	
性別	男性	641	▼17.2	30.7	15.4	21.2	15.4	▼47.9	○36.7	6.7	6.4	10.3	28.1	48.5	13.1	76.7
	女性	641	○34.7	35.0	8.8	12.5	9.0	○69.7	▼21.6	2.3	10.4	7.7	26.9	52.7	12.7	79.6
	無回答	97	29.3	▼26.3	15.6	▼11.3	17.5	55.6	28.8	○12.5	3.3	○30.5	▼12.6	▼41.0	15.8	▼53.7
学年	1年生	345	25.2	36.0	13.7	13.4	11.7	61.2	25.1	5.3	9.4	13.6	▼20.0	51.8	14.7	71.7
	2年生	345	25.8	31.3	11.1	16.6	15.3	57.1	31.9	5.2	8.9	6.2	31.2	48.5	14.1	79.7
	3年生	345	24.9	36.6	11.2	15.5	11.7	61.6	27.2	4.0	5.9	11.6	27.2	51.2	10.0	78.4
	4年生	345	28.7	▼25.8	13.3	20.5	11.7	54.5	32.2	5.8	7.8	10.6	27.4	48.4	13.6	75.8

(%)

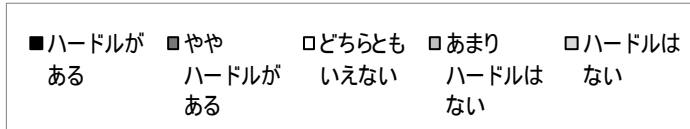
仲の良い人とのコミュニケーション手段のハードル

- ◆ 大学生の仲の良い人とのコミュニケーション手段のハードルに関して、一番ハードルが高いのは1位「LINEビデオ通話」(24.3%)、2位「Zoomなどオンライン会議ツールに常時画面ONで参加すること」(15.9%)、3位「Instagramのインスタライブへのコメント」(14.6%)である。

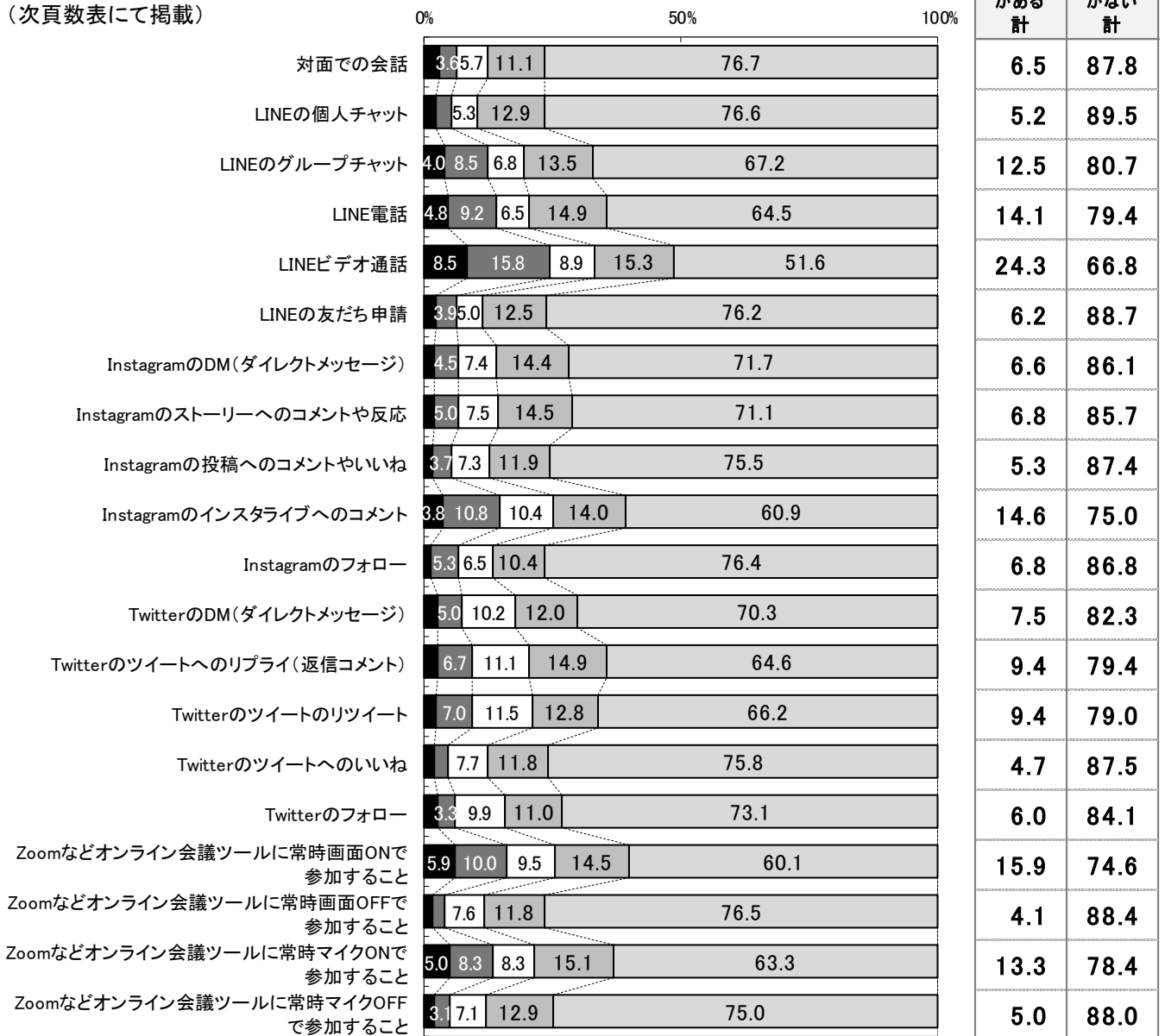
<全ベース>

問8 あなたは**仲の良い人**とコミュニケーションを取る(会話をする)際に、以下の項目に対してどの程度ハードルを感じますか。それぞれの項目に対してあてはまるものを1つお選びください。

<全体: N=1,379>



※スコア3%未満は非表示
(次頁数表にて掲載)



(%)

仲の良い人とのコミュニケーション手段のハードル(数表編)①

<全ベース>

問8

あなたは**仲の良い人**とコミュニケーションを取る(会話をする)際に、以下の項目に対してどの程度ハードルを感じますか。それぞれの項目に対してあてはまるものを1つお選びください。

<全体: N=1,379>

	サンプル数	対面での会話						LINEの個人チャット								
		あるハードルが	あるハードルが	いやいやならとも	いどちならとも	ないドリは	あまりないドリは	ある計ドルが	ない計ドルが	あるハードルが	あるハードルが	いやいやならとも	いどちならとも	ないドリは	あまりないドリは	ある計ドルが
全体	1379	2.9	3.6	5.7	11.1	76.7	6.5	87.8	2.3	2.9	5.3	12.9	76.6	5.2	89.5	
性別	男性	641	2.2	2.0	7.8	12.7	75.3	4.2	88.0	1.2	3.3	4.9	14.1	76.4	4.6	90.6
	女性	641	3.0	3.4	3.2	10.6	79.8	6.4	90.5	3.0	2.7	3.9	11.6	78.7	5.7	90.4
	無回答	97	6.3	16.1	9.0	4.2	64.5	22.3	68.7	4.5	1.8	17.7	13.1	63.0	6.3	76.1
学年	1年生	345	3.9	3.8	11.0	13.1	68.2	7.7	81.3	3.6	5.7	7.3	15.2	68.2	9.4	83.4
	2年生	345	1.8	3.6	1.8	10.2	82.5	5.4	92.8	1.7	1.3	2.8	15.2	79.0	3.0	94.2
	3年生	345	2.5	3.3	4.4	15.7	74.2	5.8	89.8	1.7	2.5	4.9	14.6	76.3	4.2	90.9
	4年生	345	3.3	3.7	5.8	5.4	81.8	7.1	87.2	2.1	2.2	6.3	6.6	82.8	4.3	89.4

(%)

	サンプル数	LINEのグループチャット						LINE電話								
		あるハードルが	あるハードルが	いやいやならとも	いどちならとも	ないドリは	あまりないドリは	ある計ドルが	ない計ドルが	あるハードルが	あるハードルが	いやいやならとも	いどちならとも	ないドリは	あまりないドリは	ある計ドルが
全体	1379	4.0	8.5	6.8	13.5	67.2	12.5	80.7	4.8	9.2	6.5	14.9	64.5	14.1	79.4	
性別	男性	641	2.6	5.5	6.6	14.0	71.3	8.1	85.3	2.6	5.3	6.4	15.9	69.7	7.9	85.7
	女性	641	5.3	10.2	5.6	14.0	64.9	15.5	78.9	5.9	12.2	5.1	14.8	62.0	18.1	76.8
	無回答	97	4.5	17.9	15.3	6.5	55.8	22.3	62.4	12.5	15.2	17.0	8.4	46.9	27.7	55.3
学年	1年生	345	5.2	9.3	7.9	13.9	63.8	14.4	77.6	6.4	9.2	9.6	13.6	61.3	15.5	74.9
	2年生	345	3.9	9.2	3.6	13.6	69.7	13.1	83.3	3.2	11.9	4.6	13.4	66.9	15.0	80.4
	3年生	345	3.2	5.4	9.7	15.5	66.1	8.6	81.7	3.9	6.9	7.2	20.8	61.2	10.8	82.0
	4年生	345	3.7	10.2	5.8	11.0	69.2	13.9	80.2	5.9	9.0	4.8	11.7	68.7	14.8	80.3

(%)

	サンプル数	LINEビデオ通話						LINEの友だち申請								
		あるハードルが	あるハードルが	いやいやならとも	いどちならとも	ないドリは	あまりないドリは	ある計ドルが	ない計ドルが	あるハードルが	あるハードルが	いやいやならとも	いどちならとも	ないドリは	あまりないドリは	ある計ドルが
全体	1379	8.5	15.8	8.9	15.3	51.6	24.3	66.8	2.3	3.9	5.0	12.5	76.2	6.2	88.7	
性別	男性	641	6.1	15.3	8.5	16.4	53.8	21.3	70.2	1.7	2.7	4.9	12.8	77.8	4.5	90.6
	女性	641	10.3	16.3	7.3	15.9	50.2	26.6	66.1	1.8	5.1	4.6	12.4	76.2	6.9	88.5
	無回答	97	12.5	16.1	22.1	3.3	46.0	28.6	49.3	8.9	4.5	9.0	12.0	65.7	13.4	77.6
学年	1年生	345	9.9	13.4	11.6	13.7	51.3	23.4	65.0	3.0	5.6	8.9	14.4	68.0	8.7	82.4
	2年生	345	9.5	12.7	5.1	15.5	57.2	22.2	72.7	2.8	2.9	2.5	16.3	75.5	5.7	91.8
	3年生	345	6.6	21.2	10.0	15.2	47.0	27.8	62.2	1.6	3.2	4.8	13.6	76.8	4.8	90.3
	4年生	345	7.8	15.9	8.9	16.6	50.8	23.7	67.4	1.7	4.0	3.9	5.9	84.4	5.7	90.3

(%)

仲の良い人とのコミュニケーション手段のハードル(数表編)②

<全ベース>

問8

あなたは**仲の良い人**とコミュニケーションを取る(会話をする)際に、以下の項目に対してどの程度ハードルを感じますか。
それぞれの項目に対してあてはまるものを1つお選びください。

<全体: N=1,379>

	サンプル数	InstagramのDM(ダイレクトメッセージ)						Instagramのストーリーへのコメントや反応								
		あ る ド ル が	あ ハ や あ る ド ル が	い ど え ち な ら い と も	な い ド ル は	あ ま り ド ル は	な い ド ル は	あ る 計 ド ル が	な い 計 ド ル が	あ る ド ル が	あ ハ や あ る ド ル が	い ど え ち な ら い と も	な い ド ル は	あ ま り ド ル は	な い ド ル は	あ る 計 ド ル が
全体	1379	2.1	4.5	7.4	14.4	71.7	6.6	86.1	1.8	5.0	7.5	14.5	71.1	6.8	85.7	
性別	男性	641	0.9	5.2	8.2	15.2	70.5	6.0	85.8	1.5	4.5	7.6	17.1	69.3	6.0	86.4
	女性	641	2.9	3.2	5.4	14.3	74.3	6.0	88.6	1.8	4.9	6.1	12.7	74.6	6.7	87.2
	無回答	97	4.5	8.9	○ 15.2	9.5	▼ 61.9	○ 13.4	▼ 71.4	4.5	8.9	○ 16.1	9.9	▼ 60.6	○ 13.4	▼ 70.5
学年	1年生	345	2.7	6.0	7.6	14.8	68.9	8.7	83.7	2.3	5.3	7.9	14.0	70.5	7.6	84.5
	2年生	345	1.9	1.7	4.3	16.4	75.7	3.6	○ 92.1	2.9	3.3	2.7	18.1	73.1	6.2	○ 91.1
	3年生	345	2.3	4.0	9.9	15.6	68.2	6.3	83.8	1.3	5.2	7.5	19.3	66.7	6.5	86.0
	4年生	345	1.3	6.3	7.6	10.8	73.9	7.6	84.8	0.8	6.2	11.9	▼ 6.8	74.2	7.0	81.1

(%)

	サンプル数	Instagramの投稿へのコメントやいいね						Instagramのインスタライブへのコメント								
		あ る ド ル が	あ ハ や あ る ド ル が	い ど え ち な ら い と も	な い ド ル は	あ ま り ド ル は	な い ド ル は	あ る 計 ド ル が	な い 計 ド ル が	あ る ド ル が	あ ハ や あ る ド ル が	い ど え ち な ら い と も	な い ド ル は	あ ま り ド ル は	な い ド ル は	あ る 計 ド ル が
全体	1379	1.6	3.7	7.3	11.9	75.5	5.3	87.4	3.8	10.8	10.4	14.0	60.9	14.6	75.0	
性別	男性	641	1.3	3.5	8.7	13.7	72.8	4.8	86.5	3.2	7.6	10.2	16.6	62.3	10.8	78.9
	女性	641	1.5	3.1	5.6	9.8	80.0	4.6	89.8	4.4	12.9	10.7	11.8	60.2	17.3	72.0
	無回答	97	4.5	○ 8.9	9.0	13.7	▼ 63.9	○ 13.4	▼ 77.6	4.5	○ 17.9	9.4	11.7	56.6	○ 22.3	▼ 68.3
学年	1年生	345	1.8	4.8	9.0	13.5	70.9	6.6	84.4	6.1	8.0	10.4	11.4	64.0	14.1	75.5
	2年生	345	1.6	2.1	3.0	12.3	○ 81.0	3.7	○ 93.3	3.4	11.0	9.4	12.3	64.0	14.3	76.2
	3年生	345	1.6	3.3	7.8	16.4	70.9	4.9	87.3	4.2	12.5	10.6	○ 19.7	▼ 53.0	16.7	72.7
	4年生	345	1.4	4.5	9.4	▼ 5.3	79.4	5.9	84.7	1.7	11.7	11.1	12.7	62.8	13.4	75.5

(%)

	サンプル数	Instagramのフォロー							
		あ る ド ル が	あ ハ や あ る ド ル が	い ど え ち な ら い と も	な い ド ル は	あ ま り ド ル は	な い ド ル は	あ る 計 ド ル が	な い 計 ド ル が
全体	1379	1.4	5.3	6.5	10.4	76.4	6.8	86.8	
性別	男性	641	1.2	3.7	6.9	12.6	75.6	4.9	88.2
	女性	641	1.2	5.1	5.8	8.2	79.7	6.3	87.9
	無回答	97	4.5	○ 17.9	7.8	10.2	▼ 59.7	○ 22.3	▼ 69.8
学年	1年生	345	2.4	3.8	6.9	11.6	75.3	6.2	87.0
	2年生	345	1.3	7.3	3.0	10.6	77.8	8.6	88.4
	3年生	345	1.1	4.7	6.6	14.5	73.0	5.9	87.5
	4年生	345	0.8	5.5	9.4	▼ 4.8	79.5	6.4	84.3

(%)

仲の良い人とのコミュニケーション手段のハードル(数表編)③

<全ベース>

問8

あなたは**仲の良い人**とコミュニケーションを取る(会話をする)際に、以下の項目に対してどの程度ハードルを感じますか。それぞれの項目に対してあてはまるものを1つお選びください。

<全体: N=1,379>

	サンプル数	TwitterのDM(ダイレクトメッセージ)						Twitterのツイートへのリプライ(返信コメント)								
		あるハードルが	あはやあるド	いどえちえならとも	ないド	あまド	ないド	ある計ド	ない計ド	あるド	あはやあるド	いどえちえならとも	ないド	あまド	ないド	ある計ド
全体	1379	2.5	5.0	10.2	12.0	70.3	7.5	82.3	2.8	6.7	11.1	14.9	64.6	9.4	79.4	
性別	男性	641	1.6	4.4	10.0	15.1	68.9	6.0	84.0	2.8	5.3	10.0	16.0	65.9	8.2	81.9
	女性	641	3.0	5.1	8.1	10.2	73.6	8.1	83.8	2.4	7.8	8.8	15.5	65.5	10.3	81.0
	無回答	97	5.4	8.0	○ 25.4	▼ 3.3	▼ 57.9	○ 13.4	▼ 61.2	4.5	8.0	○ 34.3	▼ 3.3	▼ 49.8	12.5	▼ 53.2
学年	1年生	345	3.3	7.3	15.1	10.4	▼ 63.8	10.7	▼ 74.3	3.3	10.9	12.6	13.5	59.6	14.3	▼ 73.1
	2年生	345	3.2	6.7	6.6	11.5	72.1	9.9	83.6	3.2	7.6	9.0	15.1	65.1	10.8	80.2
	3年生	345	1.7	4.3	10.4	13.6	70.0	6.0	83.6	2.2	4.0	11.1	16.5	66.2	6.2	82.7
	4年生	345	1.8	1.6	8.7	12.4	○ 75.4	3.4	○ 87.9	2.4	4.1	11.8	14.3	67.4	6.5	81.7

(%)

	サンプル数	Twitterのツイートのリツイート						Twitterのツイートへのいいね								
		あるハードルが	あはやあるド	いどえちえならとも	ないド	あまド	ないド	ある計ド	ない計ド	あるド	あはやあるド	いどえちえならとも	ないド	あまド	ないド	ある計ド
全体	1379	2.4	7.0	11.5	12.8	66.2	9.4	79.0	2.1	2.6	7.7	11.8	75.8	4.7	87.5	
性別	男性	641	2.0	5.1	10.7	15.3	66.9	7.1	82.2	1.3	3.3	7.5	13.2	74.8	4.6	88.0
	女性	641	2.5	7.9	11.0	11.9	66.8	10.4	78.6	2.4	2.1	5.5	10.8	79.2	4.5	90.0
	無回答	97	4.5	○ 14.3	○ 20.9	▼ 2.7	▼ 57.6	○ 18.8	▼ 60.3	6.3	0.9	○ 24.5	8.7	▼ 59.7	7.1	▼ 68.3
学年	1年生	345	3.4	10.2	14.0	11.2	61.2	13.6	▼ 72.5	1.8	5.4	○ 14.5	10.8	▼ 67.5	7.2	▼ 78.3
	2年生	345	3.2	8.9	11.6	11.4	64.9	12.1	76.3	2.9	1.7	4.7	○ 17.1	73.5	4.7	90.7
	3年生	345	2.0	3.1	11.3	16.7	66.9	5.1	83.6	1.9	1.1	7.8	10.9	78.3	3.0	89.2
	4年生	345	1.2	5.8	9.3	12.1	○ 71.7	7.0	83.7	2.0	2.1	4.0	8.3	○ 83.7	4.1	92.0

(%)

	サンプル数	Twitterのフォロー							
		あるハードルが	あはやあるド	いどえちえならとも	ないド	あまド	ないド	ある計ド	ない計ド
全体	1379	2.7	3.3	9.9	11.0	73.1	6.0	84.1	
性別	男性	641	1.6	3.8	8.0	12.3	74.3	5.4	86.6
	女性	641	3.5	2.1	9.4	11.0	74.1	5.5	85.1
	無回答	97	4.5	○ 8.9	○ 26.1	▼ 2.7	▼ 57.9	○ 13.4	▼ 60.6
学年	1年生	345	2.4	4.4	14.7	13.2	▼ 65.2	6.9	▼ 78.4
	2年生	345	6.4	3.5	7.9	9.2	73.0	9.9	82.2
	3年生	345	1.0	1.6	9.3	12.1	76.0	2.6	88.1
	4年生	345	0.8	3.8	7.6	9.7	○ 78.1	4.6	87.7

(%)

仲の良い人とのコミュニケーション手段のハードル(数表編)④

<全ベース>

問8

あなたは**仲の良い人**とコミュニケーションを取る(会話をする)際に、以下の項目に対してどの程度ハードルを感じますか。それぞれの項目に対してあてはまるものを1つお選びください。

<全体: N=1,379>

	サンプル数	Zoomなどオンライン会議ツールに 常時画面ONで参加すること						Zoomなどオンライン会議ツールに 常時画面OFFで参加すること								
		あ る ド ル が	あ ハ や あ る ド ル が	い ど え ち な ら い と も	な い ド ル は	あ ま い ド ル は	な い ド ル は	あ る 計 ド ル が	な い 計 ド ル が	あ る ド ル が	あ ハ や あ る ド ル が	い ど え ち な ら い と も	な い ド ル は	あ ま い ド ル は	な い ド ル は	あ る 計 ド ル が
全体	1379	5.9	10.0	9.5	14.5	60.1	15.9	74.6	1.6	2.4	7.6	11.8	76.5	4.1	88.4	
性別	男性	641	4.3	10.1	6.4	15.3	64.0	14.4	79.2	0.6	1.9	6.1	13.4	78.0	2.5	91.4
	女性	641	6.3	10.7	10.7	14.6	57.7	17.0	72.2	1.8	3.2	5.3	12.1	77.7	5.0	89.7
	無回答	97	○ 14.3	▼ 4.2	○ 21.8	▼ 8.7	▼ 51.0	18.5	▼ 59.7	○ 7.1	0.9	○ 33.0	—	▼ 59.0	8.0	▼ 59.0
学年	1年生	345	7.9	○ 15.3	12.5	12.2	▼ 52.1	○ 23.2	▼ 64.3	1.8	2.5	11.2	12.6	72.0	4.3	84.6
	2年生	345	8.9	6.4	6.0	15.1	63.6	15.3	78.7	2.6	2.1	5.1	10.3	79.9	4.7	90.2
	3年生	345	4.4	10.4	9.9	16.6	58.7	14.8	75.2	1.3	2.4	7.2	11.9	77.2	3.7	89.0
	4年生	345	2.6	7.8	9.5	14.1	○ 66.1	▼ 10.3	○ 80.2	0.8	2.7	6.8	12.6	77.0	3.6	89.6

(%)

	サンプル数	Zoomなどオンライン会議ツールに 常時マイクONで参加すること						Zoomなどオンライン会議ツールに 常時マイクOFFで参加すること								
		あ る ド ル が	あ ハ や あ る ド ル が	い ど え ち な ら い と も	な い ド ル は	あ ま い ド ル は	な い ド ル は	あ る 計 ド ル が	な い 計 ド ル が	あ る ド ル が	あ ハ や あ る ド ル が	い ど え ち な ら い と も	な い ド ル は	あ ま い ド ル は	な い ド ル は	あ る 計 ド ル が
全体	1379	5.0	8.3	8.3	15.1	63.3	13.3	78.4	1.9	3.1	7.1	12.9	75.0	5.0	88.0	
性別	男性	641	3.6	6.7	6.9	13.7	○ 69.1	10.3	82.8	1.0	3.6	5.7	13.5	76.2	4.6	89.6
	女性	641	6.4	9.2	8.8	16.5	59.1	15.6	75.6	2.1	2.4	6.4	13.1	75.9	4.5	89.1
	無回答	97	5.4	12.3	○ 14.7	14.9	▼ 52.8	17.6	▼ 67.6	6.3	4.2	○ 20.0	8.0	▼ 61.4	○ 10.5	▼ 69.5
学年	1年生	345	8.5	11.6	11.4	13.8	▼ 54.7	○ 20.1	▼ 68.5	2.4	2.7	○ 12.6	13.1	▼ 69.3	5.0	▼ 82.4
	2年生	345	7.6	4.7	9.1	13.6	65.1	12.3	78.7	2.9	2.5	2.8	15.2	76.7	5.3	91.8
	3年生	345	1.6	9.6	5.9	19.3	63.6	11.2	82.9	1.9	3.9	7.6	12.1	74.5	5.8	86.6
	4年生	345	2.5	7.0	6.9	13.7	○ 69.9	9.5	○ 83.6	0.4	3.3	5.2	11.4	79.7	3.7	91.0

(%)

II

オンラインコミュニケーション・SNSの利用について

※数表中の数値につけられた記号

○印=全体より5ポイント以上高い数値

▼印=全体より5ポイント以上低い数値

※30ssを下回る軸には未反映

SNS利用実態

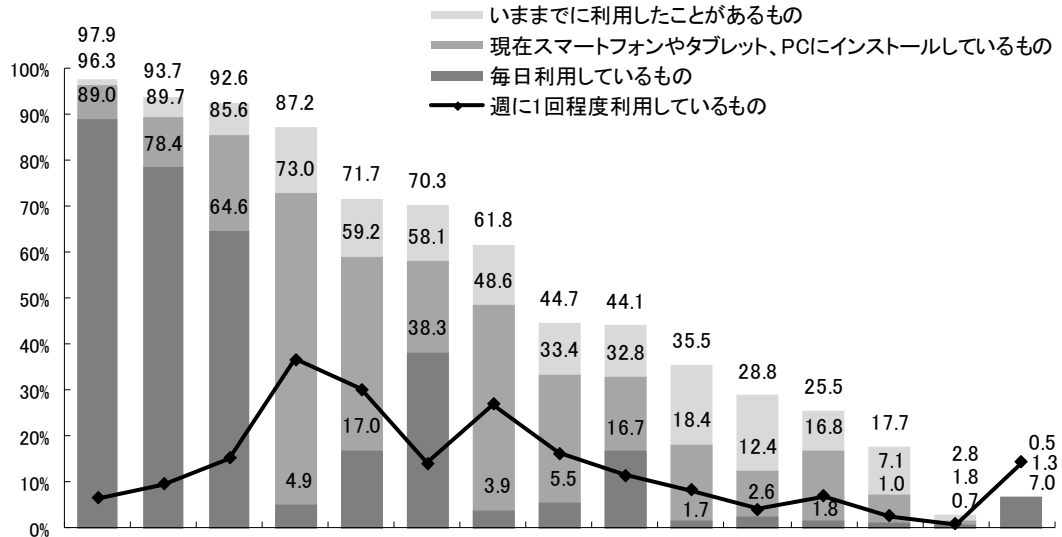
- ◆ 大学生が今までに利用したことがあるSNSの上位3位は、1位はLINE(97.9%)、2位がInstagram(93.7%)、3位はTwitter(92.6%)である。
- ◆ 大学生が現在スマートフォンやタブレット、PCにインストールしているSNSの上位3位は、1位はLINE(96.3%)、2位はInstagram(89.7%)、3位はTwitter(85.6%)である。
- ◆ 大学生が週に1回程度利用しているSNSの上位3位は、1位はzoom(36.7%)、2位はGoogle Classroom(30.2%)、3位はGoogle Meet(27.0%)である。
- ◆ 大学生が毎日利用しているものの上位は1位LINE(89.0%)、2位Instagram(78.4%)、3位はTwitter(64.6%)である。

<全ベース>

問9 あなたのSNS・連絡ツールの利用状況についてお聞きします。以下の項目それぞれについて、あてはまるものをすべてお選びください。
 ※「週に1回程度利用」と「毎日利用」は重複しないようにご回答ください。

<全体：N=1,379>

※「いままでに利用したことがあるもの」のスコアで降順ソート



サンプル数	LINE	Instagram	Twitter	Zoom	Google Classroom	TikTok	(旧: Hangouts Meet) Google Meet	Microsoft Teams	Zenly	Facebook	Snapchat	Messenger	Google Chat	その他	あてはまるものはない	
いままでに利用したことがあるもの	1379	97.9	93.7	92.6	87.2	71.7	70.3	61.8	44.7	44.1	35.5	28.8	25.5	17.7	2.8	0.5
現在スマートフォンやタブレット、PCにインストールしているもの	1379	96.3	89.7	85.6	73.0	59.2	58.1	48.6	33.4	32.8	18.4	12.4	16.8	7.1	1.8	1.3
週に1回程度利用しているもの	1379	6.4	9.5	15.3	36.7	30.2	14.1	27.0	16.4	11.5	8.2	4.1	6.9	2.6	0.8	14.4
毎日利用しているもの	1379	89.0	78.4	64.6	4.9	17.0	38.3	3.9	5.5	16.7	1.7	2.6	1.8	1.0	0.7	7.0

(%)

SNS利用実態(数表編)

<全ベース>

問9

あなたのSNS・連絡ツールの利用状況についてお聞きます。以下の項目それぞれについて、あてはまるものをすべてお選びください。
 ※「週に1回程度利用」と「毎日利用」は重複しないようにご回答ください。

<全体: N=1,379>

※「いままでに利用したことがあるもの」のスコアで降順ソート

1. いままでに利用したことがあるもの

		サ ン プ ル 数	L I N E	I n s t a g r a m	T w i t t e r	Z o o m	G o o g l e	T i k T o k	(旧: H a l e n g o M e e t) M e e t	M i c r o s o f t T e a m s	Z e n l y	F a c e b o o k	S n a p c h a t	M e s s e n g e r	G o o g l e C h a t	そ の 他	あ て は ま る も の は な い
全体		1379	97.9	93.7	92.6	87.2	71.7	70.3	61.8	44.7	44.1	35.5	28.8	25.5	17.7	2.8	0.5
性別	男性	641	98.3	92.2	91.5	84.2	▼66.2	66.8	59.4	45.7	46.1	34.5	▼20.6	22.4	18.6	3.0	0.6
	女性	641	97.7	95.3	93.8	89.6	75.0	○77.0	62.7	44.8	42.5	34.9	○35.7	27.5	14.8	2.7	0.1
	無回答	97	97.6	92.1	92.2	91.3	○86.5	▼49.4	○72.2	▼36.9	41.0	○46.1	○37.8	○33.3	○30.3	2.7	1.8
学年	1年生	345	97.6	94.3	92.0	82.4	○81.2	○75.5	65.1	41.0	○54.1	▼29.2	32.0	24.1	○23.3	4.3	0.2
	2年生	345	98.4	94.4	91.3	87.5	70.1	○77.0	57.7	▼34.4	○49.2	▼27.7	29.6	▼19.1	▼11.6	2.9	0.2
	3年生	345	97.3	92.1	93.4	88.1	68.9	▼60.2	▼55.4	40.8	▼34.6	38.1	26.4	27.3	18.3	2.9	1.4
	4年生	345	98.5	93.8	93.6	90.8	66.8	68.5	○69.2	○62.4	▼38.3	○46.9	27.3	○31.6	17.4	1.3	-

2. 現在スマートフォンやタブレット、PCにインストールしているもの

全体		1379	96.3	89.7	85.6	73.0	59.2	58.1	48.6	33.4	32.8	18.4	12.4	16.8	7.1	1.8	1.3
性別	男性	641	96.4	88.8	85.2	70.7	56.2	55.5	47.6	35.5	36.4	19.4	7.7	13.8	8.0	1.6	1.7
	女性	641	96.5	91.8	87.4	76.0	61.9	○63.4	47.5	34.2	29.4	15.8	14.9	19.5	4.2	2.1	0.7
	無回答	97	95.1	▼81.4	▼76.6	▼67.9	61.8	▼39.9	○62.7	▼14.7	31.5	○28.8	○26.7	18.4	○20.1	1.8	2.7
学年	1年生	345	94.7	90.1	83.8	▼63.9	○69.9	60.6	50.3	28.9	○42.2	▼12.4	14.5	13.8	9.2	3.3	1.7
	2年生	345	96.8	92.2	83.0	73.4	59.8	○64.8	46.3	29.4	○39.7	▼12.9	14.4	14.1	6.3	1.9	0.6
	3年生	345	96.1	86.1	86.3	73.8	57.4	▼49.5	46.1	30.0	▼25.7	22.3	11.2	17.1	6.1	1.7	2.6
	4年生	345	97.8	90.4	89.4	○80.9	▼49.8	57.6	51.7	○45.4	▼23.7	○25.9	9.4	○22.1	6.6	0.4	0.4

3. 週に1回程度利用しているもの

全体		1379	6.4	9.5	15.3	36.7	30.2	14.1	27.0	16.4	11.5	8.2	4.1	6.9	2.6	0.8	14.4
性別	男性	641	7.5	13.8	17.0	○41.8	26.6	14.4	28.2	17.4	11.2	8.9	3.7	4.5	2.4	0.6	14.8
	女性	641	4.4	▼3.6	12.9	32.6	32.9	13.5	24.6	16.3	11.5	6.9	3.5	9.4	2.2	1.1	12.7
	無回答	97	○12.4	○20.2	19.3	▼30.0	○36.4	15.5	○34.3	▼11.1	12.9	12.4	○11.1	6.4	6.9	-	○22.6
学年	1年生	345	5.1	10.1	○20.8	▼26.5	30.9	15.1	25.5	12.9	13.9	5.1	4.3	3.6	3.9	0.6	16.5
	2年生	345	9.0	8.8	16.2	34.0	○35.8	16.7	28.8	16.9	13.0	6.0	6.3	6.4	3.7	1.4	11.4
	3年生	345	6.7	9.6	15.5	37.3	26.1	15.5	26.6	16.8	10.9	10.1	2.0	7.7	2.1	0.8	17.2
	4年生	345	5.0	9.6	▼8.6	○49.0	28.1	▼8.9	27.0	19.1	8.0	11.7	3.8	10.0	0.7	0.4	12.5

4. 毎日利用しているもの

全体		1379	89.0	78.4	64.6	4.9	17.0	38.3	3.9	5.5	16.7	1.7	2.6	1.8	1.0	0.7	7.0
性別	男性	641	88.2	▼72.2	62.7	3.6	17.1	34.0	3.7	6.0	20.5	2.0	2.4	1.8	1.3	0.8	8.4
	女性	641	91.3	○87.4	68.7	5.2	18.4	○45.1	4.0	5.3	13.5	1.0	2.6	1.8	0.4	0.7	4.3
	無回答	97	▼79.2	▼60.3	▼49.2	○12.0	▼6.3	▼21.1	5.4	3.0	12.6	3.9	3.9	2.4	3.0	-	○15.0
学年	1年生	345	88.9	77.5	▼55.1	3.3	○22.7	42.2	2.6	5.6	○21.9	1.9	1.8	2.4	0.3	2.2	7.5
	2年生	345	86.3	81.1	62.5	6.4	15.9	43.1	1.9	7.2	20.8	0.8	2.8	1.2	0.3	0.5	6.8
	3年生	345	89.1	74.9	64.5	8.5	○22.9	▼29.5	8.4	5.9	12.2	2.6	4.2	1.9	1.7	0.2	8.7
	4年生	345	91.7	80.2	○76.0	1.5	▼6.5	38.3	2.8	3.1	11.8	1.4	1.7	1.7	1.7	-	4.8

(%)

SNSの利用理由

◆ 大学生のSNS利用理由 (LINE)

1位「知人友人、家族と連絡を取れるから」(77.4%)、2位「知人友人など仲間同士で交流ができるから」(54.5%)、3位「好きな人、興味ある人の嗜好を知り距離を縮めるきっかけにできるから」(21.4%)である。

◆ 大学生のSNS利用理由 (Twitter)

1位「応援している有名人、著名人の情報を仕入れられるから」(60.9%)、2位「服・食べ物・ヘアスタイル・観光地などをリサーチしたいから」(43.5%)、3位「友人との会話のネタを収集できるから」(33.6%)である。

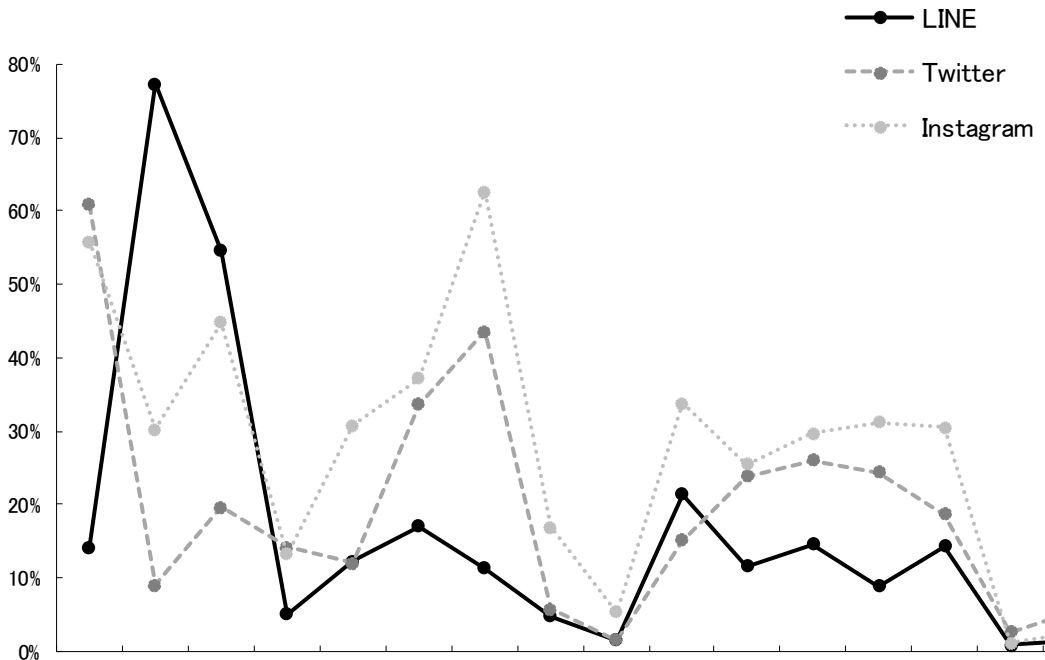
◆ 大学生のSNS利用理由 (Instagram)

1位「服・食べ物・ヘアスタイル・観光地などをリサーチしたいから」(62.7%)、2位「応援している有名人、著名人の情報を仕入れられるから」(55.9%)、3位「友人知人など仲間同士で交流ができるから」(44.8%)である。

<各SNS利用経験ありベース>

問10

以下にあげたSNSについて、あなたが利用する理由は何ですか。あてはまるものをそれぞれお選びください。
※現在利用していない人は、利用していた当時の状況についてお知らせください。



サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
LINE	1351	14.2	77.4	54.5	5.1	12.3	17.1	11.3	4.7	1.6	21.4	11.7	14.5	8.9	14.3	0.8	1.4
Twitter	1277	60.9	9.0	19.6	14.2	12.0	33.6	43.5	5.7	1.5	15.1	23.8	26.0	24.3	18.7	2.7	5.6
Instagram	1292	55.9	30.2	44.8	13.2	30.8	37.1	62.7	17.0	5.4	33.8	25.5	29.8	31.2	30.5	1.1	2.6

(%)

SNSの利用理由_LINE

◆ 大学生のSNS利用理由 (LINE)

- 1位「知人友人、家族と連絡を取れるから」(77.4%)、
- 2位「知人友人など仲間同士で交流ができるから」(54.5%)、
- 3位「好きな人、興味ある人の嗜好を知り距離を縮めるきっかけにできるから」(21.4%)である。

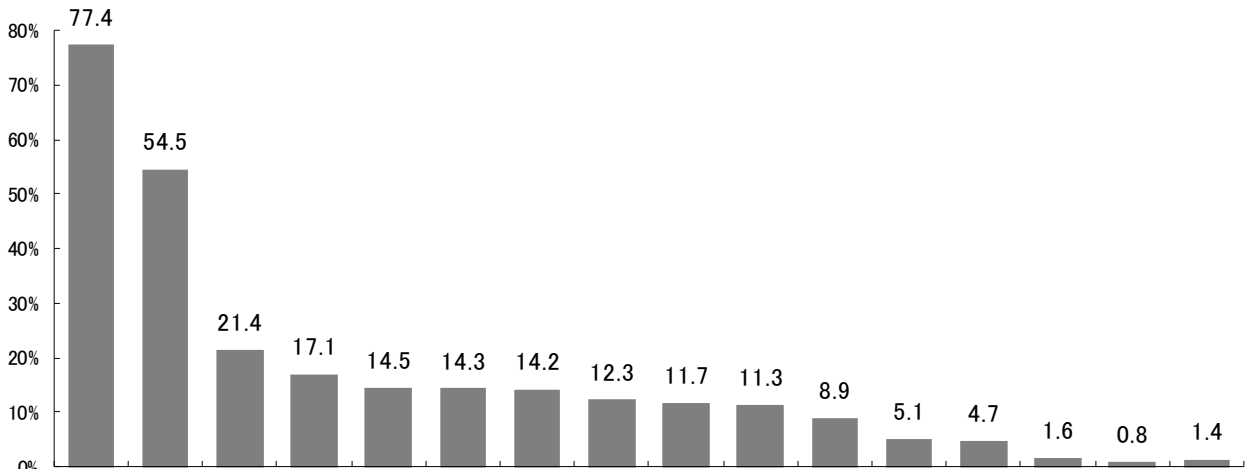
<各SNS利用経験ありベース>

問10 以下にあげたSNSについて、あなたが利用する理由は何ですか。あてはまるものをそれぞれお選びください。
※現在利用していない人は、利用していた当時の状況についてお知らせください。

<LINE利用経験ありベース: N=1,351>

※全体のスコアで降順ソート

■ LINE



	サンプル数	知人友人、家族と連絡を取れるから	知人友人など仲間同士で交流ができるから	好きな人、興味ある人の嗜好を知り距離を縮めるきっかけにできるから	友人との会話のネタを収集できるから	共通の趣味がある人に話しかけるきっかけとなるから	その人の趣味や好きなことを知ることによって友達になれるから	応援している有名人、著名人の情報を仕入れられるから	いつでもどこにいても友人の情報が知ることができるから	きっかけとなるから	共通の趣味がある人から話しかけてもらう	サー・食・食べ物・ヘアスタイル・観光地などをリサーチしたいから	自分の趣味や好きなことを発信することによって友達作りのきっかけにできるから	特定の誰かに向けて情報を発信しなくてよいから	友人に対する自分のイメージを確立したいから	友人に対してマウントをとりたいから	その他	あてはまるものはない
全体	1351	77.4	54.5	21.4	17.1	14.5	14.3	14.2	12.3	11.7	11.3	8.9	5.1	4.7	1.6	0.8	1.4	
性別	男性	630	▼ 70.5	52.0	22.5	19.5	16.4	16.5	12.9	15.1	14.2	10.7	11.2	4.5	7.4	1.4	0.7	2.2
	女性	626	○ 85.7	○ 62.4	22.2	16.7	14.0	13.3	16.4	10.9	10.7	13.1	7.4	5.4	2.6	1.0	1.1	0.4
	無回答	94	▼ 68.3	▼ 19.3	▼ 9.2	▼ 3.4	▼ 5.2	▼ 6.4	▼ 8.5	▼ 2.4	▼ 0.7	▼ 4.0	▼ 3.4	7.0	0.9	6.1	-	2.2
学年	1年生	336	74.7	50.7	21.9	18.2	14.4	16.8	12.3	12.1	12.1	15.6	11.2	5.5	7.0	2.8	-	0.9
	2年生	339	76.0	55.3	23.7	18.8	○ 20.1	○ 20.0	○ 20.7	11.3	16.5	12.1	8.3	5.6	4.4	1.7	1.6	4.0
	3年生	335	77.3	57.4	19.9	16.6	15.3	11.2	10.1	13.0	8.9	10.6	8.5	6.9	4.2	1.3	0.5	0.8
	4年生	340	81.5	54.8	20.2	14.7	▼ 8.3	▼ 9.3	13.7	12.6	9.1	7.0	7.6	2.4	3.3	0.5	1.3	-

(%)

SNSの利用理由_Twitter

◆ 大学生のSNS利用理由 (Twitter)

1位「応援している有名人、著名人の情報を仕入れられるから」(60.9%)、
 2位「服・食べ物・ヘアスタイル・観光地などをリサーチしたいから」(43.5%)、
 3位「友人との会話のネタを収集できるから」(33.6%)
 である。

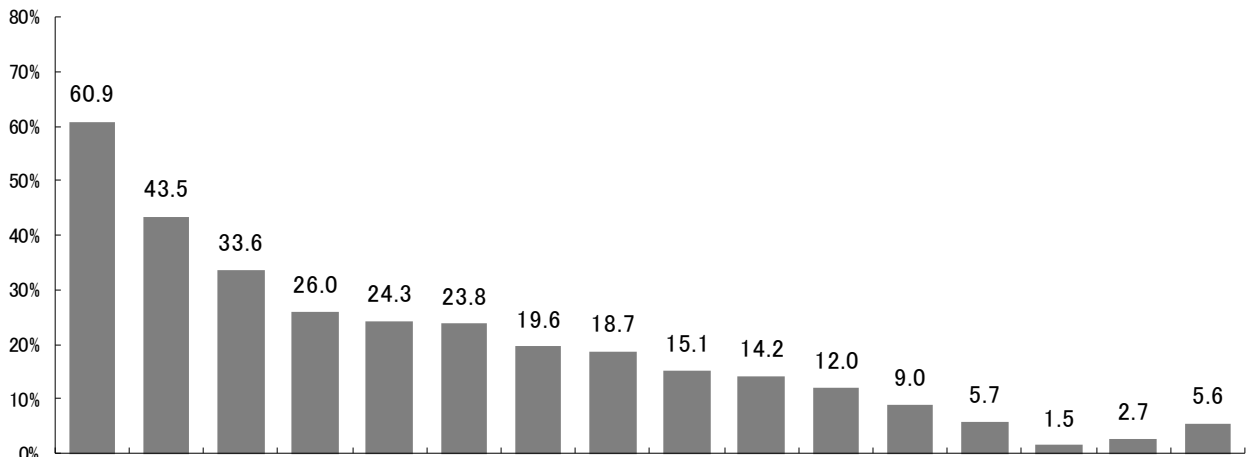
<各SNS利用経験ありベース>

問10 以下にあげたSNSについて、あなたが利用する理由は何ですか。あてはまるものをそれぞれお選びください。
 ※現在利用していない人は、利用していた当時の状況についてお知らせください。

<Twitter利用経験ありベース: N=1,277>

※全体のスコアで降順ソート

■ Twitter



	サンプル数	応援している有名人、著名人の情報を仕入れられるから	服・食べ物・ヘアスタイル・観光地などをリサーチしたいから	友人との会話のネタを収集できるから	共通の趣味がある人に話しかけるきっかけとなるから	自分の趣味や好きなことを発信することで友達作りがきつくなるから	共通の趣味がある人から話しかけてもらうきっかけとなるから	友人知人など仲間同士で交流ができるから	その人の趣味や好きなことを知ることから友達作りがきつくなるから	好きな人、興味のある人の嗜好を知り距離を縮めるきっかけにできるから	特定の誰かに向けて情報を発信しなくてよいから	いつでもどこにいても友人の情報が知ることができるから	友人知人、家族と連絡を取れるから	友人に対する自分のイメージを確立したいから	友人に対してマウントをとりたいから	その他	あてはまるものはない
全体	1277	60.9	43.5	33.6	26.0	24.3	23.8	19.6	18.7	15.1	14.2	12.0	9.0	5.7	1.5	2.7	5.6
性別	男性	▼ 54.3	38.8	36.9	24.0	24.1	23.5	17.3	19.3	16.8	13.2	14.1	8.1	8.8	1.1	2.4	6.7
	女性	○ 70.0	○ 49.5	34.7	28.4	27.1	26.3	24.3	20.4	15.6	14.9	10.0	10.3	3.4	1.1	2.1	4.9
	無回答	▼ 43.0	▼ 34.2	▼ 4.3	23.4	▼ 7.2	▼ 9.4	▼ 2.6	▼ 3.9	—	15.9	11.4	5.3	1.0	○ 6.5	○ 7.8	3.1
学年	1年生	▼ 50.5	38.6	▼ 25.4	23.6	▼ 16.1	21.4	15.1	16.2	11.7	13.3	7.8	5.7	5.7	0.7	4.0	9.7
	2年生	○ 67.3	46.9	37.3	30.8	25.0	27.1	23.8	○ 25.6	15.5	14.5	12.2	○ 15.7	6.0	1.4	1.0	5.8
	3年生	61.5	46.0	○ 39.1	26.1	24.3	23.7	19.2	20.8	14.9	14.7	12.6	8.1	3.5	1.2	3.4	2.2
	4年生	64.3	42.6	32.7	23.6	○ 31.6	23.0	20.2	▼ 12.4	18.1	14.4	15.4	6.5	7.8	2.6	2.3	4.7

(%)

SNSの利用理由_Instagram

◆ 大学生のSNS利用理由 (Instagram)

1位「服・食べ物・ヘアスタイル・観光地などをリサーチしたいから」(62.7%)、
 2位「応援している有名人、著名人の情報を仕入れられるから」(55.9%)、
 3位「友人知人など仲間同士で交流ができるから」(44.8%)
 である。

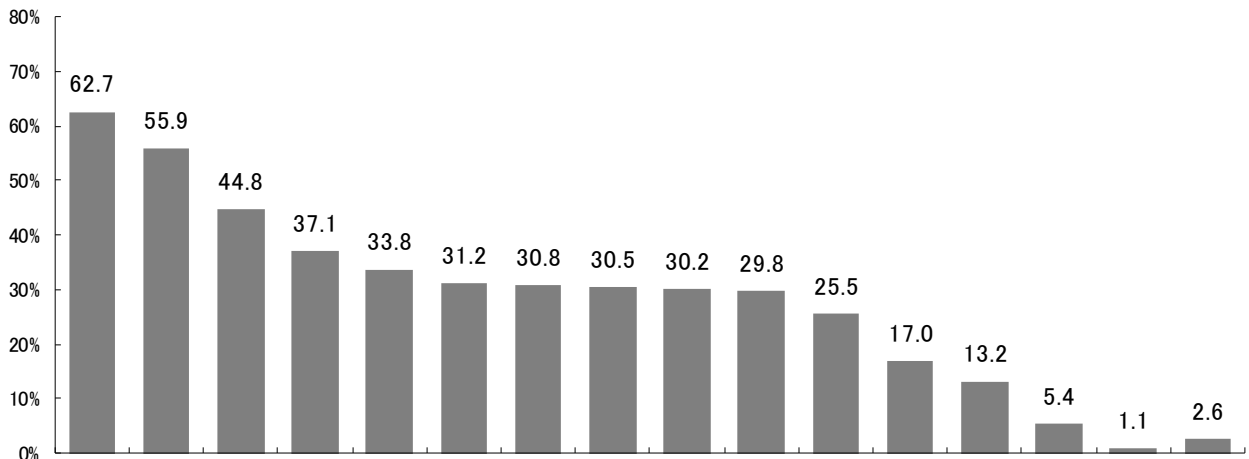
<各SNS利用経験ありベース>

問10 以下にあげたSNSについて、あなたが利用する理由は何ですか。あてはまるものをそれぞれお選びください。
 ※現在利用していない人は、利用していた当時の状況についてお知らせください。

<Instargam利用経験ありベース：N=1,292>

※全体のスコアで降順ソート

■ Instagram



サンプル数	理由	割合 (%)	理由	割合 (%)	理由	割合 (%)	理由	割合 (%)	理由	割合 (%)	理由	割合 (%)	理由	割合 (%)	理由	割合 (%)	理由	割合 (%)
全体	1292	62.7	55.9	44.8	37.1	33.8	31.2	30.8	30.5	30.2	29.8	25.5	17.0	13.2	5.4	1.1	2.6	
性別	男性	591	▼ 51.3	▼ 49.7	▼ 39.1	36.4	31.3	29.6	31.0	28.8	25.5	29.9	25.7	17.2	11.1	4.3	1.2	3.6
	女性	611	○ 76.9	○ 65.9	○ 53.2	○ 42.6	○ 39.6	○ 36.9	34.5	○ 36.3	○ 35.9	33.4	28.0	17.4	15.5	5.5	1.1	1.8
	無回答	89	▼ 40.6	▼ 28.5	▼ 25.3	▼ 4.3	▼ 10.3	▼ 1.9	▼ 4.5	▼ 1.9	▼ 22.2	▼ 3.6	▼ 7.8	12.3	12.0	○ 11.6	-	1.7
学年	1年生	325	▼ 57.2	▼ 50.5	○ 51.2	▼ 31.1	32.1	30.5	31.2	30.5	33.3	30.2	27.8	16.8	9.6	4.2	-	1.8
	2年生	325	59.7	57.2	47.7	○ 44.1	▼ 28.4	31.9	27.8	33.0	○ 42.1	○ 34.8	24.0	19.0	10.7	7.7	2.1	4.5
	3年生	318	67.4	56.3	43.5	35.3	35.6	34.9	29.7	33.4	▼ 23.8	29.6	25.8	15.9	13.0	4.8	0.9	1.7
	4年生	323	66.7	59.6	▼ 36.7	37.9	○ 39.0	27.3	34.4	▼ 25.1	▼ 21.4	▼ 24.3	24.5	16.1	○ 19.6	4.9	1.3	2.4

(%)

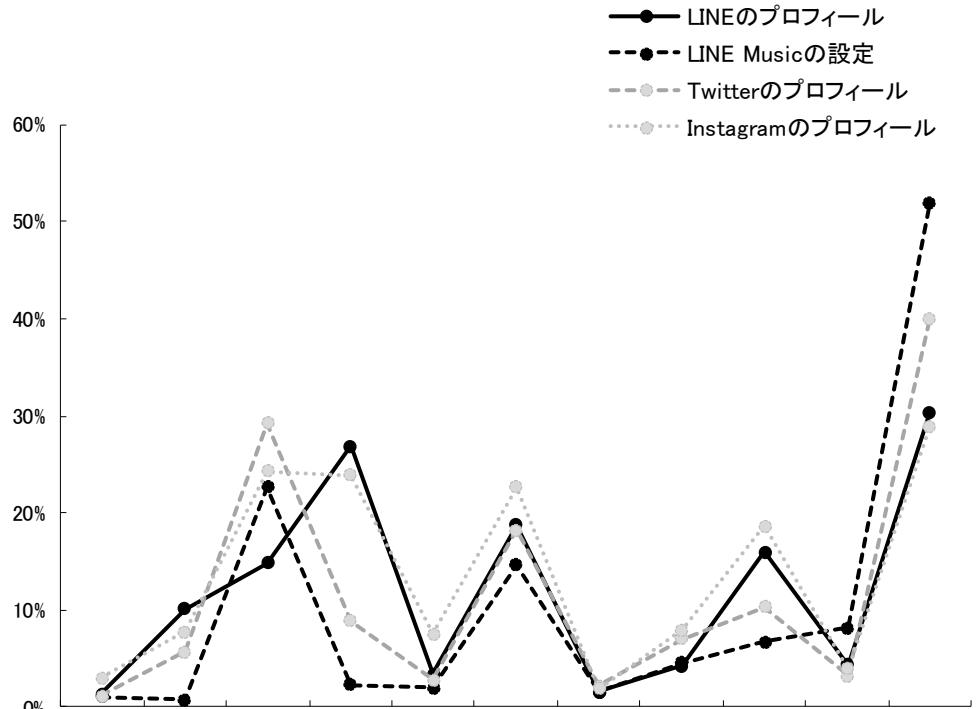
プロフィールにおける意識

- ◆ 大学生のうちLINEのプロフィールにおける意識は、1位「顔と名前が一致してもらいたい」(26.8%)、2位「自分が持っている世界観を知ってもらいたい」(18.7%)、3位「友人に対する自分のイメージを確立したい」(16.0%)
- ◆ LINE Musicにおけるプロフィールの意識は、1位「自分と趣味が同じ人に興味を持ってもらいたい」(22.7%)、2位「自分が持っている世界観を知ってもらいたい」(14.6%)、3位「友人に対する自分のイメージを確立したい」(6.7%)
- ◆ Twitterにおけるプロフィールの意識は、1位「自分と趣味が同じ人に興味を持ってもらいたい」(29.2%)、2位「自分が持っている世界観を知ってもらいたい」(18.2%)、3位「友人に対する自分のイメージを確立したい」(10.4%)
- ◆ Instagramにおけるプロフィールの意識は、1位「自分と趣味が同じ人に興味を持ってもらいたい」(24.3%)、2位「顔と名前が一致してもらいたい」(23.9%)、3位「自分が持っている世界観を知ってもらいたい」(22.6%)

<各SNS利用経験ありベース>

問11

あなたが使用しているSNSのプロフィールに関して、どのような意識で設定や投稿を行っていますか。あてはまるものをすべてお選びください。
※現在利用していない人は、利用していた当時の状況についてお知らせください。



	サンプル数	自分には友人が多いことを知ってもらいたい	呼んでもらいたい名前を知ってもらいたい	自分と趣味が同じ人に興味を持ってもらいたい	顔と名前が一致してもらいたい	自分の生活の充実度をアピールしている	自分が持っている世界観を知ってもらいたい	自分の不安な気持ちに気づいてもらいたい	自分のバックグラウンドを知ってもらいたい	友人に対する自分のイメージを確立したい	その他	あてはまるものはない
LINEのプロフィール	1351	1.3	10.1	14.8	26.8	3.4	18.7	1.5	4.3	16.0	4.3	30.4
LINE Musicの設定	1351	1.1	0.8	22.7	2.3	2.0	14.6	1.6	4.5	6.7	8.1	52.0
Twitterのプロフィール	1277	1.2	5.7	29.2	8.9	2.8	18.2	2.2	7.0	10.4	3.2	40.1
Instagramのプロフィール	1292	3.0	7.7	24.3	23.9	7.5	22.6	1.9	8.0	18.7	3.9	28.9

(%)

プロフィールにおける意識_LINEのプロフィール

- ◆ 大学生のうちLINEのプロフィールにおける意識は、
 1位「顔と名前が一致してもらいたい」(26.8%)、
 2位「自分が持っている世界観を知ってもらいたい」(18.7%)、
 3位「友人に対する自分のイメージを確立したい」(16.0%)

<各SNS利用経験ありベース>

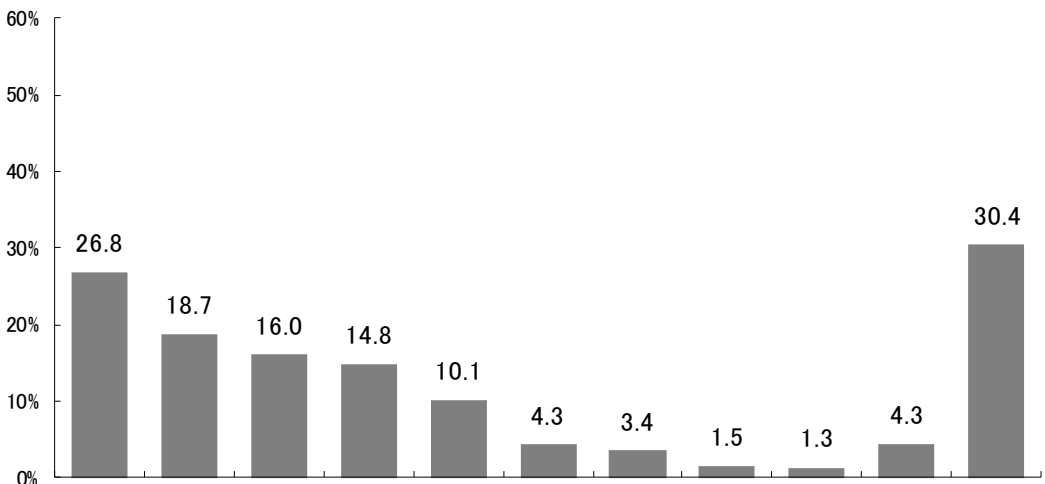
問11

あなたが使用しているSNSのプロフィールに関して、どのような意識で設定や投稿を行っていますか。あてはまるものをすべてお選びください。
 ※現在利用していない人は、利用していた当時の状況についてお知らせください。

<LINE利用経験ありベース：N=1,351>

※全体のスコアで降順ソート

■LINEのプロフィール



		サンプル数	顔と名前が一致してもらいたい	自分が持っている世界観を知ってもらいたい	友人に対する自分のイメージを確立したい	自分と趣味が同じ人に興味を持ってもらいたい	呼んでもらいたい名前を知ってもらいたい	自分のバックグラウンドを知ってもらいたい	自分の生活の充実度をアピールしたい	自分の不安な気持ちに気づいてもらいたい	自分には友人が多いことを知ってもらいたい	その他	あてはまるものはない
全体		1351	26.8	18.7	16.0	14.8	10.1	4.3	3.4	1.5	1.3	4.3	30.4
性別	男性	630	26.0	18.9	19.4	18.0	8.7	5.8	5.4	2.3	2.3	4.9	29.5
	女性	626	30.2	18.0	12.5	12.0	10.2	2.3	1.7	0.0	0.2	3.3	32.5
	無回答	94	▼ 10.1	22.9	16.9	12.3	○ 18.4	7.3	1.8	6.4	2.4	7.3	▼ 21.9
学年	1年生	336	26.2	17.0	18.7	18.8	12.9	4.1	4.6	1.5	1.5	0.9	28.8
	2年生	339	29.1	○ 24.4	14.4	12.2	7.4	6.5	3.2	3.6	1.2	4.5	29.3
	3年生	335	23.3	▼ 9.5	20.3	16.9	13.2	5.7	2.7	0.5	0.2	3.6	33.0
	4年生	340	28.8	○ 24.0	▼ 10.8	11.4	6.8	1.0	3.4	0.5	2.5	8.3	30.6

(%)

プロフィールにおける意識 LINE Musicの設定

- ◆ LINE Musicにおけるプロフィールの意識は、
 1位「自分と趣味が同じ人に興味を持ってもらいたい」(22.7%)、
 2位「自分が持っている世界観を知ってほしい」(14.6%)、
 3位「友人に対する自分のイメージを確立したい」(6.7%)

<各SNS利用経験ありベース>

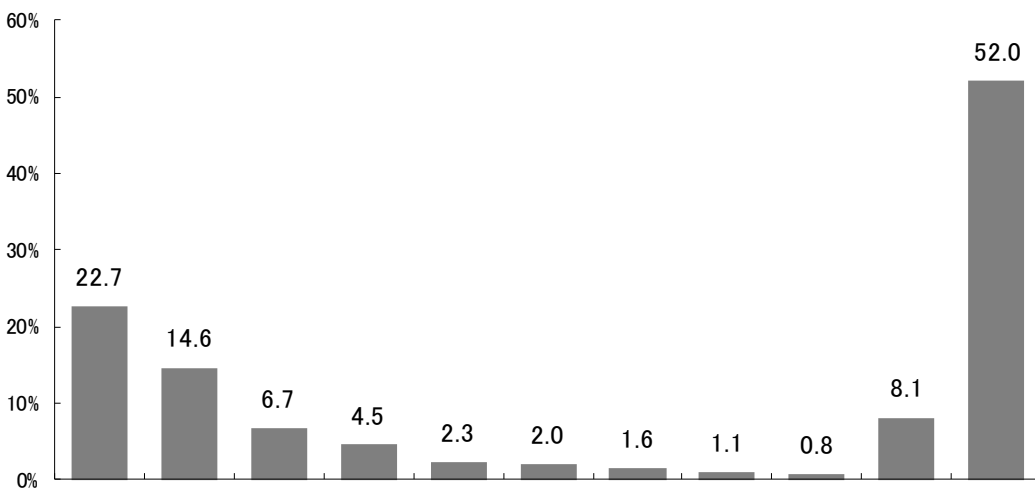
問11

あなたが使用しているSNSのプロフィールに関して、どのような意識で設定や投稿を行っていますか。あてはまるものをすべてお選びください。
 ※現在利用していない人は、利用していた当時の状況についてお知らせください。

<LINE利用経験ありベース：N=1,351>

※全体のスコアで降順ソート

■LINE Musicの設定



		サンプル数	自分と趣味が同じ人に興味を持ってもらいたい	自分が持っている世界観を知ってほしい	友人に対する自分のイメージを確立したい	自分のバックグラウンドを知ってほしい	顔と名前が一致してほしい	自分の生活の充実度をアピールしたい	自分の不安な気持ちに気づいてほしい	自分には友人が多いことを知ってほしい	呼んでもらいたい名前を知ってほしい	その他	あてはまるものはない
全体		1351	22.7	14.6	6.7	4.5	2.3	2.0	1.6	1.1	0.8	8.1	52.0
性別	男性	630	23.7	16.8	7.8	6.2	3.9	2.1	2.6	0.9	1.3	4.6	51.6
	女性	626	23.4	13.6	5.6	2.2	0.4	0.8	0.5	0.3	-	11.7	54.1
	無回答	94	▼ 11.0	▼ 7.0	7.1	8.9	4.7	○ 8.8	1.8	○ 7.3	2.4	8.2	▼ 40.6
学年	1年生	336	▼ 17.1	12.1	4.8	3.8	2.9	2.4	1.5	0.6	0.9	6.7	○ 59.3
	2年生	339	26.0	16.2	9.9	3.2	2.5	2.3	2.9	0.7	0.7	9.6	47.7
	3年生	335	○ 29.9	15.7	8.9	4.3	1.4	1.3	1.0	2.1	0.7	6.8	▼ 45.0
	4年生	340	17.8	14.5	3.3	6.7	2.5	1.9	0.9	0.9	0.9	9.5	56.0

(%)

プロフィールにおける意識_Twitterのプロフィール

- ◆ Twitterにおけるプロフィールの意識は、
 1位「自分と趣味が同じ人に興味を持ってもらいたい」(29.2%)、
 2位「自分が持っている世界観を知ってもらいたい」(18.2%)、
 3位「友人に対する自分のイメージを確立したい」(10.4%)

<各SNS利用経験ありベース>

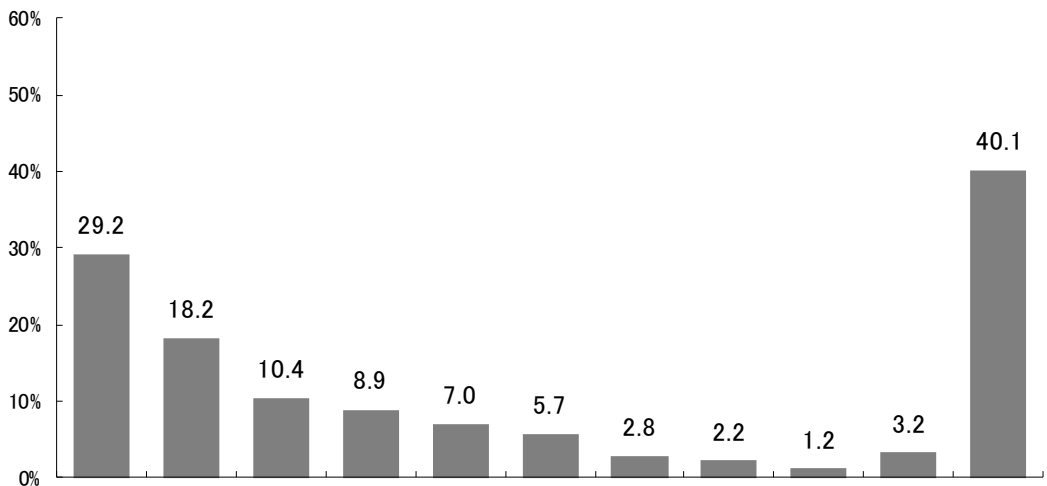
問11

あなたが使用しているSNSのプロフィールに関して、どのような意識で設定や投稿を行っていますか。あてはまるものをすべてお選びください。
 ※現在利用していない人は、利用していた当時の状況についてお知らせください。

<Twitter利用経験ありベース：N=1,277>

※全体のスコアで降順ソート

Twitterのプロフィール



		サンプル数	自分と趣味が同じ人に興味を持ってもらいたい	自分が持っている世界観を知ってもらいたい	友人に対する自分のイメージを確立したい	顔と名前が一致してもらいたい	自分のバックグラウンドを知ってもらいたい	呼んでもらいたい名前を知ってもらいたい	自分の生活の充実度をアピールしたい	自分の不安な気持ちに気づいてもらいたい	自分には友人が多いことを知ってもらいたい	その他	あてはまるものはない
全体		1277	29.2	18.2	10.4	8.9	7.0	5.7	2.8	2.2	1.2	3.2	40.1
性別	男性	587	28.2	18.6	12.3	9.4	9.2	6.1	4.5	3.1	1.7	2.8	39.6
	女性	601	31.3	18.3	9.2	8.3	4.3	5.0	0.9	1.4	0.8	2.9	41.0
	無回答	89	▼ 22.0	14.9	▼ 5.2	9.4	10.4	7.8	4.8	1.9	-	7.8	36.8
学年	1年生	317	28.6	19.0	8.8	7.3	3.9	9.5	3.4	1.0	0.9	3.4	43.4
	2年生	315	29.1	20.6	9.0	8.3	6.5	3.3	2.3	3.6	1.5	2.3	39.9
	3年生	322	33.2	14.2	○ 15.4	10.0	10.5	3.7	2.1	2.0	1.2	3.0	35.9
	4年生	323	26.0	19.2	8.2	9.9	7.0	6.2	3.4	2.3	1.1	4.1	41.1

(%)

プロフィールにおける意識 Instagramのプロフィール

- ◆ Instagramにおけるプロフィールの意識は、
 1位「自分と趣味が同じ人に興味を持ってもらいたい」(24.3%)、
 2位「顔と名前が一致してもらいたい」(23.9%)、
 3位「自分が持っている世界観を知ってもらいたい」(22.6%)

<各SNS利用経験ありベース>

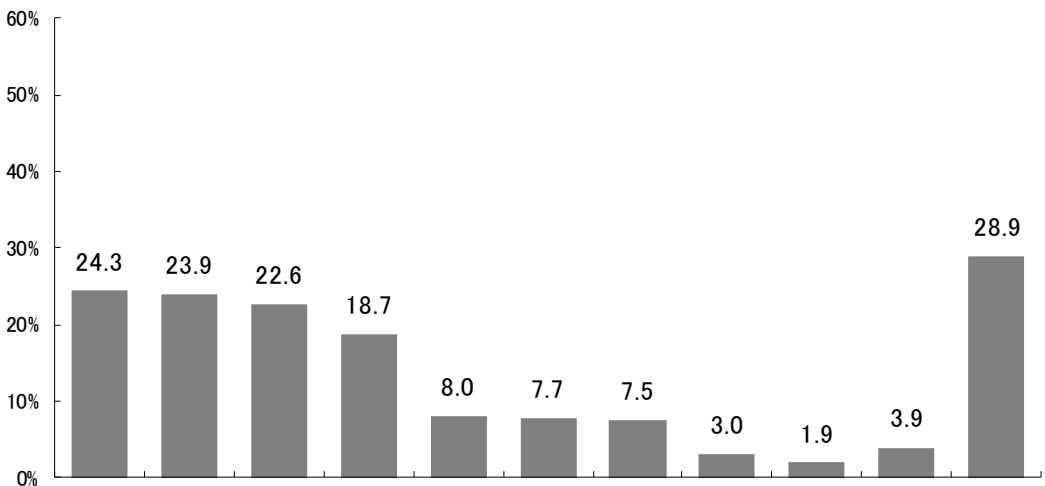
問11

あなたが使用しているSNSのプロフィールに関して、どのような意識で設定や投稿を行っていますか。あてはまるものをすべてお選びください。
 ※現在利用していない人は、利用していた当時の状況についてお知らせください。

<Instagram利用経験ありベース：N=1,292>

※全体のスコアで降順ソート

Instagramのプロフィール



		サンプル数	自分と趣味が同じ人に興味を持ってもらいたい	顔と名前が一致してもらいたい	自分が持っている世界観を知ってもらいたい	友人に対する自分のイメージを確立したい	自分のバックグラウンドを知ってもらいたい	呼んでもらいたい名前を知ってもらいたい	自分の生活の充実度をアピールしたい	自分には友人が多いことを知ってもらいたい	自分の不安な気持ちに気づいてもらいたい	その他	あてはまるものはない
全体		1292	24.3	23.9	22.6	18.7	8.0	7.7	7.5	3.0	1.9	3.9	28.9
性別	男性	591	26.3	23.6	23.7	21.6	10.6	7.2	8.9	4.6	2.8	2.6	28.2
	女性	611	23.0	26.1	24.0	16.9	5.3	7.9	6.4	1.2	1.1	4.7	29.0
	無回答	89	20.8	▼ 11.4	▼ 6.5	▼ 12.0	9.7	10.3	5.8	4.8	1.0	7.8	32.9
学年	1年生	325	26.6	27.7	19.2	20.9	6.8	11.7	7.4	3.3	0.9	3.3	27.6
	2年生	325	26.0	22.6	25.1	▼ 13.1	8.8	5.2	8.4	4.2	3.8	3.4	25.9
	3年生	318	26.3	23.0	23.5	○ 23.9	8.9	8.5	6.6	1.8	1.3	3.8	27.9
	4年生	323	▼ 18.3	22.3	22.9	17.1	7.5	5.5	7.8	2.9	1.5	5.2	○ 34.2

(%)

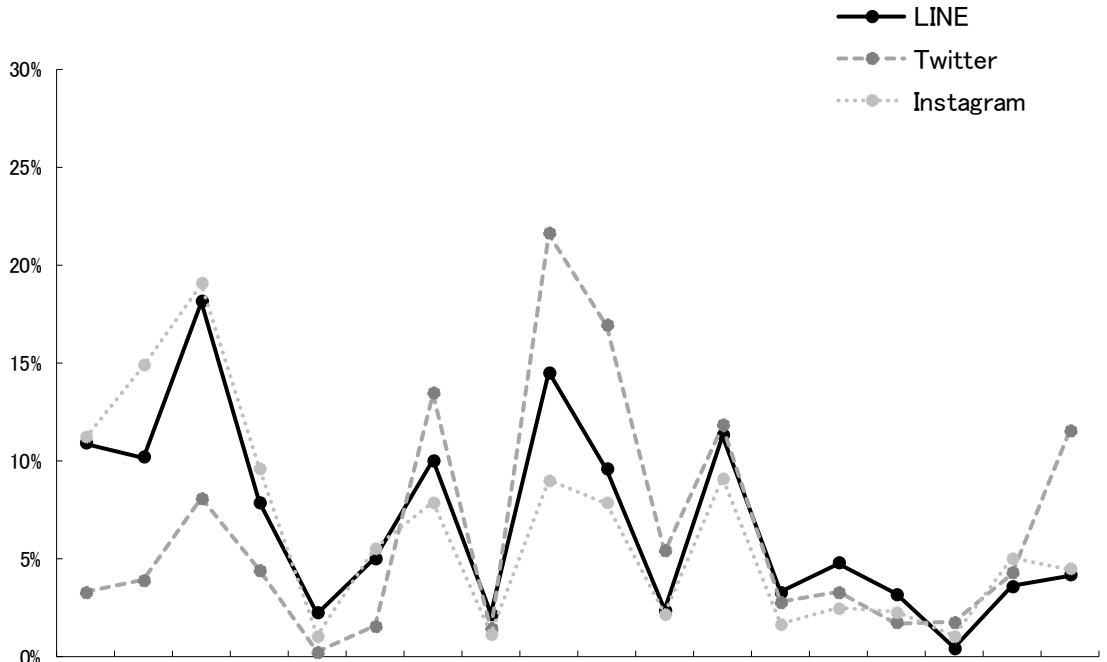
プロフィール画像における意識

- ◆ 大学生のLINEのプロフィールで使用されている画像は、1位「自分の後ろ姿」(18.1%)、2位「キャラクター」(14.5%)、3位「風景」(11.3%)である。
- ◆ 大学生のTwitterのプロフィールで使用されている画像は、1位「キャラクター」(21.6%)、2位「絵」(16.9%)、3位「上記に当てはまらない人物」(13.4%)である。
- ◆ 大学生のInstagramのプロフィールで使用されている画像は、1位「自分の後ろ姿」(19.1%)、2位「自分の顔マスクあり(正面・横顔)」(14.8%)、3位「自分の顔マスクなし(正面・横顔)」(11.2%)である。

<各SNS利用経験ありベース>

問12

あなたが使用しているSNSのプロフィールに関して、どのような画像を設定していますか。画像に写っているものをすべてお選びください。
※現在利用していない人は、利用していた当時の状況についてお知らせください。



	サンプル数	自分の顔マスクなし(正面・横顔)	自分の顔マスクあり(正面・横顔)	自分の後ろ姿	自分の身体の一部	恋人	友人	上記に当てはまらない人物	幼少期の写真	キャラクター	絵	テキスト・ロゴ	風景	料理	ペット	動物(ペット以外)	アバター	その他	設定していない
LINE	1351	10.9	10.2	18.1	7.9	2.2	5.0	10.0	2.2	14.5	9.5	2.4	11.3	3.3	4.8	3.2	0.4	3.6	4.2
Twitter	1277	3.3	3.9	8.1	4.4	0.2	1.5	13.4	1.4	21.6	16.9	5.4	11.8	2.8	3.3	1.7	1.7	4.2	11.6
Instagram	1292	11.2	14.8	19.1	9.6	1.0	5.5	7.9	1.1	9.0	7.8	2.2	9.1	1.6	2.4	2.2	1.0	5.0	4.4

(%)

プロフィール画像における意識_LINE

- ◆ 大学生のLINEのプロフィールで使用されている画像は、
1位「自分の後ろ姿」(18.1%)、
2位「キャラクター」(14.5%)、
3位「風景」(11.3%)
である。

<各SNS利用経験ありベース>

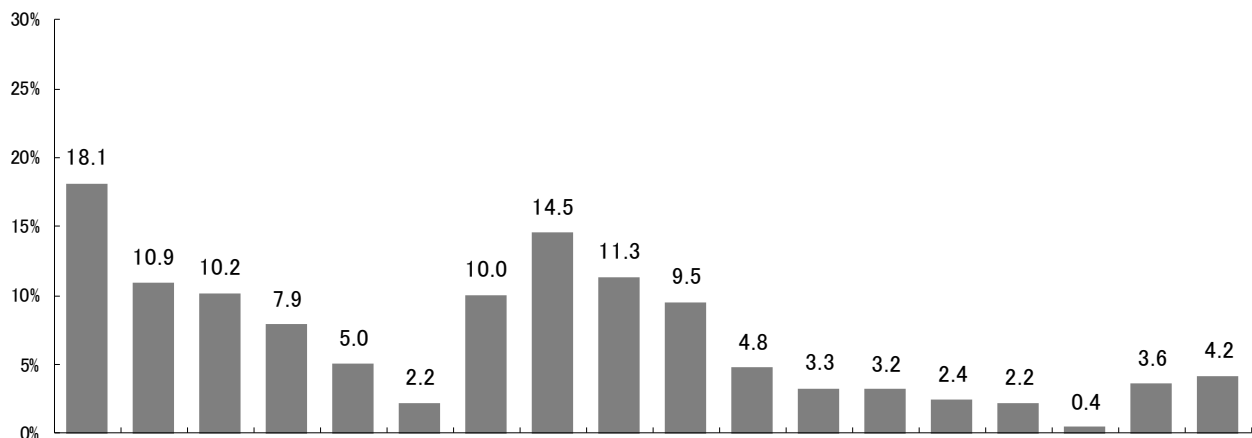
問12

あなたが使用しているSNSのプロフィールに関して、どのような画像を設定をしていますか。画像に写っているものをすべてお選びください。
※現在利用していない人は、利用していた当時の状況についてお知らせください。

<LINE利用経験ありベース：N=1,351>

※全体(カテゴリごと)のスコアで降順ソート

■LINE



		サンプル数	自分の後ろ姿	自分の顔マスクなし(正面・横顔)	自分の顔マスクあり(正面・横顔)	自分の身体の一部	友人	恋人	上記に当てはまらない人物	キャラクター	風景	絵	ペット	料理	動物(ペット以外)	テキスト・ロゴ	幼少期の写真	アバター	その他	設定していない
全体		1351	18.1	10.9	10.2	7.9	5.0	2.2	10.0	14.5	11.3	9.5	4.8	3.3	3.2	2.4	2.2	0.4	3.6	4.2
性別	男性	630	17.3	12.3	6.9	7.0	4.8	1.2	6.7	17.9	13.9	9.8	4.2	2.7	3.9	4.4	2.2	0.2	3.1	3.7
	女性	626	18.9	10.6	14.1	8.4	5.4	3.4	13.5	11.6	8.2	9.2	4.5	4.4	1.8	0.7	1.3	0.4	4.5	3.1
	無回答	94	18.1	▼3.4	5.6	9.8	3.8	0.7	9.2	11.0	15.0	10.4	○10.4	-	7.3	-	○7.3	1.8	0.7	○14.4
学年	1年生	336	16.7	6.0	7.0	8.4	6.1	-	13.0	10.6	14.5	12.6	5.8	2.4	4.1	3.5	3.5	0.1	6.3	5.2
	2年生	339	15.5	11.1	8.9	8.6	3.8	4.0	11.1	10.5	10.7	10.0	4.0	5.6	2.9	2.9	0.3	0.2	3.8	4.6
	3年生	335	18.0	11.7	11.4	8.7	5.0	1.5	7.1	19.3	11.2	6.3	5.9	2.6	4.6	2.2	0.5	1.1	2.9	5.4
	4年生	340	22.3	14.6	13.3	5.8	5.1	3.4	8.8	17.7	8.8	9.2	3.3	2.5	1.0	0.9	4.3	0.4	1.3	1.5

(%)

プロフィール画像における意識_Twitter

- ◆ 大学生のTwitterのプロフィールで使用されている画像は、
1位「キャラクター」(21.6%)、
2位「絵」(16.9%)、
3位「上記に当てはまらない人物」(13.4%)
である。

<各SNS利用経験ありベース>

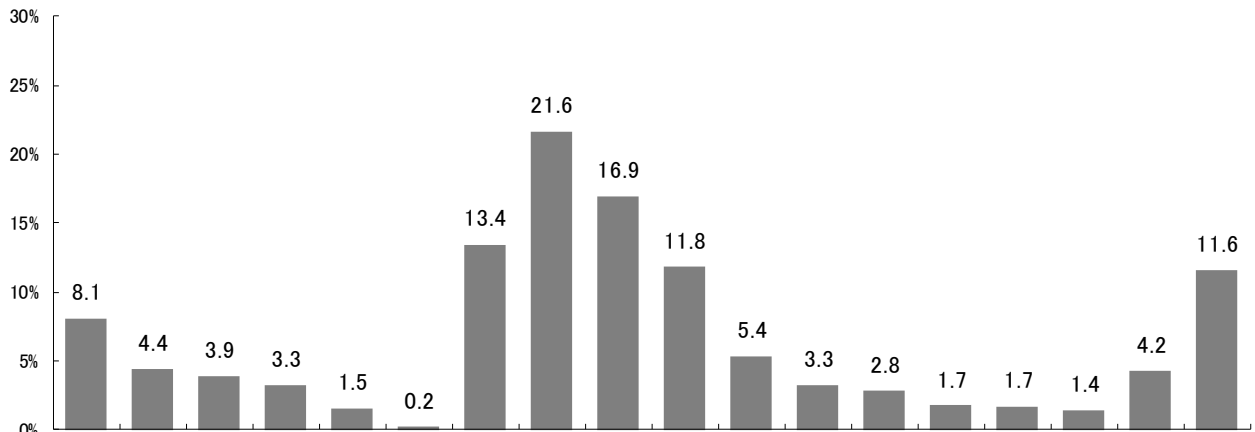
問12

あなたが使用しているSNSのプロフィールに関して、どのような画像を設定していますか。画像に写っているものをすべてお選びください。
※現在利用していない人は、利用していた当時の状況についてお知らせください。

<Twitter利用経験ありベース: N=1,277>

※全体(カテゴリごと)のスコアで降順ソート

Twitter



	サンプル数	自分その後ろ姿	自分の身体の一部	自分の顔マスクあり (正面・横顔)	自分の顔マスクなし (正面・横顔)	友人	恋人	上記に当てはまらない人物	キャラクター	絵	風景	テキスト・ロゴ	ペット	料理	アバター	動物 (ペット以外)	幼少期の写真	その他	設定していない	
全体	1277	8.1	4.4	3.9	3.3	1.5	0.2	13.4	21.6	16.9	11.8	5.4	3.3	2.8	1.7	1.7	1.4	4.2	11.6	
性別	男性	587	7.1	4.2	4.0	3.5	2.8	0.3	9.6	23.1	16.9	16.3	8.4	2.1	2.2	1.3	1.5	1.2	3.7	9.7
	女性	601	9.5	5.3	4.2	3.4	0.3	-	17.9	21.3	17.0	7.2	2.0	3.6	3.4	2.2	1.6	1.5	5.2	12.6
	無回答	89	4.8	-	0.7	1.0	1.9	1.0	8.5	▼ 14.2	16.6	13.3	7.8	○ 8.5	2.6	1.0	2.9	1.9	1.0	○ 16.8
学年	1年生	317	7.5	3.4	4.1	1.8	0.6	0.3	10.8	▼ 16.5	20.3	12.4	4.4	4.9	3.6	1.8	2.1	1.0	3.0	13.7
	2年生	315	5.7	3.9	2.7	2.7	2.0	0.1	○ 19.1	21.3	19.4	15.0	4.2	5.1	2.3	3.0	1.2	0.8	3.9	15.0
	3年生	322	11.3	4.5	4.1	3.7	2.0	0.5	10.9	○ 26.7	▼ 11.1	13.6	4.3	2.1	3.5	1.4	1.9	0.5	6.1	8.9
	4年生	323	7.7	5.8	4.5	4.8	1.6	-	13.1	21.9	17.0	▼ 6.4	8.5	1.0	1.8	0.8	1.5	3.3	3.9	8.7

(%)

プロフィール画像における意識 Instagram

- ◆ 大学生のInstagramのプロフィールで使用されている画像は、
 1位「自分の後ろ姿」(19.1%)、
 2位「自分の顔マスクあり(正面・横顔)」(14.8%)、
 3位「自分の顔マスクなし(正面・横顔)」(11.2%)
 である。

<各SNS利用経験ありベース>

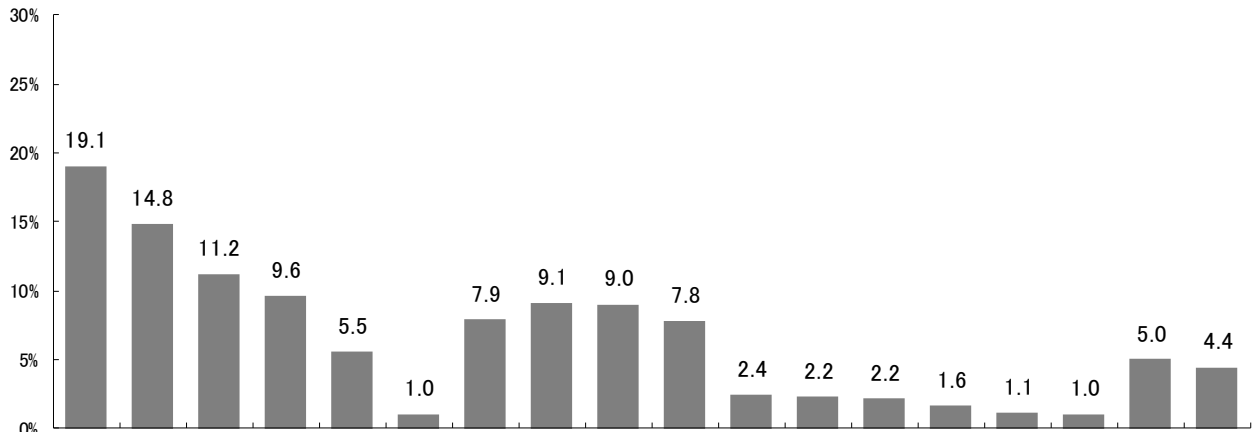
問12

あなたが使用しているSNSのプロフィールに関して、どのような画像を設定していますか。画像に写っているものをすべてお選びください。
 ※現在利用していない人は、利用していた当時の状況についてお知らせください。

<Instagram利用経験ありベース：N=1,292>

※全体(カテゴリごと)のスコアで降順ソート

■ Instagram



		サンプル数	自分の後ろ姿	自分の顔マスクあり(正面・横顔)	自分の顔マスクなし(正面・横顔)	自分の身体の一部	友人	恋人	上記に当てはまらない人物	風景	キャラクター	絵	ペット	動物(ペット以外)	テキスト・ロゴ	料理	幼少期の写真	アバター	その他	設定していない
全体		1292	19.1	14.8	11.2	9.6	5.5	1.0	7.9	9.1	9.0	7.8	2.4	2.2	2.2	1.6	1.1	1.0	5.0	4.4
性別	男性	591	16.4	12.4	13.8	10.0	6.8	1.6	6.3	10.9	12.4	8.4	2.4	1.5	4.1	0.8	1.8	0.6	5.4	5.3
	女性	611	21.0	16.8	9.5	10.5	4.5	0.3	9.0	6.4	7.0	6.2	2.6	3.3	0.6	2.7	0.6	0.3	5.3	3.1
	無回答	89	23.7	17.2	▼ 5.2	▼ 1.0	4.5	2.6	10.3	○ 16.2	—	○ 14.9	1.4	—	—	—	—	○ 8.7	0.7	7.8
学年	1年生	325	21.7	11.9	7.9	10.3	8.2	1.3	9.2	10.1	6.9	9.1	1.3	1.4	2.0	0.2	0.6	0.6	6.2	6.5
	2年生	325	16.0	17.6	9.1	8.4	3.5	0.3	11.7	9.3	9.4	6.9	4.5	4.0	2.5	4.0	1.2	0.3	5.3	3.9
	3年生	318	18.1	12.6	15.2	11.7	4.2	0.7	5.4	12.6	9.3	9.8	1.3	1.5	1.4	1.4	0.4	0.1	2.6	4.8
	4年生	323	20.4	17.2	12.6	8.0	6.1	1.8	5.2	4.5	10.4	5.4	2.6	2.1	2.6	1.0	2.2	3.1	5.8	2.5

(%)

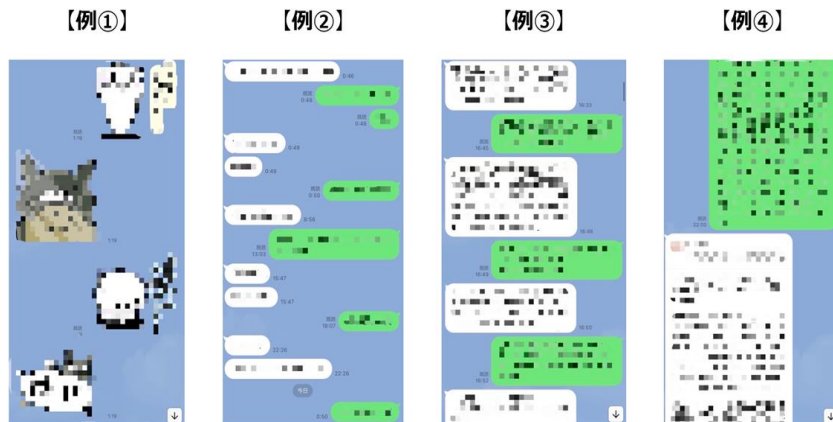
会話形態とコミュニケーション相手

- ◆ コミュニケーション相手が親の場合のLINEでの会話形態では、1位「短文」(83.8%)、2位「中文」(9.3%)、3位「スタンプのみ」(3.1%)。
- ◆ コミュニケーション相手が先生の場合、1位「中文」(37.4%)、2位「長文」(15.1%)、3位「短文」(12.6%)。
- ◆ コミュニケーション相手がアルバイト・インターン先の上司の場合、1位「中文」(45.7%)、2位「短文」(22.4%)、3位「長文」(7.7%)。
- ◆ コミュニケーション相手がサークル・部活の先輩の場合、1位「短文」(39.3%)、2位「中文」(29.5%)、3位「長文」(1.8%)。
- ◆ コミュニケーション相手がサークル・部活の後輩の場合、1位「短文」(46.3%)、2位「中文」(15.9%)、3位「スタンプのみ」・「長文」(0.6%)。
- ◆ コミュニケーション相手が友達の場合、1位「短文」(81.4%)、2位「中文」(12.8%)、3位「長文」(2.4%)。
- ◆ コミュニケーション相手が親友の場合、1位「短文」(78.8%)、2位「中文」(13.1%)、3位「スタンプのみ」(3.5%)。

<全ベース>

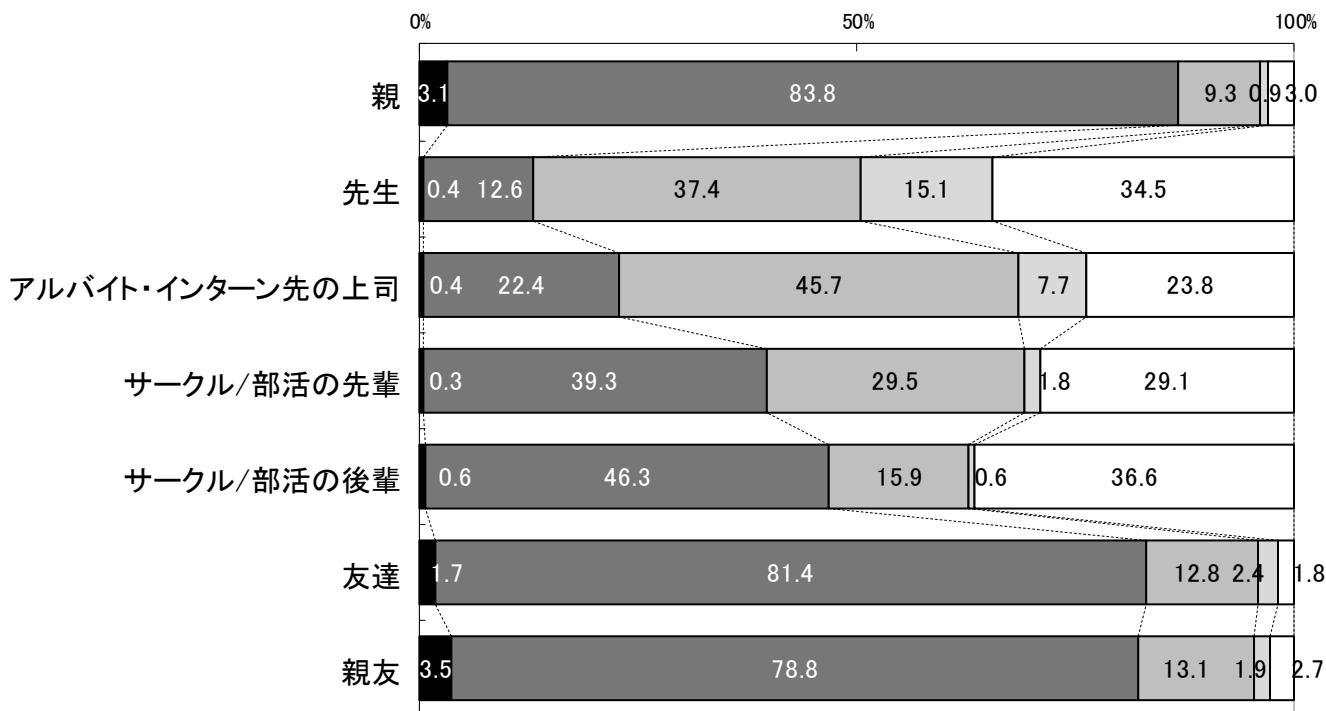
問13

まず、以下の画像を御覧ください。
コミュニケーションの相手ごとに、どの画像が日常的に行っているメッセージのやり取りに近いか、それぞれ教えてください。



<全体:N=1,379>

例①: スタンプのみ
 例②: 短文
 例③: 中文
 例④: 長文
 メッセージをやり取りすることはない



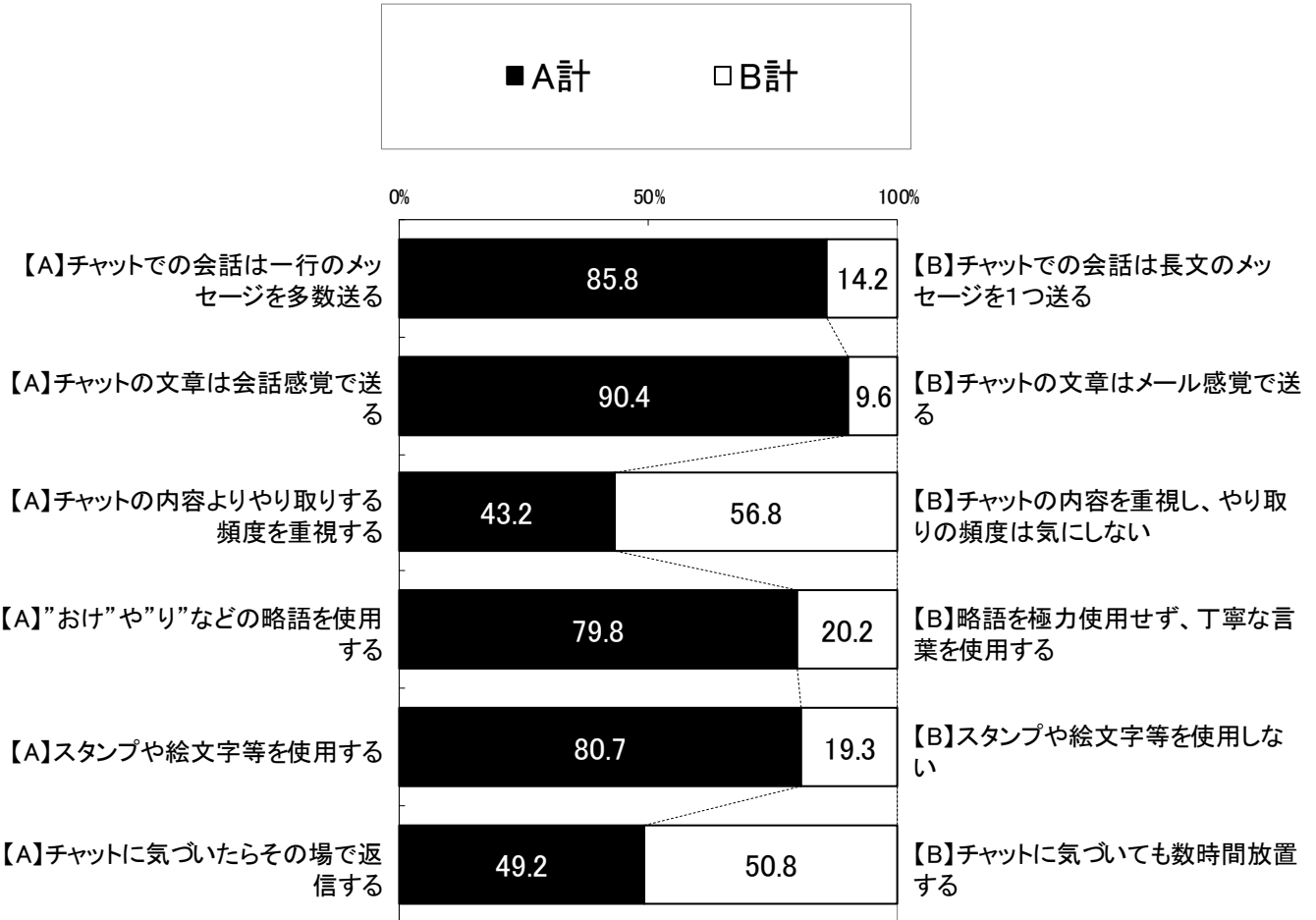
文章量と会話の頻度の重視度【対等な人】

- ◆ チャットに気づいたらその場で返信するのは、
 1位: 広く浅く付き合いたい人 (54.6%)
 2位: 狭く深く付き合いたい人 (49.3%)
 3位: 広く深く付き合いたい人 (48.9%)
 4位: 狭く浅く付き合いたい人 (38.2%)
- ◆ いずれも、チャットはやり取りよりも内容を重視している人が多い。

<全ベース>

問14 あなたは、**立場の対等な人**とコミュニケーションをとる際にどのような行動をしていますか。以下の文章のうち、どちらか近い方をお選びください。

<全体: N=1,379>



文章量と会話の頻度の重視度【対等な人】(数表編)

<全ベース>

問14 あなたは、**立場の対等な人**とコミュニケーションをとる際にどのような行動をしていますか。
以下の文章のうち、どちらか近い方をお選びください。

<全体: N=1,379>

	サンプル数	【A】チャットでの会話は一行のメッセージを多数送る 【B】チャットでの会話は長文のメッセージを1つ送る						【A】チャットの文章は会話感覚で送る 【B】チャットの文章はメール感覚で送る						
		A に 近 い	Aとど にいち 近えら いばか	Bとど にいち 近えら いばか	B に 近 い	A 計	B 計	A に 近 い	Aとど にいち 近えら いばか	Bとど にいち 近えら いばか	B に 近 い	A 計	B 計	
全体	1379	51.9	33.9	8.2	6.0	85.8	14.2	62.0	28.4	5.8	3.9	90.4	9.6	
性別	男性	641	▼46.0	○39.0	8.8	6.2	85.0	15.0	57.9	30.5	6.1	5.5	88.4	11.6
	女性	641	○58.3	30.1	7.7	3.9	88.4	11.6	○68.8	24.7	5.1	1.4	93.6	6.4
	無回答	97	48.2	▼25.2	7.5	○19.1	▼73.4	○26.6	▼44.0	○38.3	8.1	○9.6	▼82.3	○17.7
学年	1年生	345	50.0	37.2	8.3	4.4	87.3	12.7	60.0	31.8	4.2	4.1	91.8	8.2
	2年生	345	55.5	32.9	8.1	3.6	88.4	11.6	64.4	27.0	5.5	3.1	91.5	8.5
	3年生	345	51.4	30.8	10.8	7.1	82.1	17.9	57.1	31.3	6.2	5.4	88.4	11.6
	4年生	345	50.5	34.7	5.6	9.1	85.3	14.7	66.5	▼23.4	7.2	3.0	89.9	10.1

(%)

	サンプル数	【A】チャットの内容よりやり取りする頻度を重視する 【B】チャットの内容を重視し、やり取りの頻度は気にしない						【A】”おけ”や”り”などの略語を使用する 【B】略語を極力使用せず、丁寧な言葉を使用する						
		A に 近 い	Aとど にいち 近えら いばか	Bとど にいち 近えら いばか	B に 近 い	A 計	B 計	A に 近 い	Aとど にいち 近えら いばか	Bとど にいち 近えら いばか	B に 近 い	A 計	B 計	
全体	1379	19.5	23.7	27.6	29.2	43.2	56.8	49.6	30.2	13.4	6.8	79.8	20.2	
性別	男性	641	23.0	28.0	25.8	▼23.2	○51.0	▼49.0	49.4	31.1	11.5	8.1	80.5	19.5
	女性	641	15.7	20.6	28.0	○35.7	▼36.2	○63.8	51.9	29.6	13.8	4.7	81.5	18.5
	無回答	97	21.0	▼16.3	○36.4	26.3	▼37.3	○62.7	▼35.5	28.3	○24.2	○12.0	▼63.8	○36.2
学年	1年生	345	18.7	27.7	29.4	▼24.2	46.4	53.6	48.8	28.3	17.4	5.5	77.1	22.9
	2年生	345	21.2	23.1	24.8	30.9	44.3	55.7	○55.5	28.9	9.2	6.4	84.3	15.7
	3年生	345	18.0	22.2	○34.4	25.4	40.2	59.8	48.2	31.4	14.2	6.3	79.6	20.4
	4年生	345	20.0	21.9	▼21.6	○36.5	41.9	58.1	45.9	32.2	12.9	9.0	78.1	21.9

(%)

	サンプル数	【A】スタンプや絵文字等を使用する 【B】スタンプや絵文字等を使用しない						【A】チャットに気づいたらその場で返信する 【B】チャットに気づいても数時間放置する						
		A に 近 い	Aとど にいち 近えら いばか	Bとど にいち 近えら いばか	B に 近 い	A 計	B 計	A に 近 い	Aとど にいち 近えら いばか	Bとど にいち 近えら いばか	B に 近 い	A 計	B 計	
全体	1379	52.0	28.7	11.7	7.6	80.7	19.3	20.1	29.1	30.4	20.5	49.2	50.8	
性別	男性	641	▼40.9	33.7	15.7	9.7	▼74.6	○25.4	22.6	31.6	29.6	16.2	○54.2	▼45.8
	女性	641	○66.0	▼21.6	8.5	3.9	○87.7	▼12.3	17.8	26.1	30.7	25.4	▼43.9	○56.1
	無回答	97	▼32.9	○42.5	▼6.4	○18.2	▼75.4	○24.6	18.9	31.9	33.1	16.2	50.7	49.3
学年	1年生	345	48.7	32.0	11.8	7.4	80.8	19.2	17.6	30.1	34.7	17.6	47.8	52.2
	2年生	345	51.6	26.8	15.5	6.0	78.4	21.6	○25.7	27.4	28.0	18.9	53.1	46.9
	3年生	345	53.2	27.6	13.1	6.1	80.8	19.2	▼14.4	30.6	32.1	22.9	45.0	55.0
	4年生	345	54.6	28.4	▼6.2	10.8	83.0	17.0	22.7	28.2	26.7	22.4	50.9	49.1

(%)

文章量と会話の頻度の重視度【対等な人】(数表編)_友人との付き合い方

<全ベース>

問14 あなたは、**立場の対等な人**とコミュニケーションをとる際にどのような行動をしていますか。
以下の文章のうち、どちらか近い方をお選びください。

<全体: N=1,379>

	サンプル数	【A】チャットでの会話は一行のメッセージを多数送る 【B】チャットでの会話は長文のメッセージを1つ送る				【A】チャットの文章は会話感覚で送る 【B】チャットの文章はメール感覚で送る								
		Aに近い	Aとどにいち近えら いばか	Bとどにいち近えら いばか	Bに近い	A計	B計	Aに近い	Aとどにいち近えら いばか	Bとどにいち近えら いばか	Bに近い	A計	B計	
全体	1379	51.9	33.9	8.2	6.0	85.8	14.2	62.0	28.4	5.8	3.9	90.4	9.6	
友人との 付き合い方	狭く深く	917	54.8	32.7	7.3	5.3	87.5	12.5	63.7	27.0	5.9	3.4	90.7	9.3
	狭く浅く	35	▼39.7	36.5	○17.5	6.3	▼76.2	○23.8	▼50.8	○42.8	3.1	3.4	93.6	6.4
	広く深く	355	50.5	34.9	8.5	6.1	85.4	14.6	62.0	28.5	5.2	4.3	90.5	9.5
	広く浅く	73	▼27.7	○42.8	○14.3	○15.2	▼70.5	○29.5	▼46.2	○37.5	8.3	8.1	▼83.7	○16.3

(%)

	サンプル数	【A】チャットの内容よりやり取りする頻度を重視する 【B】チャットの内容を重視し、やり取りの頻度は気にしない				【A】”おけ”や”リ”などの略語を使用する 【B】略語を極力使用せず、丁寧な言葉を使用する								
		Aに近い	Aとどにいち近えら いばか	Bとどにいち近えら いばか	Bに近い	A計	B計	Aに近い	Aとどにいち近えら いばか	Bとどにいち近えら いばか	Bに近い	A計	B計	
全体	1379	19.5	23.7	27.6	29.2	43.2	56.8	49.6	30.2	13.4	6.8	79.8	20.2	
友人との 付き合い方	狭く深く	917	20.4	23.0	27.8	28.8	43.4	56.6	49.3	31.1	13.1	6.5	80.4	19.6
	狭く浅く	35	17.0	27.6	23.2	32.2	44.6	55.4	48.2	▼24.7	○23.6	3.5	▼72.9	○27.1
	広く深く	355	19.9	23.5	29.5	27.0	43.4	56.6	48.6	31.9	14.0	5.5	80.5	19.5
	広く浅く	73	▼6.5	○32.3	▼17.3	○44.0	38.7	61.3	○58.4	▼12.9	10.1	○18.6	▼71.3	○28.7

(%)

	サンプル数	【A】スタンプや絵文字等を使用する 【B】スタンプや絵文字等を使用しない				【A】チャットに気づいたらその場で返信する 【B】チャットに気づいても数時間放置する								
		Aに近い	Aとどにいち近えら いばか	Bとどにいち近えら いばか	Bに近い	A計	B計	Aに近い	Aとどにいち近えら いばか	Bとどにいち近えら いばか	Bに近い	A計	B計	
全体	1379	52.0	28.7	11.7	7.6	80.7	19.3	20.1	29.1	30.4	20.5	49.2	50.8	
友人との 付き合い方	狭く深く	917	55.9	26.3	9.6	8.1	82.2	17.8	18.1	31.2	29.2	21.5	49.3	50.7
	狭く浅く	35	▼36.8	○34.7	○19.2	9.3	▼71.5	○28.5	▼11.4	26.8	31.3	○30.5	▼38.2	○61.8
	広く深く	355	▼43.1	○34.4	15.1	7.4	77.5	22.5	23.4	25.5	34.9	16.2	48.9	51.1
	広く浅く	73	53.9	28.6	○16.7	▼0.9	82.4	17.6	○32.9	▼21.7	▼22.3	23.1	○54.6	▼45.4

(%)

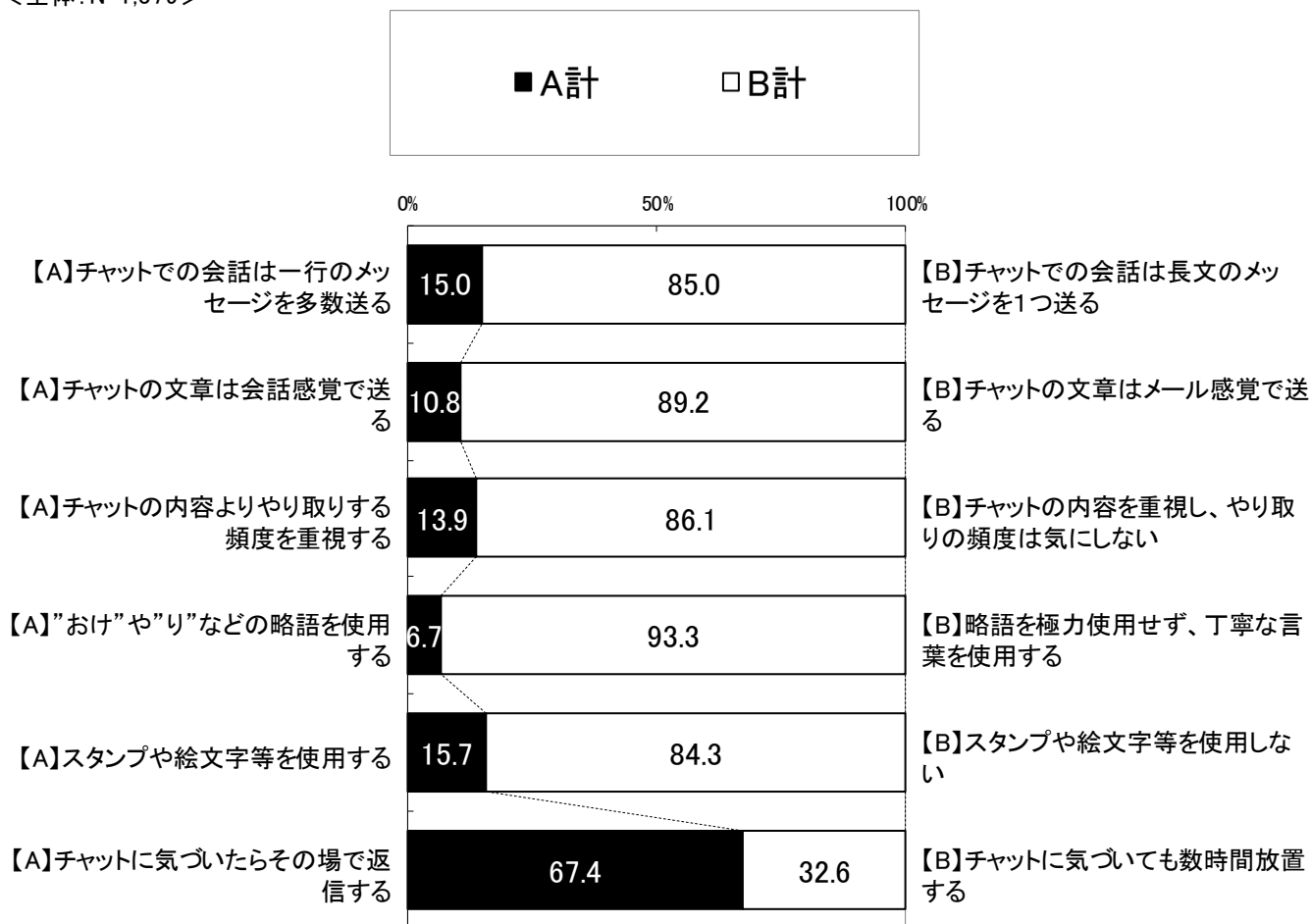
文章量と会話の頻度の重視度【目上の人】

- ◆ 「チャットでの会話は一行のメッセージを多数送る」と答えた人が15.0%、「チャットでの会話は長文のメッセージを1つで送る」と答えた人が85.0%であった。
- ◆ 「チャットの文章は会話感覚で送る」と答えた人が10.8%、「チャットの文章はメール感覚で送る」と答えた人は89.2%であった。
- ◆ 「チャットの内容よりやり取りする頻度を重視する」と答えた人は13.9%、「チャットの内容を重視し、やり取りの頻度は気にしない」と答えた人は86.1%であった。
- ◆ 「チャットは“おけ”や“り”などの略語を使用する」と答えた人は6.7%、「略語を極力使用せず、丁寧な言葉を使用する」と答えた人は93.3%であった。
- ◆ 「スタンプや絵文字を使用する」と答えた人は15.7%、「スタンプや絵文字等を使用しない」と答えた人は84.3%であった。
- ◆ 「チャットに気づいたらその場で返信する」と答えた人は67.4%、「チャットに気づいても数時間放置する」と答えた人は32.6%であった。

<全ベース>

問15 あなたは、目上の人とコミュニケーションをとる際にどのような行動をしていますか。
以下の文章のうち、どちらか近い方をお選びください。

<全体: N=1,379>



文章量と会話の頻度の重視度【目上の人】(数表編)

<全ベース>

問15 あなたは、目上の人とコミュニケーションをとる際にどのような行動をしていますか。
以下の文章のうち、どちらか近い方をお選びください。

<全体: N=1,379>

	サンプル数	【A】チャットでの会話は一行のメッセージを多数送る 【B】チャットでの会話は長文のメッセージを1つ送る						【A】チャットの文章は会話感覚で送る 【B】チャットの文章はメール感覚で送る						
		A に 近 い	Aとど にいち 近えら いばか	Bとど にいち 近えら いばか	B に 近 い	A 計	B 計	A に 近 い	Aとど にいち 近えら いばか	Bとど にいち 近えら いばか	B に 近 い	A 計	B 計	
全体	1379	6.4	8.5	28.8	56.3	15.0	85.0	5.1	5.7	25.2	63.9	10.8	89.2	
性別	男性	641	7.5	8.8	○ 34.2	▼ 49.5	16.3	83.7	5.3	7.4	28.9	▼ 58.5	12.6	87.4
	女性	641	5.7	6.2	23.9	○ 64.2	11.9	88.1	3.0	3.3	22.5	○ 71.2	6.3	93.7
	無回答	97	4.4	○ 22.4	24.6	▼ 48.6	○ 26.8	▼ 73.2	○ 18.0	10.6	▼ 19.2	▼ 52.2	○ 28.6	▼ 71.4
学年	1年生	345	6.7	13.4	30.2	▼ 49.6	○ 20.2	▼ 79.8	8.5	9.3	25.8	▼ 56.4	○ 17.9	▼ 82.1
	2年生	345	11.4	9.8	▼ 21.8	56.9	○ 21.3	▼ 78.7	3.9	6.0	21.1	○ 69.0	9.9	90.1
	3年生	345	4.2	5.9	31.2	58.7	10.2	89.8	4.3	4.4	25.9	65.4	8.7	91.3
	4年生	345	3.3	4.8	31.8	60.0	▼ 8.2	○ 91.8	3.8	3.0	28.2	65.0	6.8	93.2

(%)

	サンプル数	【A】チャットの内容よりやり取りする頻度を重視する 【B】チャットの内容を重視し、やり取りの頻度は気にしない						【A】”おけ”や”り”などの略語を使用する 【B】略語を極力使用せず、丁寧な言葉を使用する						
		A に 近 い	Aとど にいち 近えら いばか	Bとど にいち 近えら いばか	B に 近 い	A 計	B 計	A に 近 い	Aとど にいち 近えら いばか	Bとど にいち 近えら いばか	B に 近 い	A 計	B 計	
全体	1379	6.6	7.3	24.4	61.7	13.9	86.1	2.5	4.2	8.0	85.3	6.7	93.3	
性別	男性	641	6.3	9.4	24.3	59.9	15.7	84.3	2.4	4.5	11.1	82.0	6.9	93.1
	女性	641	6.5	5.1	21.9	66.6	11.6	88.4	2.1	0.9	4.9	○ 92.1	3.0	97.0
	無回答	97	9.7	8.0	○ 41.1	▼ 41.2	17.6	82.4	5.5	○ 24.0	7.5	▼ 63.0	○ 29.5	▼ 70.5
学年	1年生	345	7.2	10.6	26.3	▼ 55.8	17.9	82.1	4.0	5.2	6.8	84.0	9.2	90.8
	2年生	345	8.2	6.5	▼ 18.5	○ 66.8	14.7	85.3	2.6	5.0	8.2	84.2	7.6	92.4
	3年生	345	4.7	7.4	26.1	61.8	12.1	87.9	1.4	4.7	8.9	85.0	6.1	93.9
	4年生	345	6.4	4.7	26.5	62.4	11.1	88.9	2.0	1.9	8.1	88.0	3.9	96.1

(%)

	サンプル数	【A】スタンプや絵文字等を使用する 【B】スタンプや絵文字等を使用しない						【A】チャットに気づいたらその場で返信する 【B】チャットに気づいても数時間放置する						
		A に 近 い	Aとど にいち 近えら いばか	Bとど にいち 近えら いばか	B に 近 い	A 計	B 計	A に 近 い	Aとど にいち 近えら いばか	Bとど にいち 近えら いばか	B に 近 い	A 計	B 計	
全体	1379	3.0	12.8	29.2	55.0	15.7	84.3	37.9	29.5	21.0	11.7	67.4	32.6	
性別	男性	641	2.5	11.6	24.4	○ 61.5	14.1	85.9	34.9	28.7	22.4	14.0	63.6	36.4
	女性	641	3.4	13.8	33.0	▼ 49.8	17.2	82.8	○ 44.6	30.6	16.4	8.4	○ 75.1	▼ 24.9
	無回答	97	3.1	13.8	○ 36.3	▼ 46.8	16.9	83.1	▼ 14.2	26.8	○ 41.7	○ 17.3	▼ 41.0	○ 59.0
学年	1年生	345	5.2	13.4	29.5	51.9	18.6	81.4	▼ 31.6	28.6	○ 29.0	10.8	▼ 60.1	○ 39.9
	2年生	345	3.8	16.9	25.5	53.8	20.7	79.3	42.2	27.7	▼ 15.1	14.9	70.0	30.0
	3年生	345	1.9	11.8	30.8	55.6	13.7	86.3	34.1	○ 37.1	16.8	12.0	71.2	28.8
	4年生	345	1.0	9.0	31.1	58.9	▼ 10.0	○ 90.0	○ 43.8	▼ 24.4	22.9	8.9	68.2	31.8

(%)

オンラインコミュニケーション関連実態の検証

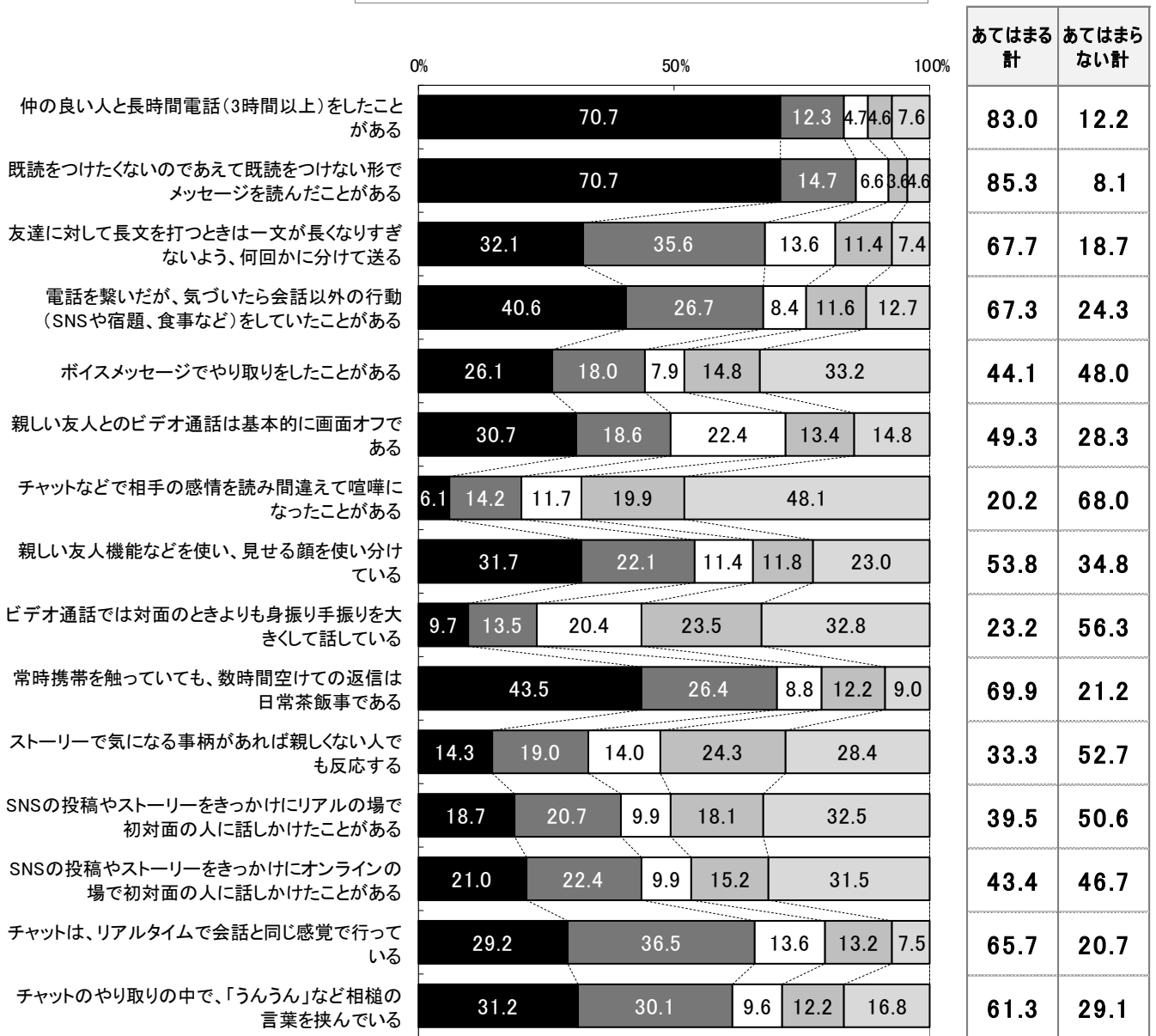
- ◆ オンラインコミュニケーション実態としてよく行われている行動のTop3は、
 1位: 既読をつけたくないのであえて既読をつけない形でメッセージを読んだことがある (85.3%)、
 2位: 仲の良い人と長時間電話(3時間以上)をしたことがある (83.0%)、
 3位: 常時携帯を触っていても、数時間空けての返信は日常茶飯事である (69.9%)
 である。

<全ベース>

問16 あなたがオンラインで行っているコミュニケーション関連の行動について教えてください。
 以下の各項目に対して、ご自身にそれぞれの程度あてはまりますか。

<全体: N=1,379>

■あてはまる ■ややあてはまる □どちらともあてはまらない □あまりあてはまらない □あてはまらない



(%)

オンラインコミュニケーション関連実態の検証(あてはまる計)

<全ベース>

問16 あなたがオンラインで行っているコミュニケーション関連の**行動**について教えてください。
以下の各項目に対して、ご自身にそれぞれどの程度あてはまりますか。

<全体:N=1,379>

	全 体	性別			学年			
		男 性	女 性	無 回 答	1 年 生	2 年 生	3 年 生	4 年 生
サンプル数	1379	641	641	97	345	345	345	345
仲の良い人と長時間電話(3時間以上)をしたことがある	83.0	82.3	88.8	49.2	79.6	81.4	82.8	88.4
既読をつけたくないのであえて既読をつけない形でメッセージを読んだことがある	85.3	82.1	91.8	63.3	83.4	84.7	85.5	87.7
友達に対して長文を打つときは一文が長くなりすぎないように、何回かに分けて送る	67.7	65.5	71.8	55.2	67.7	64.5	65.4	73.2
電話を繋いだが、気づいたら会話以外の行動(SNSや宿題、食事など)をしていたことがある	67.3	63.8	74.9	40.0	66.3	67.9	65.4	69.6
ボイスメッセージでやり取りをしたことがある	44.1	41.2	48.4	34.6	59.8	46.3	33.4	37.0
親しい友人とのビデオ通話は基本的に画面オフである	49.3	48.5	51.4	40.6	50.3	46.4	46.8	53.6
チャットなどで相手の感情を読み間違えて喧嘩になったことがある	20.2	23.9	17.0	17.7	17.0	18.7	22.5	22.8
親しい友人機能などを使い、見せる顔を使い分けている	53.8	45.0	64.8	39.6	51.3	60.2	53.2	50.6
ビデオ通話では対面のときよりも身振り手振りを大きくして話している	23.2	23.9	22.4	24.2	18.4	20.9	20.9	32.7
常時携帯を触っていても、数時間空けての返信は日常茶飯事である	69.9	63.7	77.5	60.8	72.8	64.6	67.8	74.6
ストーリーで気になる事柄があれば親しくない人でも反応する	33.3	35.4	32.0	27.8	35.7	34.7	32.1	30.8
SNSの投稿やストーリーをきっかけにリアルの中で初対面の人に話しかけたことがある	39.5	42.6	37.6	31.1	45.2	36.3	43.3	33.1
SNSの投稿やストーリーをきっかけにオンラインの場で初対面の人に話しかけたことがある	43.4	45.4	41.9	40.6	51.0	40.8	41.2	40.6
チャットは、リアルタイムで会話と同じ感覚で行っている	65.7	64.7	70.8	38.7	68.5	61.6	63.6	69.1
チャットのやり取りの中で、「うんうん」など相槌の言葉を挟んでいる	61.3	50.7	73.2	52.7	64.3	59.0	58.4	63.6

(%)

オンラインコミュニケーション関連実態の検証(数表編)①

<全ベース>

問16 あなたがオンラインで行っているコミュニケーション関連の行動について教えてください。
以下の各項目に対して、ご自身にそれぞれの程度あてはまりますか。

<全体: N=1,379>

	サンプル数	仲の良い人と長時間電話(3時間以上)をしたことがある							既読をつけたくないのであえて既読をつけない形でメッセージを読んだことがある										
		あてはまる	あややあはまる	いどえちえならとも	ないは	ああまりは	ないは	あてはまる計	ないは	あてはまる計	あてはまる	あややあはまる	いどえちえならとも	ないは	ああまりは	ないは	あてはまる計	ないは	あてはまる計
全体	1379	70.7	12.3	4.7	4.6	7.6	83.0	12.2	70.7	14.7	6.6	3.6	4.6	85.3	8.1				
性別	男性	641	66.1	16.2	4.7	5.5	7.4	82.3	12.9	▼63.3	18.8	8.4	4.2	5.3	82.1	9.5			
	女性	641	○79.5	9.3	2.1	2.9	6.2	○88.8	9.1	○80.2	11.6	2.6	2.4	3.2	○91.8	5.6			
	無回答	97	▼42.1	▼7.1	○22.3	○10.1	○18.3	▼49.2	○28.4	▼55.7	▼7.5	○20.8	7.1	8.8	▼63.3	○15.9			
学年	1年生	345	66.1	13.5	4.5	8.0	7.8	79.6	15.9	69.3	14.1	7.6	4.0	5.1	83.4	9.1			
	2年生	345	70.5	10.8	6.1	4.4	8.2	81.4	12.5	73.5	11.2	8.7	3.4	3.1	84.7	6.5			
	3年生	345	68.6	14.2	5.5	4.2	7.5	82.8	11.7	70.7	14.7	5.8	3.7	5.0	85.5	8.8			
	4年生	345	○77.5	10.9	2.8	1.9	6.9	○88.4	8.8	69.1	18.6	4.2	3.1	5.0	87.7	8.1			

(%)

	サンプル数	友達に対して長文を打つときは一文が長くなりすぎないよう、何回かに分けて送る							電話を繋いだが、気づいたら会話以外の行動(SNSや宿題、食事など)をしていたことがある										
		あてはまる	あややあはまる	いどえちえならとも	ないは	ああまりは	ないは	あてはまる計	ないは	あてはまる計	あてはまる	あややあはまる	いどえちえならとも	ないは	ああまりは	ないは	あてはまる計	ないは	あてはまる計
全体	1379	32.1	35.6	13.6	11.4	7.4	67.7	18.7	40.6	26.7	8.4	11.6	12.7	67.3	24.3				
性別	男性	641	29.8	35.7	14.8	11.0	8.8	65.5	19.7	▼33.3	30.5	11.9	12.4	12.0	63.8	24.3			
	女性	641	34.9	36.9	11.8	11.8	4.6	71.8	16.4	○49.3	25.6	3.4	10.5	11.2	○74.9	21.7			
	無回答	97	29.2	▼26.0	17.2	11.1	○16.5	▼55.2	○27.6	▼31.0	▼9.0	○18.1	14.6	○27.2	▼40.0	○41.9			
学年	1年生	345	30.0	37.7	15.5	12.0	4.8	67.7	16.7	38.0	28.3	8.8	11.8	13.2	66.3	25.0			
	2年生	345	35.8	▼28.7	15.0	12.4	8.1	64.5	20.5	43.0	24.9	8.5	12.0	11.6	67.9	23.6			
	3年生	345	▼25.0	40.4	13.8	12.9	7.9	65.4	20.8	▼34.7	30.7	11.0	12.0	11.6	65.4	23.6			
	4年生	345	○37.6	35.6	9.9	8.2	8.7	○73.2	16.9	○46.6	23.0	5.2	10.8	14.3	69.6	25.2			

(%)

	サンプル数	ボイスメッセージでやり取りをしたことがある							親しい友人とのビデオ通話は基本的に画面オフである										
		あてはまる	あややあはまる	いどえちえならとも	ないは	ああまりは	ないは	あてはまる計	ないは	あてはまる計	あてはまる	あややあはまる	いどえちえならとも	ないは	ああまりは	ないは	あてはまる計	ないは	あてはまる計
全体	1379	26.1	18.0	7.9	14.8	33.2	44.1	48.0	30.7	18.6	22.4	13.4	14.8	49.3	28.3				
性別	男性	641	24.0	17.2	10.8	13.6	34.4	41.2	48.0	31.0	17.5	21.9	13.5	16.1	48.5	29.6			
	女性	641	29.1	19.3	4.7	13.4	33.5	48.4	46.8	31.6	19.8	22.8	11.8	14.0	51.4	25.8			
	無回答	97	▼19.6	14.9	9.8	○31.8	▼23.7	▼34.6	○55.6	▼22.3	18.3	23.5	○23.9	12.0	▼40.6	○35.9			
学年	1年生	345	○36.2	○23.6	7.5	13.3	▼19.4	○59.8	▼32.7	28.0	22.4	20.5	10.8	18.4	50.3	29.2			
	2年生	345	28.2	18.1	10.2	11.1	32.4	46.3	43.5	30.5	15.9	25.6	13.5	14.5	46.4	28.0			
	3年生	345	▼20.7	▼12.7	6.9	○20.1	○39.6	▼33.4	○59.7	▼23.1	○23.7	23.1	14.7	15.4	46.8	30.1			
	4年生	345	▼19.2	17.8	7.0	14.5	○41.5	▼37.0	○56.0	○41.3	▼12.4	20.6	14.8	11.0	53.6	25.8			

(%)

オンラインコミュニケーション関連実態の検証(数表編)③

<全ベース>

問16 あなたがオンラインで行っているコミュニケーション関連の行動について教えてください。
以下の各項目に対して、ご自身にそれぞれどの程度あてはまりますか。

<全体: N=1,379>

	サンプル数	SNSの投稿やストーリーをきっかけにリアル場で初対面の人に話しかけたことがある							SNSの投稿やストーリーをきっかけにオンラインの場で初対面の人に話しかけたことがある										
		あてはまる	あややあはまる	いどえちならとも	ないはまら	ああまりはまら	ないはまら	あてはまる計	ないてはまら	あてはまる計	あてはまる	あややあはまる	いどえちならとも	ないはまら	ああまりはまら	ないはまら	あてはまる計	ないてはまら	あてはまる計
全体	1379	18.7	20.7	9.9	18.1	32.5	39.5	50.6	21.0	22.4	9.9	15.2	31.5	43.4	46.7				
性別	男性	641	19.5	23.1	10.5	15.9	31.0	42.6	46.9	22.0	23.4	10.1	13.7	30.8	45.4	44.5			
	女性	641	18.7	19.0	8.2	19.5	34.7	37.6	54.2	19.9	21.9	9.1	16.1	32.9	41.9	49.0			
	無回答	97	14.0	17.1	○ 17.5	○ 24.4	▼ 27.0	▼ 31.1	51.4	22.1	18.5	13.6	19.1	26.8	40.6	45.9			
学年	1年生	345	20.9	24.2	8.5	16.6	29.7	○ 45.2	46.3	25.7	25.3	11.7	▼ 8.6	28.7	○ 51.0	▼ 37.3			
	2年生	345	16.7	19.6	10.5	21.1	32.1	36.3	53.2	20.6	20.3	9.4	17.9	31.9	40.8	49.8			
	3年生	345	19.6	23.7	12.2	18.1	▼ 26.5	43.3	▼ 44.6	17.8	23.4	11.5	18.3	29.1	41.2	47.3			
	4年生	345	17.8	▼ 15.4	8.5	16.8	○ 41.6	▼ 33.1	○ 58.4	20.0	20.6	6.9	16.1	36.3	40.6	○ 52.4			

(%)

	サンプル数	チャットは、リアルタイムで会話と同じ感覚で行っている							チャットのやり取りの中で、「うんうん」など相槌の言葉を挟んでいる										
		あてはまる	あややあはまる	いどえちならとも	ないはまら	ああまりはまら	ないはまら	あてはまる計	ないてはまら	あてはまる計	あてはまる	あややあはまる	いどえちならとも	ないはまら	ああまりはまら	ないはまら	あてはまる計	ないてはまら	あてはまる計
全体	1379	29.2	36.5	13.6	13.2	7.5	65.7	20.7	31.2	30.1	9.6	12.2	16.8	61.3	29.1				
性別	男性	641	26.3	38.5	14.2	13.5	7.5	64.7	21.1	▼ 22.5	28.2	13.2	14.1	○ 21.9	▼ 50.7	○ 36.1			
	女性	641	33.4	37.5	11.1	12.0	6.1	○ 70.8	18.1	○ 39.9	33.4	5.5	9.4	11.8	○ 73.2	▼ 21.3			
	無回答	97	▼ 21.8	▼ 16.8	○ 26.0	○ 19.3	○ 16.0	▼ 38.7	○ 35.3	32.3	▼ 20.3	13.0	○ 18.5	15.9	▼ 52.7	○ 34.4			
学年	1年生	345	25.1	○ 43.4	10.8	13.1	7.5	68.5	20.6	32.4	31.9	10.1	9.1	16.5	64.3	25.6			
	2年生	345	31.7	▼ 29.9	14.5	15.5	8.4	61.6	23.9	30.9	28.1	8.1	17.0	15.9	59.0	33.0			
	3年生	345	25.0	38.6	14.7	13.3	8.4	63.6	21.7	28.8	29.6	7.7	14.3	19.6	58.4	33.9			
	4年生	345	○ 35.1	34.0	14.3	11.0	5.5	69.1	16.5	32.9	30.7	12.6	8.5	15.3	63.6	▼ 23.8			

(%)

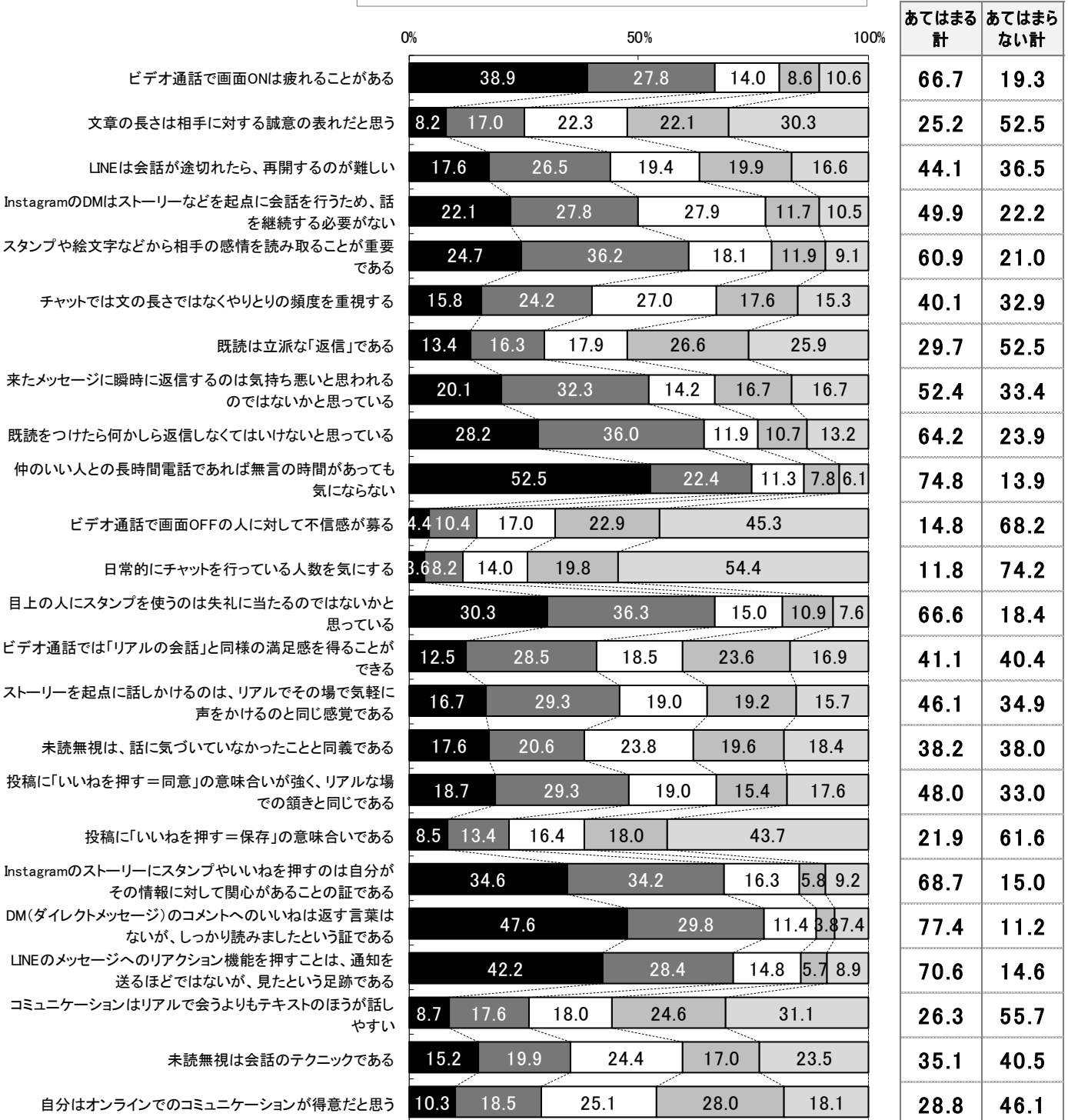
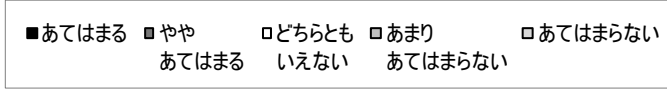
オンラインコミュニケーション関連意識の検証

- ◆ オンラインコミュニケーションにおいて、よく意識されているものTop3は、
 1位「DM(ダイレクトメッセージ)のコメントへのいいねは返す言葉はないが、しっかり読みましたという証である」(77.4%)、
 2位「仲のいい人との長時間電話であれば無言の時間があっても気にならない」(74.8%)、
 3位「LINEのメッセージへのリアクション機能を押すことは、通知を送るほどではないが、見たという足跡である」(70.6%)
 である。

<全ベース>

問17 あなたがオンラインで行っているコミュニケーション関連の意識について教えてください。
 以下の各項目に対して、ご自身にそれぞれの程度あてはまりますか。

<全体: N=1,379>



オンラインコミュニケーション関連意識の検証

<全ベース>

問17 あなたがオンラインで行っているコミュニケーション関連の意識について教えてください。
以下の各項目に対して、ご自身にそれぞれの程度あてはまりますか。

<全体: N=1,379>

	全 体	性別			学年			
		男 性	女 性	無 回 答	1 年 生	2 年 生	3 年 生	4 年 生
サンプル数	1379	641	641	97	345	345	345	345
ビデオ通話で画面ONは疲れることがある	66.7	▼ 60.9	○ 73.8	▼ 58.7	61.9	65.4	70.3	69.3
文章の長さは相手に対する誠意の表れだと思う	25.2	○ 30.6	▼ 19.1	30.1	22.2	23.9	26.1	28.6
LINEは会話が途切れたら、再開するのが難しい	44.1	44.6	44.9	▼ 34.7	43.9	▼ 38.7	43.0	○ 50.6
InstagramのDMはストーリーなどを起点に会話を行うため、話を継続する必要がない	49.9	▼ 43.1	○ 60.2	▼ 27.1	▼ 44.8	46.9	51.9	○ 56.1
スタンプや絵文字などから相手の感情を読み取ることが重要である	60.9	57.2	○ 67.0	▼ 44.8	65.4	▼ 55.7	59.5	63.0
チャットでは文の長さではなくやりとりの頻度を重視する	40.1	41.6	39.0	37.0	▼ 33.4	○ 49.1	41.8	36.0
既読は立派な「返信」である	29.7	31.6	26.3	○ 39.4	31.2	25.3	32.0	30.2
来たメッセージに瞬時に返信するのは気持ち悪いと思われるのではないかと考えている	52.4	48.6	54.9	○ 61.7	54.9	51.0	51.4	52.3
既読をつけたら何かしら返信しなくてはいけないと考えている	64.2	60.6	○ 71.9	▼ 37.0	61.3	68.3	62.1	65.2
仲のいい人との長時間電話であれば無言の時間があっても気にならない	74.8	73.7	○ 81.1	▼ 41.2	73.3	76.0	76.3	73.8
ビデオ通話で画面OFFの人に対して不信感が募る	14.8	15.9	14.0	12.9	11.1	13.2	17.0	18.0
日常的にチャットを行っている人数を気にする	11.8	13.2	10.4	12.3	14.9	12.8	10.7	8.8
目上の人にスタンプを使うのは失礼に当たるのではないかと考えている	66.6	66.2	68.7	▼ 54.9	66.5	66.3	▼ 60.0	○ 73.5
ビデオ通話では「リアルの会話」と同様の満足感を得ることができる	41.1	40.6	41.3	42.9	○ 47.9	39.5	38.4	38.5
ストーリーを起点に話しかけるのは、リアルでその場で気軽に声をかけるのと同じ感覚である	46.1	45.4	47.4	42.0	44.3	44.2	44.4	○ 51.3
未読無視は、話に気づいていなかったことと同義である	38.2	38.2	37.3	○ 43.9	38.4	34.0	40.1	40.3
投稿に「いいねを押す＝同意」の意味合いが強く、リアルな場での頷きと同じである	48.0	45.2	51.2	45.6	44.0	51.9	48.0	48.2
投稿に「いいねを押す＝保存」の意味合いである	21.9	24.3	19.7	21.2	18.3	20.9	24.1	24.4
Instagramのストーリーにスタンプやいいねを押すのは自分がその情報に対して関心があることの証である	68.7	65.6	○ 76.1	▼ 40.9	65.7	72.2	68.1	68.9
DM(ダイレクトメッセージ)のコメントへのいいねは返す言葉はないが、しっかり読みましたという証である	77.4	▼ 71.2	○ 86.3	▼ 59.9	76.0	75.4	79.2	79.0
LINEのメッセージへのリアクション機能を押すことは、通知を送るほどではないが、見たという足跡である	70.6	68.1	75.6	▼ 54.0	68.9	70.5	71.3	71.6
コミュニケーションはリアルで会うよりもテキストのほうが話しやすい	26.3	26.4	26.1	26.0	○ 31.6	28.2	23.2	22.1
未読無視は会話のテクニックである	35.1	38.0	31.8	37.9	36.4	34.4	34.4	35.3
自分はオンラインでのコミュニケーションが得意だと思う	28.8	33.7	▼ 23.1	○ 34.0	32.1	29.1	26.3	27.7

(%)

オンラインコミュニケーション関連意識の検証(数表編)①

<全ベース>

問17 あなたがオンラインで行っているコミュニケーション関連の意識について教えてください。
以下の各項目に対して、ご自身にそれぞれの程度あてはまりますか。

<全体: N=1,379>

	サンプル数	ビデオ通話で画面ONは疲れることがある							文章の長さは相手に対する誠意の表れだと思う								
		あてはまる	あややあはまる	いどえちえならとも	ないは	あてはまる	あまは	ないは	あてはまる	ない計は	あてはまる	あややあはまる	いどえちえならとも	ないは	あまは	ないは	あてはまる
全体	1379	38.9	27.8	14.0	8.6	10.6	66.7	19.3	8.2	17.0	22.3	22.1	30.3	25.2	52.5		
性別	男性	641	▼33.9	27.0	16.3	10.7	12.2	▼60.9	22.9	8.4	○22.2	22.4	19.8	27.3	○30.6	▼47.1	
	女性	641	○44.4	29.4	10.8	6.5	8.8	○73.8	15.4	6.3	12.8	20.7	25.2	34.9	▼19.1	○60.2	
	無回答	97	35.4	23.3	○20.2	9.0	12.1	▼58.7	21.1	○18.8	▼11.4	○32.8	▼17.0	▼20.1	30.1	▼37.1	
学年	1年生	345	▼29.2	32.7	16.9	7.3	13.9	61.9	21.2	5.3	17.0	23.6	21.2	33.0	22.2	54.1	
	2年生	345	42.6	▼22.8	13.7	10.6	10.3	65.4	20.9	8.0	16.0	24.1	24.0	27.9	23.9	51.9	
	3年生	345	41.4	28.9	12.1	8.9	8.8	70.3	17.6	5.8	20.2	22.2	21.7	30.0	26.1	51.8	
	4年生	345	42.4	27.0	13.4	7.7	9.6	69.3	17.3	○13.5	15.0	19.4	21.6	30.4	28.6	52.1	

(%)

	サンプル数	LINEは会話途切れたら、再開するのが難しい							InstagramのDMはストーリーなどを起点に会話を行うため、話を継続する必要がない								
		あてはまる	あややあはまる	いどえちえならとも	ないは	あてはまる	あまは	ないは	あてはまる	ない計は	あてはまる	あややあはまる	いどえちえならとも	ないは	あまは	ないは	あてはまる
全体	1379	17.6	26.5	19.4	19.9	16.6	44.1	36.5	22.1	27.8	27.9	11.7	10.5	49.9	22.2		
性別	男性	641	17.4	27.2	20.4	19.6	15.4	44.6	35.0	▼15.9	27.2	28.0	14.0	14.8	▼43.1	○28.9	
	女性	641	18.0	26.9	17.1	20.5	17.5	44.9	38.0	○29.1	31.1	24.5	9.7	5.6	○60.2	▼15.3	
	無回答	97	15.8	▼18.9	○28.2	17.6	19.5	▼34.7	37.1	17.9	▼9.3	○50.0	9.3	13.6	▼27.1	22.9	
学年	1年生	345	19.7	24.2	19.2	19.6	17.3	43.9	36.8	17.2	27.6	30.9	16.3	8.0	▼44.8	24.3	
	2年生	345	14.1	24.6	19.4	23.2	18.6	▼38.7	○41.9	22.3	24.6	26.9	14.3	11.9	46.9	26.2	
	3年生	345	15.6	27.4	23.3	21.6	12.1	43.0	33.7	19.5	32.5	31.3	8.4	8.4	51.9	▼16.8	
	4年生	345	20.9	29.7	15.7	15.2	18.5	○50.6	33.7	○29.6	26.5	▼22.6	7.7	13.5	○56.1	21.2	

(%)

	サンプル数	スタンプや絵文字などから相手の感情を読み取ることが重要である							チャットでは文の長さではなくやりとりの頻度を重視する								
		あてはまる	あややあはまる	いどえちえならとも	ないは	あてはまる	あまは	ないは	あてはまる	ない計は	あてはまる	あややあはまる	いどえちえならとも	ないは	あまは	ないは	あてはまる
全体	1379	24.7	36.2	18.1	11.9	9.1	60.9	21.0	15.8	24.2	27.0	17.6	15.3	40.1	32.9		
性別	男性	641	21.6	35.7	18.5	13.1	11.1	57.2	24.3	13.5	28.1	25.8	17.5	15.1	41.6	32.6	
	女性	641	25.9	41.1	15.7	11.3	6.0	○67.0	17.3	16.4	22.6	26.0	18.6	16.4	39.0	35.0	
	無回答	97	○37.3	▼7.5	○30.9	8.4	○15.9	▼44.8	24.3	○26.8	▼10.2	○41.6	▼12.6	▼8.8	37.0	▼21.5	
学年	1年生	345	29.5	35.9	16.6	10.1	7.9	65.4	17.9	15.5	▼17.9	○35.1	18.0	13.5	▼33.4	31.5	
	2年生	345	21.9	33.8	18.5	16.5	9.3	▼55.7	25.8	17.7	○31.4	▼21.1	14.7	15.1	○49.1	29.7	
	3年生	345	▼17.1	○42.4	20.1	11.7	8.8	59.5	20.5	13.2	28.6	28.9	16.9	12.5	41.8	29.3	
	4年生	345	○30.1	32.8	17.1	9.5	10.5	63.0	20.0	16.9	▼19.1	22.8	21.1	20.2	36.0	○41.2	

(%)

オンラインコミュニケーション関連意識の検証(数表編)②

<全ベース>

問17 あなたがオンラインで行っているコミュニケーション関連の意識について教えてください。
以下の各項目に対して、ご自身にそれぞれの程度あてはまりますか。

<全体: N=1,379>

	サンプル数	既読は立派な「返信」である							来たメッセージに瞬時に返信するのは気持ち悪いと思われないかと思っている							
		あてはまる	あややはまる	いぢちならとも	ないはまら	あまりはまら	ないはまら	あてはまる計	ないはまら計	あてはまる	あややはまる	いぢちならとも	ないはまら	あまりはまら	ないはまら	あてはまる計
全体	1379	13.4	16.3	17.9	26.6	25.9	29.7	52.5	20.1	32.3	14.2	16.7	16.7	52.4	33.4	
性別	男性	641	14.1	17.6	20.6	▼21.4	26.3	31.6	47.8	17.8	30.8	16.2	16.8	18.4	48.6	35.2
	女性	641	9.8	16.4	15.1	○32.0	26.6	26.3	○58.6	21.0	33.9	10.9	18.6	15.6	54.9	34.2
	無回答	97	○32.1	▼7.3	17.8	24.5	▼18.4	○39.4	▼42.8	○29.5	32.3	○22.0	▼3.9	12.4	○61.7	▼16.3
学年	1年生	345	15.4	15.8	17.7	30.8	▼20.3	31.2	51.2	18.2	36.7	17.7	15.6	11.8	54.9	▼27.4
	2年生	345	9.9	15.4	15.2	29.2	30.3	25.3	○59.5	20.3	30.7	13.7	17.4	17.9	51.0	35.3
	3年生	345	15.1	16.9	○23.8	22.7	21.4	32.0	▼44.2	22.6	28.9	18.0	15.9	14.7	51.4	30.6
	4年生	345	13.0	17.2	14.7	23.5	○31.6	30.2	55.1	19.2	33.1	▼7.3	18.0	○22.3	52.3	○40.3

(%)

	サンプル数	既読をつけたら何かしら返信しなくてはいけないと思っている							仲のいい人との長時間電話であれば無言の時間があっても気にならない							
		あてはまる	あやはまる	いぢちならとも	ないはまら	あまりはまら	ないはまら	あてはまる計	ないはまら計	あてはまる	あやはまる	いぢちならとも	ないはまら	あまりはまら	ないはまら	あてはまる計
全体	1379	28.2	36.0	11.9	10.7	13.2	64.2	23.9	52.5	22.4	11.3	7.8	6.1	74.8	13.9	
性別	男性	641	24.1	36.5	11.8	12.5	15.1	60.6	27.6	▼47.2	26.5	11.9	8.2	6.2	73.7	14.4
	女性	641	○34.2	37.7	8.3	10.1	9.8	○71.9	19.8	○61.0	20.1	8.9	5.6	4.4	○81.1	10.0
	無回答	97	▼15.8	▼21.2	○36.6	▼3.3	○23.1	▼37.0	26.4	▼31.0	▼10.2	○22.6	○18.5	○17.7	▼41.2	○36.2
学年	1年生	345	25.3	36.0	11.2	12.6	15.0	61.3	27.6	50.6	22.7	13.4	9.7	3.7	73.3	13.4
	2年生	345	○34.1	34.2	10.5	10.3	10.9	68.3	21.2	○57.5	18.5	10.6	6.9	6.5	76.0	13.4
	3年生	345	23.9	38.3	○17.1	10.8	10.0	62.1	20.7	49.5	26.8	11.5	7.7	4.6	76.3	12.2
	4年生	345	29.6	35.5	8.8	9.2	16.9	65.2	26.0	52.3	21.5	9.5	6.8	9.9	73.8	16.6

(%)

	サンプル数	ビデオ通話で画面OFFの人に対して不信感が募る							日常的にチャットを行っている人数を気にする							
		あてはまる	あやはまる	いぢちならとも	ないはまら	あまりはまら	ないはまら	あてはまる計	ないはまら計	あてはまる	あやはまる	いぢちならとも	ないはまら	あまりはまら	ないはまら	あてはまる計
全体	1379	4.4	10.4	17.0	22.9	45.3	14.8	68.2	3.6	8.2	14.0	19.8	54.4	11.8	74.2	
性別	男性	641	5.3	10.6	19.6	19.1	45.5	15.9	64.5	3.6	9.6	15.4	20.0	51.4	13.2	71.4
	女性	641	2.9	11.1	13.7	25.6	46.6	14.0	72.2	3.0	7.3	10.1	20.3	59.2	10.4	○79.5
	無回答	97	8.0	▼4.8	21.4	○29.8	▼35.9	12.9	65.7	8.0	4.2	○31.3	14.9	▼41.5	12.3	▼56.4
学年	1年生	345	4.3	6.8	15.6	18.0	○55.3	11.1	○73.3	4.0	10.9	16.5	23.2	▼45.5	14.9	▼68.7
	2年生	345	4.1	9.1	12.5	○28.8	45.5	13.2	○74.3	3.9	8.9	12.5	17.7	56.9	12.8	74.7
	3年生	345	3.1	13.8	21.0	21.2	40.8	17.0	▼62.0	2.6	8.1	○19.2	20.5	49.6	10.7	70.1
	4年生	345	6.0	12.1	18.8	23.3	▼39.8	18.0	▼63.1	4.1	4.7	▼8.0	17.9	○65.3	8.8	○83.2

(%)

オンラインコミュニケーション関連意識の検証(数表編)③

<全ベース>

問17 あなたがオンラインで行っているコミュニケーション関連の意識について教えてください。
以下の各項目に対して、ご自身にそれぞれの程度あてはまりますか。

<全体: N=1,379>

	サンプル数	目上の人にスタンプを使うのは失礼に当たらないかと思っている							ビデオ通話では「リアル会話」と同様の満足感を得ることができる							
		あてはまる	あやや はまる	いど えち なら いとも	ない は ま ら	あ あ ま り ま ら	ない は ま ら	あ あ て は ま る 計	ない あ あ て は ま ら 計	あてはまる	あやや はまる	いど えち なら いとも	ない あ あ ま り ま ら	ない あ あ て は ま ら	あてはまる計	ないあ あ て は ま ら 計
全体	1379	30.3	36.3	15.0	10.9	7.6	66.6	18.4	12.5	28.5	18.5	23.6	16.9	41.1	40.4	
性別	男性	641	29.6	36.6	16.0	9.7	8.1	66.2	17.7	11.7	28.9	17.8	20.6	21.0	40.6	41.6
	女性	641	29.6	39.1	13.4	11.7	6.2	68.7	17.9	11.9	29.4	17.5	27.5	13.7	41.3	41.2
	無回答	97	○ 39.3	▼ 15.6	18.4	13.4	○ 13.3	▼ 54.9	○ 26.7	○ 22.3	▼ 20.6	○ 29.7	▼ 17.3	▼ 10.0	42.9	▼ 27.4
学年	1年生	345	31.7	34.8	15.0	11.5	7.1	66.5	18.6	15.9	32.0	21.2	▼ 16.7	14.2	○ 47.9	▼ 30.9
	2年生	345	28.2	38.0	15.3	9.3	9.1	66.3	18.4	13.4	26.1	17.2	26.0	17.3	39.5	43.3
	3年生	345	▼ 25.3	34.7	18.8	14.0	7.2	▼ 60.0	21.3	8.1	30.3	19.9	22.8	18.8	38.4	41.7
	4年生	345	○ 36.0	37.6	10.9	8.7	6.9	○ 73.5	15.6	12.8	25.7	15.7	○ 28.7	17.1	38.5	○ 45.8

(%)

	サンプル数	ストーリーを起点に話しかけるのは、リアルでその場で気軽に声をかけるのと同じ感覚である							未読無視は、話に気づいていなかったことと同義である							
		あてはまる	あやや はまる	いど えち なら いとも	ない は ま ら	あ あ ま り ま ら	ない は ま ら	あ あ て は ま る 計	ないあ あ て は ま ら 計	あてはまる	あやや はまる	いど えち なら いとも	ない あ あ ま り ま ら	ない あ あ て は ま ら	あてはまる計	ないあ あ て は ま ら 計
全体	1379	16.7	29.3	19.0	19.2	15.7	46.1	34.9	17.6	20.6	23.8	19.6	18.4	38.2	38.0	
性別	男性	641	14.1	31.3	20.5	16.4	17.7	45.4	34.1	14.8	23.4	24.7	19.6	17.6	38.2	37.1
	女性	641	17.4	29.9	17.9	22.2	12.5	47.4	34.8	17.9	19.5	22.7	20.5	19.5	37.3	40.0
	無回答	97	○ 29.5	▼ 12.6	16.7	18.5	○ 22.8	42.0	○ 41.2	○ 34.8	▼ 9.0	25.0	▼ 14.3	16.8	○ 43.9	▼ 31.2
学年	1年生	345	19.9	24.4	○ 26.6	16.1	13.1	44.3	▼ 29.2	15.9	22.5	19.6	21.5	20.5	38.4	41.9
	2年生	345	15.3	29.0	16.2	○ 24.9	14.7	44.2	39.6	18.9	▼ 15.1	○ 31.6	19.2	15.3	34.0	34.5
	3年生	345	12.3	32.1	22.5	17.7	15.4	44.4	33.1	18.5	21.6	23.5	20.3	16.1	40.1	36.4
	4年生	345	19.4	31.9	▼ 10.9	18.2	19.6	○ 51.3	37.8	17.3	23.0	20.4	17.5	21.8	40.3	39.3

(%)

	サンプル数	投稿に「いいねを押す=同意」の意味合いが強く、リアルな場での頷きと同じである							投稿に「いいねを押す=保存」の意味合いである							
		あてはまる	あやや はまる	いど えち なら いとも	ない は ま ら	あ あ ま り ま ら	ない は ま ら	あ あ て は ま る 計	ないあ あ て は ま ら 計	あてはまる	あやや はまる	いど えち なら いとも	ない あ あ ま り ま ら	ない あ あ て は ま ら	あてはまる計	ないあ あ て は ま ら 計
全体	1379	18.7	29.3	19.0	15.4	17.6	48.0	33.0	8.5	13.4	16.4	18.0	43.7	21.9	61.6	
性別	男性	641	▼ 13.6	31.5	21.8	15.8	17.2	45.2	33.0	8.3	16.0	19.6	16.5	39.6	24.3	▼ 56.1
	女性	641	21.5	29.7	15.9	15.4	17.5	51.2	32.9	8.2	11.5	▼ 10.0	20.8	○ 49.5	19.7	○ 70.3
	無回答	97	○ 33.7	▼ 12.0	21.2	12.2	21.0	45.6	33.2	11.6	9.6	○ 38.4	▼ 8.3	▼ 32.1	21.2	▼ 40.4
学年	1年生	345	15.7	28.2	21.0	16.6	18.4	44.0	35.1	6.2	12.1	16.9	20.2	44.5	18.3	64.8
	2年生	345	○ 25.2	26.7	18.3	16.1	13.7	51.9	29.8	6.0	14.8	18.6	15.9	44.6	20.9	60.5
	3年生	345	17.1	30.9	23.0	12.3	16.6	48.0	29.0	8.8	15.2	17.5	21.4	▼ 37.0	24.1	58.4
	4年生	345	16.8	31.4	▼ 13.8	16.5	21.5	48.2	○ 38.0	12.8	11.6	12.7	14.2	48.6	24.4	62.9

(%)

オンラインコミュニケーション関連意識の検証(数表編)④

<全ベース>

問17 あなたがオンラインで行っているコミュニケーション関連の意識について教えてください。
以下の各項目に対して、ご自身にそれぞれの程度あてはまりますか。

<全体: N=1,379>

	サンプル数	Instagramのストーリーにスタンプやいいねを押すのは自分がその情報に対して関心があることの証である							DM(ダイレクトメッセージ)のコメントへのいいねは返す言葉はないが、しっかり読みましたという証である										
		あてはまる	あややあてはまる	いどえちえならとも	ない	あてはまる	あまりはまる	ない	あてはまる	あてはまる計	ない	あてはまる	あてはまる計	ない	あてはまる	あてはまる計	ない	あてはまる	
全体	1379	34.6	34.2	16.3	5.8	9.2	68.7	15.0	47.6	29.8	11.4	3.8	7.4	77.4	11.2				
性別	男性	641	30.7	34.8	17.8	6.4	10.2	65.6	16.6	▼40.2	30.9	○16.5	4.7	7.7	▼71.2	12.4			
	女性	641	○40.9	35.1	12.5	4.2	7.3	○76.1	11.4	○57.4	28.9	6.6	2.3	4.8	○86.3	7.1			
	無回答	97	▼17.9	▼23.1	○31.2	○12.6	○15.3	▼40.9	○27.8	▼32.1	27.8	9.6	8.3	○22.2	▼59.9	○30.5			
学年	1年生	345	35.1	30.6	17.6	7.6	9.0	65.7	16.7	46.0	30.1	15.4	2.8	5.8	76.0	8.6			
	2年生	345	35.0	37.2	15.7	4.6	7.6	72.2	12.2	49.2	26.2	12.3	4.7	7.6	75.4	12.3			
	3年生	345	30.4	37.7	18.4	5.6	8.0	68.1	13.5	43.5	○35.8	10.3	2.6	7.9	79.2	10.4			
	4年生	345	37.8	31.1	13.5	5.4	12.2	68.9	17.5	52.0	27.0	7.5	5.3	8.2	79.0	13.5			

(%)

	サンプル数	LINEのメッセージへのリアクション機能を押すことは、通知を送るほどではないが、見たという足跡である							コミュニケーションはリアルで会うよりもテキストのほうが話しやすい											
		あてはまる	あややあてはまる	いどえちえならとも	ない	あてはまる	あまりはまる	ない	あてはまる	あてはまる計	ない	あてはまる	あてはまる計	ない	あてはまる	あてはまる計	ない	あてはまる		
全体	1379	42.2	28.4	14.8	5.7	8.9	70.6	14.6	8.7	17.6	18.0	24.6	31.1	26.3	55.7					
性別	男性	641	38.0	30.1	15.8	6.5	9.6	68.1	16.1	9.1	17.3	18.4	22.0	33.2	26.4	55.2				
	女性	641	○48.1	27.5	12.5	4.7	7.2	75.6	11.9	7.8	18.3	16.5	27.5	29.8	26.1	57.3				
	無回答	97	▼31.0	▼23.0	○23.2	7.7	○15.1	▼54.0	○22.8	11.4	14.6	○25.6	23.0	▼25.4	26.0	▼48.4				
学年	1年生	345	38.7	30.2	14.5	8.5	8.1	68.9	16.6	8.4	○23.2	19.3	23.6	▼25.6	○31.6	▼49.1				
	2年生	345	45.2	25.3	13.7	6.0	9.8	70.5	15.8	10.0	18.3	16.9	21.7	33.2	28.2	54.9				
	3年生	345	40.9	30.3	17.5	4.6	6.6	71.3	11.2	4.6	18.5	20.8	24.6	31.5	23.2	56.1				
	4年生	345	43.8	27.8	13.4	3.9	11.1	71.6	14.9	11.6	▼10.4	15.2	28.7	34.1	22.1	○62.8				

(%)

	サンプル数	未読無視は会話のテクニックである							自分はオンラインでのコミュニケーションが得意だと思う											
		あてはまる	あややあてはまる	いどえちえならとも	ない	あてはまる	あまりはまる	ない	あてはまる	あてはまる計	ない	あてはまる	あてはまる計	ない	あてはまる	あてはまる計	ない	あてはまる		
全体	1379	15.2	19.9	24.4	17.0	23.5	35.1	40.5	10.3	18.5	25.1	28.0	18.1	28.8	46.1					
性別	男性	641	17.4	20.6	25.5	▼11.7	24.7	38.0	36.4	9.4	○24.3	22.8	27.3	16.2	33.7	43.5				
	女性	641	12.7	19.1	23.4	○23.2	21.6	31.8	44.8	8.5	14.7	28.4	28.1	20.4	▼23.1	48.4				
	無回答	97	17.6	20.3	23.2	▼11.5	27.5	37.9	39.0	○28.3	▼5.8	▼18.4	31.6	15.9	○34.0	47.5				
学年	1年生	345	17.3	19.1	23.7	15.6	24.3	36.4	39.9	10.6	21.5	22.8	28.3	16.8	32.1	45.1				
	2年生	345	15.1	19.3	24.3	19.3	22.0	34.4	41.3	11.6	17.5	21.1	○33.4	16.4	29.1	49.8				
	3年生	345	12.3	22.1	26.3	17.8	21.5	34.4	39.3	9.0	17.3	○33.3	25.4	15.0	26.3	▼40.4				
	4年生	345	16.3	19.0	23.2	15.4	26.1	35.3	41.5	9.8	17.8	23.2	24.8	○24.3	27.7	49.1				

(%)

Ⅲ リアル（オフライン）コミュニケーション について

※数表中の数値につけられた記号

○印＝全体より5ポイント以上高い数値

▼印＝全体より5ポイント以上低い数値

※30ssを下回る軸には未反映

リアルコミュニケーションにおける会話のきっかけ

- ◆ リアル(オフライン)でのコミュニケーションのきっかけを作るために工夫していることについて、
 1位「表情を意識する」(16.3%)、
 2位「話しやすい雰囲気をつくる」(15.9%)、
 3位「見た目に気をつかう」(10.4%)
 であった。

<全ベース>

問18

あなたが、リアル(オフライン)でのコミュニケーションのきっかけをつくるために工夫していることはありますか。
 できるだけ具体的にお書きください。
 (例: 話しかけてもらいやすいように髪の毛やメイクを変えるなど)

【リアルコミュニケーションにおける会話のきっかけ】

<全体: N=1,379>

1位: 表情を意識する	225人 (16.3%)	(男性 56人 : 女性 162人 : 無回答 7人)
2位: 話しやすい雰囲気を作る	219人 (15.9%)	(男性 90人 : 女性 124人 : 無回答 5人)
3位: 見た目に気をつかう	144人 (10.4%)	(男性 53人 : 女性 85人 : 無回答 6人)
4位: 話題を考える	136人 (9.9%)	(男性 62人 : 女性 73人 : 無回答 1人)
5位: 自分から話しかける	125人 (9.1%)	(男性 56人 : 女性 66人 : 無回答 3人)
6位: 相手に自分の印象を主張する	104人 (7.5%)	(男性 37人 : 女性 67人 : 無回答 0人)
7位: 印象を良くする	94人 (6.8%)	(男性 32人 : 女性 61人 : 無回答 1人)
8位: 相手の情報を収集する	54人 (3.9%)	(男性 17人 : 女性 36人 : 無回答 1人)
9位: 相手の目を見て会話する	53人 (3.8%)	(男性 17人 : 女性 33人 : 無回答 3人)
10位: 聞き手に回る	43人 (3.1%)	(男性 26人 : 女性 17人 : 無回答 0人)

11位: 相手を褒める	13人 (0.9%)	(男性 2人 : 女性 10人 : 無回答 1人)
12位: 会話が生まれている場所に行く	12人 (0.9%)	(男性 8人 : 女性 3人 : 無回答 1人)
13位: 自然体でいる	10人 (0.7%)	(男性 5人 : 女性 5人 : 無回答 0人)

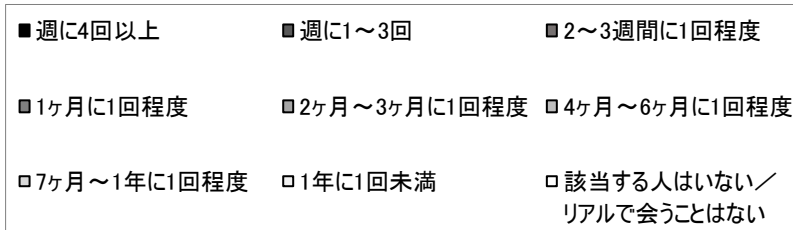
リアルコミュニケーションの頻度

- ◆ リアルコミュニケーションの頻度において「平均」の頻度が高いもののTOP3は
 1位「大学で取っている授業が同じ友人」(7.7回/月)、
 2位「アルバイト・インターン先の同僚」(7.0回/月)、
 3位「大学のゼミの友人(先輩/後輩含む)」(6.7回/月)
 である。

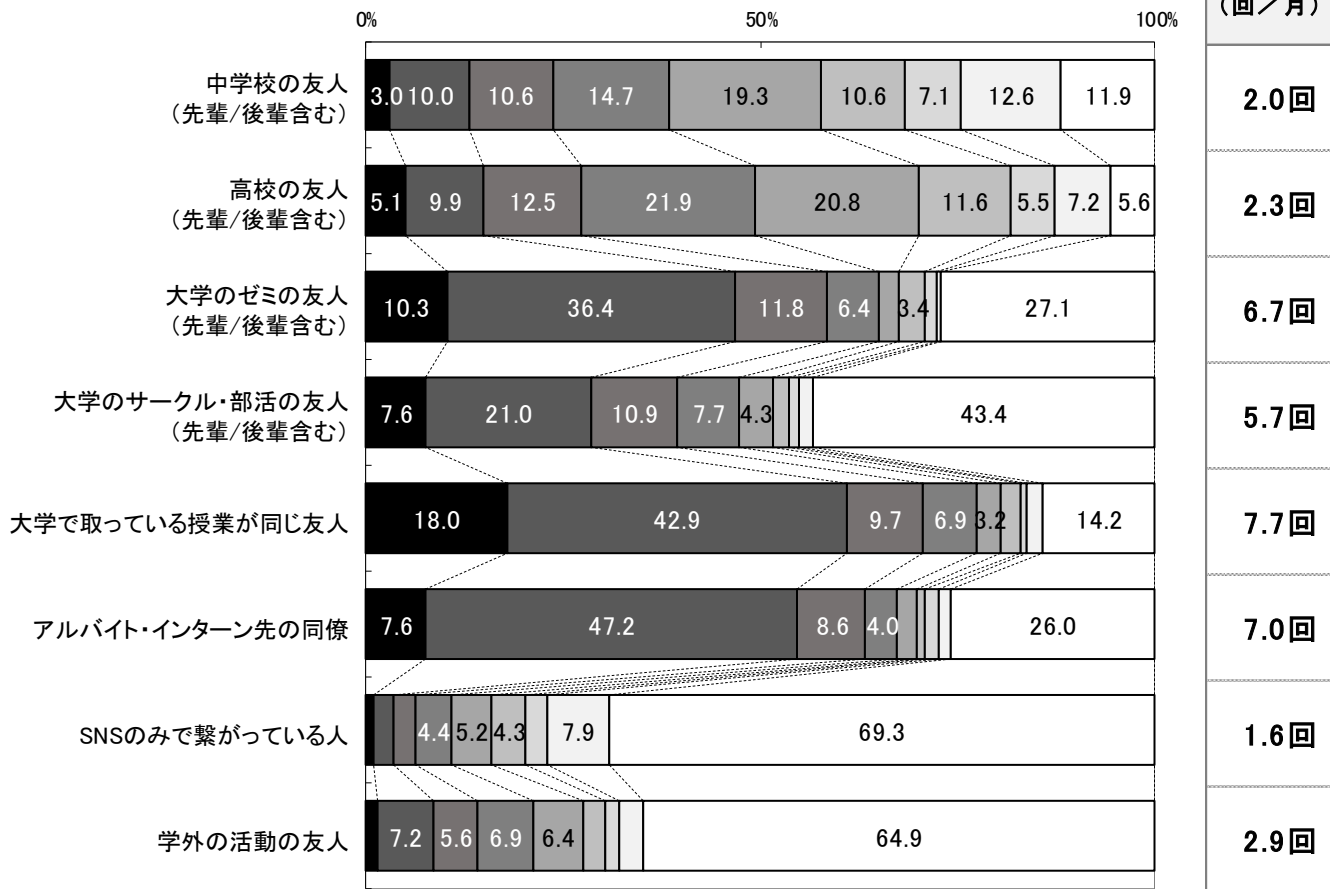
<全ベース>

問19 あなたは、以下の人々とどれぐらいの頻度でリアル(オフライン)で会いますか。
 それぞれあてはまるものを1つずつお選びください。

<全体: N=1,379>



※スコア3%未満は非表示
 (次頁数表にて掲載)



リアルコミュニケーションの頻度(数表編)①

<全ベース>

問19 あなたは、以下の人々とどれぐらいの頻度でリアル(オフライン)で会いますか。
それぞれあてはまるものを1つずつお選びください。

<全体: N=1,379>

		中学校の友人(先輩/後輩含む)										
		4週 以上に 以上	1週 以内に 3回	12 回程度 3週間 に	11 回程度 月に	12 回程度 3ヶ月 に	14 回程度 6ヶ月 に	17 回程度 1年に	11 回未 満	11 回未 満	該当 する 人は いない /はい /はい /はい	平均 (回/月)
全体	1379	3.0	10.0	10.6	14.7	19.3	10.6	7.1	12.6	11.9	2.0回	
性別	男性	641	3.7	13.1	12.4	13.7	19.1	9.3	4.4	14.7	9.8	2.4回
	女性	641	1.8	7.5	9.8	16.2	20.5	12.0	10.5	11.4	10.2	1.5回
	無回答	97	7.1	7.1	▼3.3	12.1	▼12.9	10.2	3.0	▼6.9	○37.4	3.2回
学年	1年生	345	4.6	13.5	11.2	13.7	17.1	9.2	5.3	12.0	13.3	2.6回
	2年生	345	1.6	10.9	11.9	12.8	20.3	10.7	11.9	9.6	10.2	1.8回
	3年生	345	3.3	8.5	10.3	16.3	20.3	13.6	5.9	11.5	10.3	1.9回
	4年生	345	2.7	7.3	8.9	16.1	19.6	8.9	5.3	17.2	13.9	1.7回

		高校の友人(先輩/後輩含む)										
		5.1	9.9	12.5	21.9	20.8	11.6	5.5	7.2	5.6	2.3回	
全体	1379	5.1	9.9	12.5	21.9	20.8	11.6	5.5	7.2	5.6	2.3回	
性別	男性	641	5.0	11.7	15.5	22.8	19.2	9.7	4.2	8.1	3.9	2.5回
	女性	641	4.6	7.4	11.2	22.7	23.6	11.3	6.6	7.2	5.4	2.0回
	無回答	97	8.7	14.3	▼0.9	▼11.2	▼12.3	○25.6	7.1	▼1.5	○18.4	3.4回
学年	1年生	345	8.9	12.9	13.1	23.5	▼15.8	10.2	2.9	8.1	4.8	3.2回
	2年生	345	5.4	13.9	15.9	20.0	21.2	7.4	7.1	6.0	3.2	2.7回
	3年生	345	1.8	8.2	10.8	18.3	○29.1	14.3	4.4	6.9	6.2	1.6回
	4年生	345	4.2	▼4.4	10.0	26.0	17.1	14.4	7.7	7.9	8.2	1.7回

		大学のゼミの友人(先輩/後輩含む)										
		10.3	36.4	11.8	6.4	2.6	3.4	1.5	0.5	27.1	6.7回	
全体	1379	10.3	36.4	11.8	6.4	2.6	3.4	1.5	0.5	27.1	6.7回	
性別	男性	641	8.7	39.9	10.9	6.6	2.7	2.3	1.3	0.5	27.1	6.7回
	女性	641	11.7	36.6	12.5	4.8	2.9	3.2	0.7	0.2	27.5	7.1回
	無回答	97	10.7	▼12.6	13.7	○15.8	-	○12.0	○8.4	1.8	25.0	4.3回
学年	1年生	345	○16.5	▼22.0	▼5.6	3.2	0.8	2.7	2.1	1.3	○45.7	8.4回
	2年生	345	12.1	▼28.4	11.6	7.1	2.7	2.3	1.5	-	○34.3	6.9回
	3年生	345	9.7	○55.3	8.8	5.6	2.3	3.3	-	0.5	▼14.4	7.3回
	4年生	345	▼2.7	40.0	○21.3	9.7	4.6	5.2	2.4	-	▼14.0	4.9回

		大学のサークル・部活の友人(先輩/後輩含む)										
		7.6	21.0	10.9	7.7	4.3	2.2	1.1	1.7	43.4	5.7回	
全体	1379	7.6	21.0	10.9	7.7	4.3	2.2	1.1	1.7	43.4	5.7回	
性別	男性	641	8.7	20.6	12.1	7.8	2.6	1.4	1.4	2.2	43.2	6.0回
	女性	641	7.0	22.8	10.3	5.8	5.9	1.9	1.0	0.9	44.3	5.8回
	無回答	97	4.2	▼11.4	7.1	○19.8	4.2	○10.2	-	3.9	39.2	3.2回
学年	1年生	345	○14.2	19.9	○16.3	8.6	3.2	0.9	0.1	1.2	▼35.6	6.7回
	2年生	345	9.5	25.2	8.8	4.7	3.0	1.9	0.1	0.3	46.6	7.1回
	3年生	345	4.7	19.8	7.7	7.4	3.8	3.2	0.7	0.5	○52.2	5.4回
	4年生	345	▼2.1	18.9	10.9	10.2	7.0	2.9	3.7	4.9	39.4	3.7回

リアルコミュニケーションの頻度(数表編)②

<全ベース>

問19 あなたは、以下の人々とどれぐらいの頻度でリアル(オフライン)で会いますか。
それぞれあてはまるものを1つずつお選びください。

<全体: N=1,379>

大学で取っている授業が同じ友人												
	サンプル数	4週 以上に 以上	1週 以内に 3回	12 回以内 程度 3週間 に	11 回以内 程度 月に	12 回以内 程度 3ヶ月 に	14 回以内 程度 6ヶ月 に	17 回以内 程度 1年に	11 回以内 程度 未満	該当する 人は いない /はい /はい	平均 (回/月)	
全体	1379	18.0	42.9	9.7	6.9	3.2	2.5	0.7	2.0	14.2	7.7回	
性別	男性	641	16.5	44.0	11.0	6.4	2.9	1.2	1.3	14.1	7.5回	
	女性	641	19.6	43.3	9.0	5.5	3.4	2.8	0.3	15.3	8.1回	
	無回答	97	17.6	▼32.3	4.8	○19.1	3.6	○9.1	-	5.7	▼7.9	6.2回
学年	1年生	345	○39.4	▼37.3	8.6	2.9	3.9	1.0	0.8	▼5.5	10.1回	
	2年生	345	19.9	○52.0	10.3	8.8	2.0	1.5	0.1	▼5.3	8.1回	
	3年生	345	▼8.2	○55.2	6.9	7.0	2.5	3.9	0.7	2.8	12.7	6.8回
	4年生	345	▼4.5	▼26.9	12.9	8.7	4.3	3.5	1.3	4.6	○33.3	4.9回

アルバイト・インターン先の同僚												
	サンプル数	7.6	47.2	8.6	4.0	2.6	1.0	1.6	1.5	26.0	7.0回	
全体	1379	7.6	47.2	8.6	4.0	2.6	1.0	1.6	1.5	26.0	7.0回	
性別	男性	641	8.5	49.2	7.0	4.2	2.7	1.2	1.2	23.8	7.2回	
	女性	641	7.9	46.4	9.6	3.9	2.6	0.8	0.2	27.9	7.2回	
	無回答	97	-	▼38.6	12.6	3.9	1.8	0.6	○13.4	1.5	27.5	4.7回
学年	1年生	345	7.3	▼37.0	6.0	1.6	2.0	0.3	2.3	1.2	○42.3	7.4回
	2年生	345	5.8	○55.4	10.4	4.7	1.1	0.3	0.1	1.0	21.3	7.1回
	3年生	345	6.8	49.2	7.8	2.5	3.0	2.0	2.7	0.6	25.4	7.0回
	4年生	345	10.5	47.0	10.1	7.4	4.1	1.4	1.2	3.4	▼14.9	6.8回

SNSのみで繋がっている人												
	サンプル数	1.0	2.5	2.8	4.4	5.2	4.3	2.6	7.9	69.3	1.6回	
全体	1379	1.0	2.5	2.8	4.4	5.2	4.3	2.6	7.9	69.3	1.6回	
性別	男性	641	1.5	3.6	3.4	2.5	6.8	3.4	2.5	10.9	65.3	1.9回
	女性	641	0.7	1.6	2.2	4.8	4.0	5.7	2.8	5.8	72.4	1.3回
	無回答	97	-	0.6	3.0	○13.7	3.3	1.3	1.8	▼1.8	○74.4	1.1回
学年	1年生	345	1.3	3.6	2.2	2.5	2.9	3.5	4.6	7.1	72.2	2.1回
	2年生	345	1.2	3.0	2.2	3.5	6.8	5.4	1.1	7.4	69.3	1.8回
	3年生	345	0.5	1.7	2.0	6.2	6.0	3.1	3.8	8.4	68.3	1.1回
	4年生	345	1.3	1.4	4.9	5.3	5.2	5.3	0.9	8.5	67.1	1.5回

学外の活動の友人												
	サンプル数	1.3	7.2	5.6	6.9	6.4	2.8	1.9	3.0	64.9	2.9回	
全体	1379	1.3	7.2	5.6	6.9	6.4	2.8	1.9	3.0	64.9	2.9回	
性別	男性	641	2.0	11.5	6.3	6.3	7.9	2.7	2.0	3.6	▼57.7	3.5回
	女性	641	0.8	3.7	4.2	6.9	4.9	2.7	1.6	1.6	○73.6	2.3回
	無回答	97	0.9	▼1.8	○10.8	10.8	6.0	3.3	3.3	7.8	▼55.3	1.5回
学年	1年生	345	3.1	7.8	4.9	7.9	9.2	1.7	1.4	4.1	60.0	3.4回
	2年生	345	1.0	9.3	4.3	7.6	5.5	1.7	2.5	3.5	64.6	3.1回
	3年生	345	-	6.9	2.1	7.8	4.9	4.4	1.3	2.7	○69.9	2.3回
	4年生	345	1.3	4.7	○11.3	4.3	6.0	3.3	2.3	1.7	65.1	2.5回

(%)

リアルコミュニケーションの欲求

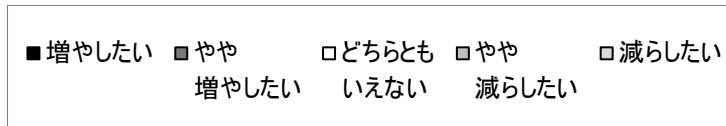
- ◆ 大学生のリアルコミュニケーションの欲求において、コミュニケーションの頻度を増やしたいと回答した友人の種類は
 1位「高校の友人(先輩/後輩含む)」(56.9%)、
 2位「中学校の友人(先輩/後輩含む)」(46.6%)、
 3位「大学で取っている授業が同じ友人」(44.5%)
 である。

<全ベース>

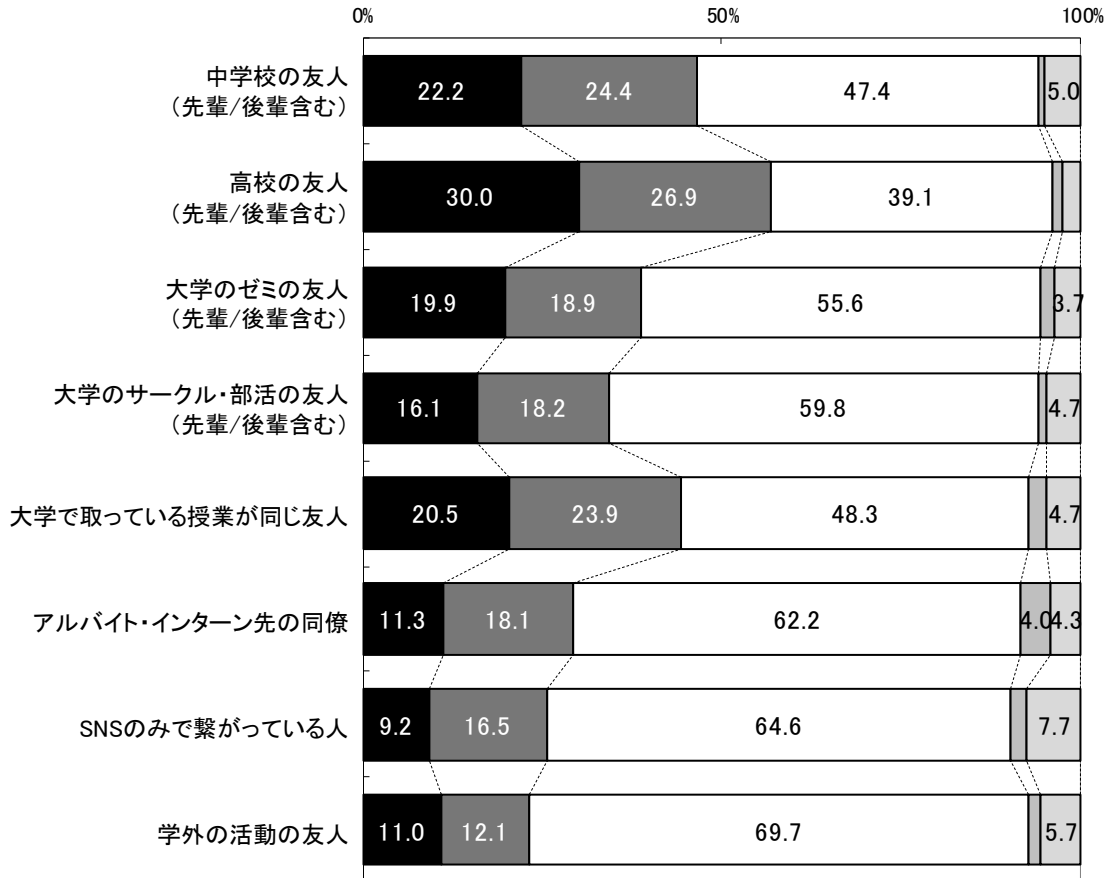
問20

あなたは以下の人々とリアル(オフライン)で会う頻度について、現状と比較して今後どのようにしていきたいですか。以下の項目それぞれについて、あてはまるものを1つずつお選びください。

<全体:N=1,379>



※スコア3%未満は非表示
(次頁数表にて掲載)



友人の種類	増やしたい計 (%)	減らしたい計 (%)
中学校の友人(先輩/後輩含む)	46.6	6.0
高校の友人(先輩/後輩含む)	56.9	4.0
大学のゼミの友人(先輩/後輩含む)	38.8	5.6
大学のサークル・部活の友人(先輩/後輩含む)	34.2	6.0
大学で取っている授業が同じ友人	44.5	7.3
アルバイト・インターン先の同僚	29.4	8.4
SNSのみで繋がっている人	25.7	9.7
学外の活動の友人	23.1	7.2

(%)

リアルコミュニケーションの欲求(数表編)①

<全ベース>

問20

あなたは以下の人々とリアル(オフライン)で会う頻度について、現状と比較して今後どのようにしていきたいですか。
以下の項目それぞれについて、あてはまるものを1つずつお選びください。

<全体: N=1,379>

	サンプル数	中学校の友人(先輩/後輩含む)							高校の友人(先輩/後輩含む)							
		増やしたい	増やややしたい	いどちえならともない	減やややしたい	減らしたい	計増やしたい	計減らしたい	増やしたい	増やややしたい	いどちえならともない	減やややしたい	減らしたい	計増やしたい	計減らしたい	
全体	1379	22.2	24.4	47.4	1.0	5.0	46.6	6.0	30.0	26.9	39.1	1.4	2.6	56.9	4.0	
性別	男性	641	23.6	23.8	48.0	0.7	3.8	47.4	4.6	29.0	26.0	40.4	2.0	2.6	55.0	4.6
	女性	641	22.5	23.7	46.7	1.2	6.0	46.1	7.2	32.3	27.0	38.1	0.8	1.8	59.3	2.6
	無回答	97	▼10.7	○33.1	48.4	1.3	6.4	43.9	7.7	▼21.4	○32.3	36.6	1.5	○8.2	53.7	○9.7
学年	1年生	345	25.7	○29.8	▼37.9	0.7	5.9	○55.5	6.6	○39.3	29.6	▼27.1	2.6	1.4	○68.9	4.0
	2年生	345	24.8	25.2	45.0	0.9	4.2	50.0	5.0	30.8	24.1	40.8	2.5	1.8	54.9	4.3
	3年生	345	▼16.7	24.1	○54.7	0.7	3.8	▼40.8	4.5	▼22.8	○32.7	40.3	0.6	3.7	55.5	4.2
	4年生	345	21.5	▼18.5	52.1	1.6	6.2	▼40.0	7.9	27.2	▼21.1	○48.1	-	3.6	▼48.3	3.6

(%)

	サンプル数	大学のゼミの友人(先輩/後輩含む)							大学のサークル・部活の友人(先輩/後輩含む)							
		増やしたい	増やややしたい	いどちえならともない	減やややしたい	減らしたい	計増やしたい	計減らしたい	増やしたい	増やややしたい	いどちえならともない	減やややしたい	減らしたい	計増やしたい	計減らしたい	
全体	1379	19.9	18.9	55.6	1.9	3.7	38.8	5.6	16.1	18.2	59.8	1.2	4.7	34.2	6.0	
性別	男性	641	22.5	17.6	55.2	1.0	3.8	40.0	4.8	17.3	17.8	58.3	1.4	5.1	35.1	6.6
	女性	641	16.9	19.8	58.0	2.7	2.7	36.6	5.4	13.6	18.9	63.7	1.2	2.6	32.5	3.8
	無回答	97	23.0	21.8	▼42.9	2.7	○9.7	○44.8	○12.4	○24.8	15.5	▼42.9	-	○16.8	○40.3	○16.8
学年	1年生	345	24.6	16.2	52.8	2.4	4.0	40.8	6.4	○25.1	18.1	▼51.6	1.1	4.1	○43.2	5.2
	2年生	345	22.9	15.6	58.5	0.9	2.1	38.5	2.9	17.6	17.2	60.8	0.8	3.6	34.9	4.4
	3年生	345	15.3	22.8	56.1	2.1	3.7	38.1	5.8	▼9.4	21.2	64.0	1.3	4.0	30.6	5.3
	4年生	345	16.8	21.0	54.9	2.3	5.0	37.8	7.3	12.2	16.1	62.7	1.7	7.3	▼28.3	9.0

(%)

リアルコミュニケーションの欲求(数表編)①

<全ベース>

問20

あなたは以下の人々とリアル(オフライン)で会う頻度について、現状と比較して今後どの様にしていきたいですか。
以下の項目それぞれについて、あてはまるものを1つずつお選びください。

<全体: N=1,379>

	サンプル数	大学で取っている授業が同じ友人							アルバイト・インターン先の同僚							
		増やしたい	増やややしたい	いどちえちらないとも	減やや減らしたい	減らしたい	計増やしたい	計減らしたい	増やしたい	増やややしたい	いどちえちらないとも	減やや減らしたい	減らしたい	計増やしたい	計減らしたい	
全体	1379	20.5	23.9	48.3	2.6	4.7	44.5	7.3	11.3	18.1	62.2	4.0	4.3	29.4	8.4	
性別	男性	641	22.0	22.9	48.2	2.6	4.3	44.9	6.9	11.1	17.7	64.1	2.9	4.3	28.8	7.1
	女性	641	19.3	25.0	49.1	2.4	4.2	44.2	6.6	11.1	17.7	63.9	4.6	2.8	28.7	7.3
	無回答	97	19.1	23.6	▼43.1	3.6	○10.6	42.7	○14.2	14.3	○24.1	▼38.1	8.4	○15.0	○38.4	○23.5
学年	1年生	345	○30.6	24.6	▼40.8	1.8	2.3	○55.2	4.0	○17.8	▼11.0	64.0	1.5	5.7	28.8	7.2
	2年生	345	25.3	26.4	44.9	1.2	2.2	○51.7	3.4	10.0	17.6	61.8	6.3	4.4	27.6	10.6
	3年生	345	▼14.9	26.6	51.4	2.3	4.7	41.6	7.0	▼5.8	22.1	65.8	3.3	3.0	27.9	6.3
	4年生	345	▼11.3	▼18.1	○55.9	5.1	9.6	▼29.4	○14.7	11.6	21.8	57.3	5.1	4.2	33.4	9.3

(%)

	サンプル数	SNSで繋がっている人							学外の活動の友人							
		増やしたい	増やややしたい	いどちえちらないとも	減やや減らしたい	減らしたい	計増やしたい	計減らしたい	増やしたい	増やややしたい	いどちえちらないとも	減やや減らしたい	減らしたい	計増やしたい	計減らしたい	
全体	1379	9.2	16.5	64.6	2.1	7.7	25.7	9.7	11.0	12.1	69.7	1.5	5.7	23.1	7.2	
性別	男性	641	10.6	16.5	63.5	1.4	8.0	27.1	9.4	10.9	14.9	66.6	2.1	5.5	25.8	7.5
	女性	641	7.1	16.4	68.3	2.6	5.5	23.5	8.2	10.6	9.6	74.6	1.0	4.3	20.2	5.3
	無回答	97	○14.3	16.1	▼47.5	3.0	○19.2	30.4	○22.2	14.3	10.7	▼57.5	0.9	○16.6	25.0	○17.5
学年	1年生	345	○14.8	14.9	62.8	2.4	5.1	29.7	7.5	○16.3	11.3	66.8	1.3	4.3	27.6	5.7
	2年生	345	7.9	14.9	67.3	2.1	7.8	22.9	9.9	12.0	10.3	71.2	2.2	4.2	22.4	6.4
	3年生	345	5.9	14.4	66.9	1.9	10.8	▼20.4	12.7	▼4.7	14.5	73.9	0.8	6.1	19.1	6.9
	4年生	345	8.2	○21.6	61.3	2.0	6.9	29.8	8.9	11.0	12.5	66.8	1.7	8.1	23.5	9.7

(%)

リアルコミュニケーション関連実態の検証

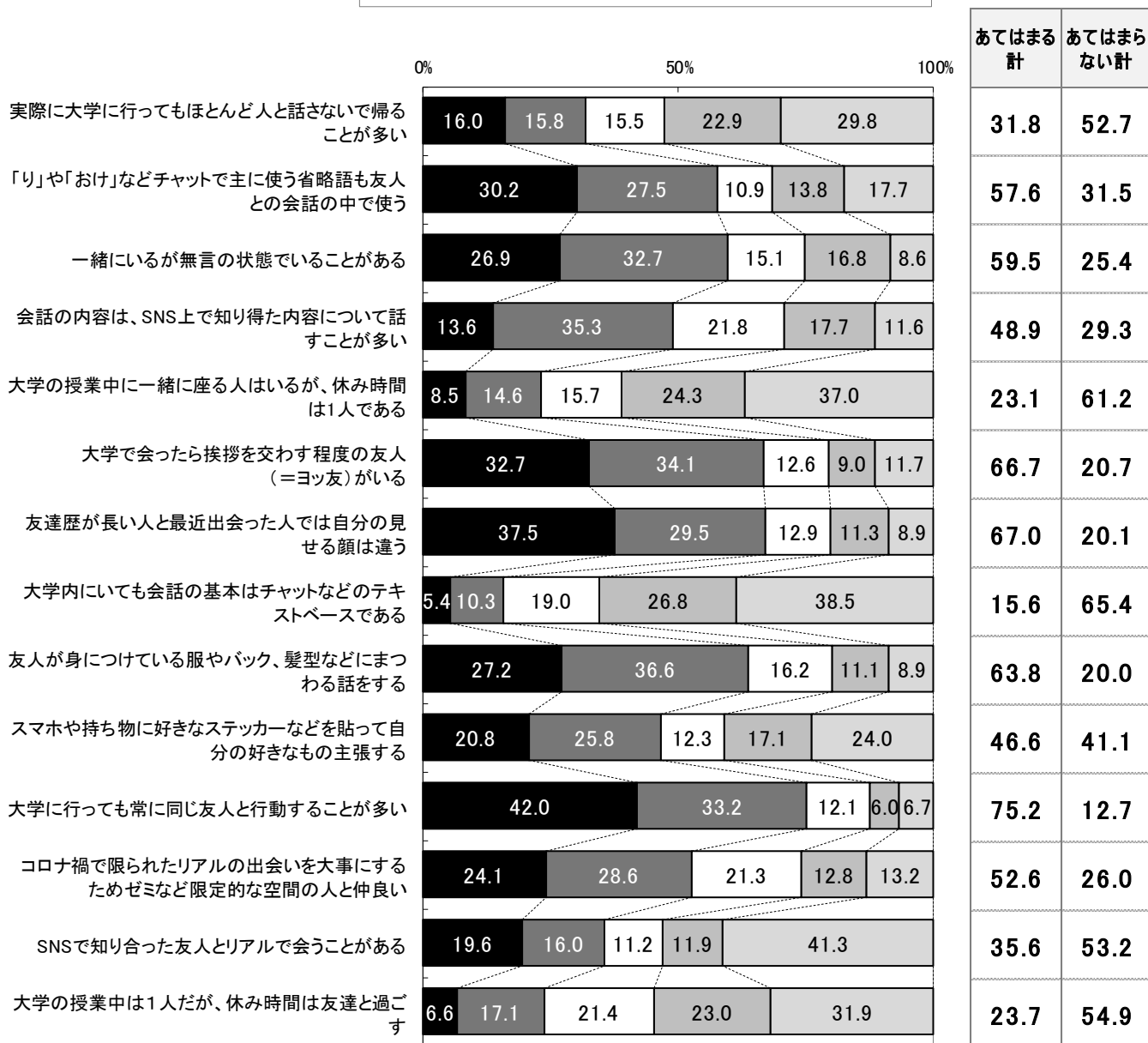
- ◆ リアルコミュニケーションの「実態」について、あてはまる・ややあてはまると回答されたTOP3は
 1位「大学に行っても常に同じ友人と行動することが多い」(75.2%)、
 2位「友達歴が長い人と最近出会った人では自分の見せる顔は違う」(67.0%)、
 3位「大学で会ったら挨拶を交わす程度の友人(=ヨッ友)がいる」(66.7%)
 である。

<全ベース>

問21 あなたがリアル(オフライン)で行っているコミュニケーション関連の行動について教えてください。
 以下の各項目に対して、ご自身にそれぞれの程度あてはまりますか。

<全体: N=1,379>

■あてはまる ■ややあてはまる □どちらともあてはまらない
 □あまりあてはまらない □あてはまらない



(%)

リアルコミュニケーション関連実態の検証(あてはまる計)

<全ベース>

問21 あなたがリアル(オフライン)で行っているコミュニケーション関連の行動について教えてください。
以下の各項目に対して、ご自身にそれぞれの程度あてはまりますか。

<全体：N=1,379>

	全 体	性別			学年			
		男 性	女 性	無 回 答	1 年 生	2 年 生	3 年 生	4 年 生
サンプル数	1379	641	641	97	345	345	345	345
実際に大学に行ってもほとんど人と話さないで帰ることが多い	31.8	34.0	27.5	○ 45.4	▼ 21.3	32.5	31.8	○ 41.5
「り」や「おけ」などチャットで主に使う省略語も友人との会話の中で使う	57.6	53.9	62.3	▼ 51.1	57.1	○ 63.1	55.0	55.2
一緒にいるが無言の状態であることがある	59.5	▼ 54.4	○ 67.6	▼ 40.3	60.2	59.0	56.3	62.7
会話の内容は、SNS上で知り得た内容について話すことが多い	48.9	44.3	○ 55.8	▼ 33.7	▼ 43.8	50.4	47.7	53.5
大学の授業中に一緒に座る人はいるが、休み時間は1人である	23.1	22.0	20.7	○ 45.9	22.8	○ 32.8	18.5	18.3
大学で会ったら挨拶を交わす程度の友人(=ヨッ友)がいる	66.7	62.9	○ 72.8	▼ 51.9	71.1	63.6	65.6	66.6
友達歴が長い人と最近出会った人では自分の見せる顔は違う	67.0	▼ 61.5	○ 75.1	▼ 49.9	▼ 61.7	70.2	66.3	69.9
大学内にいても会話の基本はチャットなどのテキストベースである	15.6	12.8	16.7	○ 27.4	16.3	13.7	14.3	18.2
友人が身につけている服やバック、髪型などにまつわる話をする	63.8	▼ 51.5	○ 79.0	▼ 44.1	68.4	61.5	59.0	66.1
スマホや持ち物に好きなステッカーなどを貼って自分の好きなもの主張する	46.6	▼ 38.6	○ 54.3	48.9	▼ 39.3	44.2	48.4	○ 54.6
大学に行っても常に同じ友人と行動することが多い	75.2	70.2	○ 82.7	▼ 58.5	78.1	79.4	▼ 66.2	77.0
コロナ禍で限られたリアルの出合いを大事にするためゼミなど限定的な空間の人と仲良い	52.6	49.1	57.2	▼ 45.6	▼ 41.6	53.5	○ 58.4	57.1
SNSで知り合った友人とリアルで会うことがある	35.6	34.4	37.7	▼ 29.3	34.7	32.8	▼ 30.0	○ 44.7
大学の授業中は1人だが、休み時間は友達と過ごす	23.7	23.4	21.9	○ 37.6	23.4	○ 29.0	▼ 17.4	25.0

(%)

リアルコミュニケーション関連実態の検証(数表編)①

<全ベース>

問21 あなたがリアル(オフライン)で行っているコミュニケーション関連の行動について教えてください。
以下の各項目に対して、ご自身にそれぞれどの程度あてはまりますか。

<全体: N=1,379>

	サンプル数	実際に大学に行ってもほとんど人と話さないで帰ることが多い							「り」や「おけ」などチャットで主に使う省略語も友人との会話の中で使う										
		あてはまる	あややはまる	いぢえちならとも	ないはまら	あてはまら	あまはまら	ないはまら	あてはまる計	ないはまら計	あてはまる	あやはまる	いぢえちならとも	ないはまら	あてはまら	あまはまら	ないはまら	あてはまる計	ないはまら計
全体	1379	16.0	15.8	15.5	22.9	29.8	31.8	52.7	30.2	27.5	10.9	13.8	17.7	57.6	31.5				
性別	男性	641	18.7	15.3	14.1	24.1	27.8	34.0	51.9	▼24.8	29.0	12.0	15.1	19.0	53.9	34.1			
	女性	641	▼10.7	16.8	14.6	23.2	34.8	27.5	○57.9	○37.0	25.4	8.8	12.3	16.6	62.3	28.9			
	無回答	97	○32.5	12.9	○30.6	▼13.2	▼10.8	○45.4	▼24.0	▼20.3	30.8	○17.4	14.7	16.8	▼51.1	31.5			
学年	1年生	345	11.0	▼10.3	17.3	24.4	○37.0	▼21.3	○61.4	32.2	24.9	11.3	12.5	19.1	57.1	31.6			
	2年生	345	15.7	16.8	15.8	22.1	29.6	32.5	51.7	○36.4	26.6	11.6	11.5	13.9	○63.1	▼25.4			
	3年生	345	16.0	15.9	15.4	26.3	26.5	31.8	52.8	▼23.1	31.9	11.9	13.6	19.5	55.0	33.1			
	4年生	345	○21.1	20.4	13.4	18.9	26.2	○41.5	▼45.1	28.9	26.3	8.8	17.7	18.3	55.2	36.0			

(%)

	サンプル数	一緒にいるが無言の状態であることがある							会話の内容は、SNS上で知り得た内容について話すことが多い										
		あてはまる	あやはまる	いぢえちならとも	ないはまら	あてはまら	あまはまら	ないはまら	あてはまる計	ないはまら計	あてはまる	あやはまる	いぢえちならとも	ないはまら	あてはまら	あまはまら	ないはまら	あてはまる計	ないはまら計
全体	1379	26.9	32.7	15.1	16.8	8.6	59.5	25.4	13.6	35.3	21.8	17.7	11.6	48.9	29.3				
性別	男性	641	23.2	31.1	17.3	18.7	9.6	▼54.4	28.3	12.3	32.0	24.9	17.7	13.2	44.3	30.8			
	女性	641	29.9	○37.7	12.0	13.5	6.9	○67.6	20.4	13.7	○42.0	17.9	17.5	8.8	○55.8	26.4			
	無回答	97	31.0	▼9.3	○20.5	○25.9	13.3	▼40.3	○39.2	○21.4	▼12.3	○27.0	19.6	○19.8	▼33.7	○39.3			
学年	1年生	345	28.0	32.2	17.7	12.9	9.3	60.2	22.2	14.6	▼29.2	23.5	17.8	14.9	▼43.8	32.7			
	2年生	345	25.1	33.9	14.5	18.5	8.0	59.0	26.5	14.8	35.6	22.4	18.2	8.9	50.4	27.2			
	3年生	345	▼18.9	37.5	19.6	16.8	7.2	56.3	24.1	11.4	36.4	23.8	16.6	11.9	47.7	28.4			
	4年生	345	○35.5	▼27.2	▼8.4	19.1	9.8	62.7	28.9	13.5	40.0	17.4	18.3	10.8	53.5	29.1			

(%)

	サンプル数	大学の授業中に一緒に座る人はいるが、休み時間は1人である							大学で会ったら挨拶を交わす程度の友人(=ヨッ友)がいる										
		あてはまる	あやはまる	いぢえちならとも	ないはまら	あてはまら	あまはまら	ないはまら	あてはまる計	ないはまら計	あてはまる	あやはまる	いぢえちならとも	ないはまら	あてはまら	あまはまら	ないはまら	あてはまる計	ないはまら計
全体	1379	8.5	14.6	15.7	24.3	37.0	23.1	61.2	32.7	34.1	12.6	9.0	11.7	66.7	20.7				
性別	男性	641	7.8	14.2	15.7	26.9	35.4	22.0	62.3	30.4	32.5	15.3	8.2	13.6	62.9	21.8			
	女性	641	6.2	14.5	16.1	21.5	41.8	20.7	63.3	36.0	36.8	8.1	9.0	10.0	○72.8	19.1			
	無回答	97	○28.6	17.4	13.6	24.8	▼15.7	○45.9	▼40.4	▼25.6	▼26.2	○24.3	○14.2	9.6	▼51.9	23.8			
学年	1年生	345	9.0	13.8	12.1	24.4	40.7	22.8	65.1	○37.7	33.4	14.1	7.3	7.5	71.1	▼14.8			
	2年生	345	8.3	○24.4	12.5	▼19.0	35.7	○32.8	▼54.7	31.6	32.0	○18.3	9.4	8.7	63.6	18.1			
	3年生	345	8.1	10.4	○21.6	28.0	▼31.9	18.5	60.0	29.0	36.7	11.6	9.9	12.8	65.6	22.7			
	4年生	345	8.6	9.7	16.6	25.5	39.6	18.3	65.1	32.4	34.3	▼6.3	9.4	○17.7	66.6	○27.1			

(%)

リアルコミュニケーション関連実態の検証(数表編)②

<全ベース>

問21 あなたがリアル(オフライン)で行っているコミュニケーション関連の行動について教えてください。
以下の各項目に対して、ご自身にそれぞれの程度あてはまりますか。

<全体: N=1,379>

	サンプル数	友達歴が長い人と最近出会った人では自分の見せる顔は違う							大学内においても会話の基本はチャットなどのテキストベースである							
		あてはまる	あややはまる	いぢえちならとも	ないはまら	あまはまら	ないはまら	あてはまる計	ないはまら計	あてはまる	あややはまる	いぢえちならとも	ないはまら	あまはまら	ないはまら	あてはまる計
全体	1379	37.5	29.5	12.9	11.3	8.9	67.0	20.1	5.4	10.3	19.0	26.8	38.5	15.6	65.4	
性別	男性	641	▼32.5	29.0	15.8	12.1	10.5	▼61.5	22.6	5.0	7.8	23.4	29.2	34.6	12.8	63.8
	女性	641	○42.6	32.4	8.5	10.1	6.3	○75.1	16.4	4.3	12.5	▼13.6	26.1	○43.6	16.7	69.7
	無回答	97	37.0	▼12.9	○22.2	12.8	○15.0	▼49.9	○27.8	○15.2	12.3	○25.9	▼15.6	▼31.1	○27.4	▼46.7
学年	1年生	345	33.8	27.9	14.3	14.1	10.0	▼61.7	24.0	6.1	10.2	16.7	27.9	39.1	16.3	67.0
	2年生	345	39.0	31.3	9.9	10.1	9.8	70.2	19.8	5.3	8.4	22.6	25.8	38.0	13.7	63.7
	3年生	345	37.4	28.9	17.8	9.1	6.8	66.3	15.9	3.1	11.3	21.9	29.8	34.0	14.3	63.8
	4年生	345	40.0	29.9	9.5	11.8	8.8	69.9	20.6	7.0	11.1	14.9	23.8	43.1	18.2	66.9

(%)

	サンプル数	友人が身につけている服やバック、髪型などにまつわる話をする							スマホや持ち物に好きなステッカーなどを貼って自分の好きなもの主張する							
		あてはまる	あややはまる	いぢえちならとも	ないはまら	あまはまら	ないはまら	あてはまる計	ないはまら計	あてはまる	あややはまる	いぢえちならとも	ないはまら	あまはまら	ないはまら	あてはまる計
全体	1379	27.2	36.6	16.2	11.1	8.9	63.8	20.0	20.8	25.8	12.3	17.1	24.0	46.6	41.1	
性別	男性	641	▼20.1	▼31.4	○22.8	14.2	11.6	▼51.5	○25.7	17.6	21.0	14.5	18.7	28.2	▼38.6	○46.9
	女性	641	○33.1	○45.9	▼8.0	7.6	5.5	○79.0	▼13.0	23.3	○31.0	10.2	16.1	19.4	○54.3	▼35.4
	無回答	97	○35.7	▼8.4	○27.9	14.6	13.4	▼44.1	○28.0	25.0	23.9	11.6	13.2	26.4	48.9	39.6
学年	1年生	345	28.1	40.3	15.2	10.4	6.0	68.4	16.4	▼15.1	24.3	○17.5	18.5	24.7	▼39.3	43.2
	2年生	345	28.3	33.2	17.6	12.1	8.7	61.5	20.8	20.7	23.5	12.5	21.6	21.7	44.2	43.3
	3年生	345	22.2	36.8	19.8	11.3	9.9	59.0	21.2	20.9	27.5	11.5	13.9	26.2	48.4	40.1
	4年生	345	30.2	35.9	12.3	10.8	10.8	66.1	21.6	○26.5	28.1	7.8	14.3	23.4	○54.6	37.7

(%)

	サンプル数	大学に行っても常に同じ友人と行動することが多い							コロナ禍で限られたリアルの出会いを大事にするためゼミなど限定的な空間の人と仲良い							
		あてはまる	あややはまる	いぢえちならとも	ないはまら	あまはまら	ないはまら	あてはまる計	ないはまら計	あてはまる	あややはまる	いぢえちならとも	ないはまら	あまはまら	ないはまら	あてはまる計
全体	1379	42.0	33.2	12.1	6.0	6.7	75.2	12.7	24.1	28.6	21.3	12.8	13.2	52.6	26.0	
性別	男性	641	▼35.9	34.3	16.5	6.2	7.2	70.2	13.3	25.5	23.7	23.0	11.8	16.1	49.1	27.9
	女性	641	○51.1	31.6	▼6.9	4.4	6.0	○82.7	10.4	23.5	○33.8	19.2	12.8	10.8	57.2	23.6
	無回答	97	▼22.7	35.8	○17.4	○16.1	7.9	▼58.5	○24.0	19.2	26.5	24.7	○19.0	10.6	▼45.6	29.6
学年	1年生	345	45.3	32.8	13.0	4.4	4.5	78.1	8.9	▼18.5	▼23.2	○26.8	15.9	15.6	▼41.6	○31.5
	2年生	345	45.3	34.1	9.7	4.8	6.1	79.4	10.9	23.1	30.3	21.0	14.1	11.4	53.5	25.5
	3年生	345	▼33.3	32.9	16.3	10.3	7.2	▼66.2	17.5	27.2	31.2	20.4	9.4	11.8	○58.4	21.2
	4年生	345	44.1	32.9	9.4	4.6	9.0	77.0	13.6	27.6	29.5	17.1	11.7	14.2	57.1	25.8

(%)

リアルコミュニケーション関連実態の検証(数表編)③

<全ベース>

問21 あなたがリアル(オフライン)で行っているコミュニケーション関連の行動について教えてください。
以下の各項目に対して、ご自身にそれぞれの程度あてはまりますか。

<全体: N=1,379>

	サンプル数	SNSで知り合った友人とリアルで会うことがある							大学の授業中は1人だが、休み時間は友達と過ごす							
		あてはまる	あややはまる	いぢえならいとも	ないてはまら	あまはり	ないてはまら	あてはまる計	ないてはまら	あてはまる	あややはまる	いぢえならいとも	ないてはまら	あまはり	ないてはまら	あてはまる計
全体	1379	19.6	16.0	11.2	11.9	41.3	35.6	53.2	6.6	17.1	21.4	23.0	31.9	23.7	54.9	
性別	男性	641	18.1	16.3	12.6	13.0	40.0	34.4	53.0	7.2	16.2	22.7	23.0	30.8	23.4	53.8
	女性	641	21.2	16.5	8.9	11.2	42.2	37.7	53.4	4.5	17.4	18.7	25.3	34.1	21.9	59.4
	無回答	97	18.5	▼10.8	○17.4	9.5	43.7	▼29.3	53.2	○16.7	20.9	○30.3	▼7.2	▼24.9	○37.6	▼32.1
学年	1年生	345	16.7	18.0	11.6	10.2	43.4	34.7	53.6	7.2	16.2	17.5	22.3	36.8	23.4	59.1
	2年生	345	18.0	14.8	12.6	13.4	41.2	32.8	54.6	8.4	20.6	19.7	24.2	27.1	○29.0	51.3
	3年生	345	15.4	14.7	15.0	15.8	39.2	▼30.0	55.0	4.3	13.1	○27.8	22.9	31.9	▼17.4	54.8
	4年生	345	○28.2	16.6	▼5.7	8.2	41.3	○44.7	49.5	6.6	18.5	20.6	22.5	31.9	25.0	54.4

(%)

リアルコミュニケーション関連意識の検証

- ◆ リアルコミュニケーションにおける「意識」について、あてはまる・ややあてはまると回答されたTOP3は
 1位「顔を合わせることで人との仲は深まると思う」(82.2%)、
 2位「コミュニケーションはビデオ通話よりもリアルの方が取りやすい」(77.9%)、
 3位「顔を合わせたのグループワークの方がオンラインと比較して効率が良いと思う」(73.7%)
 である。

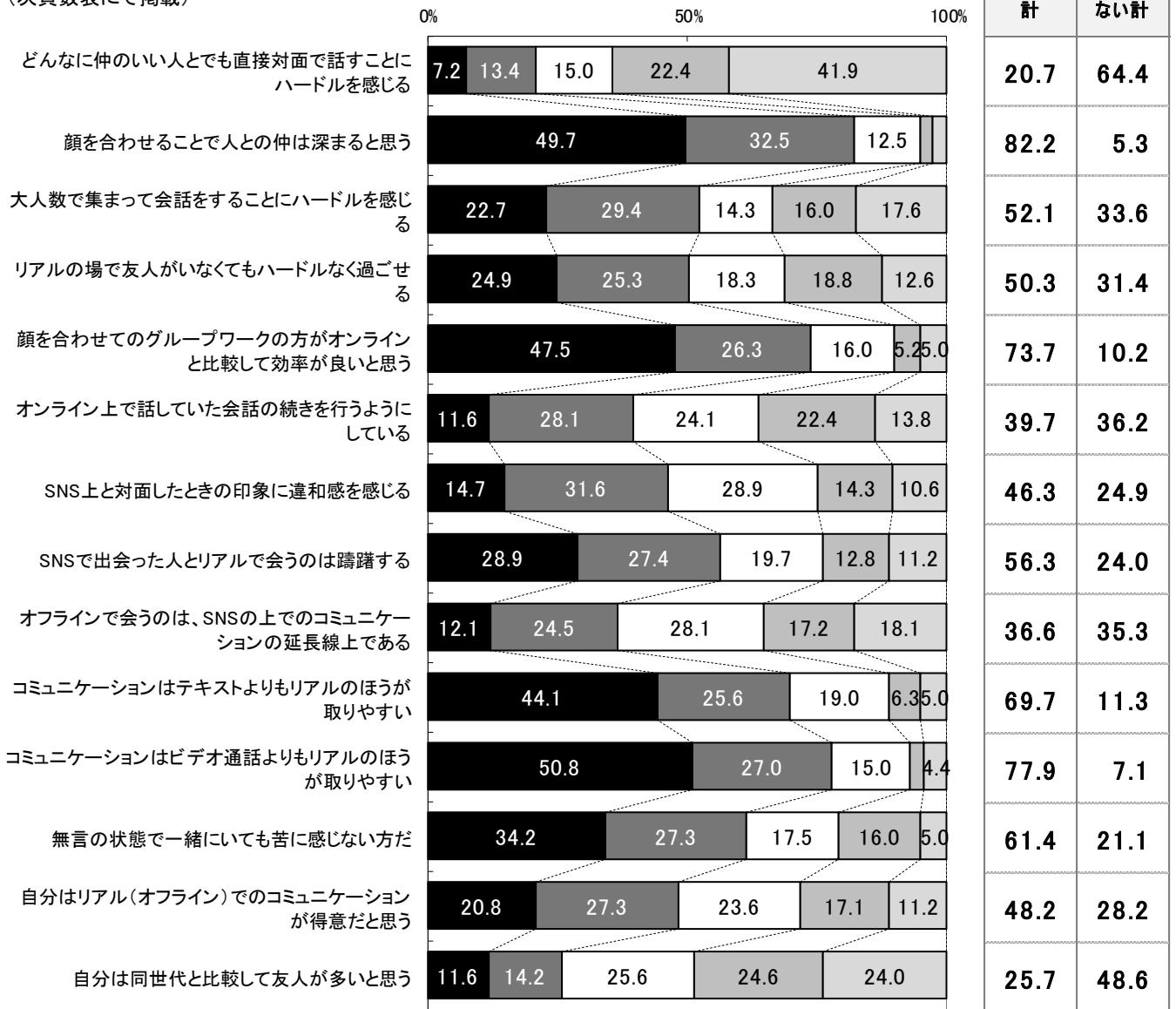
<全ベース>

問22 あなたがリアル(オフライン)で行っているコミュニケーション関連の意識について教えてください。
 以下の各項目に対して、ご自身にそれぞれの程度あてはまりますか。

<全体: N=1,379>

■あてはまる ■ややあてはまる □どちらともあてはまらない
 □あまりあてはまらない □あてはまらない

※スコア3%未満は非表示
 (次頁数表にて掲載)



(%)

リアルコミュニケーション関連意識の検証(あてはまる計)

<全ベース>

問22 あなたがリアル(オフライン)で行っているコミュニケーション関連の意識について教えてください。
以下の各項目に対して、ご自身にそれぞれどの程度あてはまりますか。

<全体：N=1,379>

	全 体	性別			学年			
		男 性	女 性	無 回 答	1 年 生	2 年 生	3 年 生	4 年 生
サンプル数	1379	641	641	97	345	345	345	345
どんなに仲のいい人とも直接対面で話すことにハードルを感じる	20.7	17.9	18.8	○ 51.9	24.8	21.7	16.7	19.5
顔を合わせることで人との仲は深まると思う	82.2	79.5	○ 87.2	▼ 66.7	▼ 76.8	84.6	80.9	86.5
大人数が集まって会話をすることにハードルを感じる	52.1	▼ 43.6	○ 59.8	○ 58.1	52.4	53.8	50.7	51.8
リアルな場で友人がいなくてもハードルなく過ごせる	50.3	54.3	46.9	45.6	▼ 40.4	53.5	46.8	○ 60.4
顔を合わせてのグループワークの方がオンラインと比較して効率が良いと思う	73.7	71.8	77.9	▼ 59.0	69.0	75.6	71.5	○ 78.9
オンライン上で話していた会話の続きを行うようにしている	39.7	38.7	39.3	○ 49.2	36.1	43.6	34.7	44.4
SNS上と対面したときの印象に違和感を感じる	46.3	42.2	○ 52.1	▼ 34.3	47.2	○ 53.1	46.3	▼ 38.4
SNSで出会った人とリアルで会うのは躊躇する	56.3	▼ 49.7	○ 62.9	56.3	55.2	59.4	55.9	54.7
オフラインで会うのは、SNSの上でのコミュニケーションの延長線上である	36.6	36.4	36.7	37.6	33.3	38.9	31.7	○ 42.7
コミュニケーションはテキストよりもリアルのほうが取りやすい	69.7	66.5	74.5	▼ 59.6	67.8	70.7	69.2	71.3
コミュニケーションはビデオ通話よりもリアルのほうが取りやすい	77.9	74.0	○ 83.6	▼ 65.2	77.9	76.9	74.9	81.7
無言の状態と一緒にいても苦に感じない方だ	61.4	58.6	64.9	57.7	58.1	61.6	57.6	○ 68.5
自分はリアル(オフライン)でのコミュニケーションが得意だと思う	48.2	50.3	48.1	▼ 34.6	45.3	43.4	46.4	○ 57.6
自分は同世代と比較して友人が多いと思う	25.7	28.7	22.4	28.3	29.7	26.2	23.2	23.9

(%)

リアルコミュニケーション関連意識の検証(数表編)①

<全ベース>

問22 あなたがリアル(オフライン)で行っているコミュニケーション関連の意識について教えてください。
以下の各項目に対して、ご自身にそれぞれの程度あてはまりますか。

<全体: N=1,379>

	サンプル数	どんなに仲のいい人とも直接対面で話すことにハードルを感じる							顔を合わせることで人との仲は深まると思う							
		あてはまる	あややはまる	いぢえちならとも	ないはまら	あまはまら	ないはまら	あてはまる計	ないはまら計	あてはまる	あややはまる	いぢえちならとも	ないはまら	あまはまら	ないはまら	あてはまる計
全体	1379	7.2	13.4	15.0	22.4	41.9	20.7	64.4	49.7	32.5	12.5	2.5	2.8	82.2	5.3	
性別	男性	641	5.7	12.1	16.6	19.7	45.8	17.9	65.5	52.8	▼26.7	14.0	3.7	2.9	79.5	6.6
	女性	641	5.5	13.3	12.7	26.8	41.7	18.8	68.6	50.0	37.2	9.7	1.4	1.7	○87.2	3.1
	無回答	97	○28.6	○23.3	19.3	▼11.3	▼17.5	○51.9	▼28.8	▼26.8	○39.9	○21.5	3.0	○8.8	▼66.7	○11.8
学年	1年生	345	7.1	17.7	○21.1	20.7	▼33.5	24.8	▼54.2	45.7	31.1	15.5	3.3	4.5	▼76.8	7.8
	2年生	345	6.4	15.4	10.4	23.1	44.7	21.7	67.8	○56.3	28.3	11.2	2.8	1.4	84.6	4.3
	3年生	345	5.0	11.7	18.9	24.5	40.0	16.7	64.5	▼42.4	○38.5	13.2	3.2	2.7	80.9	6.0
	4年生	345	10.5	9.0	▼9.6	21.5	○49.5	19.5	○71.0	54.3	32.2	10.3	0.8	2.4	86.5	3.2

(%)

	サンプル数	大人数で集まって会話をすることにハードルを感じる							リアル場で友人がいなくてもハードルなく過ごせる							
		あてはまる	あややはまる	いぢえちならとも	ないはまら	あまはまら	ないはまら	あてはまる計	ないはまら計	あてはまる	あややはまる	いぢえちならとも	ないはまら	あまはまら	ないはまら	あてはまる計
全体	1379	22.7	29.4	14.3	16.0	17.6	52.1	33.6	24.9	25.3	18.3	18.8	12.6	50.3	31.4	
性別	男性	641	▼17.3	26.3	18.1	16.8	21.4	▼43.6	38.3	26.2	28.1	17.7	16.2	11.8	54.3	28.0
	女性	641	○27.7	32.1	9.6	16.5	14.1	○59.8	30.6	24.0	22.9	18.8	20.4	13.9	46.9	34.3
	無回答	97	25.6	32.5	○20.0	▼6.9	15.0	○58.1	▼21.9	22.3	23.3	19.1	○26.0	9.3	45.6	35.3
学年	1年生	345	22.9	29.5	17.2	12.5	17.9	52.4	30.4	▼15.5	24.9	20.9	19.6	○19.1	▼40.4	○38.7
	2年生	345	○27.9	25.8	14.4	16.2	15.6	53.8	31.8	28.8	24.6	18.2	17.0	11.3	53.5	28.4
	3年生	345	▼16.9	33.7	16.3	18.5	14.5	50.7	33.0	24.3	22.5	21.6	20.1	11.5	46.8	31.6
	4年生	345	23.1	28.7	9.3	16.6	22.3	51.8	○38.9	○31.2	29.3	▼12.4	18.7	8.5	○60.4	27.1

(%)

	サンプル数	顔を合わせたのグループワークの方がオンラインと比較して効率が良いと思う							オンライン上で話していた会話の続きを行うようにしている							
		あてはまる	あややはまる	いぢえちならとも	ないはまら	あまはまら	ないはまら	あてはまる計	ないはまら計	あてはまる	あややはまる	いぢえちならとも	ないはまら	あまはまら	ないはまら	あてはまる計
全体	1379	47.5	26.3	16.0	5.2	5.0	73.7	10.2	11.6	28.1	24.1	22.4	13.8	39.7	36.2	
性別	男性	641	46.2	25.6	16.9	6.3	5.1	71.8	11.4	12.1	26.6	26.5	21.6	13.3	38.7	34.8
	女性	641	50.2	27.7	14.5	4.0	3.6	77.9	7.6	9.5	29.7	21.0	24.7	15.0	39.3	39.7
	無回答	97	▼38.1	▼20.9	20.8	6.1	○14.2	▼59.0	○20.3	○22.3	26.8	28.8	▼12.1	9.9	○49.2	▼22.1
学年	1年生	345	▼41.3	27.7	18.2	8.2	4.6	69.0	12.8	10.6	25.5	26.6	21.4	15.9	36.1	37.3
	2年生	345	49.7	25.9	16.0	5.0	3.4	75.6	8.4	12.3	31.3	25.2	24.2	▼7.1	43.6	31.3
	3年生	345	45.6	25.9	17.9	5.0	5.6	71.5	10.6	▼6.1	28.6	26.8	23.5	15.0	34.7	38.5
	4年生	345	○53.2	25.6	11.9	2.7	6.5	○78.9	9.2	○17.4	27.0	▼17.8	20.5	17.3	44.4	37.8

(%)

リアルコミュニケーション関連意識の検証(数表編)②

<全ベース>

問22 あなたがリアル(オフライン)で行っているコミュニケーション関連の意識について教えてください。
以下の各項目に対して、ご自身にそれぞれの程度あてはまりますか。

<全体:N=1,379>

		サンプル数	SNS上と対面したときの印象に違和感を感じる						SNSで出会った人とリアルで会うのは躊躇する							
			あてはまる	あややはまる	いぢえならとも	ない	あまはまら	ないあてはまら	あてはまる計	ないあてはまら	あてはまる	あやはまる	いぢえならとも	ないあまはまら	ないあてはまら	あてはまる計
全体		1379	14.7	31.6	28.9	14.3	10.6	46.3	24.9	28.9	27.4	19.7	12.8	11.2	56.3	24.0
性別	男性	641	15.3	27.0	30.4	15.2	12.1	42.2	27.3	▼23.9	25.8	21.0	16.2	13.0	▼49.7	○29.2
	女性	641	14.4	○37.7	26.3	13.8	7.9	○52.1	21.6	31.7	31.2	18.1	10.4	8.7	○62.9	19.1
	無回答	97	12.5	▼21.8	○35.4	12.0	○18.3	▼34.3	○30.3	○43.8	▼12.6	21.4	▼5.7	○16.6	56.3	22.3
学年	1年生	345	12.9	34.3	29.6	12.6	10.6	47.2	23.2	27.8	27.4	22.5	10.5	11.9	55.2	22.3
	2年生	345	○20.3	32.8	30.0	▼8.5	8.3	○53.1	▼16.9	32.8	26.6	21.6	9.1	9.9	59.4	19.1
	3年生	345	12.1	34.2	30.4	15.8	7.5	46.3	23.3	25.8	30.1	21.8	13.6	8.7	55.9	22.3
	4年生	345	13.4	▼25.1	25.4	○20.3	○15.8	▼38.4	○36.1	29.4	25.4	▼12.9	○18.0	14.4	54.7	○32.4

(%)

		サンプル数	オフラインで会うのは、SNSの上でのコミュニケーションの延長線上である						コミュニケーションはテキストよりもリアルのほうが取りやすい							
			あてはまる	あやはまる	いぢえならとも	ない	あまはまら	ないあてはまら	あてはまる計	ないあてはまら	あてはまる	あやはまる	いぢえならとも	ないあまはまら	ないあてはまら	あてはまる計
全体		1379	12.1	24.5	28.1	17.2	18.1	36.6	35.3	44.1	25.6	19.0	6.3	5.0	69.7	11.3
性別	男性	641	13.5	22.8	31.3	15.5	16.8	36.4	32.4	43.8	22.7	22.5	5.9	5.0	66.5	10.9
	女性	641	10.4	26.4	24.7	19.3	19.3	36.7	38.5	45.7	28.8	15.1	6.4	4.0	74.5	10.5
	無回答	97	14.3	23.3	29.4	14.6	18.3	37.6	33.0	▼35.7	23.9	21.2	7.5	○11.7	▼59.6	○19.3
学年	1年生	345	13.0	20.2	29.2	17.2	20.4	33.3	37.6	▼38.9	28.9	16.4	9.4	6.4	67.8	15.8
	2年生	345	11.6	27.3	29.7	13.2	18.3	38.9	31.4	42.7	28.0	20.1	4.8	4.3	70.7	9.2
	3年生	345	7.6	24.2	○33.7	17.7	16.9	31.7	34.5	40.2	29.0	20.8	6.8	3.2	69.2	10.0
	4年生	345	16.3	26.4	▼19.8	20.8	16.7	○42.7	37.5	○54.7	▼16.6	18.5	4.1	6.2	71.3	10.3

(%)

		サンプル数	コミュニケーションはビデオ通話よりもリアルのほうが取りやすい						無言の状態と一緒にいても苦に感じない方だ							
			あてはまる	あやはまる	いぢえならとも	ない	あまはまら	ないあてはまら	あてはまる計	ないあてはまら	あてはまる	あやはまる	いぢえならとも	ないあまはまら	ないあてはまら	あてはまる計
全体		1379	50.8	27.0	15.0	2.8	4.4	77.9	7.1	34.2	27.3	17.5	16.0	5.0	61.4	21.1
性別	男性	641	49.1	24.8	18.0	3.3	4.7	74.0	8.0	35.5	23.0	17.4	18.0	6.0	58.6	24.0
	女性	641	54.8	28.9	11.5	2.2	2.7	○83.6	4.8	32.4	○32.5	18.0	13.2	3.9	64.9	17.1
	無回答	97	▼35.7	29.5	18.2	3.3	○13.3	▼65.2	○16.6	36.7	▼20.9	14.5	○21.4	6.4	57.7	○27.8
学年	1年生	345	46.0	31.9	14.1	4.2	3.8	77.9	8.0	30.4	27.7	18.7	17.5	5.8	58.1	23.3
	2年生	345	51.5	25.4	17.2	1.7	4.2	76.9	5.9	38.1	23.5	19.1	14.8	4.5	61.6	19.3
	3年生	345	▼44.7	30.2	17.6	3.5	4.0	74.9	7.5	▼26.3	31.3	18.1	18.1	6.3	57.6	24.4
	4年生	345	○61.1	▼20.6	11.1	1.7	5.4	81.7	7.1	○41.9	26.6	14.1	13.8	3.5	○68.5	17.4

(%)

リアルコミュニケーション関連意識の検証(数表編)③

<全ベース>

問22 あなたがリアル(オフライン)で行っているコミュニケーション関連の意識について教えてください。
以下の各項目に対して、ご自身にそれぞれの程度あてはまりますか。

<全体: N=1,379>

	サンプル数	自分はリアル(オフライン)でのコミュニケーションが得意だと思う							自分は同世代と比較して友人が多いと思う							
		あてはまる	あややあはまる	いどえちならいとも	ないてはまら	あまはり	ないてはまら	あてはまる計	ないてはまら	あてはまる	あややあはまる	いどえちならいとも	ないてはまら	あまはり	ないてはまら	あてはまる計
全体	1379	20.8	27.3	23.6	17.1	11.2	48.2	28.2	11.6	14.2	25.6	24.6	24.0	25.7	48.6	
性別	男性	641	22.0	28.3	25.9	15.2	8.6	50.3	23.8	12.9	15.8	25.3	21.4	24.6	28.7	46.0
	女性	641	19.6	28.5	21.5	18.5	11.9	48.1	30.4	8.7	13.7	24.7	○ 30.3	22.6	22.4	52.9
	無回答	97	21.4	▼ 13.2	22.3	19.9	○ 23.1	▼ 34.6	○ 43.0	○ 21.4	▼ 6.8	○ 34.3	▼ 8.2	○ 29.3	28.3	▼ 37.5
学年	1年生	345	17.5	27.8	25.0	17.5	12.2	45.3	29.7	12.4	17.3	28.1	21.6	20.7	29.7	▼ 42.2
	2年生	345	23.5	▼ 19.9	22.7	22.0	11.8	43.4	○ 33.8	14.0	12.2	○ 30.8	20.8	22.1	26.2	▼ 42.9
	3年生	345	▼ 14.7	31.7	27.0	17.4	9.2	46.4	26.6	8.1	15.1	24.8	27.4	24.6	23.2	52.0
	4年生	345	○ 27.7	29.9	19.6	▼ 11.4	11.4	○ 57.6	▼ 22.8	11.7	12.1	▼ 18.8	28.8	28.6	23.9	○ 57.3

(%)

友人コミュニケーション観

- ◆ 友達作りや友人とのコミュニケーションにおいて心がけていることのTop3は、
 1位「相手を思いやる」(25.7%)、
 2位「話しやすい雰囲気づくり」(22.5%)、
 3位「話題を考える」(10.9%)
 である。

<全ベース>

問23

ここまでの質問を踏まえてお伺いします。

あなたが友達作りや友人とのコミュニケーションにおいて心がけていることを教えてください。

(あなたなりのコミュニケーションに対する考え方やツールの使い方、持論などご自由にお書きください)

【友人コミュニケーション観】

<全体：N=1,379>

1位：相手を思いやる	355人 (25.7%)	(男性 129人 : 女性 215人 : 無回答 11人)
2位：話しやすい雰囲気づくり	310人 (22.5%)	(男性 115人 : 女性 190人 : 無回答 5人)
3位：話題を考える	150人 (10.9%)	(男性 59人 : 女性 88人 : 無回答 3人)
4位：相手に興味を持つ	141人 (10.2%)	(男性 49人 : 女性 88人 : 無回答 4人)
5位：笑顔で話す	135人 (9.8%)	(男性 46人 : 女性 85人 : 無回答 4人)
6位：話を聞く	110人 (8.0%)	(男性 36人 : 女性 72人 : 無回答 2人)
7位：相手に合わせた行動をする	104人 (7.5%)	(男性 32人 : 女性 72人 : 無回答 0人)
8位：無理しないで付き合える人を選ぶ	99人 (7.2%)	(男性 48人 : 女性 51人 : 無回答 0人)
9位：自分から話しかける	91人 (6.6%)	(男性 33人 : 女性 53人 : 無回答 5人)
10位：ありのままの自分で接する	69人 (5.0%)	(男性 38人 : 女性 30人 : 無回答 1人)

11位：対面での交流を重要視する	37人 (2.7%)	(男性 10人 : 女性 27人 : 無回答 0人)
12位：SNS上の交流に気を遣う	36人 (2.6%)	(男性 9人 : 女性 27人 : 無回答 0人)
13位：誤解を生まない会話を心がける	23人 (1.7%)	(男性 3人 : 女性 20人 : 無回答 0人)
14位：表情で感情を伝える	8人 (0.6%)	(男性 0人 : 女性 8人 : 無回答 0人)

IV 定点観測

- ※数表中の数値につけられた記号
- 印=全体より5ポイント以上高い数値
- ▼印=全体より5ポイント以上低い数値

大学生が選ぶ最近1年間の日本の顔

- ◆ 大学生がイメージした「最近一年間の日本」を代表する著名人のTOP3は、
 1位「安倍晋三」(38.7%)、
 2位「大谷翔平」(20.8%)、
 3位「岸田文雄」(9.6%)
 である。(敬称略)

<全ベース>

問24

あなたが、「最近1年間の日本」を代表する著名人をひとりだけ選ぶとすると、誰が思い浮かびますか。
 あなたが思い浮かべる「この1年間の日本の顔」を、具体的な個人名でお知らせください。

<全体: N=1379>

1位: 安倍晋三	533人 (38.7%)	(男性 190人 : 女性 329人 : 無回答 14人)
2位: 大谷翔平	287人 (20.8%)	(男性 152人 : 女性 128人 : 無回答 7人)
3位: 岸田文雄	133人 (9.6%)	(男性 48人 : 女性 82人 : 無回答 3人)
4位: 羽生結弦	19人 (1.4%)	(男性 6人 : 女性 13人 : 無回答 0人)
5位: フワちゃん	16人 (1.2%)	(男性 0人 : 女性 16人 : 無回答 0人)
6位: 菅義偉	14人 (1.0%)	(男性 9人 : 女性 5人 : 無回答 0人)
7位: ひろゆき	12人 (0.9%)	(男性 5人 : 女性 7人 : 無回答 0人)
7位: やまと(コムドット)	12人 (0.9%)	(男性 5人 : 女性 7人 : 無回答 0人)
9位: 道枝駿佑	11人 (0.8%)	(男性 0人 : 女性 11人 : 無回答 0人)
10位: ガーシー	9人 (0.7%)	(男性 9人 : 女性 0人 : 無回答 0人)

11位: 吉沢亮	8人 (0.6%)	(男性 1人 : 女性 6人 : 無回答 1人)
12位: 間宮祥太郎	7人 (0.5%)	(男性 1人 : 女性 5人 : 無回答 1人)
12位: 小池百合子	7人 (0.5%)	(男性 3人 : 女性 4人 : 無回答 0人)
12位: 菅田将暉	7人 (0.5%)	(男性 4人 : 女性 3人 : 無回答 0人)
15位: 橋本環奈	6人 (0.4%)	(男性 1人 : 女性 5人 : 無回答 0人)
15位: 平野紫耀	6人 (0.4%)	(男性 0人 : 女性 6人 : 無回答 0人)
17位: 久保建英	5人 (0.4%)	(男性 4人 : 女性 1人 : 無回答 0人)
17位: 佐々木朗希	5人 (0.4%)	(男性 2人 : 女性 3人 : 無回答 0人)
17位: 星野源	5人 (0.4%)	(男性 2人 : 女性 3人 : 無回答 0人)
17位: 渡辺直美	5人 (0.4%)	(男性 0人 : 女性 5人 : 無回答 0人)

参考:「日本の顔」('21年度調査)

<全体: N=648>

1位: 小池百合子	151人 (23.3%)	(男性 40人 : 女性 104人 : 無回答 7人)
2位: 菅義偉	130人 (20.1%)	(男性 42人 : 女性 82人 : 無回答 6人)
3位: 大谷翔平	85人 (13.1%)	(男性 65人 : 女性 19人 : 無回答 1人)
4位: 尾身茂	20人 (3.1%)	(男性 3人 : 女性 17人 : 無回答 0人)
5位: フワちゃん	20人 (3.1%)	(男性 4人 : 女性 16人 : 無回答 0人)
6位: 安倍晋三	18人 (2.8%)	(男性 9人 : 女性 9人 : 無回答 0人)
7位: 大坂なおみ	14人 (2.2%)	(男性 6人 : 女性 8人 : 無回答 0人)
8位: 志村けん	14人 (2.2%)	(男性 4人 : 女性 9人 : 無回答 1人)
9位: 西村博之	12人 (1.9%)	(男性 10人 : 女性 2人 : 無回答 0人)
10位: 久保建英	11人 (1.7%)	(男性 9人 : 女性 2人 : 無回答 0人)

12位: 池江璃花子	9人 (1.4%)	(男性 3人 : 女性 5人 : 無回答 1人)
13位: 浜辺美波	5人 (0.8%)	(男性 2人 : 女性 2人 : 無回答 1人)
13位: 吉沢亮	5人 (0.8%)	(男性 0人 : 女性 5人 : 無回答 0人)
15位: 大野智	4人 (0.6%)	(男性 1人 : 女性 2人 : 無回答 1人)
16位: 新垣結衣	4人 (0.6%)	(男性 2人 : 女性 2人 : 無回答 0人)
17位: 河野太郎	3人 (0.5%)	(男性 2人 : 女性 1人 : 無回答 0人)
17位: 庵野秀明	3人 (0.5%)	(男性 2人 : 女性 1人 : 無回答 0人)
17位: 渡辺直美	3人 (0.5%)	(男性 0人 : 女性 3人 : 無回答 0人)
17位: 永野芽郁	3人 (0.5%)	(男性 0人 : 女性 3人 : 無回答 0人)
17位: 吾峠呼世晴	3人 (0.5%)	(男性 2人 : 女性 1人 : 無回答 0人)
17位: 星野源	3人 (0.5%)	(男性 2人 : 女性 1人 : 無回答 0人)
20位: 藤井貴彦	3人 (0.5%)	(男性 0人 : 女性 3人 : 無回答 0人)

好きな広告

- ◆ 大学生が「好きな広告」のTOP3は、
1位がKDDI auの「三太郎シリーズ」(3.1%)、2位が日清食品の「カップヌードル」(2.5%)、3位がAppleの「iPhone」(2.0%)である。

<全ベース>

問25

最近1年間の広告の中で、あなたが好きな広告、嫌いな広告をそれぞれひとつずつ挙げてください。
※回答は具体的にお答えください。

【好きな広告】

<全体: N=1379>

1位: KDDI/au/「三太郎」シリーズ	43人 (3.1%)	(男性 14人 : 女性 29人 : 無回答 0人)
2位: 日清食品/カップヌードル	35人 (2.5%)	(男性 9人 : 女性 26人 : 無回答 0人)
3位: Apple/iPhone	27人 (2.0%)	(男性 17人 : 女性 10人 : 無回答 0人)
4位: ニトリ/Nクール、Nウォーム	23人 (1.7%)	(男性 7人 : 女性 16人 : 無回答 0人)
5位: 大塚製薬/ポカリスエット	18人 (1.3%)	(男性 6人 : 女性 12人 : 無回答 0人)
6位: ゼスプリ	14人 (1.0%)	(男性 1人 : 女性 12人 : 無回答 1人)
7位: Amazon/Amazon Prime	12人 (0.9%)	(男性 7人 : 女性 5人 : 無回答 0人)
7位: SUNTORY/ほろよい	12人 (0.9%)	(男性 3人 : 女性 9人 : 無回答 0人)
9位: マクドナルド/ハンバーガー	11人 (0.8%)	(男性 4人 : 女性 7人 : 無回答 0人)
9位: アイフル	11人 (0.8%)	(男性 5人 : 女性 6人 : 無回答 0人)

【参考】好きな広告(過去12回調査)

<全ベース>

問25 最近1年間の広告の中で、あなたが好きな広告、嫌いな広告をそれぞれひとつずつ挙げてください。
※回答は具体的にお願いします。

参考：「好きな広告」(過去12回調査)

▼参考：'21年度結果 (全体:n=648)	▼参考：'19年度結果 (全体:n=1000)	▼参考：'18年度結果 (全体:n=1000)	▼参考：'17年度結果 (全体:n=1008)
1 大塚製薬/ポカリスエット 28人	1 KDDI/au/三太郎シリーズ 52人	1 KDDI/au/三太郎シリーズ 65人	1 KDDI/au/三太郎シリーズ 116人
2 日清食品/カップヌードル 22人	2 Amazon/Amazon Prime 15人	2 大塚製薬/ポカリスエット 17人	2 Amazon/アマゾンプライム 19人
3 KDDI/au/三太郎シリーズ 19人	3 大塚製薬/ポカリスエット 13人	3 Amazon/アマゾンプライム 15人	3 大塚製薬/ポカリスエット「鬼ガチダンス」シリーズ 16人
4 大塚製薬/カロリーメイト 11人	4 Apple/iPhone 11人	4 KDDI/au 9人	4 住友生命保険相互会社/1UP 7人
5 コカコーラ/コカコーラ 9人	5 ソフトバンク/スマートフォン・携帯電話 10人	5 HONDA/ホンダジェット 8人	4 NTTドコモ/25周年CM「いっか、あたりまえになることを。」 7人
6 KDDI/UQモバイル 9人	6 日清食品/カップヌードル 9人	6 docomo/iPhone 7人	4 ルミネ/キャッチコピー(毎月) 7人
7 Amazon/Amazon Prime 8人	7 BOOKOFF/本だけじゃないブックオフ! 7人	6 コカ・コーラ/コカ・コーラ 7人	7 カルピス株式会社/カルピス 6人
7 Zespri/キウイブラザーズ 8人	7 Zespri/アゲリシャスシリーズ 7人	9 mouse/ノートパソコン 6人	7 マウスコンピューター/「マウスダンス」篇 6人
7 KDDI/「意識高すぎ! 高杉くん」シリーズ 7人	7 オリエンタルランド/東京ディズニーリゾート 7人	10 Bytedance/Tik Tok 5人	9 NTTドコモ/dTV/「ふたりをつなぐ物語」篇 5人
10 アサヒ/カルピス 6人	10 suntory/pepsi 6人	10 KDDI/au/「意識高すぎ! 高杉くん」シリーズ 5人	9 リクルート/じやらん 5人
7 ハーゲンダッツジャパン/ハーゲンダッツ 6人			9 リクルート/ゼクシィ 5人
10 ロッテ/キシトール/BTS 6人			9 東京メトロ/「Find my Tokyo」シリーズ 5人
			9 ソフトバンクモバイル/白戸家シリーズ 5人
▼参考：'16年度結果 (全体:n=816)	▼参考：'15年度結果 (全体:n=816)	▼参考：'14年度結果 (全体:n=800)	▼参考：'13年度結果 (全体:n=800)
1 KDDI/au/三太郎シリーズ 129人	1 KDDI/au/「英雄」シリーズ 63人	1 ソフトバンクモバイル/白戸家シリーズ 23人	1 サントリー/GREEN DA・KA・RAグリーンダカラちゃん 27人
2 AMAZON/アマゾンプライム 38人	2 サントリー/ペプシ・ネックス・ゼロ/「桃太郎」シリーズ 17人	2 サントリー/ペプシ・ネックス・ゼロ/「桃太郎」シリーズ 20人	2 ソフトバンクモバイル/白戸家シリーズ 23人
3 資生堂/SEA BREEZE/「トライアングルシリーズ」 13人	3 SEA BREEZE/広瀬すず・中川大志 10人	3 サントリー/GREEN DA・KA・RA/「グリーンダカラちゃん」シリーズ 18人	3 日清/カップヌードル/SURVIVE!シリーズ 12人
4 オリエンタルランド/東京ディズニーリゾート 8人	4 ソフトバンクモバイル/「白戸家」シリーズ 9人	4 カルピス/カルピスウォーター/能年玲奈 13人	3 カルピス/カルピスウォーター/能年玲奈 12人
5 ポカリスエット「エール」篇 7人	5 JR東日本/「JR ski ski」シリーズ 8人	5 TOYOTA/「TOYOTOWN」シリーズ 10人	5 JR東日本/JR SKI SKI/JR SKI SKI CM GARA篇 10人
5 ルミネ/キャッチコピー(毎月) 7人	5 ルミネ/小松菜菜 8人	6 サントリー/「ふんわり鏡月/石原さとみ 8人	5 KDDI/au/Real篇 10人
7 JR東海/「京都の紅葉」篇 5人	7 RIZAP/「つぎつぎとイキキと」篇 7人	7 コカ・コーラ 7人	5 ルミネ/橋本愛 10人
8 JR東日本/「JR ski ski」シリーズ 5人	8 サントリー/GREEN DA・KA・RA/しずくちゃん 6人	7 日清食品/カップヌードル/「壁ドン」篇 7人	8 コーセー/雪肌精/新垣結衣 6人
9 NTTドコモ/ドコモカード/中条あやみ 5人	9 大塚食品/MATCH/広瀬アリス・広瀬すず 5人	9 ルミネ/橋本愛 6人	9 Apple/iPhone/Photos Every Day篇 5人
9 キリン/一番搾り/「しあわせ一番町 47都道府県の一搾搾り」篇 5人	9 カルピス/カルピスウォーター/広瀬すず・長澤まさみ 5人	9 家庭教師のトライ/「ハイジとクララ」シリーズ 6人	9 トヨタ/「Re BORN」シリーズ 5人
9 サントリー/ザ・プレミアム・モルツ 5人	9 ジョージア/「マニフェスト」篇/山田孝之 5人		9 大塚製薬/カロリーメイト/浪漫飛行篇 5人
			9 大和ハウス/ベトナムにも篇 5人
▼参考：'12年度結果 (全体:n=800)	▼参考：'11年度結果 (全体:n=800)	▼参考：'10年度結果 (全体:n=816)	▼参考：'09年度結果 (全体:n=816)
1 ソフトバンクモバイル/白戸家シリーズ 36人	1 ソフトバンクモバイル/白戸家シリーズ 45人	1 ソフトバンクモバイル/白戸家シリーズ 59人	1 ソフトバンクモバイル/白戸家シリーズ 56人
2 サントリー/GREEN DA・KA・RAグリーンダカラちゃん 20人	2 ACジャパン/あいさつの魔法編 24人	2 ロッテ/FR's/佐藤健・佐々木希 16人	2 ロッテ/FR's/佐藤健・佐々木希 24人
2 トヨタ自動車/ドラえもんシリーズ 20人	3 エステ/消臭力 20人	2 日産/NOTE/低燃費少女ハイジ 16人	3 サントリー/プロテインウォーター/中村翔太、松田翔太 23人
4 アップル/iPhone・iPad 8人	4 日本コカ・コーラ/コカコーラ 16人	4 東京メトロ/新垣結衣・宮崎あおい 12人	4 リクルート/Hot Pepper/スヌービーとカエラ童/木村カエラ 20人
5 ソフトバンクモバイル/SMAPシリーズ 7人	5 NTTドコモ/スマートフォン 12人	5 NTTドコモ/木村カエラ・渡辺謙 9人	5 KDDI/au、ida/嵐、仲間由紀恵等 9人
6 ルミネ 6人	6 日本コカ・コーラ/ジョージア 9人	5 西友 9人	6 JTビバレッジ/Roots/坂口憲二、仲間由紀恵 7人
7 ホンダ/負けるもんか篇 5人	7 日本コカ・コーラ/AQUARIUS 7人	5 earth music&ecology/宮崎あおい 9人	6 カルピス/カルピス、カルピスウォーター/長澤まさみ、川島海花、中村蒼 7人
7 スズキ/ラパン海へ篇 5人	7 サントリー/上を向いて歩こう編 7人	8 アップル/ipod・iphone・ipad 8人	8 ファーストインテイク/ユニコ/「フタバ」篇/「マニフェスト」篇/「11年」 6人
7 東京ディズニーリゾート/夢がかなう場所/When Dreams Come True 5人	9 グリコ/アイスの実 6人	8 ニチレイ/アセロラ/アセロラ体操/仲里依紗 8人	9 日本マクドナルド/クォーターバンダー 5人
10 JR東海/そうだ、京都行こう 4人	9 ソフトバンクモバイル/SMAP 6人	10 KDDI/au/嵐 7人	9 サントリー/BOSS/宇宙人ジョー 5人
		10 カゴメ/野菜生活/AKB48 7人	9 日産自動車/ノート/「低燃費少女ハイジやまびこ」篇 5人
			9 NTTドコモ/Answer/アンサーハウス 5人

広告関心度

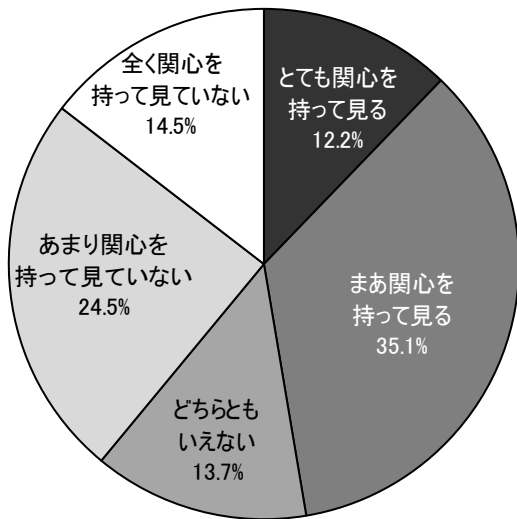
- ◆ 広告に関する関心度について、過去の調査と比較すると、「関心を持って見る計」と回答した人は全体の47.3%と、昨年よりも3.7pt増加した。
- ◆ 一方で、「関心を持って見ない計」は39.0%と昨年から2.0pt増加した。

<全ベース>

問26

あなたは、普段、関心を持って広告を見る方ですか。
次の中からあなたのお気持ちに最も近いものをひとつだけお選びください。

<全体:N=1,379>



関心を持って見る計:	47.3%
関心を持って見ない計:	39.0%

	サンプル数	とても関心を持って見る	まあ関心を持って見る	どちらともいえない	あまり関心を持って見ない	全く関心を持って見ない	関心を持って見る計	関心を持って見ない計	
全体	1379	12.2	35.1	13.7	24.5	14.5	47.3	39.0	
性別	男性	641	11.6	30.9	13.0	25.1	19.4	42.5	○ 44.5
	女性	641	12.4	○ 40.5	14.1	23.2	9.8	○ 52.9	▼ 33.0
	無回答	97	14.9	▼ 27.5	15.4	28.3	13.8	42.5	42.1
学年	1年生	345	9.1	32.2	○ 21.4	24.1	13.3	▼ 41.3	37.4
	2年生	345	16.8	31.5	10.2	26.3	15.3	48.2	41.6
	3年生	345	14.5	35.0	13.4	25.3	11.8	49.5	37.1
	4年生	345	8.5	○ 41.8	9.7	22.2	17.8	50.3	40.0

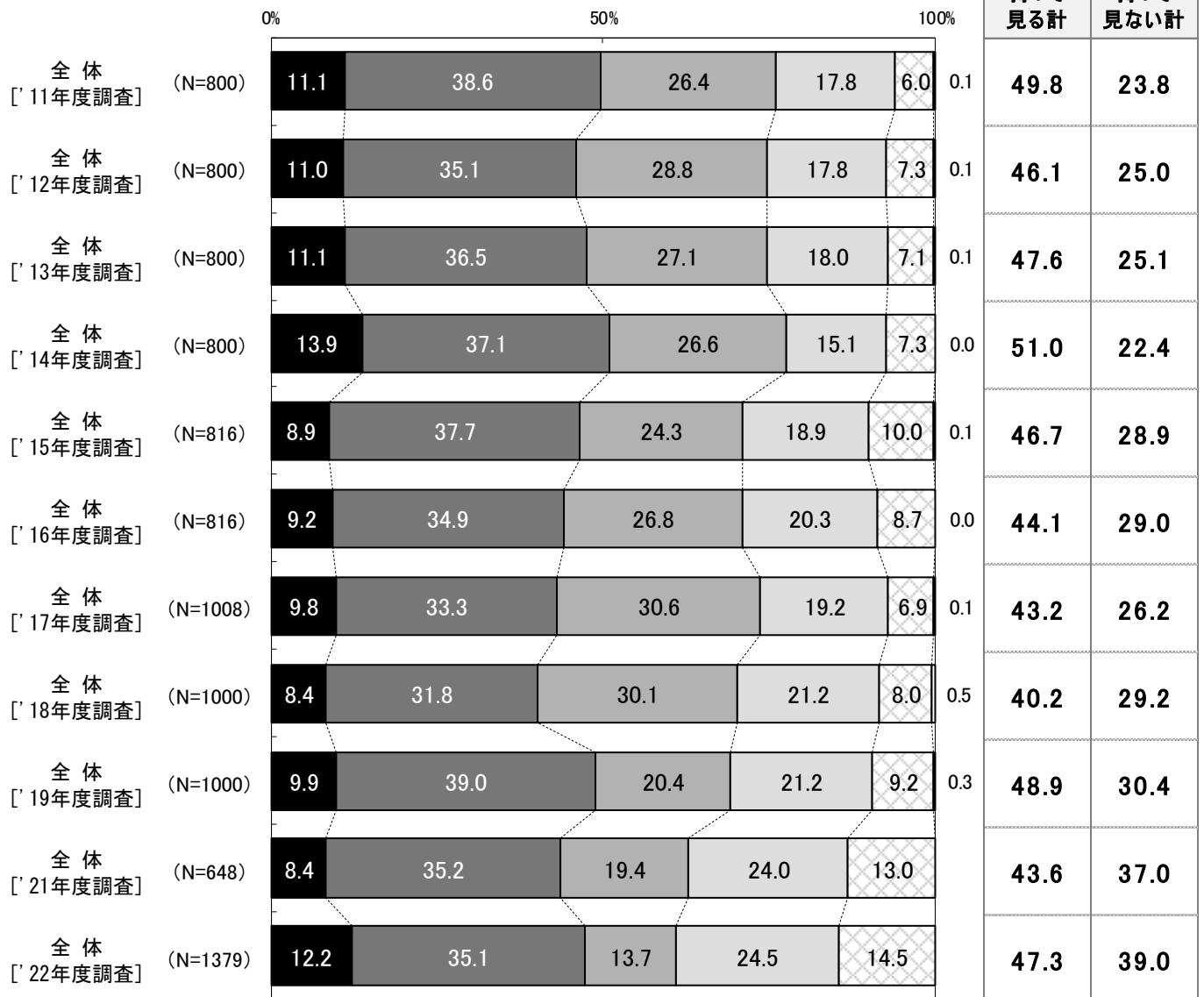
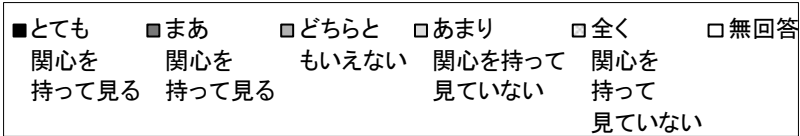
(%)

広告関心度(時系列比較～過去10回調査での動き)

<全ベース>

問26

あなたは、普段、関心を持って広告を見る方ですか。
次の中からあなたのお気持ちに最も近いものをひとつだけお選びください。



(%)

広告に対する意見

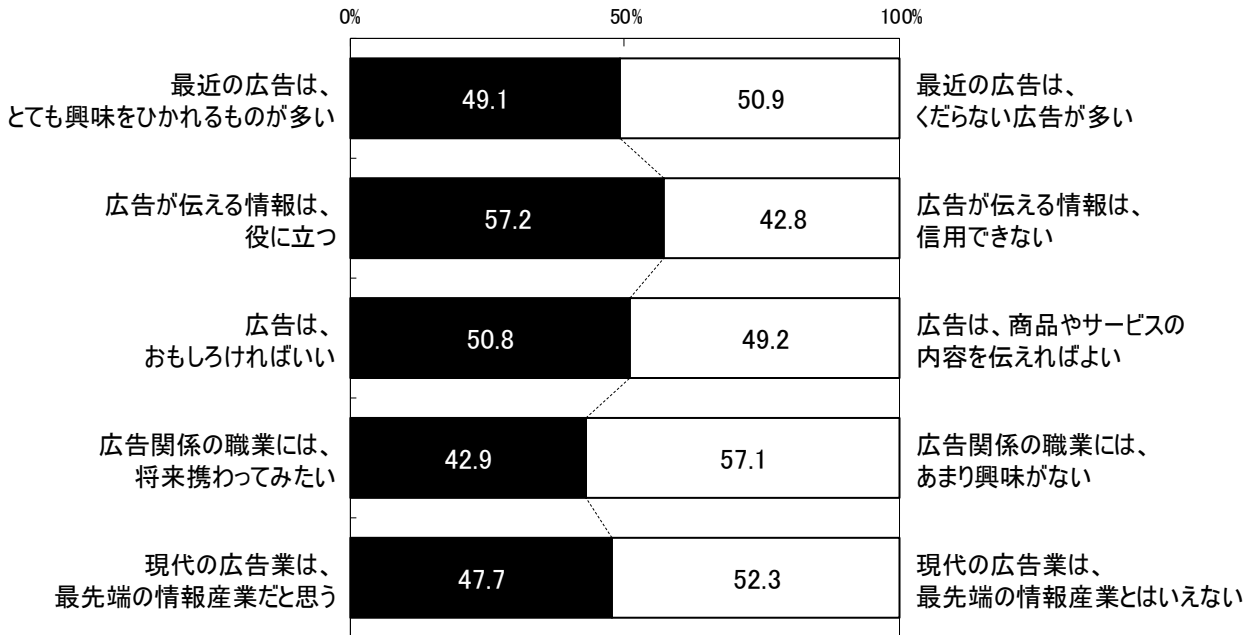
- ◆ 広告に対する意見について、「最近の広告は、とても興味を引かれるものが多い」と回答した人は49.1%、「最近の広告はくだらない広告が多い」と回答した人は50.9%となった。
- ◆ 広告に対する意見について、「広告が伝える情報は、役に立つ」と回答した人は57.2%、「広告が伝える情報は、信用できない」と回答した人は42.8%となった。
- ◆ 広告に対する意見について、「広告は、おもしろければいい」と回答した人は50.8%、「広告は、商品やサービスの内容を伝えればいい」と回答した人は49.2%となった。
- ◆ 広告に対する意見について、「広告関係の職業には、将来携わってみたい」と回答した人は42.9%、「広告関係の職業には、あまり興味がない」と回答した人は57.1%となった。
- ◆ 広告に対する意見について、「現在の広告業(広告代理店など)は最先端の情報産業だと思う」と回答した人は47.7%、「現在の広告業(広告代理店など)は最先端の情報産業とはいえない」と回答した人は52.3%となった。

<全ベース>

問27

以下に挙げた広告に関する事柄について、AとBどちらかあなたのお気持ちに近い方をそれぞれお選びください。

<全体: N=1379>



サンプル数	最近の広告は…		広告が伝える情報は…		広告は…		広告関係の職業には…		現在の広告業は…			
	とても興味をひかれるものが多い	くだらない広告が多い	役に立つ	信用できない	面白ければいい	商品やサービスの伝え方によっていい	将来携わってみたい	あまり興味がない	最先端の情報産業	最先端の情報産業ではない		
全体	1379	49.1	50.9	57.2	42.8	50.8	49.2	42.9	57.1	47.7	52.3	
性別	男性	641	44.6	55.4	52.7	47.3	○ 56.1	▼ 43.9	▼ 37.4	○ 62.6	49.3	50.7
	女性	641	○ 55.3	▼ 44.7	○ 62.4	▼ 37.6	48.8	51.2	○ 50.0	▼ 50.0	47.2	52.8
	無回答	97	▼ 37.6	○ 62.4	52.4	47.6	▼ 29.0	○ 71.0	▼ 31.9	○ 68.1	▼ 40.6	○ 59.4
学年	1年生	345	52.4	47.6	▼ 49.8	○ 50.2	51.6	48.4	40.9	59.1	47.5	52.5
	2年生	345	49.3	50.7	61.8	38.2	50.9	49.1	○ 50.2	▼ 49.8	43.8	56.2
	3年生	345	49.7	50.3	56.2	43.8	51.1	48.9	45.5	54.5	51.8	48.2
	4年生	345	45.0	55.0	61.0	39.0	49.6	50.4	▼ 34.7	○ 65.3	47.7	52.3

(%)

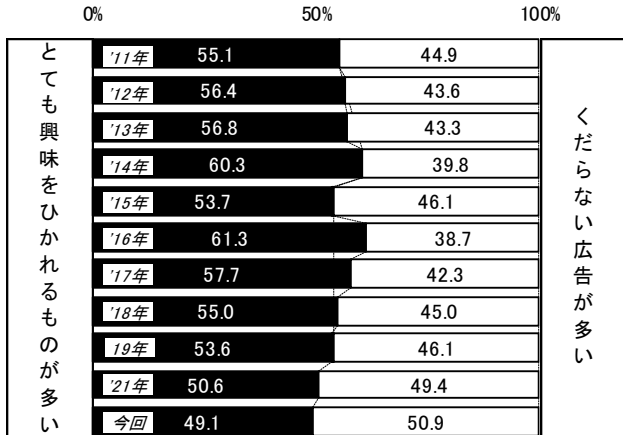
広告に対する意見(時系列比較～過去10回調査での動き)

<全ベース>

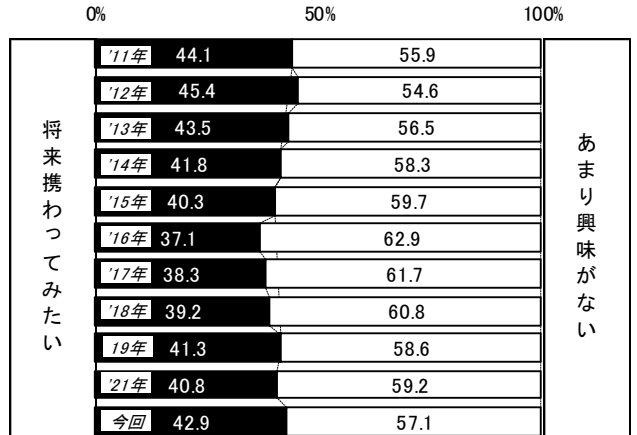
問27

以下に挙げた広告に関する事柄について、AとBどちらかあなたのお気持ちに近い方をそれぞれお選びください。

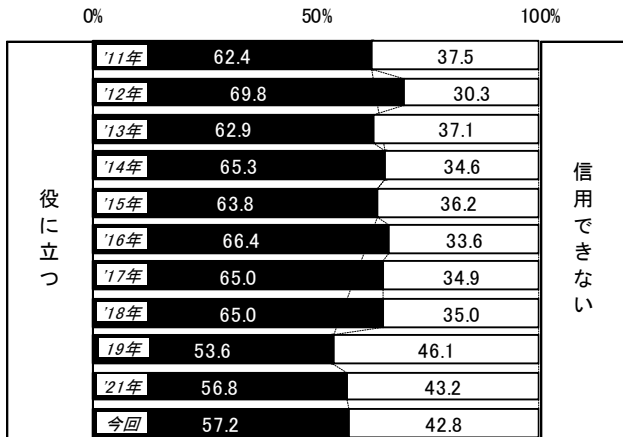
【最近の広告は・・・】



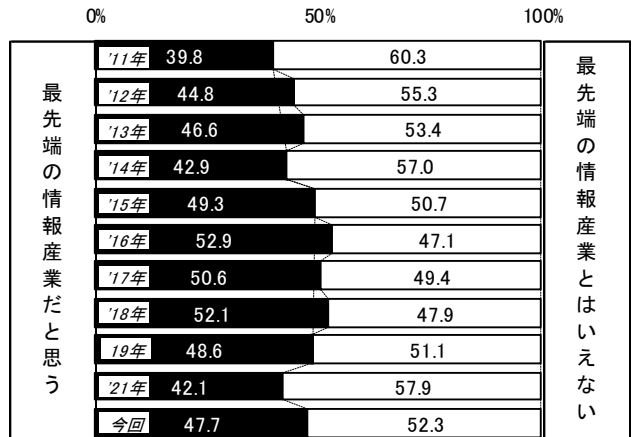
【広告関連の職業には・・・】



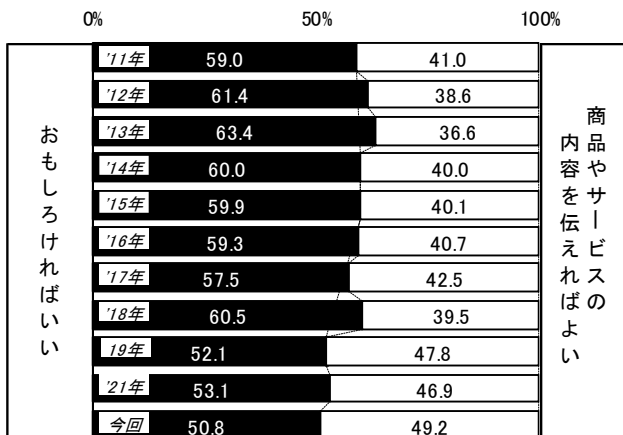
【広告が伝える情報は・・・】



【現代の広告業は・・・】



【広告は・・・】



'11年度調査	: (N=800)
'12年度調査	: (N=800)
'13年度調査	: (N=800)
'14年度調査	: (N=800)
'15年度調査	: (N=816)
'16年度調査	: (N=816)
'17年度調査	: (N=1008)
'18年度調査	: (N=1000)
'19年度調査	: (N=1000)
'21年度調査	: (N=648)
今回('22年度調査)	: (N=1379)

付)調査票

所属大学・学年（グラフ集不使用）

所属大学・学年

設問番号	設問内容
設問タイトル : 所属大学 回答者条件 : 全員 表示形式 : ラジオボタン	
Q1 SA 必	あなたが現在在籍している大学を教えてください。 1. 青山学院大学 2. 江戸川大学 3. 駒澤大学 4. 専修大学 5. 千葉商科大学 6. その他の大学 <input type="text"/> →終了 7. 現在大学生ではない →終了
設問タイトル : 所属学年 回答者条件 : 全員 表示形式 : ラジオボタン	
Q2 SA 必	あなたが現在在籍している学年を教えてください。 1. 大学1年生 2. 大学2年生 3. 大学3年生 4. 大学4年生

I

友人との付き合い方について

今後付き合っていきたい友人の種類／今後の友人の付き合い方

回答者条件 : 全員

Q3

MTX

必

まずはあなたの友人との付き合い方についてお伺いします。

あなたの交友関係について、それぞれの項目にあてはまる人をすべてお選びください。

===== 項目 =====

- | | | |
|---------------------|--------------------------|----|
| 1. 現在交友関係がある人 | <input type="checkbox"/> | MA |
| 2. 現在仲が良い人 | <input type="checkbox"/> | MA |
| 3. 今後(も)、仲良くしたいと思う人 | <input type="checkbox"/> | MA |

===== 選択肢 =====

1. 地元が同じ人 (幼馴染や小学校の友人など)
2. 中学・高校時代の同期
3. 中学・高校時代の先輩/後輩
4. 中学・高校時代の先生
5. 大学の先輩/後輩
6. 大学で同じサークルや部活に所属している人
7. 大学で同じゼミに所属している人
8. 大学の先生
9. 大学で授業のときだけ一緒にいる人 (ゼミを除く)
10. アルバイト・インターン先の同僚
11. アルバイト・インターン先の先輩/後輩
12. アルバイト・インターン先の上司 (社員)
13. SNSのみで繋がっている人
14. 学外で同じ趣味を持つ人
15. その他
16. あてはまる人はいない

設問タイトル : 今後の友人の付き合い方

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q4

SA

必

あなたは、今後どのように友人と付き合っていきたいと思いますか。

1. 狭く深く付き合いたい (付き合う友人の数は少なくても、関係性は深い)
2. 狭く浅く付き合いたい (付き合う友人の数は少ないし、関係性も浅くあまり干渉しない)
3. 広く深く付き合いたい (付き合う友人の数が多く、かつ関係性も深い)
4. 広く浅く付き合いたい (付き合う友人の数は多いが、関係性は浅くあまり干渉しない)

今後の友人の付き合い方理由／初対面の人とのコミュニケーション

設問タイトル : 今後の友人の付き合い方 (理由FA)

回答者条件 : 全員

Q5

BF

必

あなたが前問で [回答: q4] とお答えになった理由は何ですか。
できるだけ具体的にお答えください。

設問タイトル : 初対面の人とのコミュニケーション

回答者条件 : 全員

選択肢間ランダムイズ : 項目側 : ランダム表示

表示形式 : ラジオボタン

Q6

MTS

必 ラ

以下のコミュニケーションに関する事柄のそれぞれについて、あなたのお気持ちに最も近いものをお選びください。

===== 項目 =====

1. 初対面の人とリアルで会うのにハードルを感じる
2. 初対面の人とオンライン上で繋がることにハードルを感じる
3. 初対面の人と会う前にSNSで人となりを把握しておかないと不安に思う
4. 初対面の人と話し始める時に何を話せばいいのかわからない
5. 初対面の人と会話を続けられるか不安に思う
6. 初対面の人に興味を持ってもらえるか不安に思う
7. 初対面の人に好印象を持ってもらえるか不安に思う
8. 初対面の人にSNSのフォローを送るときにハードルを感じる
9. 初対面の人にメッセージを送るときにハードルを感じる

===== 選択肢 =====

1. あてはまる
2. ややあてはまる
3. どちらともいえない
4. あまりあてはまらない
5. あてはまらない

初対面の人とのコミュニケーション手段のハードル

設問タイトル : 初対面の人とのコミュニケーション手段のハードル

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q7

MTS

必ラ

あなたは**初対面の人**とコミュニケーションを取る（会話をする）際に、以下の項目に対してどの程度ハードルを感じますか。

それぞれの項目に対してあてはまるものを1つお選びください。

===== 項目 =====

1. 対面での会話
2. LINEの個人チャット
3. LINEのグループチャット
4. LINE電話
5. LINEビデオ通話
6. LINEの友だち申請
7. InstagramのDM（ダイレクトメッセージ）
8. Instagramのストーリーへのコメントや反応
9. Instagramの投稿へのコメントやいいね
10. Instagramのインスタライブへのコメント
11. Instagramのフォロー
12. TwitterのDM（ダイレクトメッセージ）
13. Twitterのツイートへのリプライ（返信コメント）
14. Twitterのツイートのリツイート
15. Twitterのツイートへのいいね
16. Twitterのフォロー
17. Zoomなどオンライン会議ツールに常時画面ONで参加すること
18. Zoomなどオンライン会議ツールに常時画面OFFで参加すること
19. Zoomなどオンライン会議ツールに常時マイクONで参加すること
20. Zoomなどオンライン会議ツールに常時マイクOFFで参加すること

===== 選択肢 =====

1. ハードルがある
2. ややハードルがある
3. どちらともいえない
4. あまりハードルはない
5. ハードルはない



仲の良い人とのコミュニケーション手段のハードル

設問タイトル	: 仲の良い人とのコミュニケーション手段のハードル
回答者条件	: 全員
選択肢間ランダムイズ	: 項目側: 昇順/降順
表示形式	: ラジオボタン

Q8

MTS

必ラ

あなたは**仲の良い人**とコミュニケーションを取る（会話をする）際に、以下の項目に対してどの程度ハードルを感じますか。

それぞれの項目に対してあてはまるものを1つお選びください。

===== 項目 =====

1. 対面での会話
2. LINEの個人チャット
3. LINEのグループチャット
4. LINE電話
5. LINEビデオ通話
6. LINEの友だち申請
7. InstagramのDM（ダイレクトメッセージ）
8. Instagramのストーリーへのコメントや反応
9. Instagramの投稿へのコメントやいいね
10. Instagramのインスタライブへのコメント
11. Instagramのフォロー
12. TwitterのDM（ダイレクトメッセージ）
13. Twitterのツイートへのリプライ（返信コメント）
14. Twitterのツイートのリツイート
15. Twitterのツイートへのいいね
16. Twitterのフォロー
17. Zoomなどオンライン会議ツールに常時画面ONで参加すること
18. Zoomなどオンライン会議ツールに常時画面OFFで参加すること
19. Zoomなどオンライン会議ツールに常時マイクONで参加すること
20. Zoomなどオンライン会議ツールに常時マイクOFFで参加すること

===== 選択肢 =====

1. ハードルがある
2. ややハードルがある
3. どちらともいえない
4. あまりハードルはない
5. ハードルはない

II オンラインコミュニケーション・ SNSの利用について

設問タイトル : SNS利用実態
 回答者条件 : 全員
 選択肢間ランダムサイズ : 選択肢側 : ランダム表示 (14 ,15 以外)

Q9

MTX

必ラ

ここからは、オンライン・SNS関連のコミュニケーションについてお伺いします。

あなたのSNS・連絡ツールの利用状況についてお聞きします。

以下の項目それぞれについて、あてはまるものをすべてお選びください。

※「週に1回程度利用」と「毎日利用」は重複しないようにご回答ください。

===== 項目 =====

- | | |
|------------------------------------|-----------------------------|
| 1. いままで利用したことがあるもの | <input type="checkbox"/> MA |
| 2. 現在スマートフォンやタブレット、PCにインストールしているもの | <input type="checkbox"/> MA |
| 3. 週に1回程度利用しているもの | <input type="checkbox"/> MA |
| 4. 毎日利用しているもの | <input type="checkbox"/> MA |

===== 選択肢 =====

1. LINE
2. Twitter
3. Instagram
4. Facebook
5. Messenger
6. TikTok
7. Zenly
8. Snapchat
9. Microsoft Teams
10. Google Classroom
11. Google Meet (旧 : Hangouts Meet)
12. Google Chat
13. Zoom
14. その他
15. あてはまるものはない

SNSの利用理由

■LINE、Twitter、Instagram 各利用経験ありベース(Q9項目1=1or2or3)

設問タイトル : SNSの利用理由
 回答者条件 : 全員
 選択肢間ランダムサイズ : 選択肢側 : ランダム表示 (15 ,16 以外)
 表示形式 : ラジオボタン

Q10

MTM

必ラ

以下にあげたSNSについて、あなたが利用する理由は何ですか。
 あてはまるものをそれぞれお選びください。

※現在利用していない人は、利用していた当時の状況についてお知らせください。

===== 項目 =====

1. LINE
2. Twitter
3. Instagram

===== 選択肢 =====

1. 応援している有名人、著名人の情報を仕入れられるから
2. 友人知人、家族と連絡を取れるから
3. 友人知人など仲間同士で交流ができるから
4. 特定の誰かに向けて情報を発信しなくてよいから
5. いつでもどこにいても友人の情報が知ることができるから
6. 友人との会話のネタを収集できるから
7. 服・食べ物・ヘアスタイル・観光地などをリサーチしたいから
8. 友人に対する自分のイメージを確立したいから
9. 友人に対してマウントをとりたいから
10. 好きな人、興味のある人の嗜好を知り距離を縮めるきっかけにできるから
11. 共通の趣味がある人から話しかけてもらうきっかけとなるから
12. 共通の趣味がある人に話しかけるきっかけとなるから
13. 自分の趣味や好きなことを発信することで友達作りのきっかけにできるから
14. その人の趣味や好きなことを知ることによって友達作りのきっかけにできるから
15. その他

- ✖ 16. あてはまるものはない



プロフィールにおける意識

■LINE、Twitter、Instagram 各利用経験ありベース(Q9項目1=1or2or3)

設問タイトル	: プロフィールにおける意識
回答者条件	: 全員
選択肢ランダム化	: 選択肢側: ランダム表示 (10 ,11 以外)
表示形式	: ラジオボタン

Q11

MTM

必ラ

あなたが使用しているSNSのプロフィールに関して、どのような意識で設定や投稿を行っていますか。あてはまるものをすべてお選びください。

※現在利用していない人は、利用していた当時の状況についてお知らせください。

===== 項目 =====

1. LINEのプロフィール
2. LINE Musicの設定
3. Twitterのプロフィール
4. Instagramのプロフィール

===== 選択肢 =====

1. 自分には友人が多いことを知ってもらいたい
2. 呼んでもらいたい名前を知ってもらいたい
3. 自分と趣味が同じ人に興味を持ってもらいたい
4. 顔と名前が一致してもらいたい
5. 自分の生活の充実度をアピールしている
6. 自分が持っている世界観を知ってもらいたい
7. 自分の不安な気持ちに気づいてもらいたい
8. 自分のバックグラウンドを知ってもらいたい
9. 友人に対する自分のイメージを確立したい
10. その他
11. あてはまるものはない

プロフィール画像における意識

■LINE、Twitter、Instagram 各利用経験ありベース(Q9項目1=1or2or3)

設問タイトル : プロフィール画像における意識

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q12

MTM

必

あなたが使用しているSNSのプロフィールに関して、どのような画像を設定をしていますか。画像に写っているものをすべてお選びください。

※現在利用していない人は、利用していた当時の状況についてお知らせください。

===== 項目 =====

1. LINE
2. Twitter
3. Instagram

===== 選択肢 =====

1. 自分の顔マスクなし (正面・横顔)
2. 自分の顔マスクあり (正面・横顔)
3. 自分の後ろ姿
4. 自分の身体の一部
5. 恋人
6. 友人
7. 上記に当てはまらない人物
8. 幼少期の写真
9. キャラクター
10. 絵
11. テキスト・ロゴ
12. 風景
13. 料理
14. ペット
15. 動物 (ペット以外)
16. アバター
17. その他
18. 設定していない



会話形態とコミュニケーション相手

設問タイトル : 会話形態とコミュニケーション相手

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

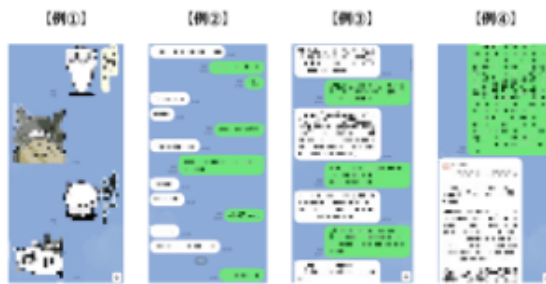
Q13

MTS

必

まず、以下の画像を御覧ください。

コミュニケーションの相手ごとに、どの画像が日常的に行っているメッセージのやり取りに近いか、それぞれ教えてください。



===== 項目 =====

1. 親
2. 先生
3. アルバイト・インターン先の上司
4. サークル/部活の先輩
5. サークル/部活の後輩
6. 友達
7. 親友

===== 選択肢 =====

1. 例① : スタンプのみ
2. 例② : 短文
3. 例③ : 中文
4. 例④ : 長文
5. メッセージをやり取りすることはない

文章量と会話の頻度の重視度(対等な人)

設問タイトル : 文章量と会話の頻度の重視度 (対等な人)

回答者条件 : 全員

Q14

SD

必

あなたは、**立場の対等な人**とコミュニケーションをとる際にどのような行動をしていますか。
以下の文章のうち、どちらか近い方をお選びください。

===== 項目 =====

左側：A

1. 【A】 チャットでの会話は一行のメッセージを多数送る
2. 【A】 チャットの文章は会話感覚で送る
3. 【A】 チャットの内容よりやり取りする頻度を重視する
4. 【A】 “おけ”や“り”などの略語を使用する
5. 【A】 スタンプや絵文字等を使用する
6. 【A】 チャットに気づいたらその場で返信する

右側：B

1. 【B】 チャットでの会話は長文のメッセージを1つ送る
2. 【B】 チャットの文章はメール感覚で送る
3. 【B】 チャットの内容を重視し、やり取りの頻度は気にしない
4. 【B】 略語を極力使用せず、丁寧な言葉を使用する
5. 【B】 スタンプや絵文字等を使用しない
6. 【B】 チャットに気づいても数時間放置する

===== 選択肢 =====

1. Aに近い
2. どちらかといえばAに近い
3. どちらかといえばBに近い
4. Bに近い

文章量と会話の頻度の重視度(目上の人)

設問タイトル : 文章量と会話の頻度の重視度 (目上の人)

回答者条件 : 全員

Q15

SD

必

あなたは、**目上の人**とコミュニケーションをとる際にどのような行動をしていますか。
以下の文章のうち、どちらか近い方をお選びください。

===== 項目 =====

左側：A

1. 【A】 チャットでの会話は一行のメッセージを多数送る
2. 【A】 チャットの文章は会話感覚で送る
3. 【A】 チャットの内容よりやり取りする頻度を重視する
4. 【A】 “おけ”や“り”などの略語を使用する
5. 【A】 スタンプや絵文字等を使用する
6. 【A】 チャットに気づいたらその場で返信する

右側：B

1. 【B】 チャットでの会話は長文のメッセージを1つ送る
2. 【B】 チャットの文章はメール感覚で送る
3. 【B】 チャットの内容を重視し、やり取りの頻度は気にしない
4. 【B】 略語を極力使用せず、丁寧な言葉を使用する
5. 【B】 スタンプや絵文字等を使用しない
6. 【B】 チャットに気づいても数時間放置する

===== 選択肢 =====

1. Aに近い
2. どちらかといえばAに近い
3. どちらかといえばBに近い
4. Bに近い

>

オンラインコミュニケーション関連実態の検証

設問タイトル : オンラインコミュニケーション関連実態の検証
 回答者条件 : 全員
 選択肢間ランダムイズ : 項目側 : ランダム表示
 表示形式 : ラジオボタン

Q16

MTS

必ラ

あなたがオンラインで行っているコミュニケーション関連の**行動**について教えてください。
 以下の各項目に対して、ご自身にそれぞれどの程度あてはまりますか。

===== 項目 =====

1. 仲の良い人と長時間電話（3時間以上）をしたことがある
2. 既読をつけたくないのであえて既読をつけない形でメッセージを読んだことがある
3. 友達に対して長文を打つときは一文が長くなりすぎないように、何回かに分けて送る
4. 電話を繋いだが、気づいたら会話以外の行動（SNSや宿題、食事など）をしていたことがある
5. ボイスメッセージでやり取りをしたことがある
6. 親しい友人とのビデオ通話は基本的に画面オフである
7. チャットなどで相手の感情を読み間違えて喧嘩になったことがある
8. 親しい友人機能などを使い、見せる顔を使い分けている
9. ビデオ通話では対面のときよりも身振り手振りを大きくして話している
10. 常時携帯を触っていても、数時間開けての返信は日常茶飯事である
11. ストーリーで気になる事柄があれば親しくない人でも反応する
12. SNSの投稿やストーリーをきっかけにリアル場で初対面の人に話しかけたことがある
13. SNSの投稿やストーリーをきっかけにオンラインの場で初対面の人に話しかけたことがある
14. チャットは、リアルタイムで会話と同じ感覚で行っている
15. チャットのやり取りの中で、「うんうん」など相槌の言葉を挟んでいる

===== 選択肢 =====

1. あてはまる
2. ややあてはまる
3. どちらともいえない
4. あまりあてはまらない
5. あてはまらない

オンラインコミュニケーション関連意識の検証

設問タイトル : オンラインコミュニケーション関連意識の検証
 回答者条件 : 全員
 選択肢ランダム表示 : 項目側 : ランダム表示
 表示形式 : ラジオボタン

Q17

MTS

必ラ

あなたがオンラインで行っているコミュニケーション関連の意識について教えてください。
 以下の各項目に対して、ご自身にそれぞれどの程度あてはまりますか。

===== 項目 =====

1. ビデオ通話で画面ONは疲れることがある
2. 文章の長さは相手に対する誠意の表れだと思う
3. LINEは会話が途切れたら、再開するのが難しい
4. InstagramのDMはストーリーなどを起点に会話を行うため、話を継続する必要がない
5. スタンプや絵文字などから相手の感情を読み取ることが重要である
6. チャットでは文の長さではなくやりとりの頻度を重視する
7. 既読は立派な「返信」である
8. 来たメッセージに瞬時に返信するのは気持ち悪いと思われるのではないかと思っている
9. 既読をつけたら何かしら返信しなくてはいけないと思っている
10. 仲のいい人との長時間電話であれば無言の時間があっても気にならない
11. ビデオ通話で画面OFFの人に対して不信感が募る
12. 日常的にチャットを行っている人数を気にする
13. 目上の人にスタンプを使うのは失礼に当たるのではないかと思っている
14. ビデオ通話では「リアル会話」と同様の満足感を得ることができる
15. ストーリーを起点に話しかけるのは、リアルでその場で気軽に声をかけるのと同じ感覚である
16. 未読無視は、話気づいていなかったことと同義である
17. 投稿に「いいねを押す＝同意」の意味合いが強く、リアルな場での頷きと同じである
18. 投稿に「いいねを押す＝保存」の意味合いである
19. Instagramのストーリーにスタンプやいいねを押すのは自分がその情報に対して関心があることの証である
20. DM (ダイレクトメッセージ) のコメントへのいいねは返す言葉はないが、しっかり読みましたという証である
21. LINEのメッセージへのリアクション機能を押すことは、通知を送るほどではないが、見たという足跡である
22. コミュニケーションはリアルで会うよりもテキストのほうが話しやすい
23. 未読無視は会話のテクニクである
24. 自分はオンラインでのコミュニケーションが得意だと思う

===== 選択肢 =====

1. あてはまる
2. ややあてはまる
3. どちらともいえない
4. あまりあてはまらない
5. あてはまらない



Ⅲ リアル（オフライン）コミュニケーション について

リアルコミュニケーションの欲求

設問タイトル : リアルコミュニケーションの欲求

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q20

MTS

必

あなたは以下の人々とリアル（オフライン）で会う頻度について、現状と比較して今後どの様にしていきたいですか。
以下の項目それぞれについて、あてはまるものを1つずつお選びください。

===== 項目 =====

1. 中学校の友人（先輩/後輩含む）
2. 高校の友人（先輩/後輩含む）
3. 大学のゼミの友人（先輩/後輩含む）
4. 大学のサークル・部活の友人（先輩/後輩含む）
5. 大学で取っている授業が同じ友人
6. アルバイト・インターン先の同僚
7. SNSで繋がっている人
8. 学外の活動の友人

===== 選択肢 =====

1. 増やしたい
2. やや増やしたい
3. どちらともいえない
4. やや減らしたい
5. 減らしたい

>

リアルコミュニケーション関連実態の検証

設問タイトル : リアルコミュニケーション関連実態の検証
 回答者条件 : 全員
 選択肢ランダム表示 : 項目側 : ランダム表示
 表示形式 : ラジオボタン

Q21

MTS

必ラ

あなたがリアル（オフライン）で行っているコミュニケーション関連の行動について教えてください。
 以下の各項目に対して、ご自身にそれぞれの程度あてはまりますか。

===== 項目 =====

1. 実際に大学に行ってもほとんど人と話さないで帰ることが多い
2. 「り」や「おけ」などチャットで主に使う省略語も友人との会話の中で使う
3. 一緒にいるが無言の状態でいることがある
4. 会話の内容は、SNS上で知り得た内容について話すことが多い
5. 大学の授業中に一緒に座る人はいるが、休み時間は1人である
6. 大学で会ったら挨拶を交わす程度の友人（=ヨッ友）がいる
7. 友達歴が長い人と最近出会った人では自分の見せる顔は違う
8. 大学内にいても会話の基本はチャットなどのテキストベースである
9. 友人が身につけている服やバック、髪型などにまつわる話をする
10. スマホや持ち物に好きなステッカーなどを貼って自分の好きなもの主張する
11. 大学に行っても常に同じ友人と行動することが多い
12. コロナ禍で限られたリアルの出合いを大事にするためゼミなど限定的な空間の人と仲良い
13. SNSで知り合った友人とリアルで会うことがある
14. 大学の授業中は1人だが、休み時間は友達と過ごす

===== 選択肢 =====

1. あてはまる
2. ややあてはまる
3. どちらともいえない
4. あまりあてはまらない
5. あてはまらない

リアルコミュニケーション関連意識の検証／友人コミュニケーション観

設問タイトル : リアルコミュニケーション関連意識の検証
 回答者条件 : 全員
 選択肢ランダム : 項目側 : ランダム表示
 表示形式 : ラジオボタン

Q22

MTS

必ラ

あなたがリアル（オフライン）で行っているコミュニケーション関連の意識について教えてください。
 以下の各項目に対して、ご自身にそれぞれどの程度あてはまりますか。

===== 項目 =====

1. どんなに仲のいい人とも直接対面で話すことにハードルを感じる
2. 顔を合わせることで人との仲は深まると思う
3. 大人数が集まって会話することにハードルを感じる
4. リアルの場で友人がいなくてもハードルなく過ごせる
5. 顔を合わせてのグループワークの方がオンラインと比較して効率が良いと思う
6. オンライン上で話していた会話の続きを行うようにしている
7. SNS上と対面したときの印象に違和感を感じる
8. SNSで出会った人とリアルで会うのは躊躇する
9. オフラインで会うのは、SNSの上でのコミュニケーションの延長線上である
10. コミュニケーションはテキストよりもリアルのほうが取りやすい
11. コミュニケーションはビデオ通話よりもリアルのほうが取りやすい
12. 無言の状態と一緒にいても苦に感じない方だ
13. 自分はリアル（オフライン）でのコミュニケーションが得意だと思う
14. 自分は同世代と比較して友人が多いと思う

===== 選択肢 =====

1. あてはまる
2. ややあてはまる
3. どちらともいえない
4. あまりあてはまらない
5. あてはまらない

設問タイトル : 友人コミュニケーション観

回答者条件 : 全員

Q23

BF

必

ここまでの質問を踏まえてお伺いします。
 あなたが友達作りや友人とのコミュニケーションにおいて心がけていることを教えてください。
 あなたなりのコミュニケーションに対する考え方やツールの使い方、持論などご自由にお書きください。

IV 定点観測

「最近1年間の日本」を代表する著名人／好きな広告・嫌いな広告

設問タイトル : 「最近1年間の日本」を代表する著名人

回答者条件 : 全員

Q24

SF

必

ここからは最近1年間を振り返ってお答えください。
最近1年間を代表する人物について伺います。

あなたが、「最近1年間の日本」を代表する著名人をひとりだけ選ぶとすると、誰が思い浮かびますか。
あなたが思い浮かべる「この1年間の日本の顔」を、具体的な個人名でお知らせください。

※回答は具体的な個人名でひとりだけお答えください。

1.

設問タイトル : 好きな広告/嫌いな広告

回答者条件 : 全員

Q25

SF

必

ここからは、あなたと広告の関わりについて伺います。

最近1年間の広告の中で、あなたが好きな広告、嫌いな広告をそれぞれひとつずつ挙げてください。

※回答は具体的にお答えください。

【好きな広告】

1. 2. 3.

【嫌いな広告】

4. 5. 6.

広告関心／広告関連価値観

設問タイトル : 広告関心

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q26

SA

必

あなたは、普段、関心を持って広告を見る方ですか。
次の中からあなたのお気持ちに最も近いものをひとつだけお選びください。

1. とても関心を持って見る
2. まあ関心を持って見る
3. どちらともいえない
4. あまり関心を持って見ていない
5. 全く関心を持って見ていない

設問タイトル : 広告関連価値観

回答者条件 : 全員

Q27

SD

必

以下に挙げた広告に関する事柄について、AとBどちらかあなたのお気持ちに近い方をそれぞれお選びください。

===== 項目 =====

左側 : A

1. 【A】 最近の広告はとても興味を引かれるものが多い
2. 【A】 広告が伝える情報は役に立つ
3. 【A】 広告は面白ければいい
4. 【A】 広告関係の職業には将来携わってみたい
5. 【A】 現在の広告業（広告代理店など）は最先端の情報産業だと思う

右側 : B

1. 【B】 最近の広告はくだらない広告が多い
2. 【B】 広告が伝える情報は信用できない
3. 【B】 広告は商品やサービスの内容を伝えればいい
4. 【B】 広告関係の職業にはあまり興味がない
5. 【B】 現在の広告業（広告代理店など）は最先端の情報産業とはいえない

===== 選択肢 =====

1. Aの方
2. Bの方

性別／サークル・部活所属

設問タイトル : 性別

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q28

SA

必

最後に、あなたご自身のことについて伺います。
あなたの性別を教えてください。

1. 男性
2. 女性
3. どちらでもない
4. 回答しない

設問タイトル : サークル/部活所属

回答者条件 : 全員

表示形式 : ラジオボタン

Q29

SA

必

あなたは、現在サークルや部活に所属していますか。

1. 所属している
2. 所属しているが、やめた
3. 入学当時から所属していない